

令和3年度文化芸術による子供育成総合事業-巡回公演事業-公演団体一覧【Fブロック】

【A区分・B区分団体】

ブロック	分野	種目	公演団体名	対象学年				企画名	演目/企画	複数年度実施
				小(低)	小(中)	小(高)	中			
F	音楽	オーケストラ等	札幌交響楽団	○	○	○	○	札幌ジュニアクラシック〜オーケストラと遊ぼう！〜	<ul style="list-style-type: none"> ■「シュトラウス/ラデツキー行進曲 ■モーツァルト/セレナード第13番ト長調K.525「アイネ・クライネ・ナハトムジーク」第1楽章 ■チャイコフスキー/バレエ「くるみ割り人形」より「花のワルツ」 ■「楽器体験コーナー: 歌劇「カルメン」より「トリアドル」 ■「指揮者体験コーナー: ハンガリー舞曲第5番」 ■「フラームス/ハンガリー舞曲第5番 ■「みんなで歌おう〜訪問校校歌」 ■外山雄三/管弦楽のためのラフノディ 等 	
F	音楽	オーケストラ等	東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団	○	○	○	○	「東京シティ・フィルと一緒にオーケストラの響きを楽しもう！」	<p>【共通】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆杉本竜一/ビリーブ ◆菅野よう子/花は咲く ◆シベリウス/交響詩「フィンランディア」 ◆各学校校歌(オーケストラ・アレンジバージョン) <p>【小学校】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ピゼー/歌劇「カルメン」より前奏曲 ◆フラームス/ハンガリー舞曲第5番 <p>【中学校】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ロッシェニ/歌劇「ウィリアム・テル」より「スイス軍の行進」 ◆ベートーヴェン/交響曲第5番「運命」より第1楽章 等 	
F	音楽	音楽劇	ミラマーレ・オペラ	○	○	○	○	オペラ「てかがみ」戦争と昭和の記憶を風化させないために	オペラ「てかがみ」 作曲:池辺晋一郎 台本:平石耕一 演出:三浦安浩 振付:三浦奈綾 構成:松山郁雄	
F	演劇	児童劇	劇団うりんこ	○	○	○	○	学校ウサギをつかまえる	「学校ウサギをつかまえる」 原作:岡田淳(「学校ウサギをつかまえる」借成社) 脚本/演出:田辺剛(下鴨車窓) 舞台美術:方勝 衣装:木場絵里香 音楽/音響:ノノヤママナコ 照明:四方あさお 振付:下出祐子	
F	演劇	児童劇	有限会社 劇団かかし座	○	○	○	-	Wonder Shadow Labo (よみ)ワンダー シャドウ ラボ	「Wonder Shadow Labo」 脚本・構成・演出/後藤圭 「シエトの冒険」台本/若林一郎 音楽/石川洋光 児童参加プラン(脚本・構成・演出変更、監修)/太宰久夫、後藤圭 舞台美術/齋藤浩樹 衣装/中矢恵子 共演児童衣装/小林巨和 振付/楠原竜也 児童参加部分の振付/神崎由布子 音響/山北史郎(山北舞台音響) 照明/坂本義美(龍前舞台照明研究所) 影絵美術/劇団かかし座美術部、小田純治、小島直子、とうたいよう	
F	演劇	児童劇	株式会社 劇団芸優座	○	○	○	-	おしばいって、おもしろい!	『一休さん』二幕四場 作:平塚仁郎 演出:村田里絵	R2 (継続)
F	演劇	演劇	劇団俳小	○	○	○	○	トキワ荘の夏	『トキワ荘の夏』 作・演出/竹内一郎 舞台美術/内山勉 照明プラン/竹井崇 音響プラン/射場重明 音楽/歌唱指導/平岩佐和子 衣装デザイン/五十嵐博子 演出助手/勝山了介 演出補/勝山了介 舞台監督/手塚耕一	
F	演劇	ミュージカル	劇団ショーマンシップ	○	○	○	○	現代の子供たちへ伝えたい! 世界名作劇場	「ノートルダム物語」 原作:ヴィクトル・ユゴー 脚色・演出:市岡洋 音楽:山浦弘志 振付:近藤勇人 パントマイムコーディネート:TEN-SHO	
F	舞踊	バレエ	小林紀子バレエ・シアター	○	○	○	○	～ようこそ! バレエの世界へ!～	メイン演目『ソリテイル』 振付:ケネス・マクミラン(英国) 作曲:マルコム・アーノルド(英国) 初演:1956年6月7日 サドラーズ・ウェルズ・バレエ団(英国) その他演目 ①Movement Caprice、②アタックtoバレエ ③コート・ダンス・バレエ	
F	舞踊	現代舞踊	特定非営利活動法人 国際文化交流促進協会 カルティベイト	○	○	○	○	-日韓トップダンサー夢の競演- 『これがヒップホップダンス!』	-日韓トップダンサー夢の競演- 『これがヒップホップダンス!』 企画/制作:堅田浩巳、堅田政明 構成/演出:今城裕治 振付:江頭耕治 監修:姉小路公孝	
F	伝統芸能	歌舞伎・能楽	大蔵流狂言 山本会	-	○	○	-	教科書に載っている狂言「柿山伏」「附子」	■狂言「柿山伏」 ■狂言「附子」	
F	伝統芸能	歌舞伎・能楽	一般社団法人三宅狂言会	○	○	○	○	みんなが主役! 狂言「茸(くさびら)」	■狂言「盆山」 ■狂言「茸」	
F	伝統芸能	邦楽	津軽三味線 あべや	○	○	○	○	津軽三味線・民俗芸能 邦楽ユニットLIVE!	<ul style="list-style-type: none"> ①白狐の嫁入り(オープニング演出) ②妖気太鼓(和太鼓) ③輪五(津軽三味線と和太鼓) ④竹風(尺八) ⑤嵐(津軽三味線と尺八) ⑥津軽三味線曲弾き対決(津軽三味線) ⑦関東一番太鼓(和太鼓) ⑧体験/太鼓教室(和太鼓体験) ⑨民謡:よさこい節(四国)等 ⑩地元の民謡 ⑪体験/牛深ハイヤ節 ⑫安来節 ⑬江戸寿獅子舞 ⑭体験/ソーラン節 ⑮校歌合奏 ⑯津軽じょんがら節 ⑰「フィナーレ」銭太鼓 	
F	伝統芸能	演芸	関西演芸協会	○	○	○	○	上方演芸寄席	■漫才 上方漫才師による漫才 ■寄席囃子の紹介と実演 ■上方落語 ■大喜利 ■色物(日本手品、太神楽、等々)上方芸能を主体にした寄席の色物 ■はめもの落語(上方落語特有の珍しいはめもの落語の実演、寄席囃子も高座横で実演) 演目:七度狐(しちどきつね)	
F	メディア芸術	メディアアート等	WOW	○	○	○	-	BAKERU ― デジタルアートで「体感」する郷土芸能の世界 ―	BAKERUは東北に古くから伝わる4つの郷土芸能(なまはげ、早乙女、鹿踊、加勢鳥)をモチーフにした、体験型のデジタルアート作品です。スクリーンの前に立って顔に体験用のお面をつけると自分の姿が変化し、それぞれの芸能の世界観で様々な体験ができます。現代的な視点と新しい表現を通して伝統文化に触れることで、その奥深さを広く知ってもらうことを目的としています。 1日目【芸能実演とワークショップ】 2日目【デジタルアート体験】	

【C区分団体】

B・C・D・F	音楽	オーケストラ等	ザ・カレッジ・オペラハウス管弦楽団	○	○	○	○	♪心に響くハーモニー オペラハウス専用オーケストラで聴くオペラの名曲!	<ul style="list-style-type: none"> ●ピゼー/歌劇「カルメン」より 前奏曲 ●楽器紹介 ●マスカーニ/歌劇「カヴァレリア・ルスティカーナ」より間奏曲 ●オペラ・アリア ●校歌合奏 ●指揮者体験コーナー ピゼー/歌劇「カルメン」より 前奏曲 ●共演コーナー 杉本 竜一/ビリーブ ●チャイコフスキー /バレエ組曲「くるみ割り人形」より 「花のワルツ」 ●シュトラウス1世 /ラデツキー行進曲 等 	R2
D・E・F	演劇	児童劇	劇団うりんこ	○	○	○	○	ともだちやーあいつもともだちー	「ともだちやーあいつもともだちー」 原作:内田麟太郎(「ともだちや」「あいつもともだち」「ともだちごっこ」借成社) 脚本・演出:佃 典彦(日越遊撃隊) 美術:青木拓也 衣装:木場絵里香 音楽:内田アダチ 音響:椎名KANS 振付:下出祐子	

※新型コロナウイルス感染症拡大予防対策については、実施決定後に令和3年4月以降の状況及び令和3年度予算等を勘案し、文化庁(事務局)、実施団体、実施校間において、必要事項を検討・調整の上で実施予定です。このため、各企画の出演希望調書では通常規模の公演を想定した企画内容を記載しています。

※複数年度実施欄に「R1」の記載がある団体は令和元年度から、「R2」の記載がある団体は令和2年度から、「R3」の記載がある団体は令和3年度から3年間同じブロックで公演を行う団体です。

※<http://www.kodomogeijutsu.go.jp/junkai/kouen.html>から、団体のホームページや現在実施されている令和2年度の情報を閲覧することができます。

巡回プログラム	A・B区分団体															C区分団体	
	F218	F223	F312	F402	F404	F1603	F501	F603	F706	F805	F912	F936	F1109	F1315	F1502	K256	K430
	札幌交響楽団	東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団	ミラマレー・オペラ	劇団うりんこ	有限会社劇団ゆかし屋	株式会社劇団芸術座	劇団俳小	劇団ショーマンシップ	小林聡子バレエ・シアター	特定非営利活動法人国際文化交流促進協会カルティバイト	大蔵流狂言 山本会	一般社団法人三宅狂言会	津軽三味線 あべや	間寛平芸術協会	WOW	ザ・カレッジ・オペラハウス管弦楽団	劇団うりんこ
オーケストラ等	オーケストラ等	音楽劇	児童劇	児童劇	児童劇	演劇	ミュージカル	バレエ	現代舞踊	歌舞伎・能楽	歌舞伎・能楽	F	F	F	B/C/D/F	D/E/F	
前日仕込みの有無	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし	あり	なし	あり	なし	なし	あり	なし	なし
10月6日	水																
10月7日	木																
10月8日	金																
10月9日	土																
10月10日	日																
10月11日	月																
10月12日	火																
10月13日	水								●								
10月14日	木																
10月15日	金																
10月16日	土																
10月17日	日			●													
10月18日	月																
10月19日	火																
10月20日	水																
10月21日	木																
10月22日	金																
10月23日	土																
10月24日	日			●													
10月25日	月																
10月26日	火																
10月27日	水																
10月28日	木																
10月29日	金																
10月30日	土																
10月31日	日			●													
11月1日	月																
11月2日	火																
11月3日	水																
11月4日	木																
11月5日	金																
11月6日	土			●													
11月7日	日	●		●													
11月8日	月																
11月9日	火																
11月10日	水																
11月11日	木																
11月12日	金																
11月13日	土																
11月14日	日			●													
11月15日	月		●														
11月16日	火																
11月17日	水																
11月18日	木																
11月19日	金																
11月20日	土																
11月21日	日			●		●											
11月22日	月																
11月23日	火																
11月24日	水																
11月25日	木																
11月26日	金																
11月27日	土																
11月28日	日																
11月29日	月																
11月30日	火																
12月1日	水																
12月2日	木																
12月3日	金																
12月4日	土																
12月5日	日			●													
12月6日	月																
12月7日	火																
12月8日	水																
12月9日	木																
12月10日	金																
12月11日	土																
12月12日	日																
12月13日	月																
12月14日	火	●															
12月15日	水																
12月16日	木																
12月17日	金																
12月18日	土																
12月19日	日																
12月20日	月																
12月21日	火																
12月22日	水																
12月23日	木																
12月24日	金																
12月25日	土																
12月26日	日																
12月27日	月																
12月28日	火																
12月29日	水																
12月30日	木																
12月31日	金																
1月1日	土																
1月2日	日																
1月3日	月																
1月4日	火																
1月5日	水																
1月6日	木																
1月7日	金																
1月8日	土																
1月9日	日																
1月10日	月																
1月11日	火																
1月12日	水																
1月13日	木																
1月14日	金																
1月15日	土																
1月16日	日																
1月17日	月																
1月18日	火																
1月19日	水																
1月20日	木																
1月21日	金																
1月22日	土																
1月23日	日																
1月24日	月																
1月25日	火																
1月26日	水																
1月27日	木																
1月28日	金																
1月29日	土																
1月30日	日																
1月31日	月																

VI 令和3年度「文化芸術による子供育成総合事業出演希望調書(実演芸術)

分野, 種目 (該当する種目に○を付してください。)

分野	種目
【音楽】	合唱, <input checked="" type="checkbox"/> オーケストラ等, 音楽劇
【演劇】	児童劇, 演劇, ミュージカル
【舞踊】	バレエ, 現代舞踊
【伝統芸能】	歌舞伎・能楽, 人形浄瑠璃, 邦楽, 邦舞, 演芸

申請する区分に, ○を付してください。

A区分のみ・A区分とB区分の両方・C区分

複数申請の有無(該当する方に○を付してください。)

あり・なし

複数の企画が採択された場合の実施体制(該当する選択肢のいずれかに○を付してください。)

- (1) 公演の実施時期が重複しても, 複数の企画を実施可能
 (2) 公演の実施時期が重複しなければ, 複数の企画を実施可能
 (3) 提案したいずれか1企画のみ実施可能
 (4) その他()

芸術文化団体の概要

ふりがな	こうえきざいだんほうじん さっぽろこうきょうがくだん		
制作団体名	公益財団法人 札幌交響楽団		
代表者職・氏名	理事長 広瀬兼三		
制作団体所在地 (最寄り駅・バス停)	〒064-0931 札幌市中央区中島公園1番15号札幌コンサートホール内 最寄駅:札幌市営地下鉄南北線 中島公園駅		
電話番号	011-520-1771	FAX番号	011-520-1772
ふりがな	さっぽろこうきょうがくだん		
公演団体名	札幌交響楽団		
代表者職・氏名	理事長 広瀬兼三		
公演団体所在地 (最寄り駅・バス停)	〒064-0931 札幌市中央区中島公園1番15号札幌コンサートホール内 最寄駅:札幌市営地下鉄南北線 中島公園駅		
制作団体 設立年月	昭和36年 7月		
制作団体 組織	役員 理事長 広瀬兼三 副理事長 田中良治、藤田久雄 専務理事 鳥居和比徒 他理事16名/監事2名/評議員20名	団体構成員及び加入条件等 首席指揮者 マティアス・パーメルト 入団条件:一般公募のオーディションを実施。楽団員過半数の賛成票を得た者について選考委員会で協議、理事会決定。事務局長多賀登、事務局員18名(ステージスタッフ含む)	
事務体制の担当	<input checked="" type="checkbox"/> 専任・他の業務と兼任	本事業担当者名	事業部 種池純子
経理処理等の 監査担当の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有・無	経理責任者名	総務営業部長 庄司寿子

制作団体沿革	<p>1961年7月に札幌市民交響楽団として発足。翌年3月には財団法人札幌交響楽団となり、2009年10月に公益財団法人へ移行。北海道唯一のプロオーケストラとして「札幌」の愛称で親しまれる。創立60周年を前に、より多くの道民に愛されるべく意欲的な活動を続けている。</p> <p>現在の指揮者体制は、首席指揮者 マティアス・バーメルト、名誉音楽監督 尾高忠明、友情客演指揮者 広上淳一、指揮者 松本宗利音を擁している。</p>		
学校等における公演実績	<p>札幌市内全小学6年生を対象とした音楽鑑賞教室「Kitara ファーストコンサート」(札幌市主催/11公演) ※平成16年度より継続実施、年間約20,000名が参加</p> <p>その他、小中高生を対象とした音楽鑑賞教室、楽器講習会、ワークショップ等を毎年多数実施しています。</p> <p>※令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響で多くの当該公演が中止となりました。その代替として、演奏や音楽教育を目的としたレクチャーの動画を作成し、無料公開する活動を展開しています。</p>		
特別支援学校における公演実績	<p>北海道内の特別支援学校で、毎年6校でのアンサンブルコンサートを実施しています。公演実施の際は、各学校からの要望や児童生徒の様子を詳細に確認し、開催校ごとに楽器編成や演奏曲目を調整することはもちろん、楽団員が趣向を凝らした構成、内容で実施しています。</p> <p>※平成16年度より継続実施</p>		
参考資料の有無	A	申請する演目のチラシパンフレット等	有 ・ 無
		申請する演目のDVDまたはWEB公開資料	有 ・ 無
		※公開資料有の場合 URL	
	※閲覧に権限が必要な場合のIDおよびパスワード	ID: PW:	
	Aの提出が困難な場合	今回申請する演目に近い演目で公演の様子がわかる内容のDVDまたはWEB公開資料	有 ・ 無
		※公開資料有の場合 URL	
※閲覧に権限が必要な場合のIDおよびパスワード		ID: PW:	

公演・ワークショップの内容

【公演団体名 札幌交響楽団】

対象	小学生(低学年・中学年・高学年)・中学生				
企画名	札幌ジュニアクラシック～オーケストラと遊ぼう!～				
本公演演目 原作/作曲 脚 本 演出/振付	<p>J.シュトラウス/ラデツキー行進曲 ≪楽器紹介コーナー～弦楽器≫ モーツァルト/セレナード第13番ト長調 K.525「アイネ・クライネ・ナハトムジーク」第1楽章 ≪楽器紹介コーナー～木管・金管・打楽器&ハープ≫ チャイコフスキー/バレエ「くるみ割り人形」より“花のワルツ” ≪楽器体験コーナー:歌劇「カルメン」より“トレアドール”≫ ≪指揮者体験コーナー:ハンガリー舞曲第5番≫ ブラームス/ハンガリー舞曲第5番 ≪みんなで歌おう～訪問校校歌≫ 外山雄三/管弦楽のためのラブソディ</p>				
著作権	制作団体が 所有	○	制作団体以外が所有する事 項が含まれる	有	(制作団体以外が所有す る事項が含まれる場合) 許諾の有無
演目概要	<p>☆ラデツキー行進曲 会場の皆さんの手拍子と共に、お馴染みのメロディーで楽しいコンサートが始まります!</p> <p>☆楽器紹介コーナーその①:弦楽器～「アイネ・クライネ・ナハトムジーク」第1楽章 オーケストラを構成する全ての楽器を順番に紹介していきます。まずは4種類の弦楽器から。それぞれの音色の違いを感じて頂いてから、それらが一体となった時の音の重なりや役割がよくわかるように、弦楽合奏曲を聴いていただきます。</p> <p>☆楽器紹介コーナーその②:管打楽器&ハープ～「くるみ割り人形」“花のワルツ” 次に管楽器と打楽器です。個性豊かな音色や音の出る仕組みを持つ木管楽器、唇を震わせて音を出す金管楽器、たくさんの打楽器について、それぞれの魅力を最大限に発揮できるメロディーと演出でのパフォーマンスをお楽しみください。最後に登場する子どもたちに大人気のハープをご紹介した後、その華麗なカデンツァで始まる「花のワルツ」をお贈りして、各楽器のおさらいです。</p> <p>☆楽器体験コーナー:歌劇「カルメン」“トレアドール” 学校でも身近な大太鼓とシンバルの奏者として、子どもたちの代表者にオーケストラ演奏に参加して頂きます。楽団の奏者が側に付いて指導しますので、どなたでも楽しく体験できます。</p> <p>☆指揮者体験コーナー:ハンガリー舞曲第5番 オーケストラの演奏に欠くことのできない、最後に紹介する演奏家が「指揮者」です。オーケストラ演奏で、ただ一人音を出さずに、手にした指揮棒でたくさんの演奏者に指示を出し、音楽を奏でます。子どもたちの代表者に、実際にオーケストラを指揮してもらい、誰もが聴いたことのある「ハンガリー舞曲」がどんな風になるのかを楽しんでいただきます。</p>				

公演時間(約75分)

	<p>☆みんなで歌おう！:訪問校校歌 訪問校の校歌をオーケストラ伴奏にアレンジして、子どもたちの合唱と共演します。豪華なフルオーケストラの響きで、いつも歌っている校歌がいつもより素敵に聞こえることでしょう。</p> <p>☆管弦楽のためのラブソディ プログラムの最後を飾るのは、日本民謡のメロディーと西洋オーケストラの鮮やかな響きが融合したこの作品です。拍子木やウチワ太鼓、締太鼓、チャンチキなど、日本の伝統打楽器が大活躍するリズムカルで即興的な雰囲気、コンサートのフィナーレを華やかに締めくくります。</p>		
演目選択理由	<p>オーケストラやクラシック音楽というと、どこか敷居が高いような、かしこまった雰囲気、緊張してしまう方が多いと思いますが、本来「音楽」は単純に楽しむためのものです。初めてオーケストラを実際に目の前にする子どもたちにも受け入れてもらえるように、誰もが聴いたことのあるような世界各国の名曲をセレクトし、楽しい解説や、子どもたちが体験できるコーナーを交えながら演奏することで、最後まで集中して参加できるような公演内容としています。</p>		
児童・生徒の共演，参加又は体験の形態	<p>♪みなさんの手拍子でコンサート開始！～冒頭の「ラデツキー行進曲」は、演奏に合わせて手拍子を。楽しいコンサートはみんなで一緒に作るもの、という雰囲気になります。</p> <p>♪楽器体験コーナー～子どもたちの代表者に、大太鼓とシンバル奏者としてオーケストラ演奏に参加して頂きます。</p> <p>♪指揮者体験コーナー～オーケストラ演奏の重要な存在「指揮者」にチャレンジして頂きます。</p> <p>♪みんなで歌おう～訪問校の校歌をフルオーケストラ伴奏にアレンジして、子どもたちの合唱と共演します。</p>		
出演者	<p>指揮とお話:円光寺雅彦【2021年11月9日～11月13日】 松本宗利音【2021年12月14日～12月18日】 管弦楽:札幌交響楽団(2管10型)</p>		
公演出演予定者数 (1公演あたり)	<p>出演者: 59名 スタッフ: 9名 合計: 68名</p>	機材等 運搬方法	積載量 4t、2t 車長 最大9.47m 台数 各1台(計2台)

公演に当たっての 会場条件	実施条件等確認書①をご確認ください。					
会場設営の所要 時間(タイムスケ ジュール)の目 安	前日仕込み(原則として無) 会場設営の所要時間(2 時間程度)					
	到着 時	仕込み 9時～11時	本公演 13時半～15時	内休憩 無し	撤去 15時～17時	退出 17時
※本公演時間の目安は、午後1時乃至1時30分からの概ね2時限分程度です。						
児童・生徒 の参加可能人数	ワークショップ	実施校に合わせて対応いたします。				
	本公演	実施校に合わせて対応いたします。				
ワークショップ 実施形態 及び内容	実施形態:体育館や多目的スペースなど、広い会場に集まって実施します。なるべくステージ上ではなく、児童生徒と同じフロアで、可能な限り近い距離で演奏やお話をします。 内容:アンサンブル演奏や各楽器のソロ演奏の鑑賞と、各楽器の歴史とその構造、オーケストラでの役割などのレクチャーを通して、オーケストラメンバーと交流します。					
ワークショップ 実施形態の意図	演奏の鑑賞を通して、自分の気持ちを表現することや、コミュニケーションの重要性を感じてもらったり、音楽家という職業について知ってもらうことで、何か自分の好きなことを見つけること、努力を続けていくことの大切さを伝えたいと考えています。 また、ワークショップで訪問する演奏者個人に親しみを持ってもらうことで、様々な演奏者が集まって「オーケストラ」という集団を構成していることを理解し、興味を持って本公演に参加してもらえることを目的としています。					
特別支援学校で の実施における 工夫点	原則として同じプログラムで実施します。但し、児童生徒の障がいの程度や状態を詳しくお聞きして、注意点や要望の確認を普通校での実施以上に入念に準備するとともに、お話や進行の方法で柔軟に対処できるよう、工夫しています。					
実施可能時期	実施可能時期スケジュール表をご確認ください。					

令和3年度 文化芸術による子供育成総合事業（巡回公演） 札幌交響楽団

指揮 円光寺 雅彦
松本 宗利音

コンサートマスター 田島 高宏*

1stヴァイオリン	飯村 真理 赤間 さゆら 井上 澄子 岡部 亜希子 河邊 俊和 高木 優樹 竹中 遥加 テハバスクアーレヴァインチェンツォ 橋本 幸子 三原 豊彦	フルート	川口 晃 福島 さゆり
		オーボエ	関 美矢子 岩崎 弘昌 宮城 完爾
		クラリネット	三瓶 佳紀 白子 正樹

2ndヴァイオリン	桐原 宗生* 小林美和子 熊谷 勇大 佐藤 郁子 多賀 万純 鶴野 紘之 土井 奏 富田麻衣子 中村菜見子 福井 岳雄 山下 暁子	ヴァイオリン	坂口 聡 村上 敦 夏山 朋子
		ホルン	山田 圭祐 土谷 瞳 岩佐 朋彦 島方 晴康 折笠 和樹

ヴィオラ	廣狩 亮* 青木 晃一 荒木 聖子 鈴木 勇人 仁木 彩子 橋本純一郎 樋本 朱音 水戸 英典 物部 憲一	トランペット	福田 善亮 鶴田 麻記 小林 昌平 佐藤 誠
		トロンボーン	山下 友輔 中野耕太郎 田中 徹

チェロ	石川 祐支* 猿渡 輔 荒木 均 小野木 遼 角野 友則 武田 芽衣 坪田 亮 廣狩 理栄	バス・トロンボーン	澤山 雄介
		チューバ	玉木 亮一
		ティンパニ、打楽器	入川 奨 大家 和樹 大垣内英伸 細江 真弓

コントラバス	吉田 聖也 飯田 啓典 稲橋 賢二 大澤 敬 斎藤 正樹 下川 朗		
--------	--	--	--

*は特別契約者
(2020/11/11現在)

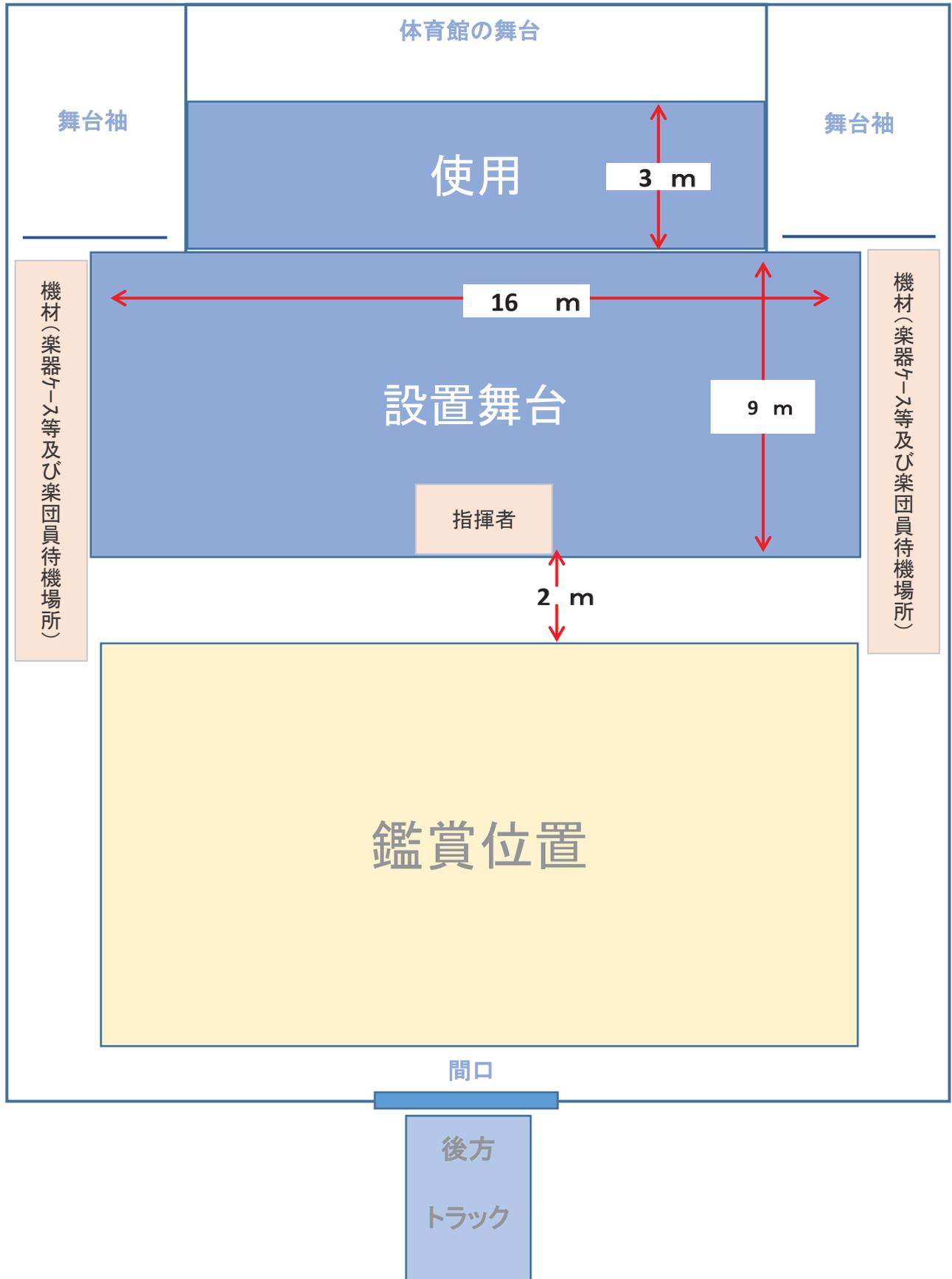
【令和3年度文化芸術による子供育成総合事業—巡回公演事業—実施条件等確認書①】

ID	218	分野	音楽	種目	オーケストラ等	ブロック		区分	A区分
公演団体名	札幌交響楽団			制作団体名	公益財団法人 札幌交響楽団				

① 会場条件等についての確認

項目	応相談	必要条件等								
控室について	可	必要数 *	4室	条件	指揮者・コンサートマスター各1室、男性約40名、女性約20名の着替え・食事等休憩用。カーテンがある部屋でお願いします。					
搬入について	不可	来校する車両の大きさと台数 *		4t・2tトラック各1台		大型バス 2台				
	可	来校する車両の内、横づけが必要な車両の大きさ		4tロングトラック 長さ9.47m*横幅2.37m*高さ3.39m						
	可	搬入車両の横づけの要否 *		要						
	可	横づけができない場合の搬入可能距離 *		10m以内						
	可	搬入経路の最低条件		通路、出入り口に余裕があること。屋根のある経路が望ましい。						
		理由		慎重な取り扱いが必要な楽器の搬入であるため。						
	可	設置階の制限 *		問わない						
	可	搬入間口について 単位:メートル		幅	2m	高さ	2m			
WSIについて	可	参加可能人数		特に制限はありません。学校の都合に合わせて実施します。						
	可	学年の指定の有無 *		なし	指定学年 *		なし			
	可	所要時間の目安 単位:分		約60分～80分						
本公演について		会場設営・本公演・メインプログラムの所要時間		※「出演希望調査」内「会場設営の所要時間(タイムスケジュール)」の目安を御参照ください。						
	可	鑑賞可能人数		鑑賞スペースに問題がなければ人数に制限はありません。						
	可	舞台設置場所 *		ステージ上・フロアの両方						
	不可	舞台設置に必要な広さ 単位:メートル		幅	16m	奥行	フロア9m ステージ3m	高さ	指定なし	
	可			舞台袖スペースの確保 *		要				
	可	体育館の舞台を使用する場合の条件		舞台袖スペースの条件 *		指定なし				
	可			緞帳 *	不要		バトン *	不要		
	可	遮光(暗幕等)の要否 *		要	理由	直射日光が当たる場合は必要				
	—	ピアノの調律・移動の要否		指定位置へのピアノの移動 *		不要	※指定位置は会場設置図面にて御確認ください。			
	—			ピアノの事前調律 *		不要				
	可	フロアを使用する場合の条件		バスケットゴールの設置状況 *		格納されていれば可				
	—	公演に必要な電源容量		不要	※主幹電源の必要容量					
	その他特記事項									
不可	楽譜が読める程度の照明									
不可	トーク用ワイヤレスマイク、演奏者用にパイプ椅子約100脚をご用意下さい。									
可	搬入口は、段差が無く、ステージに近い場所が助かります。									

会場図面(表記単位:メートル)



搬入間口について	幅	2m	高さ	2m
搬入車両の横づけの要否		要		
横づけができない場合の搬入可能距離		10m程度		

※搬入に関する条件の詳細については、図面上の表にて御確認ください。

演奏者プロフィール

出演日:10/27~10/29

円光寺 雅彦 (指揮) Masahiko Enkoji, Conductor

桐朋学園大学指揮科卒業。指揮を齋藤秀雄氏、ピアノを井口愛子氏に師事。1980年ウィーン国立音楽大学に留学しオトマール・スイトナー氏に師事。これまでに東京フィル指揮者(1986-1991)、仙台フィル常任指揮者(1989-1999)、札幌交響楽団正指揮者(1998-2001)、名古屋フィル正指揮者(2011-2019.3)などを務め、数多くの公演を共にしてきた。



Photo:K.Mizra

N響、読響、新日本フィル、東京フィル、東響、大阪フィル、九響をはじめとするほとんどの国内オーケストラ、海外ではブラマ交響楽団、BBCウェールズ交響楽団、ベルゲン・フィル、フランス・プルトーニユ管弦楽団に客演し、深い音楽性と適確な指揮で多くの聴衆を魅了。テレビ等の番組にも定期的に出演するなど、幅広い活躍を続けている。

出演日:11/24~11/27

松本 宗利音 (指揮) Shurihito Matsumoto, Conductor

1993年大阪府出身。東京芸術大学音楽学部指揮科を卒業最優秀賞であるアカンサス賞を受賞して卒業。指揮を尾高忠明、藏野雅彦、高関健、田中良和の各氏に、ヴァイオリンを澤和樹、首我部千恵子両氏に師事。藝大在学中にはダグラス・ボストック、パーヴォ・ヤルヴィ両氏のマスタークラスを受講。



東京シティ・フィルの指揮研究員を務めて指揮者としての才能を花開かせ、2019年4月に札幌交響楽団指揮者に就任。これまでに東京シティ・フィル、札幌交響楽団、大阪交響楽団、群馬交響楽団、山形交響楽団、仙台フィル、名古屋フィルに客演。これからの音楽界を担う期待の指揮者の一人と注目されている。

札幌交響楽団 Sapporo Symphony Orchestra

1961年発足。北海道唯一のプロ・オーケストラとして、「札幌」の愛称で半世紀をこえて親しまれてきた。透明感のあるサウンドとパワフルな表現力は、国内はもとより海外でも評価が高い。最高の音響を誇る札幌コンサートホールKitaraに加え、札幌の新たな芸術拠点となる札幌文化芸術劇場hitaruを会場とする定期演奏会のほか、北海道内各地や東京での定期公演、青少年向け演奏会など年間の公演回数は約120回。さらにアウトリーチ活動にも積極的に取り組んでいる。



Photo:Y.Fuji

知っていますか? ~10月1日は「国際音楽の日」です~

1977年にユネスコの要請で設立された国際音楽評議会という会議で、翌年の1978年から毎年10月1日を、世界の人々が音楽を通じてお互いに仲良くなり交流を深めていくために「国際音楽の日」とすることとしました。

日本では、1994年から毎年10月1日を「国際音楽の日」と定めています。

令和2年度
文化芸術による子供育成総合事業
一巡回公演事業一

オーケストラ公演

札幌交響楽団演奏会



Photo:Y.Fuji

「文化芸術による子供育成総合事業 一巡回公演事業一」

我が国の一流の文化芸術団体が、小学校・中学校等において公演し、子供たちが優れた舞台芸術を鑑賞する機会を得ることにより、子供たちの発想力やコミュニケーション能力の育成、将来の芸術家の育成や国民の芸術鑑賞能力の向上につなげることを目的としています。

事前のワークショップでは、子供たちに実演指導又は鑑賞指導を行います。また、実演では、できるだけ子供たちにも参加してもらいます。



今日の曲目

J.シュトラウス(1804~1849)

ラデツキー行進曲

「ワルツの父」と称されるヨハン・シュトラウスは、オーストリア帝国のウィーンを中心に活躍した作曲家、指揮者、ヴァイオリニストです。ラデツキー行進曲は、1848年革命の最中に、当時はオーストリア領であった北イタリアの独立運動を鎮圧したヨーゼフ・ラデツキー将軍を称えて作曲されました。クラシック音楽作品全体でみても有数の人気曲で、誰でも聴いたことがあるでしょう。

モーツァルト(1756~1791)

セレナード第13番 ト長調 K.525

「アイネ・クライネ・ナハトムジーク」より第1楽章

モーツァルトはオーストリアのザルツブルクに生まれ、35歳の若さでウィーンに没しましたが、その短い生涯に約700もの作品を残しています。数多くの名曲の中でも最も有名な曲の一つが、弦楽合奏曲「アイネ・クライネ・ナハトムジーク」です。「小さな夜の曲(小夜曲)」と訳されるこの作品は、モーツァルトの天真爛漫な性格そのままに、明るく楽しく、しかも気品に満ちた曲想で親しまれている名曲です。

チャイコフスキー(1840~1893)

バレエ「くるみ割り人形」より「花のワルツ」

ロシアを代表する作曲家チャイコフスキーは、美しいメロディーと、豪華なオーケストレーションで人気があります。「くるみ割り人形」は「白鳥の湖」「眠りの森の美女」と並んで彼の三大バレエと呼ばれています。「くるみ割り人形」はクリスマスの夜のお話です。主人公のクララがプレゼントに貰ったくるみ割り人形が、王子様に変身しておとぎの国の祝宴に誘います。各国の民族舞踊が踊られ、クララは楽しいひとときを過ごします

が、すべては夢の中の出来事であったというメルヘンの世界です。「花のワルツ」は全曲中もっとも華やかで有名な曲といえるでしょう。ハーブによるロマンティックな導入から、管楽器、弦楽器にいたるまで魅力的なメロディーがあらわれる、軽やかで華麗なワルツです。

ブラームス(1833~1897)

ハンガリー舞曲 第5番

ブラームスは、バッハ、ベートーヴェンと並ぶドイツの大作作曲家です。三人の姓がともにBで始まることから、この三人は「三大B」とも言われます。ハンガリー舞曲は、ジプシーの踊りの音楽をもとにブラームスが作曲したものです。第5番がとりわけ有名で、テレビのコマーシャルなどでもよく使われますので、聴き覚えがあることでしょう。

外山雄三(1931~)

管弦楽のためのラプソディ

「あんたがたどこさ」「ソーラン節」「炭坑節」「八木節」など日本古来の伝統的音楽を素材としたユニークな作品です。指揮者としても有名な作曲家が1960年にNHK交響楽団の海外ツアーのアンコール演奏用に作曲し、圧倒的な人気を博しました。拍子木やウチワ太鼓、締太鼓、チャンチキなどの日本の伝統打楽器が活躍するリズムカルで即興的な作品で、誰もがどこかで聴いたことのある日本民謡のメロディが、西洋オーケストラの持つ豊かな色彩感によって華やかに奏でられます。



オーケストラ楽器のいろいろ

現在の「オーケストラ」という言葉の語源は、古代ギリシャの円形劇場の舞台と客席の間の平土間の部分で、「オルケストラ」と呼んでいたところをさすものです。オペラで器楽奏者達が演奏する場所が、16世紀頃より舞台の前に位置するようになってから、日本語でいう管弦楽団をそう呼ぶようになりました。

弦楽器 ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロ、コントラバス&ハーブ

いずれも4本の弦を有し(コントラバスには5弦もある)、主に弓で弦をこすって音を鳴らします。ヴァイオリンはその中で主なメロディーの演奏を受け持つことが多く、第1ヴァイオリン、第2ヴァイオリンに分かれます。ヴィオラはアルトの声域を受け持ち、楽器はヴァイオリンよりひとまわり大きくなります。チェロは正確にはヴィオロン・チェロですが、略してチェロと呼んでいます。音域はヴィオラの1オクターブ下で、その音色はテノールの響きのようなです。オーケストラの土台となる低音部を受け持つのがコントラバスで、もう人間の声では到底出せない音域です。その他の弦楽器としてはハーブがあり、47本の弦を有し7個のペダルの操作によって音程を変えることができます。

木管楽器 フルート(ピッコロ)、オーボエ、クラリネット、ファゴット

フルートは、昔は黒檀などの堅い木をくり抜いて作られたものですが、現在では金や銀のものがほとんどです。ピッコロはフルートの約半分の高さで、1オクターブ高い

音域をもっています。オーボエは縦笛の仲間、植物の葎を薄く削った「リード」を2枚重ねて束ねたものに息を吹き込み振動させて音を出します。クラリネットは、1枚のリードを「マウスピース」という歌口に固定して、その間に息を吹き込み、その振動を楽器の管に伝えて音を出します。ファゴットは、イタリア語で「薪の束」という意味で、木管楽器の低音部を受け持ち、オーボエと同じく2枚のリードを振動させて音を出します。

金管楽器 ホルン、トランペット、トロンボーン、チューバ

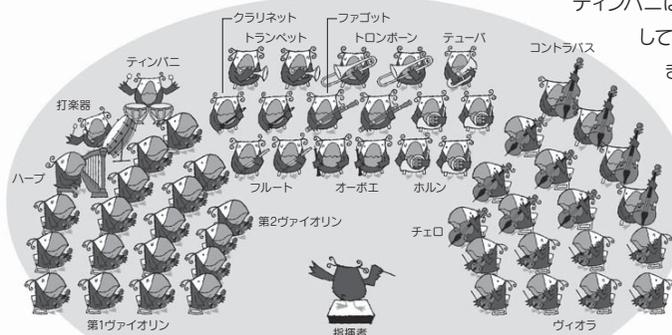
いずれもマウスピースに唇をつけ、唇を震わせて音を出します。ホルンはかたつむりの様な形をしており、角笛から発達した楽器で、ベル(音が出る場所)が後を向いているのが特徴です。トランペットは金管楽器の最高音を受け持ち、華やかで勇ましい音色です。トロンボーンは、唯一スライドを動かして音程を変える仕組みを持っています。オーケストラでは、アルト、テノール、バスの3種類の楽器が使われます。チューバは金管楽器で最低音を受け持ち、弦楽器ではコントラバスの音域にあたります。

打楽器 ティンパニ、大太鼓、小太鼓、シンバル、トライアングル ほか

叩いて音の出るものはすべて打楽器といえます。ティンパニは最も重要な打楽器で、なべの様なかたちをしており、ペダルによって音程を変えることができます。

ほかにオーケストラでしばしば使われる打楽器として、大太鼓、小太鼓、シンバル、トライアングル、タンブリン、カスタネット、鉄琴、木琴など、数多くあります。

以上が通常使用される主な楽器ですが、現代のオーケストラでは、ここでは紹介しきれない様々な楽器がまだまだたくさん使われています。



オーケストラのならば方 ~札幌交響楽団の場合~

ホールや曲によっていろいろなパターンがあります。

VI 令和3年度「文化芸術による子供育成総合事業出演希望調書(実演芸術)

分野, 種目 (該当する種目に○を付してください。)

分野	種目
【音楽】	合唱, <u>オーケストラ等</u> , 若楽劇
【演劇】	児童劇, 演劇, ミュージカル
【舞踊】	バレエ, 現代舞踊
【伝統芸能】	歌舞伎・能楽, 人形浄瑠璃, 邦楽, 邦舞, 演芸

申請する区分に, ○を付してください。

A区分のみ ・ A区分とB区分の両方 ・ C区分

複数申請の有無(該当する方に○を付してください。)

あり ・ なし

複数の企画が採択された場合の実施体制(該当する選択肢のいずれかに○を付してください。)

- (1) 公演の実施時期が重複しても, 複数の企画を実施可能
 (2) 公演の実施時期が重複しなければ, 複数の企画を実施可能
 (3) 提案したいずれか1企画のみ実施可能
 (4) その他()

芸術文化団体の概要

ふりがな 制作団体名	いっぽんしゃだんほうじんとうきょうしてい・ふいは一もにつくかんげんがくだん ----- 一般社団法人東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団		
代表者職・氏名	代表理事 志田 明子		
制作団体所在地 (最寄り駅・バス停)	〒135-0002 東京都江東区住吉一丁目 19 番 1-203 号 (都営新宿線 住吉駅)		
電話番号	03-5624-4001	FAX番号	03-5624-4114
ふりがな 公演団体名	とうきょうしてい・ふいは一もにつくかんげんがくだん ----- 東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団		
代表者職・氏名	楽団長 志田 明子		
公演団体所在地 (最寄り駅・バス停)	〒135-0002 東京都江東区住吉一丁目 19 番 1-203 号 (都営新宿線 住吉駅)		
制作団体 設立年月	2020年 1月		
制作団体 組織	役職員		団体構成員及び加入条件等
	代表理事 志田 明子 ほか理事 5名 監事 1名		
事務体制の担当	<u>専任</u> ・ 他の業務と兼任	本事業担当者名	新藤 毅
経理処理等の 監査担当の有無	<u>有</u> ・ 無	経理責任者名	渡邊 智子

制作団体沿革	<p>令和2年1月16日付で一般社団法人東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団を設立。設立者であり演奏団体である東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団は、昭和50年自主運営のオーケストラとして設立された。その活動は年14回の定期演奏会を柱に、オペラ・バレエ公演やポップスコンサートのほか、映画音楽、テレビ出演、CD録音、音楽鑑賞教室まで多岐にわたる。平成6年には江東区と提携を結び、ティアラこうとうを主な拠点として各種コンサートや公開リハーサル、楽器の公開レッスン、音楽セミナーなど、地域に根ざした音楽文化の振興を目的に幅広い活動を行っている。</p> <p>常任指揮者には平成9年9月より、ドイツ音楽、特にワーグナー指揮者として名高い飯守泰次郎が就任。また、平成14年4月にパリ在住の指揮者・矢崎彦太郎が首席客演指揮者に就任。フランス音楽を網羅した画期的なシリーズを展開し注目を集めた。平成24年4月より初代音楽監督に宮本文昭が就任した。平成27年4月より、高関健が常任指揮者に就任。平成31年4月より藤岡幸夫が首席客演指揮者に就任。</p>
学校等における 公演実績	<p>過去5年間(平成27年度～平成31(令和元)年度)の公演 ※令和2年度は公演中止が相次いだため、記載なし。</p> <p>【平成27年度～平成31(令和元)年度】 「江東区中学校音楽鑑賞教室」15公演 「江東区小学校音楽鑑賞教室」18公演 「ティアラこうとうアウトリーチ・コンサート(小学校)」30公演</p> <p>【平成27年度～平成31(令和元)年度】 「立川市内小学校アウトリーチ・コンサート」27公演 「立川市内中学校アウトリーチ・コンサート」4公演</p> <p>【平成27年度】 「長野市内小学校音楽鑑賞教室」18公演</p> <p>【平成28年度】 「都立大泉高等学校・附属中学校音楽鑑賞教室」1公演</p> <p>【平成29年度】 「目白学園音楽鑑賞教室」1公演 「中央大学付属高等学校」1公演 「本郷学園音楽鑑賞教室」1公演 「立教女学院音楽鑑賞教室」1公演</p> <p>【平成30年度】 「昭和女子大学音楽鑑賞教室」1公演 「國學院久我山中学高等学校音楽鑑賞教室」1公演 「浦和明の星中学・高等学校音楽鑑賞教室」1公演</p> <p>【平成31(令和元)年度】 「昭和女子大学音楽鑑賞教室」1公演 「日本大学第三高等学校音楽鑑賞教室」1公演 「茨城高等学校・中学校音楽鑑賞教室」1公演 「狭山ヶ丘高等学校音楽鑑賞教室」1公演 「桜修館中等教育学校音楽鑑賞教室」1公演 「立教女学院中学校・高等学校音楽鑑賞教室」1公演</p>

特別支援学校における公演実績	平成 21 年 11 月 2 日 (火) 山梨県立盲学校 (オーケストラ公演) 平成 21 年 12 月 2 日 (水) 東京都立墨田特別支援学校 (室内楽公演) 平成 22 年 12 月 17 日 (金) 東京都所沢特別支援学校 (オーケストラ公演) 平成 24 年 12 月 6 日 (木) 東京都立墨東特別支援学校 (室内楽公演) 平成 25 年 2 月 27 日 (水) 埼玉県立川越特別支援学校 (オーケストラ公演) 平成 27 年 10 月 7 日 (水) 福岡県立築城特別支援学校 (オーケストラ公演) 令和元年 11 月 22 日 (金) 東京都立墨東特別支援学校 (室内楽公演)		
参考資料の有無	A	申請する演目のチラシパンフレット等	有 無
		申請する演目の DVD または WEB 公開資料	有 無
		※公開資料有の場合 URL	
		※閲覧に権限が必要な場合の ID およびパスワード	ID: PW:
	A の提出が困難な場合	今回申請する演目に近い演目で公演の様子がわかる内容の DVD または WEB 公開資料	有 ・ 無
		※公開資料有の場合 URL	https://youtu.be/N6GFZC_pZhA
※閲覧に権限が必要な場合の ID およびパスワード		ID:なし PW:なし	

公演・ワークショップの内容

【公演団体名 東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団】

対 象	小学生(低学年・中学年・高学年) ・ 中学生
企画名	《東京シティ・フィルと一緒にオーケストラの響きを楽しもう!》
本公演演目 原作 / 作曲 脚 本 演出 / 振付	<p>【小学校プログラム】</p> <p>◆ビゼー / 歌劇「カルメン」より前奏曲 —弦楽器のお話—</p> <p>◆アンダーソン / プリンク・ブレンク・ブランク —木管楽器のお話—</p> <p>◆チャイコフスキー / バレエ「くるみ割り人形」より“葦笛の踊り” —金管楽器のお話—</p> <p>◆アンダーソン / トランペット吹きの日 —打楽器のお話—</p> <p>◆ビゼー / 「アルルの女」第2組曲より“ファランドール” ～休憩～ —指揮にチャレンジしてみよう!—(指揮体験コーナー)</p>

◆ブラームス／ハンガリー舞曲第5番

—合唱曲で全員がオーケストラと共演—…以下から1曲を選択

◆杉本竜一／ビリーブ

◆菅野よう子／花は咲く

◆翼をください

—オーケストラの響きを体感しよう—…以下から1曲を選択

◆スメタナ／交響詩「わが祖国」より“ヴルタヴァ”

◆ドヴォルザーク／交響曲第9番「新世界より」より第4楽章

◆グリーグ／ペール・ギュント第1組曲

◆チャイコフスキー／バレエ「くるみ割り人形」より“花のワルツ”

◆シベリウス／交響詩「フィンランディア」

—オーケストラの伴奏で校歌を歌おう！—

◆各学校校歌(オーケストラ・アレンジバージョン)

【中学校プログラム】

◆ロッシェニ／歌劇「ウィリアム・テル」より“スイス軍の行進”

—弦楽器のお話—

◆モーツァルト／アイネ・クライネ・ナハトムジーク

—木管楽器のお話—

◆チャイコフスキー／バレエ「くるみ割り人形」より“葦笛の踊り”

—金管楽器のお話—

◆アンダーソン／トランペット吹きの日

—打楽器のお話—

◆ビゼー／「アルルの女」第2組曲より“ファランドール”

～休憩～

—指揮にチャレンジしてみよう！—(指揮体験コーナー)

◆ベートーヴェン／交響曲第5番「運命」より第1楽章

—合唱曲で全員がオーケストラと共演—…以下から1曲を選択

◆杉本竜一／ビリーブ

◆菅野よう子／花は咲く

◆翼をください

—オーケストラの響きを体感しよう—…以下から1曲を選択

◆スメタナ／交響詩「わが祖国」より“ヴルタヴァ”

◆ドヴォルザーク／交響曲第9番「新世界より」より第4楽章

◆グリーグ／ペール・ギュント第1組曲

◆チャイコフスキー／バレエ「くるみ割り人形」より“花のワルツ”

◆シベリウス／交響詩「フィンランディア」

—オーケストラの伴奏で校歌を歌おう！—

◆各学校校歌(オーケストラ・アレンジバージョン)

公演時間(約90分)

著作権	—	制作団体が 所有	○	制作団体以外が所有する事 項が含まれる	有	(制作団体以外が所有す る事項が含まれる場合) 許諾の有無
-----	---	-------------	---	------------------------	---	-------------------------------------

演 目 概 要	<p>《東京シティ・フィルと一緒にオーケストラの響きを楽しもう!》と題して、身近にオーケストラを見て・聴いて、空気と床を伝わる音の振動と響きを体感していただきます。教科書に載っているような著名な作曲家の代表作の中でも、それぞれの楽器の特徴がよく顕われている作品を選択いたしました。楽器による音の違いがわかる事によって、より深くオーケストラを楽しんでいただけます。</p> <p>児童・生徒の皆さんは、ただ聴くだけではなく、合唱曲・校歌での共演や指揮体験などを通して、オーケストラメンバーと一体感を持ち、音楽による交流をすることができます。</p>		
演 目 選 択 理 由	<p>楽器のお話では弦楽器・木管楽器・金管楽器・打楽器の4群について、それぞれの特徴を紹介するとともに音色も聴いていただきます。さらにそれぞれの群が特徴的な曲を演奏して、体系的にオーケストラの楽器に対する理解を深めていただくように構成しております。(ハープのみ単独の紹介をいたします)</p> <p>小中学校ともにメインの曲を選択式としております。音楽の授業の教材として取り上げている物であったり、先生方が事前学習として取り組みやすいものを選びいただければと考えております。</p>		
児 童 ・ 生 徒 の 共 演 ， 参 加 又 は 体 験 の 形 態	<p>◆校歌 いつもはピアノ伴奏で歌っている校歌を、オーケストラ伴奏にアレンジし、オーケストラと一緒に全校児童・生徒の皆さんに歌っていただきます。</p> <p>◆合唱曲の共演 開催校に合唱で共演する曲目を選択いただき、開催校が取り組み易い形を設定いたします。事前のワークショップでは共演のための合唱練習と指導をし、本公演では児童・生徒さんがオーケストラと共演して練習の成果を発表します。</p> <p>◆指揮者の秘密を探る 児童・生徒の皆さんの中から数名に実際に指揮を体験していただきます。オーケストラを聴いたり見たりする機会はあるても、70余名のオーケストラを指揮する機会はありません。指揮台に立ち、指揮者の気持ちを実感することも貴重な経験になると思います。また、楽団員との音楽を通したコミュニケーションをとることができます。</p>		
出 演 者	<p>指揮者:横山 奏 司会者:1名 オーケストラ:65名 (2管12型)</p>		
公演出演予定者数 (1公演あたり)	<p>出 演 者: 67名 ス タ ッ フ: 6名 合 計: 73名</p>	機 材 等 運 搬 方 法	<p>積 載 量 4 t 車 長 9 m 台 数 1 台</p>

【公演団体名 東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団】

公演に当たっての 会場条件	実施条件等確認書①をご確認ください。					
会場設営の所要 時間(タイムスケ ジュール)の目 安	前日仕込み(無) 会場設営の所要時間(2時間程度)					
	到着	仕込み	本公演	内休憩	撤去	退出
	9時	9時～11時	13時半～ 15時	10分	15時～16 時半	17時
	※本公演時間の目安は、午後1時乃至1時30分からの概ね2時限分程度です。					
児童・生徒 の参加可能人数	ワークショップ	会場に入る限り				
	本公演	会場に入る限り				
ワークショップ 実施形態 及び内容	指揮者(アドバイザー)やオーケストラの各楽器奏者数名とピアニストが参加します。本公演の際にオーケストラをより身近に感じていただけるよう、オーケストラの解説や、普段使用している楽器の紹介をし、児童・生徒さんからの質問にもお答えします。そして、各楽器奏者によるミニコンサートで実際に音を聴いていただきます。また、本公演で共演する合唱曲の練習と指導を実施いたします。					
ワークショップ 実施形態の意図	授業単位2時限という貴重な時間を有効に利用して、オーケストラのイメージを持っていただくために、スライド映像の利用や、実際に管楽器のマウスピースやリードを利用して音の出る仕組みを解説してから聴いてもらう等の工夫をしています。合唱の練習指導では歌うだけではなく、発声の仕組み・歌詞の意味を考えてみるというように、充実した時間を児童・生徒の皆さんと過ごせるような内容を実施いたします。児童・生徒さんが一方的に話を聞くだけでなく、彼らからの質問や疑問に答えてお互いのコミュニケーションを図ることにより、更に本公演への興味・意欲が増すと思われれます。					
特別支援学校で の実施における 工夫点	盲学校でのワークショップでは、オーケストラの楽器の話をする際、楽器(学校所有)を子供たちに実際に触ってもらったり、吹いてもらったりして、楽器の大きさや形などを身体で感じてもらえるようにしております。また、リズム的な曲で身体を自由に動かしたり、児童・生徒の皆さんがよく知っている歌を取り入れたりしています。演奏者からのアプローチの仕方も工夫し、一体感を持てるように実施いたします。					
実施可能時期	実施可能時期スケジュール表をご確認ください。					

令和3年度 文化芸術による子供の育成事業—巡回公演事業—
出演予定者

管弦楽：東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団

指揮者 横山奏
コンサートマスター 戸澤哲夫
特別客演コンサートマスター 荒井英治

第1 ヴァイオリン	栗津惇 11名 安藤貴子 木村典子 黒川史恵 古賀恵 高宮城凌 照沼愛子 野尻弥史矢 藤野郁子 前島純子 吉武由夏	チェロ	長明康郎 大友肇 香月圭佑 阿相道広 鈴木龍一 畑野誠司 西牧佳奈子	ホルン	荒木政隆 小林祐治 村本岳史 谷あかね
				トランペット	松木亜希 3名 平木仁 未定
		コントラバス	山崎実 瀬野恒 蓮池仁 宮田周介	トロンボーン	佐藤洋樹 3名 藤田麻里奈 未定
第2 ヴァイオリン	桜井春栄 10名 清水敦 中津留果己 浜田慶子 松坂明子 盛川奈々 吉田巧 未定 未定 未定			チューバ	横田和宏 1名
		フルート	竹山愛 未定 未定	パーカッション	目等貴士 4名 黒川正宏 松本祐二 未定
		オーボエ	本多啓佑 2名 高橋舞	ハープ	未定 1名
ヴィオラ	臼木麻弥 8名 粕谷和 佐藤裕子 佐藤良輔 三瓶麻子 粂山真子 未定 未定	クラリネット	山口真由 2名 須東祐基		
		ファゴット	皆神陽太 2名 石井野乃香 鈴木明博		

2020年8月19日現在

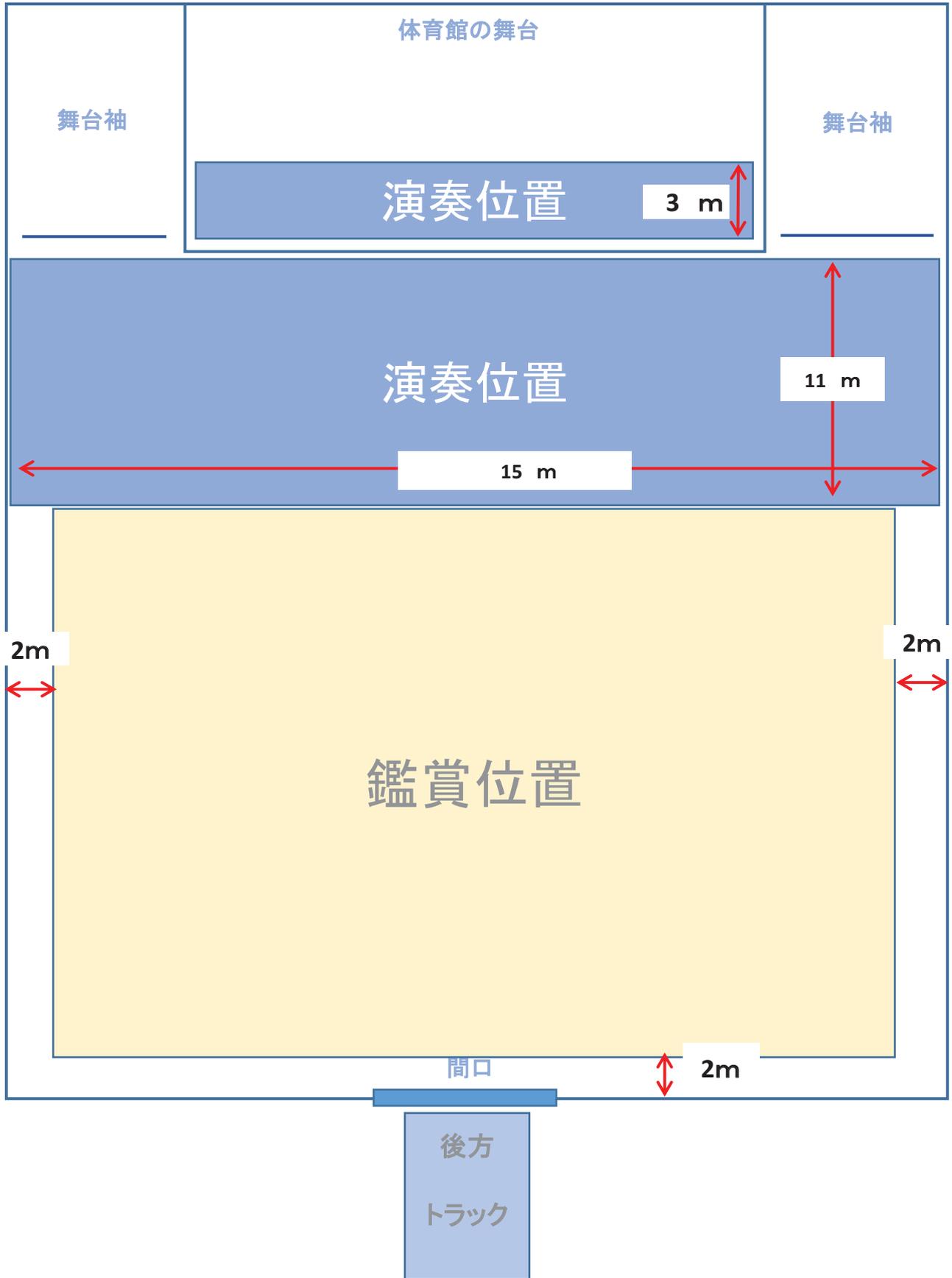
【令和3年度文化芸術による子供育成総合事業－巡回公演事業－実施条件等確認書①】

ID	223	分野	音楽	種目	オーケストラ等	ブロック		区分	A区分
公演団体名	東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団				制作団体名	一般社団法人 東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団			

① 会場条件等についての確認

項目	応相談	必要条件等							
控室について	可	必要数 *	4室	条件	指揮者1名1室、司会者1名1室、男性35名1室、女性35名1室、着替えのためカーテンや目張りが必要です。				
搬入について	不可	来校する車両の大きさや台数 *			4トラック 1台	大型バス 2台			
	不可	来校する車両の内、横づけが必要な車両の大きさ			4トラック(幅2.3m×高さ3.3m×長さ9.7m)				
	可	搬入車両の横づけの要否 *			要				
	不可	横づけができない場合の搬入可能距離 *			10m以内				
	不可	搬入経路の最低条件			①舗装されている(凹凸がない)事 ②屋根がある事 ③横幅が2m以上ある事 ④勾配がない事				
		理由			最大100kgのケースを運ぶため				
	不可	設置階の制限 *			1階のみ。エレベーターの設置等があれば2階以上も可				
	不可	搬入間口について 単位:メートル		幅	2m	高さ	2m		
WSIについて	可	参加可能人数			体育館に入る限り				
	可	学年の指定の有無 *			なし	指定学年 *	なし		
	可	所要時間の目安 単位:分			90分程度				
本公演について		会場設営・本公演・メインプログラムの所要時間			※「出演希望調書」内「会場設営の所要時間(タイムスケジュール)」の目安を御参照ください。				
	可	鑑賞可能人数			鑑賞位置内に収まる限り				
	可	舞台設置場所 *			ステージ上・フロアの両方				
	可	舞台設置に必要な広さ 単位:メートル		幅	15m	奥行	11m	高さ	指定なし
	—				舞台袖スペースの確保 *		不要		
	—	体育館の舞台を使用する場合の条件			舞台袖スペースの条件 *		特になし		
	—				緞帳 *	不要		バトン *	不要
	不可	遮光(暗幕等)の要否 *			要	理由	直射日光が原因で楽器が演奏できなくなる恐れがあるため		
	—	ピアノの調律・移動の要否		指定位置へのピアノの移動 *	不要	※指定位置は会場設置図面にて御確認ください。			
	—			ピアノの事前調律 *	不要				
	可	フロアを使用する場合の条件		バスケットゴールの設置状況 *	格納されていれば可				
	—	公演に必要な電源容量			不要	※主幹電源の必要容量			
	その他特記事項								

会場図面(表記単位:メートル)



搬入間口について	幅	2m	高さ	2m
搬入車両の横づけの要否		要		
横づけができない場合の搬入可能距離		10m以内		

※搬入に関する条件の詳細については、図面上の表にて御確認ください。

VI 令和3年度「文化芸術による子供育成総合事業出演希望調書(実演芸術)

分野, 種目 (該当する種目に○を付してください。)

分野	種目
【音楽】	合唱, オーケストラ等, <input checked="" type="checkbox"/> 音楽劇
【演劇】	児童劇, 演劇, ミュージカル
【舞踊】	バレエ, 現代舞踊
【伝統芸能】	歌舞伎・能楽, 人形浄瑠璃, 邦楽, 邦舞, 演芸

申請する区分に, ○を付してください。

 A区分のみ ・ A区分とB区分の両方 ・ C区分

複数申請の有無(該当する方に○を付してください。)

あり ・ なし

複数の企画が採択された場合の実施体制(該当する選択肢のいずれかに○を付してください。)

- (1) 公演の実施時期が重複しても, 複数の企画を実施可能
 (2) 公演の実施時期が重複しなければ, 複数の企画を実施可能
 (3) 提案したいずれか1企画のみ実施可能
 (4) その他()

芸術文化団体の概要

ふりがな 制作団体名	えぬびーおーほうじんみらまーれ・オペラ NPO 法人ミラマーレ・オペラ		
代表者職・氏名	代表理事 松山郁雄		
制作団体所在地 (最寄り駅・バス停)	〒223-0053 神奈川県横浜市港北区綱島西 2-2-12 プリオール綱島式番館 503 (東急東横線 綱島駅)		
電話番号	045-530-8350	FAX番号	045-530-8351
ふりがな 公演団体名	みらまーれ・オペラ ミラマーレ・オペラ		
代表者職・氏名	松山郁雄		
公演団体所在地 (最寄り駅・バス停)	〒223-0053 神奈川県横浜市港北区綱島西 2-2-12 プリオール綱島式番館 503 (東急東横線 綱島駅)		
制作団体 設立年月	2008年10月		
制作団体 組織	役員	団体構成員及び加入条件等	
	代表理事 松山郁雄 理事 樋本英一 理事 馬場紀雄 監事 米村桐子	指揮者、演出家、ピアニストおよびオペラを専門とする歌手と舞台スタッフである事。歌手は企画毎にキャスティング・オーディションにより採用。条件は、音楽の専門教育課程を経た上で、十分な実力と経験を持ち、自分の満足感達成のためではなく聴衆のための演奏姿勢を常に持つ事のできる事。	
事務体制の担当	<input checked="" type="checkbox"/> 専任 ・ 他の業務と兼任	本事業担当者名	松山郁雄

経理処理等の 監査担当の有無	<input checked="" type="radio"/> 有 ・ 無		経理責任者名	米村桐子
制作団体沿革	<p>平成 18 年 1 月 19 日 有限会社ミラマーレ・ムジカを設立。</p> <p>平成 20 年 10 月 15 日 NPO 法人ミラマーレ・オペラに組織変更。現在に至る。</p> <p>平成 24 年度より令和元年度まで京都芸術劇場春秋座においてオペラ制作業務を受託。</p> <p>平成 27 年度より本事業の採択を得て現在に至る。</p>			
学校等における 公演実績	<p>平成 17 年 東京都江東区立東陽小学校でオペラ「愛の妙薬」日本語訳詞上演。</p> <p>平成 22 年 長野県北信地区高校音楽鑑賞会でオペラ「愛の妙薬」日本語訳詞上演。</p> <p>平成 27 年度、本事業に初採択。F ブロックで 8 校の中学校でオペラ「てかがみ」を上演。</p> <p>平成 28 年度、本事業に採択。H ブロック 10 校の小中学校でオペラ「てかがみ」を上演。</p> <p>平成 28 年 11 月 28 日 君津市市民文化ホールにおいて翔凜中学高等学校の芸術鑑賞会を開催。「椿姫」と「愛の妙薬」の悲喜劇の 2 作品のハイライトを上演。</p> <p>平成 29 年 8 月 24 日 北海道幌泉群えりも町立えりも中学校において芸術鑑賞会を開催。「椿姫」と「愛の妙薬」のハイライトと名曲コンサートを上演。</p> <p>平成 29 年度、本事業に採択。A ブロック 12 校の小中学校でオペラ「てかがみ」を上演。</p> <p>平成 30 年 2 月 15 日 春日部市民文化会館において春日部共栄中学高等学校の音楽鑑賞会として G・ビゼー作曲のオペラ「カルメン」を上演。</p> <p>平成 30 年度、本事業に採択。I ブロック 14 校の小中学校でオペラ「てかがみ」を上演。</p> <p>令和元年度、本事業に採択。F ブロック 10 校の小中学校でオペラ「てかがみ」を上演。</p>			
特別支援学校に おける公演実績	<p>特別支援学校における単独公演の実績はありませんが、昨年度までの公演において、特別支援の生徒さん達も、問題なく積極的な参加をして頂いております。体育館のステージ前に設置する特設舞台(約 90 センチ高)の両サイドは平土間にしてありますので、車椅子の生徒さんの参加も問題はございません。</p>			
参考資料の 有無	A	申請する演目のチラシパンフレット等	<input checked="" type="radio"/> 有 ・ 無	
		申請する演目の DVD または WEB 公開資料	<input checked="" type="radio"/> 有 ・ 無	

		※公開資料有の場合 URL	https://www.youtube.com/watch?v=ThJdUEWMfI&t=4288s
		※閲覧に権限が必要な場合の ID およびパスワード	ID:ナシ PW:ナシ
	A の 提出が 困難な 場合	今回申請する演目に近い演目で公演の様子がわかる内容の DVD または WEB 公開資料	有 ・ 無
		※公開資料有の場合 URL	
		※閲覧に権限が必要な場合の ID およびパスワード	ID: PW:

公演・ワークショップの内容

【公演団体名 ミラマーレ・オペラ】

対 象	小学生(低学年・中学年・高学年) ・ 中学生			
企画名	オペラ「てかがみ」戦争と昭和の記憶を風化させないために			
本公演演目 原作／作曲 脚 本 演出／振付	オペラ「てかがみ」 作曲:池辺晋一郎 台本:平石耕一 演出:三浦安浩 振付:三浦奈綾 構成:松山郁雄			
著作権	制作団体が 所有	○	制作団体以外が所有する事 項が含まれる	有 公演時間(凡そ 80 分) (制作団体以外が所有す る事項が含まれる場合) 許諾の有無
演 目 概 要	<p>オペラ「てかがみ」は 21 世紀の幕開けを祝して西暦 2000 年に初演され、以降全国で再演を繰り返しています。初演では第一回佐川吉男音楽奨励賞を受賞、平成 25 年には横浜みなとみらいホールの公演で公益財団法人五島記念文化財団の助成対象作品に選ばれています。</p> <p>本作品は昭和 20 年と、21 世紀を迎えようとする平成 12 年（西暦 2000 年）の二つの時代を舞台に「時代と国を超えた人間の愛」をテーマとして描かれています。言語は日本語で、邦人作曲家（池辺晋一郎）による文字通りメイド・イン・ジャパンのオペラです。テーマや内容が少し入り組んだところもありますが、オペラ歌手の生の歌声を通して小学校低学年の皆さまにも充分に楽しんで鑑賞して頂ける作品となっております。</p> <p>劇中では戦争当時の日本人の生きざまや、親と離れて学童疎開に向かう子供達</p>			

の様子なども表現されています。また広島と長崎への原爆投下や日本の大部分の都市に甚大な被害をもたらした本土空襲の事実も物語上で登場し、平和教育の観点からも有意義な鑑賞をして頂けます。

<あらすじ>

平成 12 年 結婚式場

中学校教諭の武田亮子とアメリカ人の高校英語教師のジョン・ターナーの披露宴が行われています。宴の途中、会場で火災が起こります。炎を見た亮子の父勇一は、五歳の時の辛い記憶を突然思い出してしまいます。



昭和 20 年の新潟港

五歳の勇一は母カヨに手を引かれ、港で働く父の姿を見に来ましたが、母子の目の前で父親の乗る船が事故に遭い、それを見て気絶したカヨを、アメリカ人捕虜で軍医のリチャード・マクベインが介抱します。

カヨは勇一と共に長岡の実家に疎開するのですが、かつて夫から貰った小さな手鏡を、介抱のお礼に軍医リチャードに手渡して欲しいと、運送会社の杉本監督に託します。



長岡市、空襲跡

8月1日の長岡大空襲から逃げ延びた勇一は、杉本監督と再会し、空襲の炎の中で母を見殺しにしてしまった事を泣きながら話します。杉本は「忘れろ！心の底に沈めて誰にも言うな…」と抱きしめ、カヨの面影が残る勇一を自分のが育てる決意をします。

終戦を迎えて帰国する軍医リチャードは、勇一に「時は流れ、この子たちがこの国を担う！この時代にあった事を忘れないなら…」と言い聞かせ日本をあとにします。

平成 12 年 結婚式場

亮子は、火事がきっかけで思い出された父の辛く悲しい記憶を初めて耳にし、披露宴の中止を申し出ますが、父親が突然「時は流れ、この子たちがこの国を担う。この時代にあった事を忘れないなら…」というリチャードの言葉を思い出したことから、リチャードが花婿ジョンの祖父であることが判明します。ジョンの母レイチェル（即ちリチャードの娘）は自分の母（リチャードの妻、劇中には登場せず）から手渡された手鏡を取り出して亮子の手に渡すのですが、この手鏡こそ、55年前に亮子の祖母カヨがリチャードに託した「てかがみ」だったのです。亮子の祖母の手を離れ、アメリカに渡った手鏡が人々の愛の力で再び日本人の手に戻った瞬間でした。披露宴は再開され、二人の希望に満ちた明日を全員で祝福して幕となります。

	<p>●児童生徒の共演参加のシーン</p> <p>a.亮子先生の結婚式で、教え子達としてお祝いの歌を披露します。</p> <p>b.戦時下の日本の様子を表現した学童疎開のシーンに助演として登場します。</p> 
<p>演目選択理由</p>	<p>数ある舞台芸術の中でも、鑑賞の機会が少ないオペラという総合舞台芸術を通じ、児童生徒、教職員、保護者の皆様に戦争があった昭和の記憶を風化させない事を最大のメッセージとするこの作品は、75年前の戦時中の辛く厳しい体験の中でも保たれた人間愛の素晴らしさと日本人の尊い気質などを伝えています。また広島、長崎の原爆、日本中が経験した空襲の事実も伝えており、児童生徒の皆さんに平和教育の大切さをきっと感じ取って頂けると考えるからです。</p> <p>オペラはイタリアやドイツなど海外芸術作品と思われがちですが、日本にも素晴らしい作品が数多くあり、殊に池辺晋一郎作曲によるこのオペラは、優れた「メイド・イン・ジャパンのオペラ」です。</p> <p>磨き抜かれ朗々と響くオペラ歌手の歌声、そして日本語で歌われるこの作品を是非とも味わって頂きたいと願うからです。</p>
<p>児童・生徒の共演，参加又は体験の形態</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 花嫁の教え子達として、披露宴会場でダンス付きの歌を披露します。途中、気が動転して泣き崩れる先生を心配して励ます短いセリフを言います。 2. 港で荷物運びを手伝う当時の子供達を演じてもらいます。 3. 学童疎開のシーンでは防空頭巾や日の丸の小旗など(こちらで用意します)を身につけて戦時中の子供になって頂きます。 4. 平和と人間愛の大切さを歌う、フィナーレの大合唱に参加して頂きます。 5. 希望があれば終演後には希望する生徒さんと数人のキャスト代表との交流会も行います(感染防止対策には万全を尽くした準備をいたします)。 <p>*登退場のタイミングは共演するキャストが小声で生徒さん達をリードしますので難しくはありません。</p> <p>*ワークショップまでの練習に役立つように、歌や振り付け、ピアノ伴奏付きのパート練習等を収録したDVDと、同内容をWebにアップした映像もご用意しています。</p> <p>*参加人数は各シーン10～20名程度が理想ですが、フレキシブルな設定が可能ですので、開催校毎のご要望にお応えすることができます。(感染防止対策には万全の対策を講じます)。</p> <p>*低学年児童につきましても、合唱と簡単なダンスの振付にも充分に対応が可能です、昨年度までの公演でも参加や鑑賞に全く問題はございません。</p> 
<p>出演者</p>	<p>指揮: 樋本英一/伊藤馨</p> <p>演奏: ユニバーサル・フィルハーモニー室内合奏団(コンサート・ミストレス: 田澤明子)</p> <p>全キャスト・コーラス、その他のオーケストラメンバーにつきましては、No.2 別紙メンバー表をご参照下さい。</p>

公演出演予定者数 (1公演あたり)	出演者: 27名 スタッフ: 15名 合計: 42名	機材等 運搬方法	積載量 4t 車長 8m 台数 1台 他に楽器車(ハイエース)1台
----------------------	----------------------------------	-------------	--

公演に当たっての 会 場 条 件	実施条件等確認書①をご確認ください。																	
会場設営の所要 時間(タイムスケ ジュール)の目 安	前日仕込み(有・ 無) 会場設営の所要時間(2.5 時間程度) <table border="1" data-bbox="403 860 1445 1014"> <thead> <tr> <th data-bbox="403 860 533 936">到着</th> <th data-bbox="533 860 756 936">仕込みとリハー サル</th> <th data-bbox="756 860 948 936">本公演</th> <th data-bbox="948 860 1059 936">内休憩</th> <th data-bbox="1059 860 1270 936">撤去</th> <th data-bbox="1270 860 1445 936">退出</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="403 936 533 1014">8 時</td> <td data-bbox="533 936 756 1014">8 時～11 時 30 分</td> <td data-bbox="756 936 948 1014">13 時～15 時</td> <td data-bbox="948 936 1059 1014">10 分</td> <td data-bbox="1059 936 1270 1014">15 時～17 時</td> <td data-bbox="1270 936 1445 1014">17 時 30 分</td> </tr> </tbody> </table> ※本公演時間の目安は、午後1時乃至1時30分からの概ね2時限分程度です。						到着	仕込みとリハー サル	本公演	内休憩	撤去	退出	8 時	8 時～11 時 30 分	13 時～15 時	10 分	15 時～17 時	17 時 30 分
到着	仕込みとリハー サル	本公演	内休憩	撤去	退出													
8 時	8 時～11 時 30 分	13 時～15 時	10 分	15 時～17 時	17 時 30 分													
児 童 ・ 生 徒 の参加可能人数	ワークショップ	10 人～50 人(本公演に参加しない生徒さんの見学も可能です)																
	本公演	全校生徒数に準ずる(最大で 500 人程度)																
ワークショップ 実 施 形 態 及 び 内 容	<p>主指導者、演出家、歌手 2 名、ピアニスト、制作の6名で訪校いたします。体育館のステージ前のフロアを使用し、凡そ 2 時間でミニ・コンサート、「てかがみ」の概要説明と体験実習をします。</p> <p><内容></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 指導者紹介の後、生の歌声とピアノの演奏でミニ・コンサート。オペラ歌手が児童生徒の間近で有名なオペラ・アリアなどを歌います。その後、発声と表現法のワンポイント・レッスン、「てかがみ」合唱部分の歌唱指導へ続きます。 2. 練習した合唱部分を基にダンスの振付練習を行います。 3. 演出家がオペラ「てかがみ」の内容説明と、参加する児童生徒の役どころや登場するシーンの説明をします。 4. シーン毎に歌う位置を決め、出入りの導線確認と演技やセリフの練習をします。 5. 最後に登場から退場までを一連の流れで練習し、本番当日の午前中にキャストと一緒に行う最終リハーサルに結びつくように締めくくります。 <p>* 楽譜と DVD (作品の解説、歌唱と振り付けの模範、ピアノ伴奏のみの練習教材の映像資料)を事前にご用意いたしますので、ワークショップ及び本番に備え、効率的な練習に利用できます。</p>																	



ワークショップ 実施形態の意図	<ol style="list-style-type: none"> 1. 実際に生の歌声や演奏を目の前で聴く事で、鍛錬を積み重ねたオペラ歌手を、まずは身近に感じてもらいます。(ミニ・コンサート) 2. 身体全体を使った声の出し方や、感情を思い切って表現する方法についてレクチャーします。 3. 合唱と振付の練習を通して表現する事の楽しさを体験してもらいます。(実技指導) 4. 参加する生徒さんがどのような役でどんなシーンに登場するかを理解し、登場人物になり切る事の楽しさを「オペラ」という演劇形態の中で感じ取ってもらいます。(模擬リハーサル)
特別支援学校での実施における工夫点	<p>全ての生徒登場シーンに同じように参加して頂く事が可能ですが、その他にも下記のような準備がございます。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 短く簡単なセリフを言ってもらいます。(タイミングはキャストが指示します) 2. 客席から歌やセリフで呼びかけます。(タイミングはキャストが指示します) 3. 歌は歌わずに疎開する子供達の役として登場して頂きます(母親や姉妹の役でキャストが登退場や立ち位置を完全にサポートします)。特設舞台の両脇には平土間の演技スペースも作りますので、車椅子での参加も問題はありません)。
実施可能時期	<p>実施可能時期スケジュール表をご確認ください。</p>

オペラ「てかがみ」出演予定メンバー表

	役名/役職	氏名	所属
No.01	指揮者	樋本英一	フリー
No.02		伊藤馨	フリー
No.03	武田勇一	鶴川勝也	藤原歌劇団
No.04		町 英和	東京二期会
No.05	武田亮子	藤井 冴	フリー
No.06		神田さやか	藤原歌劇団
No.07	レイチェル	田辺いづみ	東京二期会
No.08		杉友恵子	東京二期会
No.09	ジョン	川出康平	フリー
No.10	武田カヨ	江口ニ美	アチーブメントプロディース
No.11		川越塔子	藤原歌劇団
No.12	リチャード	上本訓久	藤原歌劇団
No.13		澤崎一了	藤原歌劇団
No.14	杉本監督	松山郁雄	NPO法人ミラマーレ・オペラ
No.15		小野寺光	藤原歌劇団
No.16	会場係	望月光貴	フリー
No.17		竹内篤志	フリー
No.18	高校の校長	片岡美里	藤原歌劇団
No.19		遠藤美紗子	藤原歌劇団
No.20	5歳の勇一	立直花子	Pカンパニー
No.21		細川美央	Pカンパニー

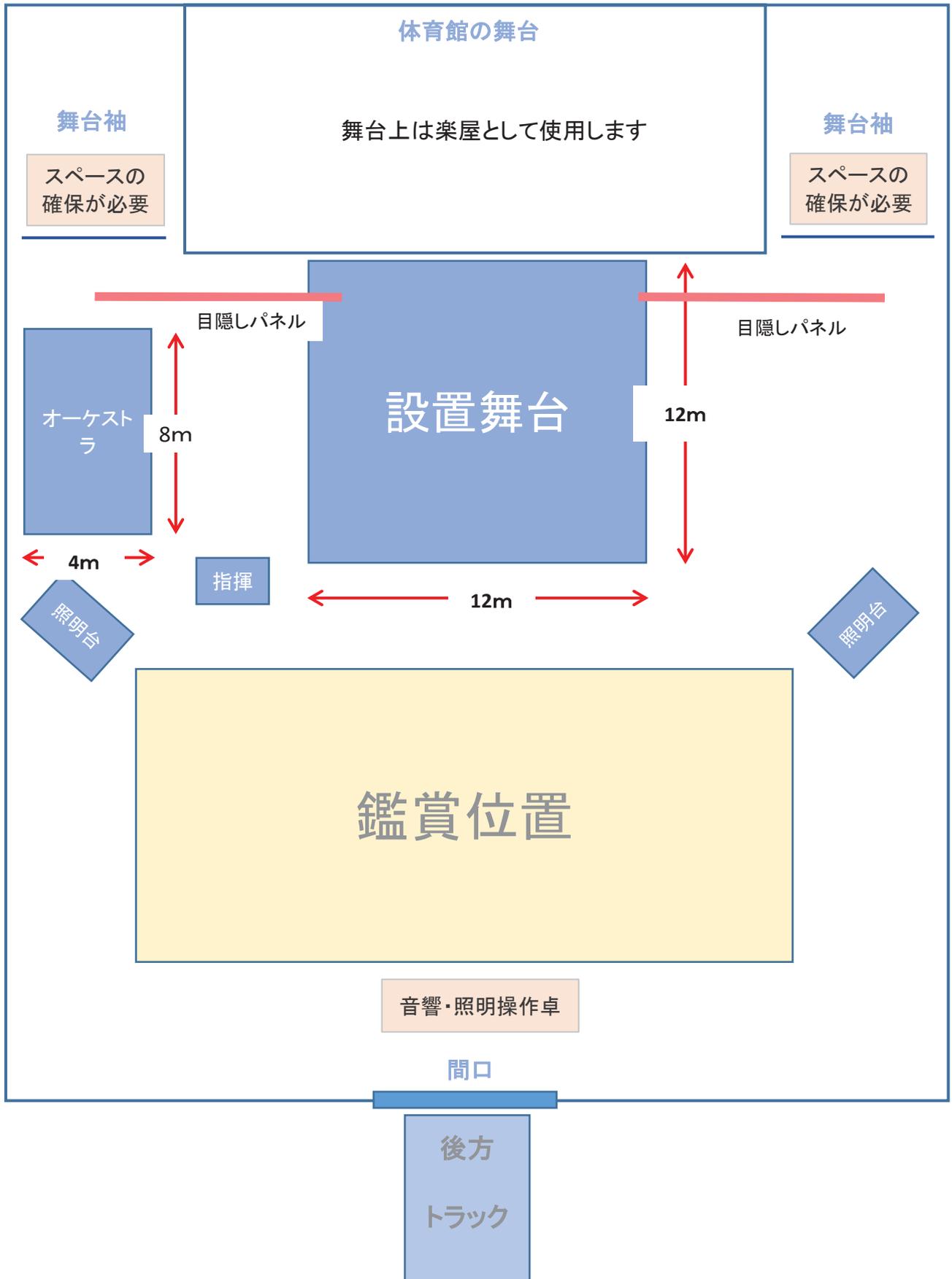
【令和3年度文化芸術による子供育成総合事業－巡回公演事業－実施条件等確認書①】

ID	312	分野	音楽	種目	音楽劇	ブロック		区分	A区分
公演団体名	ミラマーレ・オペラ			制作団体名	特定非営利活動法人 ミラマーレ・オペラ				

① 会場条件等についての確認

項目	応相談	必要条件等								
控室について	可	必要数 *	1室	条件	カーテンが締め、飲食が可能な部屋を希望					
搬入について	不可	来校する車両の大きさと台数 *			4トラック ハイエース	各1台	大型バス2台			
	可	来校する車両の内、横づけが必要な車両の大きさ			4トラック(ワイドロング車)とハイエース各1台					
	可	搬入車両の横づけの要否 *			要					
	可	横づけができない場合の搬入可能距離 *			問わない					
	可	搬入経路の最低条件			なるべく段差がない事を希望(台車を使用するため)					
		理由			スチール製のデッキ他、重量物を搬入するため					
	可	設置階の制限 *			問わない					
	可	搬入間口について 単位:メートル		幅	2m	高さ	2m			
WSIについて	可	参加可能人数			10人~50人以内を目処に調整が可能(見学は全生徒が可能)					
	可	学年の指定の有無 *			なし	指定学年 *	なし			
	可	所要時間の目安 単位:分			110分程度					
本公演について		会場設営・本公演・メインプログラムの所要時間			※「出演希望調書」内「会場設営の所要時間(タイムスケジュール)」の目安を御参照ください。					
	可	鑑賞可能人数			体育館の大きさにもよりますが、半分程度の面積を目安とし、1公演で500人程度					
	可	舞台設置場所 *			ステージ前のフロア(体育館ステージは楽屋として使用)					
	可	舞台設置に必要な広さ 単位:メートル		幅	12m	奥行	12m	高さ	指定なし	
	可	体育館の舞台を使用する場合の条件			舞台袖スペースの確保 *			要		
	可				舞台袖スペースの条件 *			物が片付けられている事		
	可				緞帳 *	要		パトン *	不要	
	可	遮光(暗幕等)の要否 *			要	理由	舞台照明と上演中に投影する映像の効果を最大限に活かすため			
	—	ピアノの調律・移動の要否		指定位置へのピアノの移動 *	要	※指定位置は会場設置図面にて御確認ください。				
	—			ピアノの事前調律 *		不要				
	可	フロアを使用する場合の条件		バスケットゴールの設置状況 *		格納されていれば可				
	可	公演に必要な電源容量			100A	※主幹電源の必要容量				
	その他特記事項									
	可	公演ではピアノは使いません。(但しワークショップでは使用)ステージ上に設置の場合は現状で。フロアの場合は保管場所について相談。								
可	パイプ椅子、長テーブル等の備品を数点お借りいたします。									

会場図面(表記単位:メートル)



搬入間口について	幅	2m	高さ	2m
搬入車両の横づけの要否	要			
横づけができない場合の搬入可能距離	導線が確保できれば問題ありません。			

※搬入に関する条件の詳細については、図面上の表にて御確認ください。

令和2年度

文化芸術による子供育成総合事業
一巡回公演事業

オペラ公演

No.	開催月日	開催校
1	10月5日(月)	京都市立嵐山東小学校(京都市)
2	10月6日(火)	京都市立嵐山東小学校(京都市)
3	10月13日(火)	福知山市立上川口小学校(京都府)
4	10月16日(金)	上越市立中郷中学校(新潟県)
5	10月19日(月)	珠洲市立宝立小中学校(石川県)
6	12月8日(火)	亀岡市立別院中学校(京都府)

ミラマーレ・オペラ公演

オペラ

てかがみ

作曲 池辺晋一郎 台本 平石耕一 ぜんにまく 全二幕

ミラマーレ・オペラって?

ミラマーレ・オペラは、初めてオペラを観る人たちにもオペラの魅力が伝わるようにいるな工夫をしながら、全国で公演を行っています。例えば、内容を解りやすくするために日本語で上演したり、途中で解説を入れながら進行するレクチャー・コンサートも行っています。

コロナウイルス感染防止対策として下記の項目を遵守します

- キャストや参加する児童が舞台上で密にならないように演出に工夫をしています。
- 舞台上に登場する直前までと退場直後はマスク着用と手指の消毒を義務づけています。
- 使用する小道具、舞台装置の消毒を毎回行っています。
- 演技エリアと鑑賞エリアを隔てるアクリルパネルを設置します。

知ってますか? ~10月1日は「国際音楽の日」です~

1977年にユネスコの要請で設立された国際音楽評議会という会議で、翌年の1978年から毎年10月1日を、世界の人々が音楽を通じてお互いに仲良くなり交流を深めていくために「国際音楽の日」とすることとしました。
日本では、1994年から毎年10月1日を「国際音楽の日」と定めています。



文化芸術による子供育成総合事業一巡回公演事業一
我が国の一流の文化芸術団体が、小学校・中学校等において公演し、子供たちが優れた舞台芸術を鑑賞する機会を得ることにより、子供たちの発想法やコミュニケーション能力の育成、将来の芸術家の育成や国民の芸術鑑賞能力の向上につなげることを目的としています。
事前のワークショップでは、子供たちに実演指導又は鑑賞指導を行います。また、実演では、できるだけ子供たちにも参加してもらいます。

ミラマール・オペラ公演

オペラ

てかがみ



あらすじ

今日は亮子先生とジョン先生の結婚式です。教え子の子供たちもお祝いにかけてつけますが、突然、結婚式の会場が火事になります。火事の炎を見た亮子先生のお父さんの勇一は、5歳の時に、お母さんを空襲の火事で見殺しにしてしまった悲しい出来事を思い出してしまいます。

亮子先生は今までお父さんの苦しみに気づかなかったことを悔やみますが、自分のおばあさんが55年前にジョン先生のおじいさんに手渡した手鏡が、巡り巡って、孫の自分の手に戻ってきたことにとっても感動し、人の心の優しさと平和の大切さを胸に刻み、ジョン先生と二人で新しい未来に向かいます。

オペラの楽しみ方って？

オペラはセリフが歌で進行する演劇です。劇と音楽、そして素晴らしい歌声と同時に楽しめます。劇の途中でも「すごい！」と感動したら、歌っている人を応援するつもりで拍手をしてもかまいませんよ！

「てかがみ」の見どころは？

このオペラには戦争があった時代(今から75年前)と現代の2つの時代の日本が舞台です。着ている服や考えている事に、どのような違いがあるか、注意深く鑑賞してみると面白さが倍増しますよ！

主な登場人物



武田勇一

亮子のお父さん。
5歳の時にお母さんを
見殺しにしてしまったと後悔している。



武田亮子

小学校の先生。
お父さんの苦しみを知って
とても心を痛めている。



杉本監督

運送会社の監督。
無愛想だが、
捕虜の事も考えている男。



武田カヨ

勇一のお母さん。
リチャードから介抱されたお礼に
「てかがみ」を贈る。
長岡の空襲で命を落とす。



リチャード・マクベイン

捕虜の軍医。正義感が強く、
捕虜の待遇改善を求めている。



レイチェル・ターナー

リチャードの娘で
ジョンのお母さん。

作曲 ● 池辺晋一郎
台本 ● 平石耕一
指揮 ● 樋本英一 (1,2,5,6)、伊藤馨 (3,4)
演出 ● 三浦安浩

武田勇一：町英和 (1,2,6)、鶴川勝也 (3-5)
武田亮子：神田さやか (1,2,6)、藤井 冴 (3-5)

レイチェル・ターナー：
田辺いづみ (1,2,6)、柚友恵子 (3-5)

ジョン・ターナー：川出康平 (全公演)
武田カヨ：江口二美 (1,2,6)、川越塔子 (3-5)

リチャード・マクベイン：
上本訓久 (1,2,6)、澤崎一了 (3-5)

杉本監督：小野寺光 (1,2,6)、松山いくお (3-5)

会場係：望月光貴 (1,2,6)、竹内篤志 (3-5)
高校の校長：遠藤美紗子 (1,2,6)、片岡美里 (3-5)
5歳の勇一：細川美央 (1,2,6)、立直花子 (3-5)

合唱：浅川莊子 (1,2,6)、和田奈美 (3-5)、
山口なな、田中由佳、片岡美里、
遠藤美紗子、笹岡慎一郎、竹内篤志、
望月光貴、藤本慶、内田雅人、大島嘉仁

ピアノ：井向結 (1,2,6)、巨瀬励起 (3-5)
コンサート・ミストレス：田澤明子

チェロ：横山二葉
フルート：浅田結希
クラリネット：平井哲夫
打楽器：小山田萌

舞台監督：近藤元
演出助手：三浦奈綾

No.	開催月日	開催校
1	10月5日(月)	京都市立嵐山東小学校 (京都市)
2	10月6日(火)	京都市立嵐山東小学校 (京都市)
3	10月13日(火)	福知山市立上川口小学校 (京都府)
4	10月16日(金)	上越市立中郷中学校 (新潟県)
5	10月19日(月)	珠洲市立宝立小中学校 (石川県)
6	12月8日(火)	亀岡市立別院中学校 (京都府)

ミラマーレ・オペラって？

ミラマーレ・オペラは、初めてオペラを観る人たちにもオペラの魅力が伝わるようにいるな工夫をしながら、全国で公演を行っています。例えば、内容を解りやすくするために日本語で上演したり、途中で解説を入れながら進行するレクチャー・コンサートも行っています。

コロナウイルス感染防止対策として下記の項目を遵守します

1. キャストや参加する生徒が舞台上で密にならないように演出に工夫をしています。
2. 舞台上に登場する直前までと退場直後はマスク着用と手指の消毒を義務づけています。
3. 使用する小道具、舞台装置の消毒を毎回行っています。
4. 演技エリアと鑑賞エリアを隔てるアクリルパネルを設置します。

知ってますか？ ～10月1日は「国際音楽の日」です～

1977年にユネスコの要請で設立された国際音楽評議会という会議で、翌年の1978年から毎年10月1日を、世界の人々が音楽を通じてお互いに仲良くなり交流を深めていくために「国際音楽の日」とすることとしました。

日本では、1994年から毎年10月1日を「国際音楽の日」と定めています。

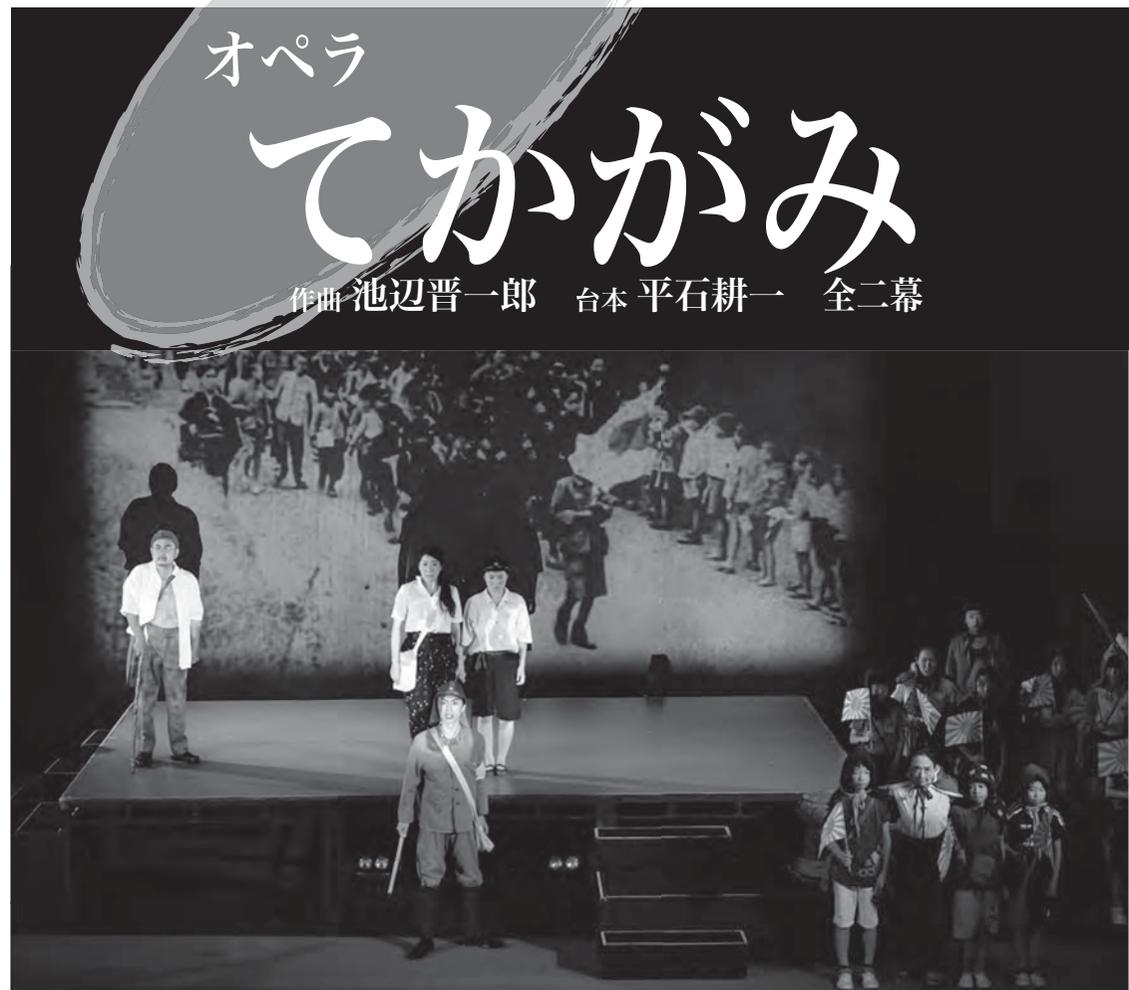
令和2年度
文化芸術による子供育成総合事業
一巡回公演事業一
オペラ公演

ミラマーレ・オペラ公演

オペラ

てかがみ

作曲 池辺晋一郎 台本 平石耕一 全二幕



文化芸術による子供育成総合事業一巡回公演事業一

我が国の一流の文化芸術団体が、小学校・中学校等において公演し、子供たちが優れた舞台芸術を鑑賞する機会を得ることにより、子供たちの発想力やコミュニケーション能力の育成、将来の芸術家の育成や国民の芸術鑑賞能力の向上につなげることを目的としています。

事前のワークショップでは、子供たちに実演指導または鑑賞指導を行います。また、実演では、できるだけ子供たちにも参加してもらいます。

ミラマーレ・オペラ公演
オペラ

てかがみ



あらすじ

今日は小学校の教諭・亮子と高校教師・ジョンの結婚式です。亮子の父・勇一、ジョンの母・レイチェル、そして教え子や友人に囲まれて幸せな二人。

しかしパーティーの最中に式場で火災が発生。勇一は燃えさかる炎を見て少年時代の記憶がよみがえり、機雷の掃海作業で殉職した父親、空襲で亡くした母・カヨ、捕虜収容所の軍医・リチャード、父の親友で後に勇一の育ての親となる杉本監督らの思い出と共に、自分だけが生き残ったあのいまわしい時代の事を語り始めます。

亮子は父親が背負ってきた苦悩にも気づかず、教え子にも伝えてこなかった事を思い悩みます。ジョンとレイチェルは勇一の話から、収容所の軍医がレイチェルの父・リチャードであることに気づきます。レイチェルは母に託された古い手鏡を亮子に手渡します。この手鏡こそ勇一の母カヨが疎開する前に、自分に親切にしてくれた軍医リチャードの婚約者へと託した鏡だったのです。

亮子は「てかがみ」に託された想いを受け止め、ジョンと二人で希望に満ちた明日に向かって歩き始めます。

オペラの楽しみ方って？

オペラはセリフが歌で進行する演劇です。劇と音楽、そして素晴らしい歌声が同時に楽しめます。劇の途中で「すごい！」と感動したら、歌っている人を応援するつもりで拍手をしてもかまいませんよ！

「てかがみ」の見どころは？

このオペラには戦争があった時代(今から75年前)と現代の2つの時代の日本が舞台です。着ている服や考えている事に、どのような違いがあるか、注意深く鑑賞してみると面白さが倍増しますよ！

主な登場人物

▼ 武田勇一

亮子の父親で旅行会社を経営。5歳の時に空襲の火災で母親を置き去りにしてしまった事がトラウマになっている。劇中では5歳の勇一も登場する(セリフのみ)



リョウコ 武田亮子

小学校の教諭。父の心の苦しみを今まで知らなかった事に大きな後悔の念を持っている。



杉本監督

運送会社の監督。無愛想で冷徹に見えるが影では捕虜の待遇も気にかけている。親友の妻であるカヨに横恋慕している。



武田カヨ ▲

勇一の母親。リチャードから介抱されたお礼にと彼の許婚に「てかがみ」を贈る。夫は機雷掃海の作業中に殉職。息子の勇一と疎開するが、そこで空襲に遇い命を落とす。



ジョン・ターナー

高校の教師で亮子の婚約者。リチャードの孫にあたる。



リチャード・マクベイン ▲

捕虜収容所の軍医。正義感が強く捕虜の待遇改善を求め、杉本監督とはいつも対立している。

レイチェル・ターナー ▶

軍医リチャードの娘でジョンの母親。初老のアメリカ人女性。



作曲●池辺晋一郎

台本●平石耕一

指揮●樋本英一 (1,2,5,6), 伊藤馨 (3,4)

演出●三浦安浩

武田勇一：町英和 (1,2,6), 鶴川勝也 (3-5)

武田亮子：神田さやか (1,2,6), 藤井 冴 (3-5)

レイチェル・ターナー：

田辺いづみ (1,2,6), 杉友恵子 (3-5)

ジョン・ターナー：川出康平 (全公演)

武田カヨ：江口二美 (1,2,6), 川越塔子 (3-5)

リチャード・マクベイン：

上本訓久 (1,2,6), 澤崎一了 (3-5)

杉本監督：小野寺光 (1,2,6), 松山いくお (3-5)

会場係：望月光貴 (1,2,6), 竹内篤志 (3-5)

高校の校長：遠藤美紗子 (1,2,6), 片岡美里 (3-5)

5歳の勇一：細川美央 (1,2,6), 立直花子 (3-5)

合唱：浅川莊子 (1,2,6), 和田奈美 (3-5),

山口なな, 田中由佳, 片岡美里, 遠藤美紗子,

笹岡慎一郎, 竹内篤志, 望月光貴, 藤本慶,

内田雅人, 大島嘉仁

ピアノ：井上結 (1,2,6), 巨瀬励起 (3-5)

コンサート・ミストレス：田澤明子

チェロ：横山二葉

フルート：浅田結希

クラリネット：平井哲夫

打楽器：小山田萌

舞台監督：近藤元

演出助手、振付：三浦奈綾

() 内は出演する公演番号

VI 令和3年度「文化芸術による子供育成総合事業出演希望調書(実演芸術)

分野, 種目 (該当する種目に○を付してください。)

分野	種目
【音楽】	合唱, オーケストラ等, 音楽劇
【演劇】	<input checked="" type="checkbox"/> 児童劇, 演劇, ミュージカル
【舞踊】	バレエ, 現代舞踊
【伝統芸能】	歌舞伎・能楽, 人形浄瑠璃, 邦楽, 邦舞, 演芸

申請する区分に, ○を付してください。

 A区分のみ ・ A区分とB区分の両方 ・ C区分

複数申請の有無(該当する方に○を付してください。)

 あり ・ なし

複数の企画が採択された場合の実施体制(該当する選択肢のいずれかに○を付してください。)

 公演の実施時期が重複しても, 複数の企画を実施可能

(2) 公演の実施時期が重複しなければ, 複数の企画を実施可能

(3) 提案したいずれか1企画のみ実施可能

(4) その他()

芸術文化団体の概要

ふりがな	かぶしがいしゃ げきだんうりんこ		
制作団体名	株式会社 劇団うりんこ		
代表者職・氏名	代表取締役 児玉俊介		
制作団体所在地 (最寄り駅・バス停)	〒465-0018 愛知県名古屋市名東区八前一丁目112番地 (名古屋市交通局 市バス 宮根バス停)		
電話番号	052-772-1882	FAX番号	052-771-7868
ふりがな	げきだんうりんこ		
公演団体名	劇団うりんこ		
代表者職・氏名	代表 児玉俊介		
公演団体所在地 (最寄り駅・バス停)	〒465-0018 愛知県名古屋市名東区八前一丁目112番地 (名古屋市交通局 市バス 宮根バス停)		
制作団体 設立年月	1973年	5月	
制作団体 組織	役職員		団体構成員及び加入条件等
	代表取締役 児玉俊介 運営委員長 佐々木政司 事務局長 西尾ひろみ		団体構成員 32名 演技部 23名、制作部 9名 加入条件 一年間の付属演劇研究所卒業と入団試験での合格
事務体制の担当	<input checked="" type="checkbox"/> 専任 ・ 他の業務と兼任	本事業担当者名	西尾栄儀、西尾ひろみ
経理処理等の 監査担当の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ 無	経理責任者名	中村敬子

制作団体沿革	<p>昭和48年 劇団うりんこ創立。 昭和51年 株式会社 劇団うりんこ設立。 昭和54年 劇団うりんこ附属演劇研究所創立。 昭和55年 名古屋市芸術奨励賞 団体賞受賞。 平成4年 愛知県芸術文化選賞受賞。 平成7年 (社)日本劇団協議会入会。 平成13～15年 文化庁芸術団体重点支援事業。 平成18年 児童福祉文化賞「だってだっておばあさん」 平成23年 名古屋市文化振興事業団『第27回 芸術創造賞』受賞 平成24年 児童福祉文化賞「ぼくってヒーロー？」 平成25年 児童福祉文化賞「ねむるまち」</p>		
学校等における 公演実績	<p>平成29年度 合計8作品 335回 「罪と罰」8回 「学校ウサギをつかまえろ」59回 「名探偵!山田コタロウ」49回 「ダイアル ア ゴーストー幽霊派遣会社ー」19回 「ともだちやーあいつもともだちー」64回 「はぐれ峠のわらい鬼」31回 「海彦と山彦」36回 「夜明けの落語」69回</p> <p>平成30年度 合計8作品 367回 「罪と罰」6回 「ダイアル ア ゴーストー幽霊派遣会社ー」24回 「夜明けの落語」65回 「ともだちやーあいつもともだちー」66回 「名探偵!山田コタロウ」59回 「学校ウサギをつかまえろ」84回 「はなのき村」62回 「ドン・キホーテ」1回</p> <p>平成31年度(令和元年度) 合計10作品 336回 「罪と罰」5回 「ダイアル ア ゴーストー幽霊派遣会社ー」17回 「夜明けの落語」66回 「ともだちやーあいつもともだちー」46回 「なんちゃってヒーロー」32回 「学校ウサギをつかまえろ」81回 「きみがしらない ひみつの三人」31回 「海彦と山彦」8回 「はなのき村」49回 「ドン・キホーテ」1回</p>		
特別支援学校に おける公演実績	<p>愛知県立港特別支援学校 2008年7月11日 愛知県立安城特別支援学校 2009年2月18日 栃木県立那須特別支援学校 2016年11月14日 (本事業) 愛知県立豊橋特別支援学校 2018年11月21日 (本事業) 愛知県豊田市立特別支援学校 2019年7月5日</p>		
参考資料の 有無	A	申請する演目のチラシパンフレット等	有 ・ 無
		申請する演目のDVDまたはWEB公開資料	有 ・ 無
		※公開資料有の場合 URL	
		※閲覧に権限が必要な場合のIDおよびパスワード	ID: PW:
	Aの 提出が 困難な 場合	今回申請する演目に近い演目で公演の様子がわかる内容のDVDまたはWEB公開資料	有 ・ 無
		※公開資料有の場合 URL	
		※閲覧に権限が必要な場合のIDおよびパスワード	ID: PW:

公演・ワークショップの内容

【公演団体名 劇団うりんこ】

対象	小学生(低学年・中学年・高学年)・中学生			
企画名	学校ウサギをつかまえろ			
本公演演目 原作/作曲 脚本 演出/振付	演目: 学校ウサギをつかまえろ 原作: 岡田淳(「学校うさぎをつかまえろ」偕成社) 脚本/演出: 田辺剛(下鴨車窓) 舞台美術: 方勝 衣装: 木場絵里香 音楽/音響: ノノヤママナコ 照明: 四方あさお 振付: 下出祐子 公演時間(65分)			
著作権	制作団体が所有	○	制作団体以外が所有する事項が含まれる	有 (制作団体以外が所有する事項が含まれる場合)許諾の有無
演目概要	<p>【あらすじ】</p> <p>下校の時間が過ぎたころ、4年3組の子どもたちが工事現場にウサギが駆け込むところを目撃! 学校の飼育小屋の最後の一匹に違いない。子どもたちのウサギ捜索が始まった。ウサギはプレハブの床下にいるところを発見されるが、なかなか捕まらない。長い棒で追いかけたり、エサをやったり、あの手この手と試すうちに日も暮れてきた。どうやってウサギをつかまえるか? 話しているうちに教室ではわからなかった友達の素顔が見えてくる。ウサギを追って、子どもたちの気持ちが一つになっていく。</p> <p>【みどころ】</p> <p>性格も家庭環境も違う子どもたちが一匹のウサギを捕まえることに夢中になる姿、一緒に成し遂げた時の高揚感と、「みんなありがとう!」という気持ちに深く感動する演劇です。回転する舞台を用いて、ウサギを追う緊張感やスピード感を体感できる演出も魅力です。随所に入る歌とダンスも、子どもたちが持つ躍動感を良く表現しており、観客を惹きつけ続けます。</p>			
演目選択理由	<p>「私も一人でできないことを、みんなで考えたり、協力したいと思いました」「ウサギが何回もつかまらず、一人一人がどうすればいいかと案を出してゆく、そんな協力が一番大切だと思いました」これは劇団に届いた子どもたちの感想です。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校で飼育しているウサギを捕まえるという、児童生徒にとって想像しやすく身近に感じられる内容で、興味関心を失うことなく鑑賞できる演目です。 ・異なる個性、異なる家庭環境の子どもたちが一つの目的に向かって共に行動し、協力し合って関係を作っていく過程が描かれており、児童生徒のコミュニケーション能力の育成に寄与する内容です。 ・追われるウサギと追う子どもたちを回り舞台で表現する演出は、児童生徒の想像力を喚起し、芸術鑑賞能力の向上につながる内容の演目です。 			
児童・生徒の共演、参加又は体験の形態	<p>【共演の形態】</p> <p>共演児童は4年生以上を予定しています。共演児童10名～15名程。 下校前の場面での共演です。逃げ出したウサギに気づく前の子どもたちの日常を描いた場面です。登場人物と共に大縄とび(エア大縄)をして遊びをします。実施校の共演児童のアイデアを活かして台詞をつくり、場面を創作し共演します。</p> <p>【体験の形態】</p> <p>上演後、舞台の見学や舞台裏の見学を計画しています。回り舞台を間近から見学してもらいます。希望がある場合、音響のオペレーションを体験することも可能です。舞台装置に触れたり、効果音などを出す体験は、舞台芸術への興味関心を強く喚起し未来の芸術家育成・観客育成につながるものと考えます。</p>			

出 演 者	児玉俊介、牧野和彦、ダグラス伸江、山内まどか、長谷川南、高場哲也		
公演出演予定者数 (1公演あたり)	出 演 者: 6名 <u>ス タ ッ プ: 1名</u> 合 計: 7名	機 材 等 運搬方法	積載量 2.0t 車 長 4.99m 台 数 1台

公演に当たっての 会場条件	実施条件等確認書①をご確認ください。																	
会場設営の所要 時間(タイムスケ ジュール)の目 安	前日仕込み(有 無) 会場設営の所要時間(2 時間半程度) <table border="1" data-bbox="389 703 1433 824"> <thead> <tr> <th data-bbox="389 703 520 741">到着</th> <th data-bbox="520 703 778 741">仕込み/リハーサル</th> <th data-bbox="778 703 986 741">本公演</th> <th data-bbox="986 703 1099 741">内休憩</th> <th data-bbox="1099 703 1300 741">撤去/積込</th> <th data-bbox="1300 703 1433 741">退出</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="389 741 520 824">9:00</td> <td data-bbox="520 741 778 824">9:00～11:30 /11:30～12:15</td> <td data-bbox="778 741 986 824">13:30～14:35</td> <td data-bbox="986 741 1099 824">無</td> <td data-bbox="1099 741 1300 824">15:00～16:30</td> <td data-bbox="1300 741 1433 824">16:30</td> </tr> </tbody> </table> ※本公演時間の目安は、午後1時乃至2時からの概ね2時限分程度です。						到着	仕込み/リハーサル	本公演	内休憩	撤去/積込	退出	9:00	9:00～11:30 /11:30～12:15	13:30～14:35	無	15:00～16:30	16:30
到着	仕込み/リハーサル	本公演	内休憩	撤去/積込	退出													
9:00	9:00～11:30 /11:30～12:15	13:30～14:35	無	15:00～16:30	16:30													
児童・生徒 の参加可能人数	ワークショップ	30 名程度(要相談で 60 名まで可能)																
	本公演	500 名																
ワークショップ 実施形態 及び内容	<p>【実施形態】</p> <p>①ワークショップの参加児童は、4 年生以上、1 クラス単位 (30 名程度) を基本とします。</p> <p>②指導は、ワークショップ指導経験者が 2 名以上で行います。</p> <p>③共演場面の練習に限らず、“演劇的表現”を楽しむためのワークショップや、子どもたち相互のコミュニケーション力向上をはかる活動を実施します。 活動内容は、参加児童の学年や人数などによって調整します。</p> <p>【実施内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施決定後:ワークショップの内容、共演場面の内容に関する詳細な案内を郵送します。 ・実施前の準備:共演場面の内容を漫画やイラストで書いた手紙を送ります。手紙を実施学級に掲示し、児童生徒に周知を図ってください。 ・ワークショップ内容 (導入)活動の目的と概要を伝えます。アイスブレイクのための活動を行います。 (展開①)表現活動を行うための準備段階として、他者とのコミュニケーションを楽しむ活動を行います。想像を楽しむ活動と、小グループでの創作活動(身体表現)を行います。 (展開②)共演場面の内容を伝えます。場面設定を共有したうえでセリフを考えて、即興的に演じながら、共演場面を創作します。 (まとめ)共演児童を決定します。共演児童は、実際の舞台と同サイズにテーピングした場所を使い、参加共演場面を演じます。他の児童は、見学します。 																	
ワークショップ 実施形態の意図	<ul style="list-style-type: none"> ・ 共演への期待と意欲を高めるために、事前に、共演場面の内容を漫画とイラストで書いた手紙を送ります ・ 鑑賞をより豊かな体験とするために、思いうかべる力(想像力)を使った身体表現活動を実施します。 ・ 小グループでの創作活動を行うことで、言語によるコミュニケーション(受信と発信)や他者との合意形成の体験をします。 ・ 劇中に共演する場面を演じるという体験を通して、鑑賞への期待を高めるとともに、共演する事への意欲を高めます。 																	

	<ul style="list-style-type: none"> 共演場面に創作部分を入れ、上演校独自の場面をつくりあげること、児童の発想力を育みます。 自らのアイデアが共演場面の創作に活かされる体験を通し、自己肯定感や自信を育みます。 <p>児童と劇団員が共演し、一つの場面を共に作りあげる事は、協働の体験となり、本番を成功させたときの達成感は大きな成功体験となる事と考えます。 これらの内容は、すべての小学校において、特に変更なく実施することが可能です。</p>
<p>特別支援学校での実施における工夫点</p>	<p>特別支援学校においても、特に変更なく上演が可能です。 台詞や要約した物語などを、スライドで投影することが可能です(パソコンと、プロジェクター、スクリーンの用意は学校でお願いします)。 先生方と綿密に話し合い、必要に応じて共演内容などを工夫します。 児童が心身ともに安定した状態で鑑賞できるよう、また舞台をより身近に感じられるよう、上演の前後に出演俳優と触れ合う機会を設けるなど工夫をします。</p>
<p>実施可能時期</p>	<p>実施可能時期スケジュール表をご確認ください。</p>

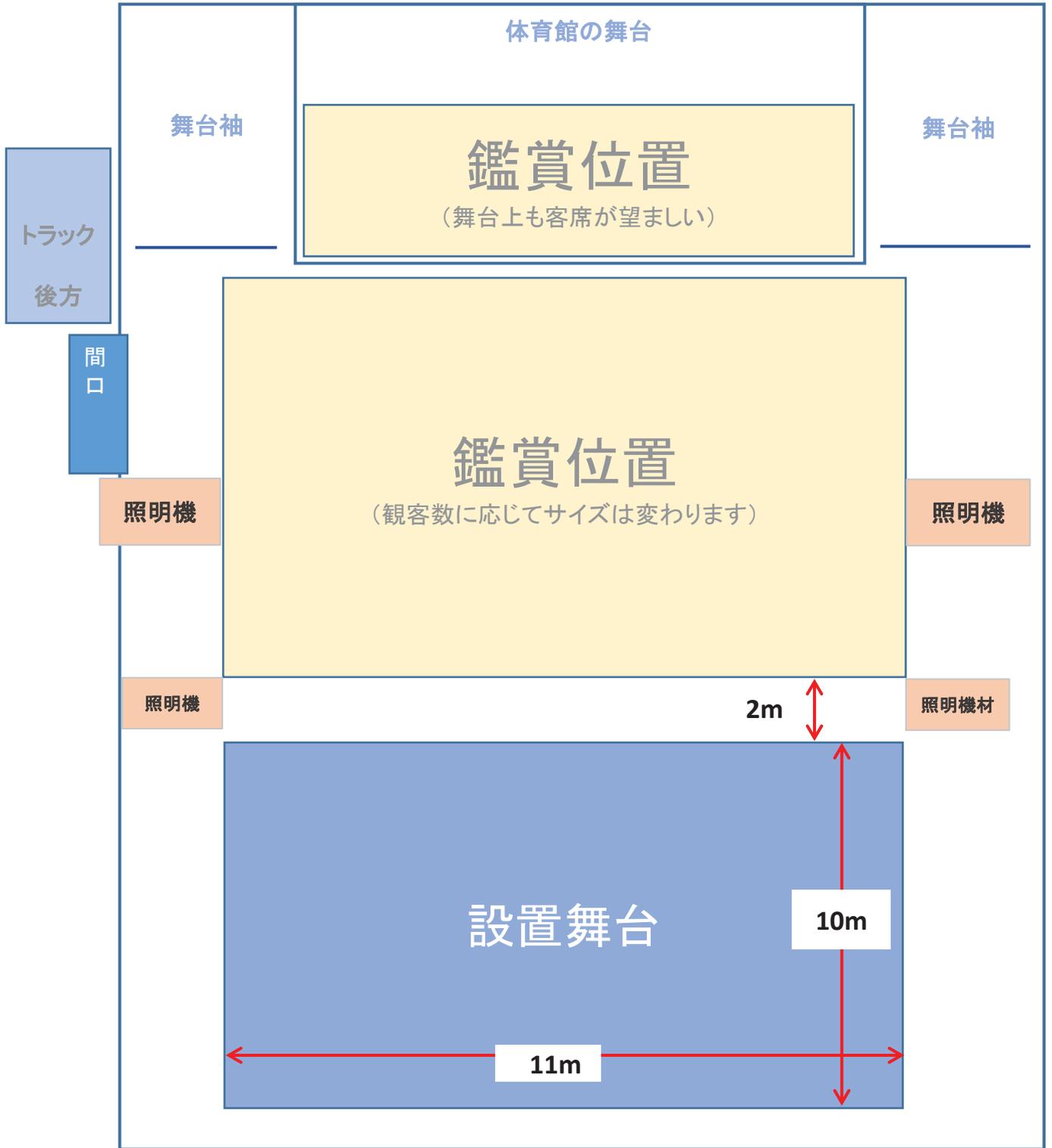
【令和3年度文化芸術による子供育成総合事業－巡回公演事業－実施条件等確認書①】

ID	402	分野	演劇	種目	児童劇	ブロック		区分	A区分
公演団体名	劇団うりんこ			制作団体名	株式会社 劇団うりんこ				

① 会場条件等についての確認

項目	応相談	必要条件等							
控室について	可	必要数 *	1室	条件	特になし				
搬入について	不可	来校する車両の大きさと台数 *			2tトラック	1台	バン	1台	
	可	来校する車両の内、横づけが必要な車両の大きさ			2tトラック	長さ4.99m	幅1.88m	高さ3.04m	
	可	搬入車両の横づけの要否 *			要				
	可	横づけができない場合の搬入可能距離 *			30m以内				
	可	搬入経路の最低条件			雨天時、屋根のある経路が望ましい。				
		理由			平台・パネルなど舞台大道具の搬入をするため。				
	可	設置階の制限 *			2階以上不可				
	可	搬入間口について 単位:メートル		幅	1.8	高さ	1.8		
WSIについて	可	参加可能人数			30人程度(60人まで相談可)				
	可	学年の指定の有無 *			あり	指定学年 *	高学年		
	可	所要時間の目安 単位:分			90分程度				
本公演について		会場設営・本公演・メインプログラムの所要時間			※「出演希望調書」内「会場設営の所要時間(タイムスケジュール)の目安を御参照ください。				
	可	鑑賞可能人数			客席として、ステージとフロアを使用できる場合500人程度まで				
	不可	舞台設置場所 *			フロア				
	可	舞台設置に必要な広さ 単位:メートル		幅	11	奥行	10	高さ	4
	—	体育館の舞台を使用する場合の条件			舞台袖スペースの確保 *				
	—				舞台袖スペースの条件 *				
	—				緞帳 *			バトン *	
	可	遮光(暗幕等)の要否 *			要	理由	照明効果のため、でも完全に暗くなくても可能。		
	—	ピアノの調律・移動の要否		指定位置へのピアノの移動 *		※指定位置は会場設置図面にて御確認ください。			
	—			ピアノの事前調律 *					
	可	フロアを使用する場合の条件		バスケットゴールの設置状況 *		格納されていれば可			
	可	公演に必要な電源容量			20A	※主幹電源の必要容量			
	その他特記事項								

会場図面(表記単位:メートル)



搬入間口について	幅	1.8m	高さ	1.8m
搬入車両の横づけの要否	要 横づけが望ましい			
横づけができない場合の搬入可能距離	30m以内			

※搬入に関する条件の詳細については、図面上の表にて御確認ください。

届きそうで届かない、すぐそこなのに。



ぎくしゃくしながらも、しだいに力を合わせていく子どもたち。その心の交流、そして訪れる一体感を描きます。

学校ウサギをつかまえる

原作・絵 ■ 岡田 淳
「学校ウサギをつかまえる」 備成社
脚本・演出 ■ 田辺 剛 (下鴨車窓)

のが子どもたちですから!

誰 かと一緒に夢中で何かを成し遂げた時に感ずる「みんなありがどう!自分もありがどう!」という気持ちには大人になってからも忘れられない宝物です。このお芝居は、学校の飼育小屋から逃げ出したウサギを助けようとする子どもたちのお話です。生きたウサギをつかまえるためには汗もかくし服も汚れるし、チームワークや瞬間の判断力、行動力が必要です。たまたま起きたささやかな事件の中、教室の中とは違う顔のクラスメートに驚いたり見直したり...ピンチをチャンスに変えていく子どもたちの姿はとてもドラマチックです。それがどんなにささやかな出来事だったとしても、その瞬間、ベストを尽くして「みんなありがどう!自分もありがどう!」って気持ちになれるのは大人より子どもたちのほうが得意かもしれません。昨日の失敗や明日の心配より「今、この瞬間」に生きているのが子どもたちですから!

MESSAGE

STORY 下 校時間午後4時すぎ、4年3組の子どもたちが公民館の裏庭にある工事現場にウサギが駆け込むところを目撃!学校にある飼育小屋の最後の一匹に違いない。子ども達のウサギ捜索が始まった。ウサギは、プレハブ小屋の床下にいるところを発見されるがなかなか捕まらない。長い棒で追いやろうとしたりエサをあげたり、あの手この手を試すうちに日も暮れてきた。どうやってウサギを捕まえるか?話しているうちに教室では分らなかった友達達の素顔を知り、焦る子どもたちの気持ちはやがて一つになっていく。

VI 令和3年度「文化芸術による子供育成総合事業出演希望調書(実演芸術)

分野, 種目 (該当する種目に○を付してください。)

分野	種目
【音楽】	合唱, オーケストラ等, 音楽劇
【演劇】	児童劇, 演劇, ミュージカル
【舞踊】	バレエ, 現代舞踊
【伝統芸能】	歌舞伎・能楽, 人形浄瑠璃, 邦楽, 邦舞, 演芸

申請する区分に, ○を付してください。

A区分のみ・A区分とB区分の両方・C区分

複数申請の有無(該当する方に○を付してください。)

あり・なし

複数の企画が採択された場合の実施体制(該当する選択肢のいずれかに○を付してください。)

- (1) 公演の実施時期が重複しても, 複数の企画を実施可能
 (2) 公演の実施時期が重複しなければ, 複数の企画を実施可能
 (3) 提案したいずれか1企画のみ実施可能
 (4) その他()

芸術文化団体の概要

ふりがな 制作団体名	ゆうげんがいしゃ げきだんかかしざ ----- 有限会社 劇団かかし座		
代表者職・氏名	代表取締役 後藤 圭		
制作団体所在地 (最寄り駅・バス停)	〒224-0026 神奈川県横浜市都筑区南山田町 4820-1 (横浜市市営地下鉄・グリーンライン『東山田駅』下車 徒歩 10分)		
電話番号	045-592-8111	FAX番号	045-592-8458
ふりがな 公演団体名	ゆうげんがいしゃ げきだんかかしざ ----- 有限会社 劇団かかし座		
代表者職・氏名	代表取締役 後藤 圭		
公演団体所在地 (最寄り駅・バス停)	〒224-0026 神奈川県横浜市都筑区南山田町 4820-1 (横浜市市営地下鉄・グリーンライン『東山田駅』下車 徒歩 10分)		
制作団体 設立年月	1952年 7月		
制作団体 組織	役職員 代表取締役 後藤 圭 取締役 飯田周一、石井世紀 西垣 勝、山下義文	団体構成員及び加入条件等 (1) 団体構成員 計 27 名 【役職員】5名 【広報部】櫻井尚人 【舞台部】菊本香代、他 11 名 【美術部】山中亜衣、他 1 名 【企画営業部】関幹男、他 3 名 【経理部】井上かおる、他 2 名 (2) 加入の条件 劇団の行う選考に合格すること	
事務体制の担当	専任 ・ 他(の業務と兼任)	本事業担当者名	西垣 勝
経理処理等の 監査担当の有無	有 ・ 無	経理責任者名	井上 かおる

制作団体沿革	<p>1952年、日本最初の現代影絵専門劇団として創立。53年、NHK 専属劇団となる。59年、会社法人(有限会社)設立。64年、学校公演を開始。73年、NHK 特別番組「竹取物語」を制作。(モンテカルロ国際 TV 映画祭優秀作品)。以後、様々な TV 局を通じて影絵作品を制作・放映。84年、東京から横浜市に本拠を移し、以後今日まで児童劇作品を中心に制作・上演。07年、第1回アジア児童青少年演劇フェスティバル参加。09年、岐阜県下呂市より委託を受け、影絵昔話館「しらすぎ座」の常設公演開始。(19年終了)。09年、手影絵作品でドイツ国際影絵フェスティバルに参加。以降、毎年国際フェスティバルに招聘され、現在までに 24 カ国 34 都市で公演参加。19年3月、韓国の人形劇団 Art Stage SAN と合同企画「ごめんね、ありがとう！るる島の秘密」を制作し、東京・横浜で初演。8～9月に韓国各都市で上演。</p>		
学校等における公演実績	<p>昭和 39 年 学校公演を開始。令和元年度は年間 378 日の公演の内、141 日を国内の小中学校で実施。その他、公立文化ホールにて、教育委員会や文化ホール指定管理者等主催の児童生徒の団体鑑賞公演を実施している。</p> <p>今日までに制作した舞台作品は 50 を超え、平成 24 年に「魔法つかいのおとぎばなし」、平成 25 年に「宝島」が厚生労働省社会保障審議会・特別推薦児童福祉文化財を受賞。他、東京都優秀児童演劇選定優秀賞、厚生労働省社会保障審議会・推薦児童福祉文化財など、受賞作品多数。</p> <p>【近年の小・中・特別学校での上演実績】(文化庁事業を含む)</p> <p>平成 29 年度 全 392 公演 うち「三枚のおふだ」99 公演、「長靴をはいたねこ」136 公演</p> <p>平成 30 年度 全 371 公演 うち「Wonder Shadow Labo」107 公演、「三枚のおふだ」92 公演</p> <p>令和元年度 全 341 公演 うち「Wonder Shadow Labo」59 公演、「三枚のおふだ」52 公演</p>		
特別支援学校における公演実績	<p>(文化庁事業を含む)</p> <p>平成 23 年度 4 校、平成 24 年度 2 校、平成 25 年度 3 校、平成 26 年度 2 校、平成 27 年度 1 校、平成 28 年度 4 校、 平成 29 年度 「三枚のおふだ」1 公演、「長靴をはいたねこ」2 公演、他 1 公演 平成 30 年度 「Wonder Shadow Labo」2 公演、「長靴をはいたねこ」1 公演、 「三枚のおふだ」1 公演(大田区立小・中学校特別支援学級合同鑑賞) 令和元年度 「Wonder Shadow Labo」2 公演、「長靴をはいたねこ」1 公演</p>		
参考資料の有無	A	申請する演目のチラシパンフレット等	有 ・ 無
申請する演目の DVD または WEB 公開資料		有 ・ 無	
※公開資料有の場合 URL		https://www.youtube.com/watch?v=gTVbUF0czVQ&list=PLC0MGJlv2tX-iCqyocJka1lgq0JNOyViS&index=14&t=0s	
※閲覧に権限が必要な場合の ID およびパスワード		ID: PW:	
A の提出が困難な場合	今回申請する演目に近い演目で公演の様子	わかる内容の DVD または WEB 公開資料	有 ・ 無
	※公開資料有の場合 URL		
	※閲覧に権限が必要な場合の ID およびパスワード	ID: PW:	

公演・ワークショップの内容

【公演団体名 有限会社 劇団かかし座】

対象	小学生(低学年・中学年・高学年) ・ 中学生		
企画名	Wonder Shadow Labo (よみ)ワンダー シャドウ ラボ		
本公演演目 原作/作曲 脚本 演出/振付	<p>「Wonder Shadow Labo」 脚本・構成・演出/後藤圭 「シエトの冒険」台本/若林一郎 音楽/石川洋光 児童参加プラン(脚本・構成・演出変更、監修)/太宰久夫・後藤圭 舞台美術/齋藤浩樹 衣裳/中矢恵子 共演児童衣裳/小林巨和 振付/楠原竜也 児童参加部分の振付/神崎由布子 音響/山北史郎(山北舞台音響) 照明/坂本義美(龍前舞台照明研究所) 影絵美術監修/後藤圭 影絵美術/劇団かかし座美術部、小田純治、小島直子、とう たいよう</p> <p style="text-align: right;">公演時間(90分)</p>		
著作権	制作団体が 所有	○	制作団体以外が所有する事 項が含まれる
演目概要	<p>(制作団体以外が所有する事項が含まれる場合) 許諾の有無</p> <p>『Wonder Shadow Labo』は、平成27年度文化庁「トップレベルの舞台芸術創造事業」で文化ホール上演作品として制作・上演した『Wonder Shadow』を、学校でも上演可能な作品として改編したものです。影絵表現の仕組みと面白さ、不思議さを影絵実験ショーとして上演します。</p> <p>実験室を模した舞台セットの中、俳優たちは日々影絵の研究に取り組む博士と研究員(Dr.シャドウ)に扮し、作品は進行していきます。Part1～3の3部構成となっており、Part1,2ではDr.シャドウたちが身近な素材や自分の身体で様々な影絵表現ができることを実験を通して提示し、Part3ではDr.シャドウたちがそれら影絵表現を用いてお話を上演する劇中劇になっています。特にPart3の「シエトの冒険」は美しい影絵と数々の音楽・歌が合わさり、かかし座オリジナル、ミュージカル仕立ての楽しい演劇作品になっています。</p> <p>【Part1】 Dr.シャドウの影絵ラボ 30分 ちょっと頼りない博士とDr.シャドウたちが、秘密の実験室で繰り広げる楽しい影絵実験ショー。ボールやハンカチ、積み木から不思議な影が次から次へ現れる！皆がやってみたくなるワクワクドキドキの実験ショーです。</p> <p>【Part2】 Hand Shadow Show 上演 10分 手と体だけでいろいろな動物の影を紡ぎ出してみせる、劇団かかし座得意の「Hand Shadow Show」。世界中のフェスティバルやTV番組でも大人気のパフォーマンスです。かかし座と合わせ、事前ワークショップで指導した児童による上演も行います。</p> <p>【休憩 10分】</p> <p>【Part3】 影絵劇「シエトの冒険」上演 40分 お話を作った博士は、Part1,2の手法を用いてDr.シャドウたちとお話ごっこを始めます。</p> <p>[あらすじ]遠い遠いどこかの国で、雨が降らずに困っている村があった。そこには何とかして村人の役に立とうとする勇気のある少年がいた。名前はシエト。 シエトは村の古くからの言い伝えを信じ、雨を降らせるドラゴンを探す旅に出る。途中、小人や妖精を助けたシエトは、彼らから様々な助けを得る。しかしその旅は困難の連続で…。</p>		

	<p>【みどころ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研究所を模した楽しい舞台セットと、3面スクリーンによる迫力ある影絵映像セットで、いつもの体育館で本格的な演劇体験をすることができます。 ・“光と影の研究所”なる設定により、演劇とサイエンスを融合させたアプローチで多角的な表現の世界を具体的に提案し、子どもたちの想像力や創造性を引き出します。 ・Part1,2 での「玉人形上演」「手影絵ショー」で子どもたちの想像力を掻き立て、影絵の世界へと誘います。 ・様々な困難が降りかかっても、あきらめず勇気をふりしぼって立ち向かうシエトの姿に、思わずみんなで応援したくなり、わくわく感やどきどき感を一緒になって味わいます。
<p>演目選択理由</p>	<p>『Wonder Shadow Labo』は、平成30年4月の初演以来、令和2年7月まで、小学校・特別支援学校を中心に約200ステージ上演しました。</p> <p>影絵劇においてはスクリーン裏側にあつて観客からは見ることのできない表現の仕組みを公開するという斬新な作品スタイルと、そこでの様々な工夫と芸術性が大変高い評価を得ています。子どもたちは影の特性を利用した表現を鑑賞・体験することで、発想力、表現力を豊かにします。</p> <p>また、どんな困難にも負けず自分を信じて立ち向かい、諦めていた村人のやる気を起こし、自分たちの村を再生するシエトの姿は、子どもたちの心に深く残り、成長の糧となるでしょう。</p> <p>美しい影絵、大掛かりな舞台装置や役者の熟演を間近で観たり感じたりする体験は、思わず体から溢れる感動となり、将来の芸術家の育成や芸術鑑賞能力の向上につながると考えます。</p>
<p>児童・生徒の共演，参加又は体験の形態</p>	<p>A. 玉人形ショーの上演</p> <p>事前ワークショップで製作し構成を考えた玉人形によるショーを、音楽にのせて上演します。 <small>〔共演者の学年・人数〕中～高学年4～10人程度 ※偶数が望ましい 当日リハーサルあり</small></p> <div style="border: 2px solid green; padding: 5px;"> <p>玉人形でショーを上演しよう</p> <p>俳優の紹介を受けてステージに上がり、事前ワークショップで取り組んだ玉人形によるショーを、音楽にのせて上演します。</p> <p>ポイント</p> <p>光源に対し玉人形の向きを調整することによって、横顔がきれいに映ります。ショーの振り付けを自分たちで考え、オリジナルの楽しいショーを作りましょう。</p>  <p>スポンジボールで作る「玉人形」。身近な素材で影絵劇ごっこができます。</p> </div>

B. Hand Shadow Show 上演 (Part2)

事前ワークショップで学び取り組んだ手影絵によるショーを、上演します。

([共演者の学年・人数] 高学年10人程度 当日リハーサル有り)

手影絵ショーを上演しよう

劇団員の紹介を受け、ワークショップで取り組んだミニ手影絵ショーを音楽にのせて上演します。

ポイント

手影絵は光源に対し組んだ手の向きを調整することによって、その動物に見えます。また頭の影がスクリーンに映ってはいけません。手の向きや頭の影に気をつけながら映しましょう。



手や身体を組み合わせた陰で、動物などの様々な形を作り出します。

C. 台詞(シェト応援隊)での共演 (Part3)

事前ワークショップで学んだ台詞を、公演で俳優と共に語ります。

([共演者の学年・人数] 中～高学年10人程度 当日簡単なリハーサル有り)

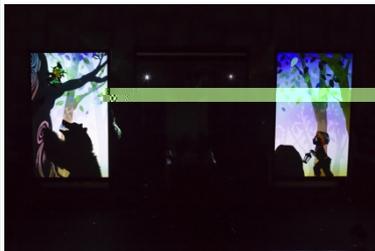
台詞と歌とダンスでの参加

物語の各場面において、シェトを始めとする登場人物たち(俳優)のきっかけに合わせて、物語のキーとなる台詞を語り、歌を歌い、ダンスを踊ります。

ポイント

台詞で参加する児童の皆さんは、シェトの仲間であり応援隊です。台詞と歌とダンスでシェトを励まし、導き、物語を進行させましょう。

大変多くの台詞や歌、ダンスを覚えなくてはなりません。チーム全員で語る台詞・歌・ダンスなので、しっかり覚えて、大きな声で語り・歌い・踊りましょう。



シェトは仲間たち(児童によるシェト応援隊)の応援を受け、幾つもの困難に立ち向かいます。

D. 合唱での共演 (Part3)

事前ワークショップで学んだ劇中の歌を、公演で俳優とともに歌います。

(Cチーム・Eチームに劇中の歌を振り分けます。 当日簡単なリハーサル有り)

合唱での参加

昔から伝わる村の歌(グレングラスタの歌)と一緒に歌います。

ポイント

物語を歌で伝えると同時に、セットに勇気と元気を与えられるよう、しっかり歌いましょう。



セットは歌に導かれるかのように、ドラゴン探しに向かいます。

E. 妖精たち(台詞と踊り)による共演

事前ワークショップで練習した台詞と踊りで公演に参加します。簡単な衣装を身につけます。

([共演者の学年・人数]高学年・女子 4~10人 当日リハーサル有り)

台詞とダンスでの参加

妖精たち(子どもたち)はドラゴンを目覚めさせる為、舞台に現れて、妖精と一緒にきっかけに合わせて台詞を語り、ダンスを踊ります。

ポイント

妖精チームは台詞と踊りなど演技で共演します。妖精を始め俳優とのチームワークも大切です。

台詞のきっかけや踊りの動きやタイミングなどをしっかり覚えて、楽しく演じましょう。



石のドラゴン前でセットが立ち尽くしていると、妖精が現れます。

妖精が魔法の言葉を唱えると、ドラゴンは眠りから覚め動き出します。

F. エンディングでの全員参加 (Part3)

事前ワークショップで学んだ劇中の歌を、公演で俳優とともに歌って踊ります。

(客席で全員参加。当日簡単なリハーサル有り)

エンディング

鑑賞していた児童全員が俳優たちと一緒に『Dr.Shadow の歌』に合わせて歌とダンスで参加します。

子どもたちはその場に立ちあがり、各々元気一杯に、歌い、踊ってエンディングを向かいます。

ポイント

最後は児童全員が参加し、合唱、ダンスに参加して大団円に向かいます。

低学年でも簡単に覚えられる歌とダンスですので、楽しく覚えて、充実した体験になるようお芝居を盛り上げましょう。



テーマ曲を俳優と一緒に全員で歌って踊ります。音楽にのって、元気に歌い踊りましょう！

※A～Eの各チームに参加分けすることにより、相当数の児童の参加が見込まれます。またFで全児童の芝居の参加体験が可能となります。

※結果、観客児童と俳優とによる参加型お芝居が成立し、芝居に参加した達成感と充実感を共有できます。

※学校の希望次第で、A～Fの一部を実施することも可能です。参加する学年や人数についても、学校の状況に合わせますのでご相談ください。

出 演 者

石井世紀、櫻本なつみ、松本侑子、梅原千尋、(予定) ※全員、劇団かかし座劇団員

公演出演予定者数
(1公演あたり)

出 演 者:	4名
ス タ ュ ッ プ:	5名
合 計:	9名

機 材 等
運 搬 方 法

積 載 量	1t
車 長	5.4m
台 数	2台

公演に当たっての 会場条件	実施条件等確認書①をご確認ください。																	
会場設営の所要時間(タイムスケジュール)の目安	前日仕込み(無) 会場設営の所要時間(3時間程度) <table border="1" data-bbox="432 779 1445 898"> <thead> <tr> <th data-bbox="432 779 560 860">到着</th> <th data-bbox="560 779 810 860">仕込み</th> <th data-bbox="810 779 1018 860">本公演</th> <th data-bbox="1018 779 1126 860">内 休 憩</th> <th data-bbox="1126 779 1321 860">撤去</th> <th data-bbox="1321 779 1445 860">退出</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="432 860 560 898">7:30</td> <td data-bbox="560 860 810 898">7:30~10:30</td> <td data-bbox="810 860 1018 898">13:30~15:00</td> <td data-bbox="1018 860 1126 898">10分</td> <td data-bbox="1126 860 1321 898">15:20~17:30</td> <td data-bbox="1321 860 1445 898">18:00</td> </tr> </tbody> </table> ※本公演時間の目安は、午後1時乃至1時30分からの概ね2時限分程度です。						到着	仕込み	本公演	内 休 憩	撤去	退出	7:30	7:30~10:30	13:30~15:00	10分	15:20~17:30	18:00
到着	仕込み	本公演	内 休 憩	撤去	退出													
7:30	7:30~10:30	13:30~15:00	10分	15:20~17:30	18:00													
児童・生徒 の参加可能人数	ワークショップ	最大50名程度(A~E各10名程度)																
	本公演	フロアの広さによるが500名程度まで																
ワークショップ 実施形態 及び内容	<p>【導入 影絵の体験学習】 ○光源に対する角度によって影の形が変わったり、光源からの距離によって影が大きくなったり小さくなったりすることを実践しつつ紹介することで、影の性質や影絵で表現する面白さを伝えます。 ○昔ながらの手影絵やかかし座オリジナルの手影絵を演じてみせ、その作り方を紹介します。</p> <p>【F 全員参加シーン】 ～歌・踊りの練習～ ○「エンディング曲」(Dr.Shadow の歌)の歌と踊りを練習し、公演作品に対する期待と参加への意欲を持たせます。</p> <p>【A 玉人形チーム】 玉人形の製作とショーの構成～ ○上演児童は中～高学年 10名程度。(4年生以上が望ましい。) ○身近な素材(スポンジボール)でも影絵人形を作り、影絵ごっこができることを学び、劇団員の指導の下、自分オリジナルの玉人形を作ります。 そして玉人形の動かし方を習い、ショーの構成(演技)を考えます。 ○公演当日は午前中リハーサルを行ない、午後の公演で上演します。</p> <p>【B Hand Shadow Show(手影絵ショー)チーム】 ～手影絵の学習とショーの構成～ ○上演児童は高学年 10名程度。(5年生以上が望ましい。) ○代表的な手影絵数種類を学んだ後、その組み合わせによる音楽にのせた楽しいショーを製作し、練習します。 ○公演当日は午前中リハーサルを行ない、午後の公演で上演します。</p>																	

<p>ワークショップ 実施形態の意図</p>	<p>【C 台詞&歌&ダンス(シエト応援隊)チーム】 ～台詞の練習～ ○共演児童は中～高学年10名程度。 ○影絵劇「シエトの冒険」の中で、シエトを応援する仲間として、台詞と歌とダンスを習い、練習します。 ○公演当日は午前中に簡単な確認のリハーサルを行ない、午後の公演では台詞と歌とダンスで共演します。</p> <p>【D 合唱チーム】 ～劇中歌の練習～ ○C チーム(シエト応援隊)とE チーム(妖精チーム)が合同で参加。 ○影絵劇「シエトの冒険」の中の、物語のキーとなる歌を習い練習します。(公演日まで練習を重ね、歌を覚えてもらえることを希望します。) ○公演当日は午前中に簡単な確認のリハーサルを行ない、午後の公演では合唱で共演します。</p> <p>【E 妖精チーム】 ～台詞と踊りの練習～ ○共演児童は高学年の女子 10 名程度。 ○影絵劇「シエトの冒険」の登場人物である妖精の、台詞と踊りを習い練習します。 ○公演当日は午前中にリハーサルを行ない、午後の公演で共演します。</p> <p>※それぞれの参加人数や内容については、学校の希望に合わせて検討、調整します。</p>
<p>特別支援学校での 実施における工夫 点</p>	<p>基本的には内容を大幅に変えることなく実施したいと考えておりますが、Part1～2 は上演内容の一部カットが可能な作品なので、上演時間の短縮は可能です。 子どもたちの希望や先生方の意向を汲みつつ、先生方と相談のうえ、児童・生徒の実態に合わせたワークショップや共演内容をご提案します。</p>
<p>実施可能時期</p>	<p>実施可能時期スケジュール表をご確認ください。</p>

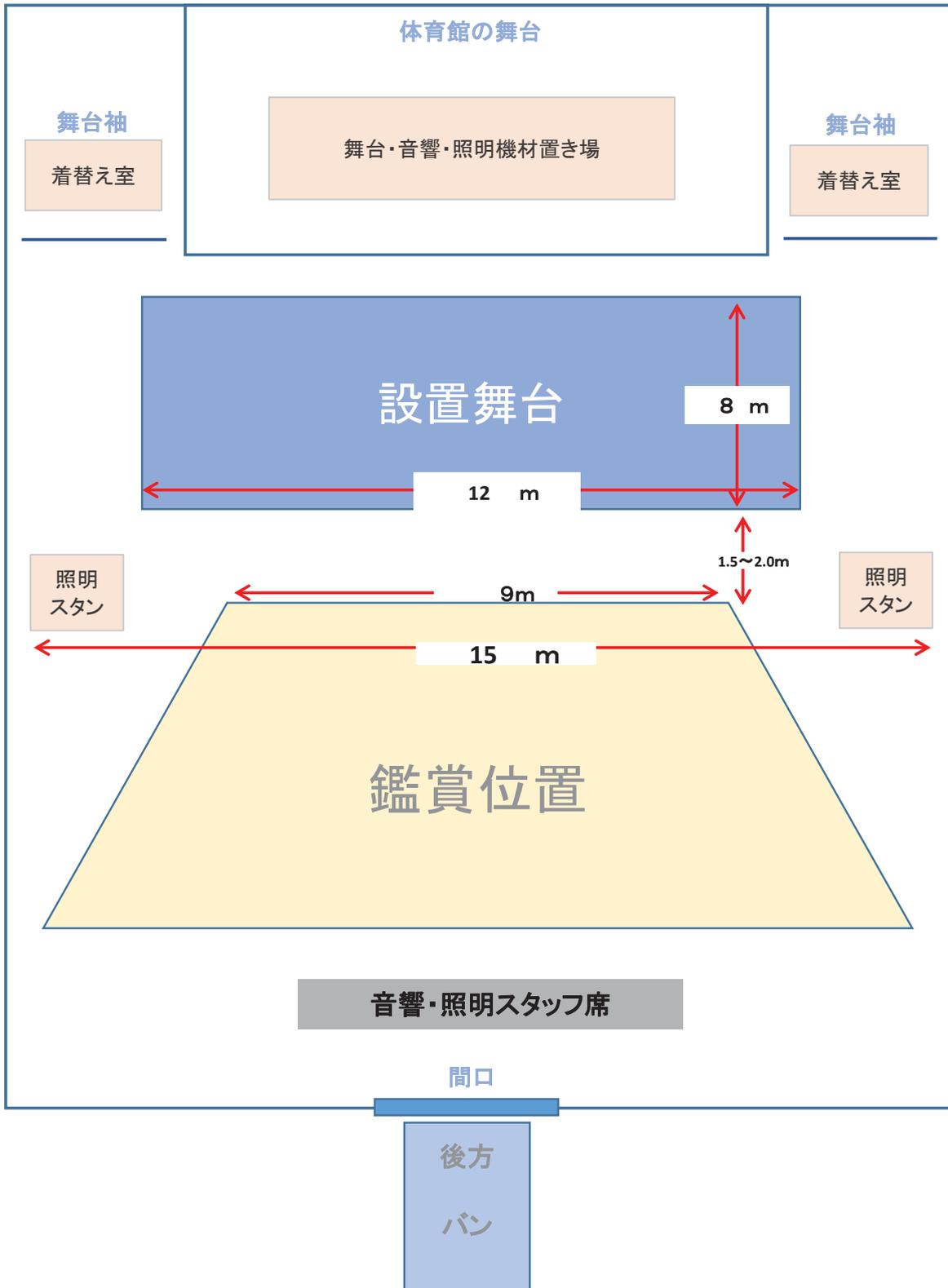
【令和3年度文化芸術による子供育成総合事業－巡回公演事業－実施条件等確認書①】

ID	404	分野	演劇	種目	児童劇	ブロック		区分	A区分
公演団体名	有限会社 劇団かかし座			制作団体名	有限会社 劇団かかし座				

① 会場条件等についての確認

項目	応相談	必要条件等							
控室について	可	必要数 *	1室	条件	休憩・昼食をとるための部屋を希望				
搬入について	不可	来校する車両の大きさと台数 *			バン	2台			
	可	来校する車両の内、横づけが必要な車両の大きさ			バン2台(車長5.4m・幅1.9m・高さ2.3m)				
	可	搬入車両の横づけの要否 *			要				
	可	横づけができない場合の搬入可能距離 *			10m以内(それ以上の場合は仕込み時間が長くなります)				
	可	搬入経路の最低条件			階段のない経路 屋根のある経路				
		理由			重い機材や雨で濡れたくない道具がある為				
	可	設置階の制限 *			1階が望ましい				
WSIについて	可	参加可能人数			50名程度まで(それ以上の参加希望の場合は検討・調整します)				
	可	学年の指定の有無 *			なし	指定学年 *	なし		
	可	所要時間の目安 単位:分			100分程度				
本公演について		会場設営・本公演・メインプログラムの所要時間			※「出演希望調書」内「会場設営の所要時間(タイムスケジュール)の目安を御参照ください。				
	可	鑑賞可能人数			フロアの広さによるが500名程度まで				
	不可	舞台設置場所 *			フロア				
	可	舞台設置に必要な広さ 単位:メートル	幅	15m	奥行	9m	高さ	6m	
	可				舞台袖スペースの確保 *		要		
	可	体育館の舞台を使用する場合の条件			舞台袖スペースの条件 *		着替えられる空間があれば良い		
	可				緞帳 *	不要		バトン *	不要
	可	遮光(暗幕等)の要否 *			要	理由	影絵劇の為、完全遮光が望ましい		
	可	ピアノの調律・移動の要否			指定位置へのピアノの移動 *		要	※指定位置は会場設置図面にて御確認ください。	
	可				ピアノの事前調律 *		不要		
	可	フロアを使用する場合の条件			バスケットゴールの設置状況 *		格納されていれば可		
	可	公演に必要な電源容量			75A	※主幹電源の必要容量60Aあれば実施可能だが照明を1部カットする事になります。			
	その他特記事項								
可	文化ホール上演の場合、舞台間口11m×奥行き8m×プロセニウム高5.5m以上								

会場図面(表記単位:メートル)



搬入間口について	幅	2m	高さ	2m
搬入車両の横づけの要否		要		
横づけができない場合の搬入可能距離		10m		

※搬入に関する条件の詳細については、図面上の表にて御確認ください。

知ってますか？ ～10月1日は「国際音楽の日」です～

1977年にユネスコの要請で設立された国際音楽評議会という会議で、翌年の1978年から毎年10月1日を、世界の人々が音楽を通じてお互いに仲良くなり交流を深めていくために「国際音楽の日」とすることにしました。
日本では、1994年から毎年10月1日を「国際音楽の日」と定めています。

手影絵にちょうせん!!

ふくろうの作り方

1. 両手の親指と人さし指の先を合わせて丸くします。
残りの指は、まだ伸ばしています。
2. 親指と人さし指の丸はそのままにして、
伸ばしている残りの指を手のひらの方に深く折り曲げます。
3. そのままの形で両手を交差させます。
4. 影に映しながら、両手首を前後にずらし、
両手の間に隙間ができないように合わせます。



かかし座の紹介

劇団かかし座は、日本で最初にできた現代影絵の専門劇団です(1952年創立)。影絵の世界は人々の心を無限の想像へ駆り立てる、ふしぎな性質と魅力をもっています。この性質と魅力をもって「たくさんの人々の心に夢を育てたい」という思いで、創立以来、独自の手法で影絵の世界を拓き、多くの作品を生み出してきました。現在は、影絵の技術を更に発展させた新たな舞台作品をはじめ、出版、テレビ、映像作品などの総合エンターテインメントを国内外に発信しています。



〒224-0026 神奈川県横浜市都筑区南山田町4820-1
TEL : 045-592-8111 FAX : 045-592-8458
E-mail : info@kakashiza.co.jp
WEB : http://www.kakashiza.co.jp

令和2年度

児童劇公演

文化芸術による子供育成総合事業 -巡回公演事業-

Wonder Shadow Labo

「シェトの冒険」
～ドラゴンの山へ～

ワンダー シャドウ ラボ
脚本・構成・演出：後藤圭
「シェトの冒険」脚本：若林一郎
音楽：石川洋光

「影のスペシャリスト」劇団かかし座がおくる、
ふしぎなシャドウ・エンターテインメント!!

劇団かかし座
Shadow Play Theatre KAKASHIZA

文化芸術による子供育成総合事業 -巡回公演事業-

我が国の一流の文化芸術団体が、小学校・中学校等において公演し、子供たちが優れた舞台芸術を鑑賞する機会を得ることにより、子供たちの発想力やコミュニケーション能力の育成、将来の芸術家の育成や国民の芸術鑑賞能力の向上につなげることを目的としています。事前のワークショップでは、子供たちに実演指導又は鑑賞指導を行います。また、実演では、できるだけ子供たちにも参加してもらいます。



ぼーと わん
Part 1

どくたー かげ え
Dr.シャドウの影絵ラボ

ふしぎな影がつぎからつぎに現れる、
みんながやってみたくなるワクワク
ドキドキの影絵実験ショー!

Wonder Shadow Labo
ワンダーシャドウラボ

あどべんちゃー おぶ ざ しゃどう らんど
Adventure of the Shadow Land
ぼう けん

シエトの冒険
やま
～ドラゴンの山へ～

とおい、とおいどこかの国で、雨が降らずに
こま 困っている村があった。
そこには、なんとか村の役に立ちたいと
ゆうき しようねん 勇気ある少年がいた。
なまえ 名前はシエト。
シエトは古くからの言い伝えを信じ、雨を
ふる さが たび で 降らせるドラゴンを探し旅に出る。
たび ほんなん れんぞく しかしその旅は困難の連続で・・・。

ぼーと すりー
Part 3

ぼーと つー
Part 2

はんど しゃどう しょう
**Hand Shadow Showと
ワークショップ**

て からだ どうぶつ
手と体だけでいろんな動物の
かげ つむ だ て かげ え
影を紡ぎ出す、手影絵ショーと
みんなにチャレンジしてもらおう、
ワークショップです。

ふるくらむ
Program

ぼーと わんどくたー かげ え ふん
Part 1 Dr.シャドウの影絵ラボ 30分

ぼーと つー はんど しゃどう しょう ふん
Part 2 Hand Shadow Showとワークショップ 10分

きゅうけい ふん
～休憩 10分～

ぼーと すりー ぼうけん やま ふん
Part 3 シエトの冒険 ～ドラゴンの山へ～ 40分

きゃすと
CAST

きょうじゆ いしいせいき
教授…石井世紀
どくたーシャドウ1…櫻本なつみ
どくたーシャドウ2…松本侑子
どくたーシャドウ3…梅原千尋

すたっふ
STAFF

きゃくほん・こうせい・えんしゆつ ことうけい
脚本・構成・演出 後藤圭
『シエトの冒険』台本 若林一郎
おんがく いしかわみつる
音楽 石川洋光
じどうさんか だざいひさお
児童参加プラン 太宰久夫
ぶたいびじゆつ さいどうこうき
舞台美術 齋藤浩樹

いしょう なかやけいこ
衣装 中矢恵子

きょうえんじどういしょう こぼやしみわ
共演児童衣装 小林巨和
ふりつけ くすはらたつや
振付 楠原竜也
じどうさんかふりつけ かんざきゆふこ
児童参加振付 神崎由布子
おんきょう やまきたしろう やまきたふたいおんきょう
音響 山北史郎(山北舞台音響)
しょうめい さかもとよしみ りゅうまえふたいいしょうめいけんきゅうじよ
照明 坂本義美(龍前舞台照明研究所)

かげ え
影絵

かげえびじゆつかんしゆう ことうけい
影絵美術監修 後藤圭
かげえびじゆつ げきだん ざびじゆつふ
影絵美術 劇団かかし座美術部
おだじゆんじ ぞえいん びー
小田純治(design Bee)
つーでー
2Dデジタルエフェクト とうたいよう
せいざく げきだん ざきかくえいぎょうぶ
制作 劇団かかし座企画営業部

VI 令和3年度「文化芸術による子供育成総合事業出演希望調書(実演芸術)

分野, 種目 (該当する種目に○を付してください。)

B区分(令和2年度採択 延長)

分野	種目
【音楽】	合唱, オーケストラ等, 音楽劇
【演劇】	児童劇, 演劇, ミュージカル
【舞踊】	バレエ, 現代舞踊
【伝統芸能】	歌舞伎・能楽, 人形浄瑠璃, 邦楽, 邦舞, 演芸

申請する区分に, ○を付してください。

A区分のみ・A区分とB区分の両方C区分

複数申請の有無(該当する方に○を付してください。)

ありなし

複数の企画が採択された場合の実施体制(該当する選択肢のいずれかに○を付してください。)

- (1) 公演の実施時期が重複しても, 複数の企画を実施可能
- (2) 公演の実施時期が重複しなければ, 複数の企画を実施可能
- (3) 提案したいずれか1企画のみ実施可能
- (4) その他()

芸術文化団体の概要

ふりがな 制作団体名	(か) げきだん げい ゆう ざ (株)劇団 芸 優 座		
代表者職・氏名	代表取締役 平塚 仁郎		
制作団体所在地 (最寄り駅・バス停)	〒182-0025 東京都調布市多摩川2-28-4 (京王相模原線京王多摩川駅より徒歩8分)		
電話番号	042-489-4555(代)	FAX番号	042-489-9170
ふりがな 公演団体名	(か) げきだん げい ゆう ざ (株)劇団 芸 優 座		
代表者職・氏名	代表取締役 平塚 仁郎		
公演団体所在地 (最寄り駅・バス停)	〒182-0025 東京都調布市多摩川2-28-4 (京王相模原線京王多摩川駅より徒歩8分)		
制作団体 設立年月	昭和47年 11月		
制作団体 組織	役 職 員	団体構成員及び加入条件等	
	代表取締役 平塚仁郎 取締役 村田里絵 平塚奈々 川口勝也 監査役 平塚キク	制作部 7名 文芸演出部 3名 俳優部 35名 (他に研究生名) 加入条件: 18歳・高卒以上 (制作は面接、俳優はオーディションで選考する)	
事務体制の担当	<input checked="" type="radio"/> 専任 <input type="radio"/> 他の業務と兼任	本事業担当者名	村田 里絵
経理処理等の 監査担当の有無	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無	経理責任者名	伊澤 智子

<p>制作団体沿革</p>	<p>沿革について</p> <p>昭和47年に(株)総合プロモーションを設立後、舞台やTV番組の制作を始め、広いジャンルでの活動をしつつ、「まず面白く確かなテーマで」を創造理念として劇団を創設。以来「児童青少年の為だからこそ最高の演劇を」と、総合芸術である舞台劇の魅力を最大限伝えるべく、全国で公演を続けている。平成3年、(株)劇団芸優座と改称。平成10年より事務所・稽古場を現在地に持つ。劇団として、常に高い専門性を維持するために、新人から中堅・ベテランに至るまで、発声・ダンス・日舞等、専門家の指導の下での基礎訓練を重ねると同時に、児童青少年から大人一般まで、それぞれを対象とする様々な作品の自主公演をするなど、日常的な鍛錬を日々欠かさない。</p> <p>これまでの作品</p> <p>令和元年度上演中の小学生向けレパトリーは7作品。 「天狗山のトロップ平」は昭和47年の初演以来、既に2000ステージを超え、「パパはマジシャン」は平成18年度「本物の舞台芸術体験事業」で採択された。「一休さん」のほか、「グリムのハンスと大悪魔」「秘密のロビンの大冒険」「角〜いじめっ子姫の物語」「絵本の扉〜新美南吉編」は好評を頂き続演中。今年度の新作「ママの思い出」も注目されている。</p> <p>(公社)日本児童青少年演劇協会・(公社)日本劇団協議会・児演協等 加盟</p>																										
<p>学校等における公演実績</p>	<p>平成30年度12作品の実績は全国で、合同公演も含め、高校29回、中学校8回、小学校78回、教育委員会主催公演・公文協など73回。</p> <p>作品ごとの、過去10年間の公演実績は以下の通り。</p> <p><中学校・高校向け作品></p> <table border="1" data-bbox="603 1218 1120 1451"> <tr><td>ベニスの商人</td><td>729回</td></tr> <tr><td>アンクルトムの小屋の灯に</td><td>140回</td></tr> <tr><td>最後の一葉</td><td>144回</td></tr> <tr><td>チェーホフ先生こんにちは</td><td>62回</td></tr> <tr><td>それぞれの絆</td><td>20回</td></tr> <tr><td>昇らぬ朝日のあるものを</td><td>19回</td></tr> </table> <p><小学校向け作品></p> <table border="1" data-bbox="603 1527 1120 1805"> <tr><td>天狗山のトロップ平</td><td>224回</td></tr> <tr><td>グリムのハンスと大悪魔</td><td>219回</td></tr> <tr><td>パパはマジシャン</td><td>147回</td></tr> <tr><td>秘密のロビンの大冒険</td><td>168回</td></tr> <tr><td>一休さん</td><td>276回</td></tr> <tr><td>角〜いじめっ子姫の物語</td><td>281回</td></tr> <tr><td>絵本の扉</td><td>31回</td></tr> </table>	ベニスの商人	729回	アンクルトムの小屋の灯に	140回	最後の一葉	144回	チェーホフ先生こんにちは	62回	それぞれの絆	20回	昇らぬ朝日のあるものを	19回	天狗山のトロップ平	224回	グリムのハンスと大悪魔	219回	パパはマジシャン	147回	秘密のロビンの大冒険	168回	一休さん	276回	角〜いじめっ子姫の物語	281回	絵本の扉	31回
ベニスの商人	729回																										
アンクルトムの小屋の灯に	140回																										
最後の一葉	144回																										
チェーホフ先生こんにちは	62回																										
それぞれの絆	20回																										
昇らぬ朝日のあるものを	19回																										
天狗山のトロップ平	224回																										
グリムのハンスと大悪魔	219回																										
パパはマジシャン	147回																										
秘密のロビンの大冒険	168回																										
一休さん	276回																										
角〜いじめっ子姫の物語	281回																										
絵本の扉	31回																										
<p>特別支援学校における公演実績</p>	<p>事前資料や字幕を作成したり、手話を依頼するなど、必要とされる視覚的・聴覚的様々な工夫を凝らして公演した経験がある。</p>																										

参考資料の有無	A	申請する演目のチラシパンフレット等	<input checked="" type="radio"/> 有 ・ 無
		申請する演目の DVD または WEB 公開資料	<input checked="" type="radio"/> 有 ・ 無
		※公開資料有の場合 URL	DVD を提出します。
		※閲覧に権限が必要な場合の ID およびパスワード	ID: PW:
	A の提出が困難な場合	今回申請する演目に近い演目で公演の様子がわかる内容の DVD または WEB 公開資料	有 ・ 無
		※公開資料有の場合 URL	
※閲覧に権限が必要な場合の ID およびパスワード		ID: PW:	

公演・ワークショップの内容

【公演団体名 劇団 **芸優座**】

対象	小学生(低学年・中学年・高学年) ・ 中学生		
企画名	おしばいって、おもしろい!		
本公演演目 原作/作曲 脚本 演出/振付	<p style="text-align: center;">いっ きゅう 『一休さん』二幕四場 (途中休憩 10分あり)</p> <p style="text-align: right;">作 : 平塚 仁郎 演出 : 村田 里絵</p> <p style="text-align: right;">公演時間(80分)</p>		
著作権	<input type="radio"/> 制作団体が所有	<input type="checkbox"/> 制作団体以外が所有する事項が含まれる	(制作団体以外が所有する事項が含まれる場合) 許諾の有無
演目概要	<p>★あらすじ ご存知!一休さんの 笑いと感動の舞台劇!</p> <p>第一幕 この橋わたるべからず (お寺の大広間)</p> <p>一休という名の少年が、安国寺で修行に励んでいました。 明るく悪戯好きの一休さん、頓智にかけては將軍様の耳に届く程評判で、ある時、お城へ呼ばれて將軍様の目の前で…</p> <p style="text-align: center;">みんなも知っている、 一休さんの頓智話!</p> <p>第二幕 「言わずに書いた!」とはなんのこと? (お寺の門前)</p> <p>賢い一休さんのもとには、困った事があると村の人たちが相談にやってきます。薬屋さんにお百姓の儀助どん、お役所の陣内さんまで、今日も次々と難題が持ち込まれますが…</p> <p>一休さんは難問を、一体どのように解決するのでしょうか。</p>		



第三幕 里山の夕景

お寺の小坊主たちと村の子供たちが、美しい里山で歌ったり、踊ったり、一緒に遊んだり…

母と子の感動シーンへの
プロローグ！



第四幕 「母上に会いたい…」 (お寺の大広間)



母上とは何年も離れて暮らす一休さん。その母上が突然、お寺へ訪ねて来た！でも、二人には会ってはならない理由があったのです。そこへ、お取り調べのお代官たちがやって来て…

はらはらドキドキ、そして、感動の
母と子、再会と別れの物語！

★**テーマについて** それぞれの年齢層に相応しいテーマがあります！

❖ 目標を見つけよう！

親と離れ、お寺という特殊な環境で厳しい修行に励んだ一休さん。どんなに辛く寂しくとも、常に前向きであろうとし、遂には、偉い人より尽くす人を目指すようになります。そして、大事なものは、目標を持つことそのものだと知ります。

❖ 「とんち」は争いを避けるための手段としてのユーモア

一休さんは得意なとんちで、頭の固い大人をやっつけていたように見えますが、それは無駄に争うことを避けるための手段でもあると気づきます。そんなユーモアに、今だからこそもう一度注目したいと思います。

❖ 人はみな平等

その子をそのまま受け入れ、厳しく優しく見守る和尚様が、事あるごとに教えているのは、「人はみな平等」ということ… それを、一休さんたちと共に心に刻みたいと思います。

❖ 親の愛は無償の愛…

共に過ごす時間が少なくとも、親の愛も子の愛も、しっかり繋がることができる… そんなことを再確認しつつ、離れて暮らさなくてはならなかった一休親子の、生涯で一度だけの再会となってしまったその場に立ち合ってください。

<p>演目選択理由</p>	<p><公演の目的に合わせての作品選定></p> <p>公演やワークショップを通じて、児童・生徒の創造力・想像力を培い、コミュニケーションを能力の育成を図ることが何より重要です。また、児童・生徒に「演劇の楽しさ」を知ってもらうことで、将来の演劇観客人口の育成を図ることを配慮します。以上の目的に合致した作品を選定しました。</p> <p>○ この作品は、演劇としての「観る楽しさ」と共に、例えば、実在した一休さんについて、この作品で取り上げなかった「とんち話」を調べるなど、様々な方向に広げ、深めていく事が期待できます。また、ワークショップでは、この体験が、文化祭や発表などだけでなく、日常の学校生活でも、具体的に役立てて頂けるような取り組みもします。</p> <p><事業効果の向上を図るために></p> <p>児童・生徒のみならず、保護者や地域の皆さんも楽しめる作品を選定しました。</p> <p>○ 幕が開くと、そこには、かつて日本中どこにでもあった里山の美しい風景が広がり、一休さんたちや村の人々のように、絆を大切に、たとえ貧しくとも心豊かに、日々を丁寧に生きていた、そんな忘れかけた日本人の姿があります。大人にとっては懐かしい、でも、子どもたちには新鮮な「発見」かもしれません。日本の自然や文化をあらためて見つめ直すきっかけになったら…子供から大人まで、観劇した人みんなで、深く考えたり、語りあえる作品です。</p> <p><第三者の評価から></p> <p>いずれの作品も公益社団法人日本児童青少年演劇協会主催「児童青少年演劇地方巡回公演」でも高く評価されていますが、今年度は小学生向け7作品の中でも特に芸術的教育的に効果が高いといわれる作品を選定しました。また、この作品は、厚生労働省社会保障審議会の推薦を得ています。</p> <p>○ 初演以来、全国の小学校や鑑賞会等、多くの方々をご覧下さり、ご好評を頂いています。「体育館を劇場に」と、あくまで¥もオーソックスであることに拘った美しい舞台、明確なテーマとテンポの良い分かりやすいストーリーは、初めて舞台劇を観る方にも、その魅力をしっかり感じて頂けるものと信じます。また平易で分かりやすいセリフとコミカルな動きで、低学年の生徒さんも十分楽しめます。</p>
<p>児童・生徒の共演，参加又は体験の形態</p>	<p>「共演」「参加」「体験」の具体的なプランについて</p> <p>俳優として共演</p> <p><i>エキストラにさせません！</i></p> <p>予め生徒さん(先生でも可)6名程のご出演を想定していますが、希望人数によってアレンジ可能です。勿論、学年・男女・経験は問いません。</p> <p>基本の出演シーンは、</p> <ul style="list-style-type: none"> ●第二幕「お寺の門前」では、けがをしている義助さんを助けながら、村で起きている困り事を相談に来る「村の子供たち」として2名 ●第三幕「里山の夕景」では、一休さんや小坊主たちと歌ったり踊ったり一緒に遊ぶ「里の子供たち」として1～3名、さらに「子守」として1名

簡単なセリフと動きを覚えたり、歌や踊りの練習をして頂きますが、一番大事なことは「間違えない」ことではありません。役に扮する事を体験する中で、**自分らしさを知り、それを表現する事の楽しさ、積極的にコミュニケーションを図り、互いを信頼することの大切さ、共に創り上げる事**、そして、**演劇の面白さを実感して頂きたい**・・・単なるエキストラではなく、あくまでも共演者として、出演して頂きます。終演後は扮装のまま**記念撮影**をします。
(共演する生徒さん方も、しっかり鑑賞できるよう工夫しています)

全員で体験

呼びかけと歌で誰もが参加できます

お芝居の始まりと終わりに、チャンスは二回あります。

- 幕開きで、他の小坊主たちと声を合わせて一休さんをお願いします。
- 小坊主たちが歌う「**おそうじの歌**」を全員で合唱します。
(事前に楽譜とCDをお送りしますので、できればワークショップの後、本番まで、ぜひ繰り返し練習して下さい。)

スタッフとして参加

チャンスは「俳優さん」だけではありません！

劇中の効果を高めるための効果や、開演前や幕間のアナウンスやタイムキーパーなど、「**舞台監督助手**」として舞台の裏方の仕事も2～4名体験できます。

舞台芸術は俳優だけでは完成しないのだということ、力を合わせて一つのものを創り上げる喜びを是非とも感じて頂きたいと思います。



カーテンコールのお稽古



ばらし作業の手伝い

終演後も……その他の体験

お別れのその時まで……

舞台を一層身近に感じてもらえるよう、上演後の**バックステージツアー**や、俳優達との**交流会**などが実施可能です。また、条件次第ではばらし作業の見学や「お手伝い」もできます。「劇場」が、「いつもの体育館」へと戻っていく様子を目の当たりにするのも、楽しい経験だと思います。

出演者	西田廉義 山田悦子 百瀬 豊 小泉みち 田中強吾 高木健太 丸橋真樹 大道沙織 松本和也 貞方友香里 高杉佳未 川崎綾香		
公演出演予定者数 (1公演あたり)	出演者: 12名 スタッフ: 3名 合計: 15名	機材等 運搬方法	積載量 3t ・ バン 車長 6.09m ・ 4.99m 台数 1台 ・ 2台

公演に当たっての 会場条件	実施条件等確認書①をご確認ください。																	
会場設営の所要 時間(タイムスケ ジュール)の目 安	<p>前日仕込み(無) 会場設営の所要時間(4時間程度)</p> <table border="1" data-bbox="389 1032 1430 1151"> <thead> <tr> <th>到着</th> <th>仕込み/リハーサル</th> <th>本公演</th> <th>内休憩</th> <th>撤去</th> <th>退出</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>7時</td> <td>7時～11時/ 11～12時</td> <td>13時～ 14時20分</td> <td>10分</td> <td>14時30分 ～16時</td> <td>16時30分</td> </tr> </tbody> </table> <p>※本公演時間の目安は、午後1時乃至1時30分からの概ね2時限分程度です。</p>						到着	仕込み/リハーサル	本公演	内休憩	撤去	退出	7時	7時～11時/ 11～12時	13時～ 14時20分	10分	14時30分 ～16時	16時30分
到着	仕込み/リハーサル	本公演	内休憩	撤去	退出													
7時	7時～11時/ 11～12時	13時～ 14時20分	10分	14時30分 ～16時	16時30分													
児童・生徒 の参加可能人数	ワークショップ	第一部全校生徒・第二部6名から14名程度																
	本公演	50名～1000名																
ワークショップ 実施形態 及び内容	<p><当劇団のワークショップの目的></p> <p>①児童・生徒の想像力・創造力を培う ②児童・生徒のコミュニケーション能力の育成を図る ③将来の演劇観客人口の育成を図るため「演劇の楽しさ」を知ってもらう</p> <p><ワークショップの具体的なプラン></p> <p>① 鑑賞指導…… 全校生徒の皆さんを対象に(20分程度)</p> <p>まず、本番を心待ちにして頂けるよう、作品の粗筋やテーマ・見所、舞台となる京都の風景や時代背景、一休禅師の生涯についてなど、プロジェクターでの美しい映像を見ながら簡潔に説明しますので、当日の観劇体験がより豊かになると同時に、作品に対しても深い理解と感動が得られます。</p> <p>② 実技指導……</p> <p>1) 全校生徒の皆さんを対象に(25分程度)</p> <p>俳優が日々続けている発声・発音の練習、呼吸法や準備運動等を、ウォーミングアップとして劇団員と一緒にやってみます。</p>																	

続いて、**全員参加シーン**のお稽古ですが、まず**どんな場面なのか**、具体的な説明をし、セリふの「きっかけ」を覚え、**歌のお稽古**をします。

さらに、生徒さんの**日常生活に役立つ演劇訓練**として、人前で上がらずに発表したり、自分らしいパフォーマンスができるようになるための**「リラックス法」と「集中」の訓練**を紹介します。

2) 共演する生徒さんを対象に(30分)

それぞれの「出演シーン」のお稽古の前に、そのウォーミングアップとして、**コミュニケーションをとる事の大切さ**、**体一杯で表現することの面白さ**などを体験して頂くことを最大の目標として、簡単なインプロゲームを楽しみます。「ミラーゲーム」「わたし・あなたゲーム」「震源地ゲーム」等々、状況に応じて幾つかのプログラムを選びながら、目的をはっきり持って、意識的に動いて頂けるよう工夫しています。

続いて、身近なシチュエーションを用いて、誰にでもできるシンプルで簡単なエチュードなど、演技するための具体的な訓練を体験します。

③ 共演の練習(60～90分)

いよいよ最後に、「出演シーン」ごとに分かれ、**お芝居のお稽古**をします。

事前に出演台本・楽譜・公演のDVD等お送りしますが、特に予習をして頂く必要はありません。まず、本番のDVDを観ながら、各役のおかれている状況を説明をした後、それぞれのセリフや動きを覚えたり、生徒さん方ご自身のアイデアを大切にしながら、その役について研究します。

ここまでで既に劇団員とも連帯感が生まれ、リラックスしたムードでお稽古は進みます。本番前の**緊張も良い経験**ですが、あくまでも**楽しい体験**となるよう、**生徒さん方が自信をもって**当日を迎えられるよう配慮します。

終わりに、**衣装合わせ(メイクは当日のみとなります)**をします。

(当日もリハーサルがあります。)

- ☆「**舞台監督助手**」をご希望の生徒さん方も、②までは一緒に参加して頂きますが、その後は「俳優」陣とは分かります。まず、舞台や大道具についての説明を受けた後、役割分担をし、「効果」などの練習をします。

ワークショップ
実施形態の意図

◎事前の鑑賞指導について

わずかでも作品の背景を知ること、当日、**積極的で深い鑑賞**が可能となり、**より楽しめます**。また、そもそも舞台芸術が**「観客」と共に創造していくもの**であるという事を、この事業を通じて「体験」して頂きたい。楽しかったというその体験こそが、**将来の良き「観客」**を生み育むと考え、豊かな時間となるよう工夫します。

◎とにかく、一緒に動いてみよう!

共演を通じて、**舞台芸術が身近**になり、さらに深く興味を持って頂きたい、そして、覚えた事を「正しく」やるのが目的ではなく、自ら心身共に解き放ち、自分を表現する事の喜びや、**他人と協力しながら何かを創り上げる事の喜び**を経験して頂きたい。その為に必要な信頼関係を短期間で築くには、まず、一緒に動くこと…その経験が**コミュニケーション能力の向上**につながると思います。

◎学校のニーズに対応します!

発表会・文化祭・演劇クラブなどの指導をしたり、演劇的なアプローチにより、授業での発表や朗読など様々な**学校の日常のシーン**において効果を上げる方法を体験します。

特別支援学校での実施における工夫点	公演は変更なく行えます。聴覚障害のある生徒さんには字幕スーパーや手話を準備、視覚障害のある生徒さんには、音楽性を重視し、実際に舞台上がってもらいなど事前事後の指導を徹底し、肢体不自由の生徒さんには車いすの為の段差を観客席に設けます。また、ワークショップ・共演についても、先生と一緒に同じ役を演じて頂くなど、様々な状況に応じ、最大限可能にしたいと考えます。
実施可能時期	実施可能時期スケジュール表をご確認ください。

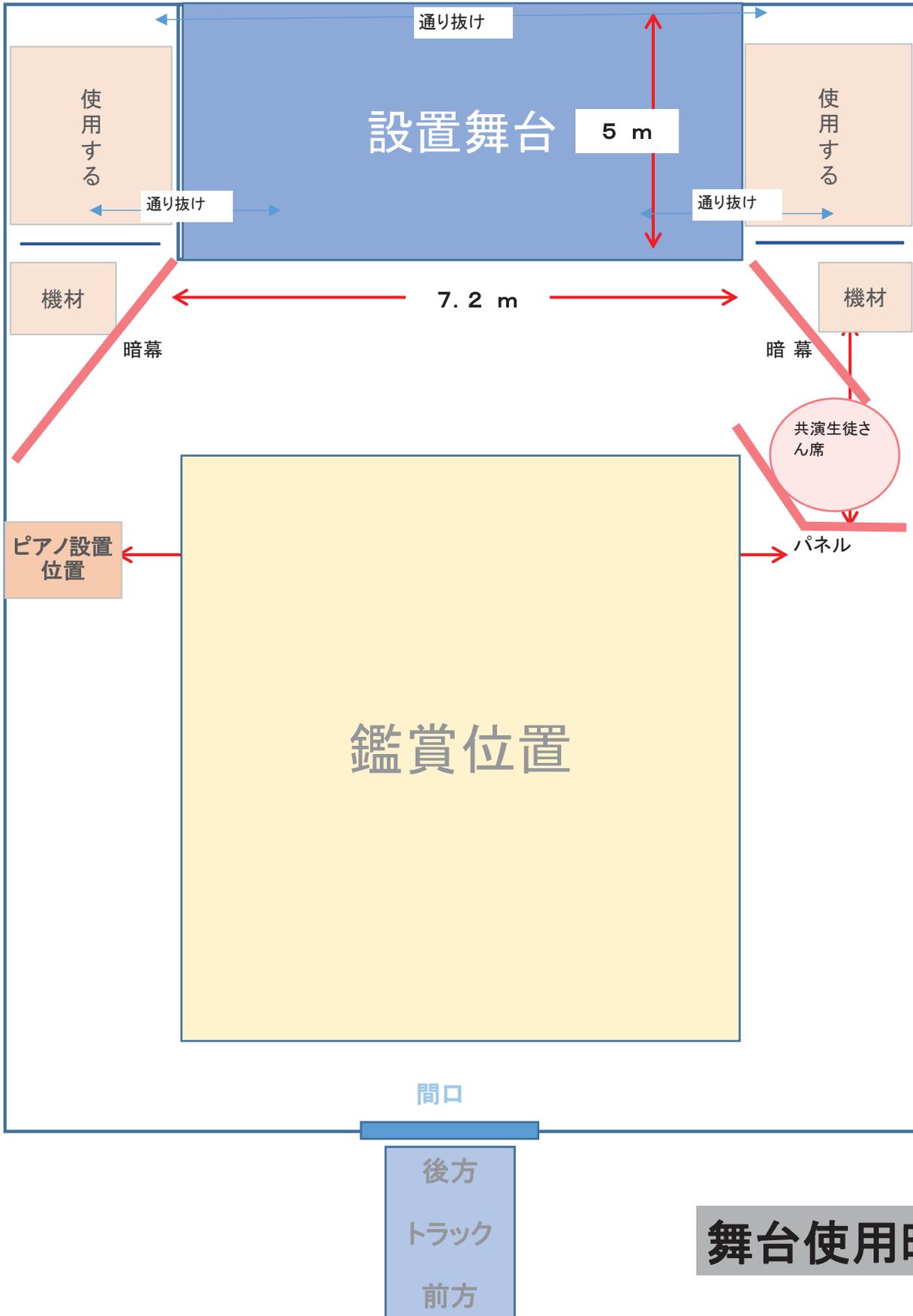
【令和3年度文化芸術による子供育成総合事業—巡回公演事業—実施条件等確認書①】

ID	1603	分野	演劇	種目	児童劇	ブロック	F	区分	B区分
公演団体名	株式会社 劇団芸優座			制作団体名	株式会社 劇団芸優座				

① 会場条件等についての確認

項目	応相談	必要条件等										
控室について	可	必要数 *	1室	条件	水場が近く、普通教室以上の広さが望ましい。着替えの為、カーテンのある部屋を希望。							
搬入について	不可	来校する車両の大きさと台数 *			3tトラック	1台	バン	2台				
	不可	来校する車両の内、横づけが必要な車両の大きさ			3トントラック(大道具)バン(照明・音響機器)							
	不可	搬入車両の横づけの要否 *			要							
	可	横づけができない場合の搬入可能距離 *			10m以内							
	可	搬入経路の最低条件			出来る限り階段のない、屋根のある経路を希望。							
		理由			大道具や照明・音響機器の搬入の為。							
		設置階の制限 *			問わない							
WSIについて	不可	搬入間口について 単位:メートル			幅	2m以上	高さ	2m以上				
WSIについて	可	参加可能人数			一部は全学年可能・二部は14名程度まで(要相談)							
	可	学年の指定の有無 *			なし	指定学年 *	なし					
	可	所要時間の目安 単位:分			一部は45分程度・二部は90~120分							
本公演について		会場設営・本公演・メインプログラムの所要時間			※「出演希望調書」内「会場設営の所要時間(タイムスケジュール)の目安をご参照ください。							
	可	鑑賞可能人数			フロアに座りきれば1000名も可							
	可	舞台設置場所 *			体育館のステージ上							
	可	舞台設置に必要な広さ 単位:メートル			幅	7.2m	奥行	5m	高さ	4m		
	不可	体育館の舞台を使用する場合の条件			舞台袖スペースの確保 *			要				
	不可				舞台袖スペースの条件 *			袖に荷物が無い状態				
	可				緞帳 *	要		バトン *	要			
	可	遮光(暗幕等)の要否 *			要	理由	完全に遮光しなくても可					
	可	ピアノの調律・移動の要否			指定位置へのピアノの移動 *		要	※指定位置は会場設置図面にて御確認ください。				
	—				ピアノの事前調律 *		不要					
	—	フロアを使用する場合の条件			バスケットゴールの設置状況 *		格納されていれば可					
	不可	公演に必要な電源容量			75A		※主幹電源の必要容量					
	その他特記事項											
不可	電源はステージから20m以内にあること											

会場図面(表記単位:メートル)



舞台使用時

搬入間口について	幅	2m以上	高さ	2m以上
搬入車両の横づけの要否			要	
横づけができない場合の搬入可能距離		10m以内		

※搬入に関する条件の詳細については、図面上の表にて御確認ください。

げきだん げいゆうざ は、「せいしやうねん に だから こそ さいこうの げんげき を 見せたい」という りなん のもと、1972 年に せうりつ されて 以来、ぜんこく の ホール・かいかん を はじめ、ぶんか 庁の じよせい こうえん、こうぶん ぎあつ じゆんしぎょう、きやういく 委員会、しょう・ちゅう・こうこう の げいじゆつ かんじやうきょう 室等での げんげき を、「げんげき は、まず びやく、たしか な テーマ で 観客 と 共に 創造 する」を モットー に、せいりよく てき かつどう して きました。18 歳 から 85 歳 まで 各世代 に わたる げきだん いん・けんきゆうせい およそ 60 名 が 共に じや げんげん に 励み、ことし は 12 作品 の レポートリー を 展開 しています。



いっ きゆう
一休さん

脚本 / 平塚 仁郎 演出 / 村田 里絵

劇団 芸優座 公演



し 知っていますか? ~ 10月1日は「国際音楽の日」です~

1977 年に ユネスコの ようせいで せつりつ された こくさいおんがく ぴんぎかい という かいぎ で、翌年の 1978 年から 毎年 10 月 1 日を、せかい の 人々 が 音楽 を 通じて お互いに なかよ しく 交流 を 深めて いく ために 「国際音楽の日」と すること と しました。

日本では、1994 年から 毎年 10 月 1 日を 「国際音楽の日」と 定めています。

「文化芸術による子供育成総合事業 — 巡回公演事業 —」

我が国の一流の文化芸術団体が、小学校・中学校等において公演し、子供たちが優れた舞台芸術を鑑賞する機会を得ることにより、子供たちの発想力やコミュニケーション能力の育成、将来の芸術家の育成や国民の芸術鑑賞能力の向上につなげることを目的としています。

事前のワークショップでは、子供たちに実演指導または鑑賞指導を行います。また、実演では、できるだけ子供たちにも参加してもらいます。

第一幕 第一場 お寺の大広間

昔々、ある静かな山の中に安国寺というお寺がありました。そこでは、一休・珍念・周安という三人の小僧さんたちが修行に励んでおりました。特に一休さんは、「とんち」にかけては將軍様の耳にも届くほどの評判でした。

ある日のこと、村のお熊ばあさんが水飴を持って和尚さんを訪ねてきたのですが、いつもいたずらばかりしている小僧さんたちがもらったのは水飴ではなく、なんと・・・！すると、今度はその仕返しに、一休さんが「秘伝の化粧水」をお熊ばあさんの顔につけると、なんと・・・！そんな大騒ぎをしているさなか、お代官さまがやってきて、一休さんが將軍様にお褒めにあずかったという「とんち」を聞きたいと言います。そこで一休さんは、ほかの小僧さんたちと一緒に、芝居仕立てで披露することに・・・！

第二場 お寺の門前

またある日のこと、村の子供たちが、道でたおれていたおよしさんをつれてやってきました。およしさんは、足にちょっとした怪我をしたのがひどくなり、痛くて痛くて困っていたため、一休さんをお願い事があったのです。そこへ薬屋の久兵衛さんが血相を変えて飛んできました！およしさんの願いとは一体・・・そして、久兵衛さんは何のためにお寺へやってきたのでしょうか。



登場人物

- 一休さん
- 珍念さん
- 周安さん
- 和尚さま
- お熊ばあさん
- お代官さま
- 甚内さん
- およしさん
- 子守のあいちゃん
- 薬屋久兵衛さん
- 名主さま
- 母上
- 家来高光
- 村の子供たち



第二幕 第一場 里の夕景

三人の小僧さんたちは、修行の合間に村の子供たちとよく遊びます。今日はみんなでなぞなぞです。さて、誰がどんな問題をだすのかな？

第二場 お寺の大広間

修行に遊びに、お寺での毎日を元気に送っている一休さんでしたが、もう何年も母上とは会っていませんでした。そんなある日、その母上が突然訪ねてきたというではありませんか。さあ、困ったのは和尚さんや村の名主さまばかりではありません。というのも、実は一休さんの両親には複雑な事情があり、たとえお寺の中でも、一休さんと会うわけにはいかなかったのです。その上、そこへお代官さままでやってきて・・・さあ、一休さんと母上は、晴れて対面できるのでしょうか。

一休さん お掃除の唄

作詞：平塚正徳
作曲：浅川真澄



一休さん お掃除の唄
 一、
 今朝の早起き 掃除の音
 お日さま ニニコロ お掃除日和だよ
 あしゅのしゅのしゅのしゅのしゅのしゅ
 シェシェシェ シェシェ
 シェシェシェ シェシェ
 とんちん とんちんの一休さん
 二、
 つらい 悲しい 目だつてあるさ
 明るい 実家を 夢見て 頑張ろう
 あしゅのしゅのしゅのしゅのしゅのしゅ
 シェシェシェ シェシェ
 シェシェシェ シェシェ
 とんちん とんちんの一休さん
 三、
 一休さん
 とんちん とんちんの一休さん

VI 令和3年度「文化芸術による子供育成総合事業出演希望調書(実演芸術)

分野, 種目 (該当する種目に○を付してください。)

分野	種目
【音楽】	合唱, オーケストラ等, 音楽劇
【演劇】	児童劇, <input checked="" type="checkbox"/> 演劇, ミュージカル
【舞踊】	バレエ, 現代舞踊
【伝統芸能】	歌舞伎・能楽, 人形浄瑠璃, 邦楽, 邦舞, 演芸

申請する区分に, ○を付してください。

A区分のみ A区分とB区分の両方 C区分

複数申請の有無(該当する方に○を付してください。)

あり なし

複数の企画が採択された場合の実施体制(該当する選択肢のいずれかに○を付してください。)

- (1) 公演の実施時期が重複しても, 複数の企画を実施可能
 (2) 公演の実施時期が重複しなければ, 複数の企画を実施可能
 (3) 提案したいずれか1企画のみ実施可能
 (4) その他()

芸術文化団体の概要

ふりがな	かぶしきがいしゃげきだんはいしょう		
制作団体名	株式会社劇団俳小		
代表者職・氏名	代表取締役 斎藤 真		
制作団体所在地 (最寄り駅・バス停)	〒170-0013 東京都豊島区東池袋 2-7-3 東都大塚コーポ B1(JR 山手線大塚駅 徒歩 8 分)		
電話番号	03-3987-1787	FAX番号	03-3987-5187
ふりがな	げきだんはいしょう		
公演団体名	劇団俳小		
代表者職・氏名	代表 斎藤 真		
公演団体所在地 (最寄り駅・バス停)	〒170-0013 東京都豊島区東池袋 2-7-3 東都大塚コーポ B1(JR 山手線大塚駅 徒歩 8 分)		
制作団体 設立年月	1974年 1月		
制作団体 組織	役員	団体構成員及び加入条件等	
	代表取締役 斎藤 真 専務取締役 勝山 了介 常務取締役 大川原 直太 監査役 麻生会計事務所	(1) 団体構成員 個人 42名(劇団員 23名、研究生 19名) (2) 主な構成員 俳優 斎藤真、勝山了介、大川原直太 (3) 加入条件 劇団俳小入団試験後、選定	
事務体制の担当	専任 <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 他の業務と兼任	本事業担当者名	大川原 直太
経理処理等の 監査担当の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	経理責任者名	西本 さおり

制作団体沿革	<p>昭和46年、早野寿郎・小沢昭一等が中心となって活動していた劇団俳優小劇場が解散し、演出家・早野寿郎が主催者となり、昭和49年、劇団俳小を創立。ヨーロッパ・アメリカ演劇から、日本の古典、新作、あるいは詩や小説をそのまま舞台に載せる等、一定の演劇理念にとらわれない幅広い演劇活動を続けながら、舞台芸術の原点を探る演劇創造集団として再出発した。</p> <p>昭和51年『あの人は帰ってこなかった』で文化庁・芸術祭優秀賞。平成6年には、ジェームス三木作・演出による『上杉鷹山』が、地方行政(米沢市)との協力による公演形式で全国的话题となる。他、『橋からの眺め』、『五稜郭』、『どさ回りのハムレット』、『悲喜劇～自殺者』、『金閣炎上』などで、池袋演劇祭大賞をはじめとする各賞を受賞。『袴垂れはどこだ』で第25回読売演劇大賞・杉村春子賞(シライケイタ演出)を受賞する等、自主公演、小中高を中心とした学校公演、アメリカ、ヨーロッパ、ロシアなどでの海外公演など、幅広く精力的に活動している。</p>																	
学校等における公演実績	<p>1.「わが町」(200 ステージ以上) 各地の高等学校芸術鑑賞教室</p> <p>2.「カチカチ山」(500 ステージ以上) 都立一ツ橋高校、私立豊島実業高校、私立桐朋女子高校等、各地の高等学校、中学校芸術鑑賞教室</p> <p>3. 文化庁舞台芸術ふれあい教室～本物の舞台芸術体験事業 「椎の木の暦」(200 ステージ以上) 各地の小中学校他、県立若狭高校、県立米沢商業高校等、各地の高等学校、中学校芸術鑑賞教室</p> <p>4.「どさ回りのハムレット」(60 ステージ) 石川県高等学校文化連盟他、各地の高等学校芸術鑑賞教室</p> <p>5.「ら抜き殺意」(60 ステージ) 石川県高等学校文化連盟他、各地の高等学校芸術鑑賞教室</p> <p>6.文化庁次代を担う子どもの文化芸術体験事業～文化芸術による子供育成総合事業 「トキワ荘の夏」(130 ステージ以上) 各地の小中学校他、石川県高等学校文化連盟、私立桐蔭学園等、各地の高等学校、中学校芸術鑑賞教室</p>																	
特別支援学校における公演実績	<p>文化芸術による子供育成総合事業等で、特別支援学級の生徒さんにも一緒に観て頂いています。その時は先生方と良く話し合い、舞台設営においては通路の配線や道具の設置位置及び照明の明るさや音響の調整等にも細心の注意を払いました。また、聴覚障害のある生徒には、パソコンを用意して頂いたり、視覚障害のある生徒にはイヤホンの用意もして頂いたり、身体不自由な生徒には車椅子と付き添いの方の席を設けて頂いたり、先生方には特別な配慮をして頂きました。</p>																	
参考資料の有無	<table border="1"> <tr> <td data-bbox="375 1608 486 1870" rowspan="4">A</td> <td data-bbox="486 1608 1045 1668">申請する演目のチラシパンフレット等</td> <td data-bbox="1045 1608 1444 1668">有 ・ 無</td> </tr> <tr> <td data-bbox="486 1668 1045 1713">申請する演目の DVD または WEB 公開資料</td> <td data-bbox="1045 1668 1444 1713">有 ・ 無</td> </tr> <tr> <td data-bbox="486 1713 1045 1769">※公開資料有の場合 URL</td> <td data-bbox="1045 1713 1444 1769"></td> </tr> <tr> <td data-bbox="486 1769 1045 1870">※閲覧に権限が必要な場合の ID およびパスワード</td> <td data-bbox="1045 1769 1444 1870">ID: PW:</td> </tr> <tr> <td data-bbox="375 1870 486 2096" rowspan="3">Aの提出が困難な場合</td> <td data-bbox="486 1870 1045 1937">今回申請する演目に近い演目で公演の様子がわかる内容の DVD または WEB 公開資料</td> <td data-bbox="1045 1870 1444 1937">有 ・ 無</td> </tr> <tr> <td data-bbox="486 1937 1045 1993">※公開資料有の場合 URL</td> <td data-bbox="1045 1937 1444 1993"></td> </tr> <tr> <td data-bbox="486 1993 1045 2096">※閲覧に権限が必要な場合の ID およびパスワード</td> <td data-bbox="1045 1993 1444 2096">ID: PW:</td> </tr> </table>	A	申請する演目のチラシパンフレット等	有 ・ 無	申請する演目の DVD または WEB 公開資料	有 ・ 無	※公開資料有の場合 URL		※閲覧に権限が必要な場合の ID およびパスワード	ID: PW:	Aの提出が困難な場合	今回申請する演目に近い演目で公演の様子がわかる内容の DVD または WEB 公開資料	有 ・ 無	※公開資料有の場合 URL		※閲覧に権限が必要な場合の ID およびパスワード	ID: PW:	
A	申請する演目のチラシパンフレット等		有 ・ 無															
	申請する演目の DVD または WEB 公開資料		有 ・ 無															
	※公開資料有の場合 URL																	
	※閲覧に権限が必要な場合の ID およびパスワード	ID: PW:																
Aの提出が困難な場合	今回申請する演目に近い演目で公演の様子がわかる内容の DVD または WEB 公開資料	有 ・ 無																
	※公開資料有の場合 URL																	
	※閲覧に権限が必要な場合の ID およびパスワード	ID: PW:																

公演・ワークショップの内容

【公演団体名

劇団俳小】

対象	小学生(<input type="checkbox"/> 低学年 ・ <input type="checkbox"/> 中学年 ・ <input type="checkbox"/> 高学年) ・ <input type="checkbox"/> 中学生		
企画名	トキワ荘の夏		
本公演演目	<p style="text-align: center;">作・演出/竹内 一郎</p> <h1 style="text-align: center;">トキワ荘の夏</h1> <p style="text-align: right;">公演時間(100分、休憩有り)</p>		
原作/作曲 脚本 演出/振付	著作権	制作団体が 所有	<input type="radio"/> 制作団体以外が所有する事 項が含まれる <input type="radio"/> (制作団体以外が所有す る事項が含まれる場合) 許諾の有無
演目概要	<p>第二次世界大戦直後に、手塚治虫という天才が出現し、その後も日本漫画界をけん引し、その発展に大きく寄与しています。手塚は、昭和30年前後、「トキワ荘」というアパートに住んでいました。そこに漫画家を夢見る若者が日本中から集まってきました。藤子・F・不二雄、藤子不二雄A、寺田ヒロオ、赤塚不二夫、水野英子、石ノ森章太郎……。漫画創世記の天才たちの、梁山泊のようなアパートになっていました。本作品は、「トキワ荘」を舞台に、漫画家、編集者、小説家など、新しい文化創造に挑む若者たちの群像劇です。夢があり、悩みがあり、友情があり、挫折がある漫画家達の間人ドラマを通じて、何故、マンガという新しい文化が芽生え、発展していったか、良く理解出来、児童、生徒達に深い感動を与えます。</p> <p>作・演出を担当したのは、竹内一郎。著書『手塚治虫＝ストーリーマンガの起源』で、サントリー学芸賞(文学・芸術)を受賞し、マンガ文化に造詣の深い演劇人です。又、本作品はトキワ荘が実在した豊島区の「区制施行80周年記念公演」に選ばれ、大好評を得た作品です。</p> <div style="text-align: center;">  </div> <p>この事業での公演(平成24年度～令和元年度)では生徒達、先生方、保護者の方々に大変評判が良かったのですが、今回は戯曲の1部(編集長のモノローグのシーン)が、若干長く重い感じがするので、より分かりやすく手直しし、児童、生徒の理解を今までより深めたいと思っています。また、「フィナーレの音楽」も編曲し、児童、生徒達が歌いやすくなるように、パーカッションも加え、今までよりも感動的なクライマックスを造り出し、この作品の完成度を高めます。</p>		

<p>演目選択理由</p>	<p>今年、コロナウイルスによって多くの感染者と犠牲者を出し、世界は大きな衝撃を受けました。社会的、経済的疲弊は計り知れないもので、世界中に閉塞感が広がり、世界中の人々が精神的に落ち込んでいます。こういう時代だからこそ、心を明るくし、「生きる力」を培ってくれる「文化・芸術の力」が必要と思われます。</p> <p>今やマンガやアニメは世界に誇るべき文化の一つとなっており、世界中の若者達に勇気と感動を与え続けています。若き天才漫画家・手塚治虫は彼と同じ若き漫画家達との葛藤の中に「夢」や「希望」を見出していこうとしました。</p> <p>子供にとって最も大事な「他人と協調して思いやる心」「感動する心」「豊かな人間性」等の『生きる力』を描いた若き漫画家達の青春群像劇「トキワ荘の夏」を児童、生徒達に観てもらい、参加（舞台での共演、フィナーレの歌による生徒全員のクライマックス作り）してもらう事は、まことにタイムリーな事で、今までの、この事業での公演と同様に多くの児童、生徒達の共感と感動を得られると思います。また、先生方、保護者の方々にもこの舞台を楽しく観て頂きたいと思い、この作品を選定しました。</p>
<p>児童・生徒の共演，参加又は体験の形態</p>	<p>基本的に生徒全員が参加出来る様な形態をとり、「みんなで物を作る事」の楽しさ、感動を経験して頂こうと思っています。児童、生徒の参加形態は次の2点です。</p> <p>①6人程度の児童・生徒さんには「トキワ荘」の近所に住む子供達になって貰います。舞台上で「絵描き歌」を歌いながら、漫画家に扮した俳優達に、漫画の描き方を教えてもらいます。生徒さん達は歌っているうちに、人間や動物の簡単なデッサンが出来るようになります。</p> <p>こうして生徒達は、セリフだけの交流の時よりも、より登場人物達になりきっていき、生き生きと楽しく演技が出来るようになり、その場面が輝き、演劇的質が向上していきます。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p>②生徒全員に「フィナーレの歌」を歌って貰います。歌の中で、子供達に「野球選手になりたい、サッカー選手になりたい、アイドルになりたい、歌手になりたい」等、自分の夢を元気に大きな声で言って貰います。普段口に出さない事を口に出して言って貰う事で、子供達の目がキラキラしてきます。</p> <p>出演するまでは恥ずかしがり、前に出るのを嫌がっていた子供達も、公演が終わると「また出演してみたい、研究発表会に役立てたい、授業で指された時は大きな声で発表したい」等、明るく、積極的になっていきます。また、演劇が文字や言葉だけではなく、音楽や絵画も入ったコミュニケーションが、より相手に伝わっていくという、この作品のもう一つのテーマである非言語コミュニケーションの魅力を実感していきます。</p>

			
出 演 者	別紙参照		
公演出演予定者数 (1公演あたり)	出 演 者: 13名 <u>ス タ ッ フ: 7名</u> 合 計: 20名	機 材 等 運 搬 方 法	積 載 量 2tワイドロング 車 長 6.5m 台 数 1台

<p>公演に当たっての 会 場 条 件</p>	<p>実施条件等確認書①をご確認ください。</p>																	
<p>会場設営の所要 時間(タイムスケ ジュール)の目 安</p>	<p>前日仕込み(有・無) 会場設営の所要時間(3 時間程度)</p> <table border="1" data-bbox="391 743 1431 862"> <thead> <tr> <th>到着 時</th> <th>仕込み</th> <th>本公演</th> <th>内休憩</th> <th>撤去</th> <th>退出</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>8時～11時</td> <td>13時30分～ 15時15分</td> <td>10分</td> <td>15時30分～ 17時</td> <td>17時</td> </tr> </tbody> </table> <p>※本公演時間の目安は、午後1時乃至1時30分からの概ね2時限分程度です。 「搬入、仕込み」「バラシ、搬出」も希望があれば、「もの造り」の楽しさを理解してもらうため、生徒さん達に見学してもらったり、手伝ってもらったりします。特に仕込み後、照明の当たったセットが出来た体育館はいつもの体育館ではなく、全く異次元の劇的空間に変化し、生徒達も先生方も驚き、新鮮な感動を受ける筈です。</p>						到着 時	仕込み	本公演	内休憩	撤去	退出		8時～11時	13時30分～ 15時15分	10分	15時30分～ 17時	17時
到着 時	仕込み	本公演	内休憩	撤去	退出													
	8時～11時	13時30分～ 15時15分	10分	15時30分～ 17時	17時													
<p>児 童 ・ 生 徒 の参加可能人数</p>	<p>ワークショップ</p>	<p>500名程度(全校生徒可)</p>																
	<p>本公演</p>	<p>500名程度(全校生徒可)※それ以上の人数の場合は応相談</p>																
<p>ワークショッ プ 実 施 形 態 及 び 内 容</p>	<p>[ワークショップ形態]</p> <p>①まず、全校生徒を対象として、芸術監督及び俳優数名が講師として、本作品の内容について〈解説〉をし、〈体操〉・〈発声〉・〈歌〉についてのワークショップを行い、本番での生徒全員の参加共演シーン(クライマックス)造りに取り組みます。</p> <p>②次に、本番に出演する生徒達(6名前後)に言葉の意味を理解した上でのセリフと動きの練習、つまり演技の練習と漫画のデッサンと「絵描き歌」の歌の練習をします。こうして生徒達は、コミュニケーションは言語だけでなく、「非言語コミュニケーション」もあるのだという事に気付いていく事になります。</p> <p>[ワークショップ実施内容]</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <ol style="list-style-type: none"> 1. 解説……「トキワ荘の夏」のあらすじと生徒達が参加する場面の内容を説明します。 2. 体操……体を柔らかくし、自由に動くようになるためのゲームを入れた肉体訓練、リズム体操をします。 3. 発声……相手の位置やそこまでの距離を意識し、相手の心に届くように自分自身のナイーヴな声を、腹式呼吸ではっきりと出します。 4. 歌を歌う…舞台上に参加する生徒達には漫画を描きながら歌う「絵描き歌」を、全校生徒達には、 																	

	<p>〈夢〉を〈希望〉をこれからも託していこうと決意するラストのクライマックスでの「フィナーレの歌」の練習をします。</p> <p>5. 絵を描く…喜怒哀楽を表現する漫画の基礎的なデッサンと漫画の吹き出し(セリフを囲む枠)の練習をします。</p> <p>6. 演技……本番に参加する生徒達のワークショップは次の二ヶ所です。</p> <p>①「トキワ荘」を近所の子供達が見学を訪れ、主人公である木塚修身が漫画の描き方を教えるシーン。</p> <p>②藤本博文、愛甲郁夫が近所のラーメン屋「松葉」で子供達に絵の書き方を教えるシーン。</p> <p>ワークショップ当日は以上のタイムテーブルで進行していきますが、本番当日のリハーサルでは、ワークショップで練習した俳優達との共演場面と最後のクライマックスの歌の場面を実際に造って見ます。(約 45 分位)</p>
<p>ワークショップ実施形態の意図</p>	<p>ワークショップでは、「演技をする」「歌を歌う」「絵を描く」というリハーサルをする事によって、感受性と表現力及びコミュニケーション能力が養われ、より楽しく舞台を観たり、お芝居をしたり、歌が歌えるようになっていきます。また「トキワ荘の夏」の世界を理解する事によって、漫画に興味を持ち、漫画を読んだり、「トキワ荘の夏」の資料を調べたりして、生徒達の本番への期待感がより高まっていきます。そして、舞台上上がっている生徒だけでなく、客席にいる児童・生徒達も、全ての人々が〈参加者〉であり、〈主体者〉である事を実感できる素晴らしい「本番」になっていきます。つまりワークショップは、本番に向けての大事なリハーサルなのです。</p> <p>●解説の狙い</p> <p>本作品の内容及び登場人物の気持ちを理解する事によって、(低学年の子供達には特に丁寧に解説していきます！) 楽しく本番を観れるようになり、より優しく演技をしたり、元気に明るく歌えるようになっていきます。</p> <p>●演技することの狙い</p> <p>プロの俳優達と一緒に出演する事によって、新しい自分を発見し、また、表現する事で自分の考えたメッセージが観客に伝わるという事を実感出来るようになります。</p> <p>●歌を歌うことの狙い</p> <p>言葉にメロディがつく事で記憶が強化されます。歌を歌う場面の前のシーンを俳優達が本番通りに演じてみせ、それに触発されて生徒達は歌えるようになっていき、本番では大きな声で明るく元気に「絵描き歌」「フィナーレの歌」を歌えるようになっていきます。そして全校生徒と舞台上の俳優達との合唱で、感動的なフィナーレを造り上げることが出来ます。</p> <p>●絵を描くことの狙い</p> <p>実際に、自分の手を動かして絵を描くことで、伝達意識が高まり、参加意識も高まります。デッサンの基礎に目を向けることができます。自分の作品が、数点完成するので、達成感という喜びもあります。</p> <p>●非言語コミュニケーションの重要性に気付く</p> <p>言語情報だけより、言語+非言語情報の方が、伝達力が高い事を、実際に簡単なマンガを描いてみる事で実感します。つまり、言葉だけでなく、歌を歌う事や、絵を描く等という非言語コミュニケーションを使うことによって、コミュニケーション能力がより発達する事になるのです。</p>

<p>特別支援学校での実施における工夫点</p>	<p>先生方との話し合いをより詳細にし、生徒達の状況に応じた、そして、今まで特別支援学級の生徒達にも用いた、ワークショップ、本番での方法も考えていきたいと思ひます。</p> <p>例えば、</p> <ul style="list-style-type: none"> ●聴覚障害のある児童・生徒には…字幕スーパーを用意したり、先生方にパソコンを用意してもらい、字幕を出してもらおうようにします。  <ul style="list-style-type: none"> ●視覚障害のある児童・生徒には…舞台のセリフ、音楽が良く聞こえるように、イヤホン等を用意します。 ●身体不自由な児童・生徒には…車椅子を用意し、車椅子及び付き添いの方のための観客席をもうけます。 <p>この作品は「歌を歌い」「絵を描く」という非言語情報により、言語情報だけより伝達力が高まり、コミュニケーション能力がより発達するように演出されているため、児童、生徒達にも良く理解でき、楽しめる舞台になっています。</p>
<p>実施可能時期</p>	<p>実施可能時期スケジュール表をご確認ください。</p>

令和3年度「文化芸術による子供育成総合事業」出演希望調書
別紙 出演者

メンバー表			
	役名	キャスト	ランク
1	木塚修身	大川原直太	A
2	秋森良太郎	佐京翔也	B
3	赤坂不二郎	駒形亘昭	A
4	寺本文雄	手塚優	E
5	藤本博文	大久保卓洋	C
6	愛甲郁夫	宮崎佑介	B
7	岡達彦	廣瀬大智	C
8	大瀧浩一	井上昇	C
9	内山啓	手塚耕一	A
10	島本賢	北郷良	D
11	秋森恵美	西本さおり	A
12	水島洋子	諸角真奈美	C
13	佐々木あけみ	小池のぞみ	B
	佐伯順一		

令和3年度「文化芸術による子供育成事業」出演希望調書
別紙②

—メンバー表(ワークショップ本番)—	
ワークショップ指導者 4名	
芸術監督・俳優	大川原直太
舞台監督・俳優	手塚耕一
俳優	西本さおり
俳優	諸角真奈美

本公演	キャスト 13名	※別紙出演者参照
	スタッフ 10名	※はキャストと兼任
	舞台監督	手塚耕一※
	舞台監督助手	駒形亘昭※
	照明	早瀬雅治
	照明	小泉和子
	照明	荒木康子
	音響	山崎純一
	大道具	かわさきひろゆき
	衣裳助手	荒井晃恵
	トラック運転手	市川兵衛
	マイクロバス運転手	大川原直太※

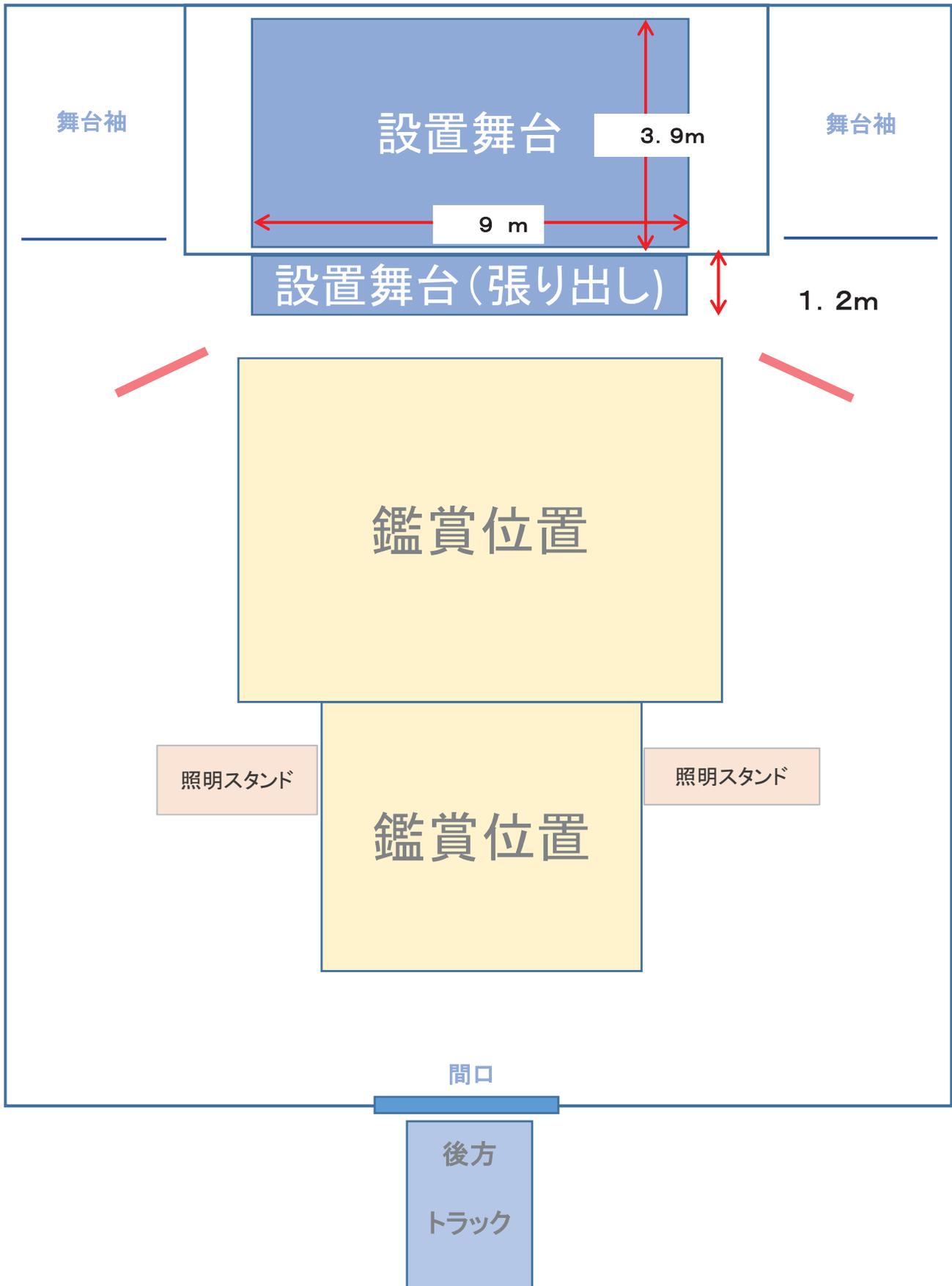
【令和3年度文化芸術による子供育成総合事業－巡回公演事業－実施条件等確認書①】

ID	501	分野	演劇	種目	演劇	ブロック		区分	A区分
公演団体名	劇団俳小			制作団体名	株式会社 劇団俳小				

① 会場条件等についての確認

項目	応相談	必要条件等								
控室について	可	必要数 *	1室	条件						
搬入について	可	来校する車両の大きさと台数 *			2tトラック 1台		中型バス 1台			
	可	来校する車両の内、横づけが必要な車両の大きさ								
	可	搬入車両の横づけの要否 *			要					
	可	横づけができない場合の搬入可能距離 *			100m以内					
	可	搬入経路の最低条件								
		理由								
	可	設置階の制限 *			問わない					
	可	搬入間口について 単位:メートル		幅	0.9m	高さ	1.8m			
WSについて	可	参加可能人数			500名程度					
	可	学年の指定の有無 *		なし	指定学年 *		なし			
	可	所要時間の目安 単位:分		100分(途中10分休憩含む)						
本公演について		会場設営・本公演・メインプログラムの所要時間		※「出演希望調書」内「会場設営の所要時間(タイムスケジュール)」の目安を御参照ください。						
	可	鑑賞可能人数			500名程度					
	可	舞台設置場所 *			ステージ上への設置・フロアへの設置ともに対応可能					
	可	舞台設置に必要な広さ 単位:メートル		幅	9m	奥行	5.1m	高さ	指定なし	
	可	体育館の舞台を使用する場合の条件			舞台袖スペースの確保 *		要			
	可				舞台袖スペースの条件 *		ステージまで通れること			
	可				緞帳 *	不要		バトン *	不要	
	可	遮光(暗幕等)の要否 *			要	理由	演出効果を高めるため			
	可	ピアノの調律・移動の要否		指定位置へのピアノの移動 *		要	※指定位置は会場設置図面に御確認ください。			
	可			ピアノの事前調律 *		要				
	可	フロアを使用する場合の条件		バスケットゴールの設置状況 *		格納されていれば可				
	可	公演に必要な電源容量			60A	※主幹電源の必要容量				
	その他特記事項									

会場図面(表記単位:メートル)



搬入間口について	幅	0.9m	高さ	1.8m
搬入車両の横づけの要否		要		
横づけができない場合の搬入可能距離		100m以内		

※搬入に関する条件の詳細については、図面上の表にて御確認ください。

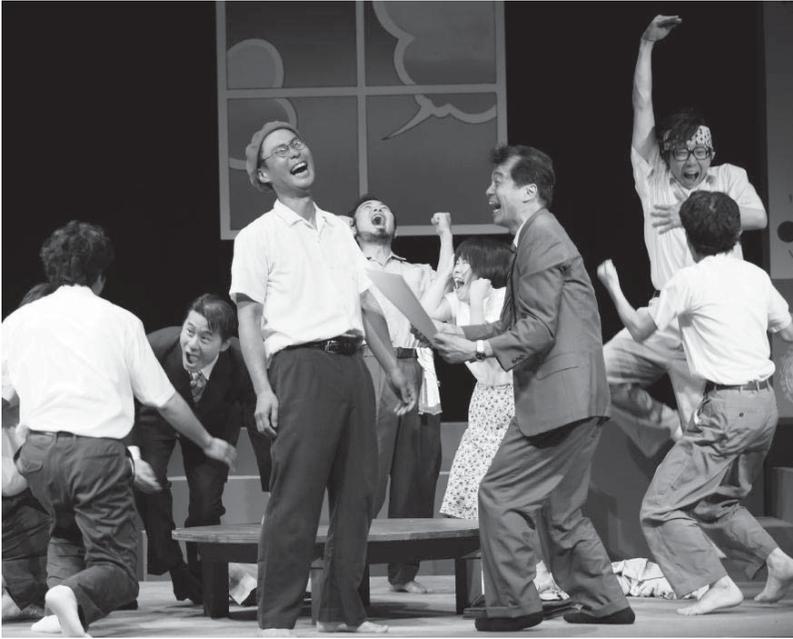
開催	月	日	開催	地	実施	校	実施校以外の地元主催者

ぶんかげいじゆつ こどもいくせいそうどうじぎょう
文化芸術による子供育成総合事業

じゆんかいこうえんじぎょう
— 巡回公演事業 —

トキワ荘の夏

えんげき げきだんはいしやうこうえん
＜演劇＞劇団俳小公演



し がついつたち こくさいおんがく ひ
○知っていますか？ ～10月1日は「国際音楽の日」です～○

1977年にユネスコの要請で設立された国際音楽評議会という会議で、翌年の1978年から毎年10月1日を、世界の人々が音楽を通じてお互いに仲良くなり交流を深めていくために「国際音楽の日」とすることとしました。
日本では、1994年から毎年10月1日を「国際音楽の日」と定めています。

劇団俳小 げきだんはいしやう

昭和49(1974)年1月、早野寿郎(故人)・小沢昭一(故人)等が中心となって活動していた劇団俳小劇場が、現在の「劇団俳小」としてスタートした。ヨーロッパ・アメリカ演劇から、日本の古典、新作、あるいは詩や小説をそのまま舞台にのせたりと、一定の演劇理念にとらわれない幅広い演劇活動を続けながら、舞台芸術の原点を探る演劇創造集団として定評がある。

昭和51(1976)年、『あの人は帰ってこなかった』(早野寿郎演出)で文化庁・芸術祭優秀賞を受賞。平成2(1990)年、藤田傳、作・演出による『檻の中の国境』がNHKのニュースになり、話題に上る。平成7(1995)年、ジェームス三木、作・演出『上杉鷹山』を地方行政(山形県米沢市)との共同制作を行うことで注目を浴びる。平成16(2004)年、ロシア・マールイ劇場の主任演出家ウラジーミル・ベイリス氏を招聘して、『悲喜劇—自殺者』(原作・エルドマン)を上演し、大成功を収める。また、『橋からの眺め』、『五稜郭』、『どさ回りのハムレット』、『金閣炎上』などで、池袋演劇祭の数々の賞を受賞する。

創立以来、全国の小中学校、高校を対象とした学校公演を実施し、文化芸術による子供育成総合事業(旧・文化芸術による子供の育成事業等)は平成11年以降、ほぼ毎年参加している。

ぶんかげいじゆつ こどもいくせいそうどうじぎょう じゆんかいこうえんじぎょう
○文化芸術による子供育成総合事業 — 巡回公演事業 —

わが国の一流の文化芸術団体が、小学校・中学校等において公演し、子供たちが優れた舞台芸術を鑑賞する機会を得ることにより、子供たちの発想力やコミュニケーション能力の育成、将来の芸術家の育成や国民の芸術鑑賞能力の向上につなげることを目的としています。

事前のワークショップでは、子供たちに実演指導又は鑑賞指導を行います。また、実演では、できるだけ子供たちにも参加してもらいます。

げきだんはいしょうこうえん
劇団 俳小 公演

えん げき
演 劇

トキワ荘の夏

<登場人物>

あきもり りょうたろう さきょう しやうや
秋森 良太郎 佐京 翔也
モデル・石ノ森章太郎。新進気鋭の漫画家としてトキワ荘に引っ越してくる。

あきもり えみ にしもと さおり
秋森 恵美 西本 さおり
あきもりりょうたろう あねひょうじやく からだ こ そう まんが か けんしんてき はたら
秋森良太郎の姉。病弱な身体を粉にして、トキワ荘の漫画家たちのために献身的に働く。

きづか おさみ おおかわら なおた
木塚 修身 大川原 直太
モデル・手塚治虫。漫画家たちの憧れの存在。スランプでなかなか漫画が描けない。

あかさか ふじろう こまがた 亘昭
赤坂 不二朗 駒形 亘昭
モデル・赤塚不二夫。秋森良太郎の幼馴染で、彼の一番の理解者。

てらもと ふみお てづか ゆう
寺本 文緒 手塚 優
モデル・寺田ヒロオ。黙々とかつての手法で漫画を描き続けている。

みずしま ようこ もろすみ まなみ
水島 洋子 諸角 真奈美
モデル・水野栄子。秋森良太郎の漫画を酷評する。

ふじもと ひろふみ おおくぼ たかひろ
藤本 博文 大久保 卓洋
モデル・藤子・F・不二雄。愛甲郁夫とコンビを組んで漫画を描いている。

あいこう いくお みやざき ゆうすけ
愛甲 郁夫 宮崎 佑介
モデル・藤子不二雄(A)。藤本博文とコンビを組んで漫画を描いている。

おか たつひこ ひろせ だいち
岡 達彦 廣瀬 大智
若手の漫画家。自分の描いた漫画がなかなか認められず、漫画家の道を諦める。

うちやま けい てづか こういち
内山 啓 手塚 耕一
モデル・「漫画少年」編集長、加藤謙一。木塚修身を見出したことに誇りを持っている。

しまもと けん ほん ごう りょう
島本 賢 北郷 良
うちやまけい けいらい まんが ざっし へんしゅうしや きづかおさみ わかて まんが か おうえん
内山啓が経営する漫画雑誌の編集者。木塚修身よりも若手漫画家たちを応援している。

おおたきこういち かわさき ひろゆき
大瀧浩一 かわさき ひろゆき
トキワ荘に住んでいる小説家。漫画を低俗なものだと見下している。

ささき あけみ こいけ のぞみ
佐々木 あけみ 小池 のぞみ
トキワ荘の近所にあるラーメン松葉で働いている。女優を目指して上京してきた。

ながい こいけ のぞみ
永井 たけし 小池 のぞみ
あきもりりょうたろう あこが そう き わかて まんが か
秋森良太郎に憧れてトキワ荘にやって来た若手漫画家。

マンガの聖地「トキワ荘」を舞台に、
若き日の漫画家たちは『夢』と『希望』を描き続けていた!!

あらすじ



しょうわ ねん どうきやうととしま くいな まち
昭和30年、東京都豊島区椎名町にある
おんぼろアパート「トキワ荘」。そこに集
まった漫画家たちの織りなす輝かしくも
ほろ苦い青春の1ページ。

「トキワ荘」には、寺本文緒(モデル・寺
田ヒロオ)、藤本博文(モデル・藤子・F・不
二雄)、愛甲郁夫(モデル・藤子不二雄
①)、そして、木塚修身(モデル・手塚治虫)

といった漫画界のそうそうたる面々が住み、日夜、漫画を描き続けていた。そこへ、赤坂不二朗(モデル・赤
塚不二夫)と一緒に、新進気鋭の漫画家・秋森良太郎(モデル・石ノ森章太郎)が引っ越してくる。

秋森が始めた新連載の少年漫画は、予想以上の大ヒット。一方、木塚はスランプ気味。ついには、漫画雑
誌の発売日を遅らせる事態に。そのため、廃刊の事態にまで陥ってしまう。

漫画雑誌の廃刊に落胆するトキワ荘の住人たち。自暴自棄になり創作意欲も消え失せてしまうのだが
……。

夢や希望を抱きながらも、ときには焦り、苦しみながら作品づくりに没頭した若き日の漫画家たち。トキワ
荘で過ごした彼らの成長を瑞々しく描く。

<スタッフ>

さく えんしゆつ たけ うち いち ろう
作・演出 竹内 一郎
ぶ たいびじゆつ うち やま つとむ
舞台美術 内山 勉
しょうめい たけ 井 たかし
照明プラン 竹井 崇
おんきよう い ば しげ あき
音響プラン 射場 重明
おんがく かしょうし どう ひらいわ さ わ こ
音楽／歌唱指導 平岩 佐和子
いしやう いからし ひろ こ
衣装デザイン 五十嵐 博子
えんしゆつじよしゆ かつ やま りょうすけ
演出助手 勝山 了介
えんしゆつほ かつ やま りょうすけ
演出補 勝山 了介
ぶ たいかんたく てづか こう いち
舞台監督 手塚 耕一



VI 令和3年度「文化芸術による子供育成総合事業出演希望調書(実演芸術)

分野, 種目(該当する種目に○を付してください。)

分野	種目
【音楽】	合唱, オーケストラ等, 音楽劇
【演劇】	児童劇, 演劇, <input type="checkbox"/> ミュージカル
【舞踊】	バレエ, 現代舞踊
【伝統芸能】	歌舞伎・能楽, 人形浄瑠璃, 邦楽, 邦舞, 演芸

申請する区分に, ○を付してください。

A区分のみ・A区分とB区分の両方・C区分

複数申請の有無(該当する方に○を付してください。)

あり・なし

複数の企画が採択された場合の実施体制(該当する選択肢のいずれかに○を付してください。)

- (1) 公演の実施時期が重複しても, 複数の企画を実施可能
 (2) 公演の実施時期が重複しなければ, 複数の企画を実施可能
 (3) 提案したいずれか1企画のみ実施可能
 (4) その他()

芸術文化団体の概要

ふりがな 制作団体名	ゆうげんがいしゃしょーまんしゅぷ ----- 有限会社ショーマンシップ		
代表者職・氏名	代表取締役・仲谷一志		
制作団体所在地 (最寄り駅・バス停)	〒810-0063 福岡県福岡市中央区唐人町 1-10-1 カランドパーク 203 (福岡市地下鉄 唐人町駅)		
電話番号	092-716-3175	FAX番号	092-722-5205
ふりがな 公演団体名	げきだんしょーまんしゅぷ ----- 劇団ショーマンシップ		
代表者職・氏名	座長・仲谷一志		
公演団体所在地 (最寄り駅・バス停)	〒810-0063 福岡県福岡市中央区唐人町 1-10-1 カランドパーク 203 (福岡市地下鉄 唐人町駅)		
制作団体 設立年月	1994年 10月		
制作団体 組織	役職員		団体構成員及び加入条件等
	代表取締役 仲谷一志 取締役 市岡洋 創造部長 生田晃二 制作・営業 宮崎果林・田村真理 経理 泰川美喜	(座長)仲谷一志 (作家・演出家)市岡洋・生田晃二 (俳優)原岡梨絵子・山浦奈美・中野隆・栗野直樹・寺崎索・東沙耶香・山口泰弘・宝伊謙斗・大嶋光男・東島弘典・内山侑香・平岡七海・古澤大輔・米倉佳奈・溝田優・田中直 【加入条件】毎年オーディションを行い、劇団理念に適合する優秀な人材のみ加入可能。	
事務体制の担当	<input checked="" type="checkbox"/> 専任・他の業務と兼任	本事業担当者名	宮崎果林

経理処理等の 監査担当の有無	(有) ・ 無		経理責任者名	泰川美喜																																				
制作団体沿革	<p>平成 6 年 10 月 「劇団ショーマンシップ」設立。</p> <p>平成 11 年 2 月 法人設立。「有限会社ショーマンシップ」となる。</p> <p>平成 12 年 4 月 「唐人町商店街・甘棠館 Show 劇場」に拠点を移す。演劇活動が地域の活性化に一役担えることを実証する。</p> <p>平成 16 年 「日本児童・青少年演劇劇団協同組合」に加盟。「子どもの感じる力」を育てる作品の公演を始める。</p> <p>平成 21 年 ユメニティのおがた(福岡県直方市)とレジデンスカンパニー契約を結ぶ。毎年、劇場公演・アウトリーチを行っている。</p> <p>平成 26 年 12 月 劇団創立 20 周年記念公演として、博多座にて「亀井南冥伝～金印の謎を生んだ男～」を公演し、大好評を博す。</p> <p>平成 30 年 6 月 新しい学校巡回公演作品として「生きろ！～十五少年漂流記より～」(芸術文化振興基金助成事業)のお披露目公演を西鉄ホール(福岡県福岡市)にて公演。</p> <p>平成 31 年 2 月 「選挙で GO！～この村を今一度センタクするバイ～」(芸術文化振興基金助成事業)を甘棠館 Show 劇場(福岡県福岡市)にて公演。</p> <p>令和元年 12 月 創立 25 周年記念公演「THE NIWAKA～博多の町の芸処～」(芸術文化振興基金助成事業)を博多座にて公演。</p> <p>令和 2 年 10 月 戦後 75 年プロジェクト ギンギラ太陽's×劇団ショーマンシップ公演「PEACE HILL 天狗と呼ばれた男～岡部平太物語～」(舞台芸術創造活動活性化事業)を西鉄ホール(福岡県福岡市)にて公演予定。</p>																																							
学校等における 公演実績	<table border="0"> <tr><td>平成 14 年度 「Who am I ?」 22 校</td><td>計:22 公演</td></tr> <tr><td>平成 15 年度 「Who am I ?」 23 校</td><td>計:23 公演</td></tr> <tr><td>平成 16 年度 「ノートルダム物語」 27 校 「ないた赤おに」 12 校</td><td>計:39 公演</td></tr> <tr><td>平成 17 年度 「ノートルダム物語」 25 校 「ないた赤おに」 2 校</td><td>計:27 公演</td></tr> <tr><td>平成 18 年度 「ノートルダム物語」 25 校 「ないた赤おに」 14 校</td><td>計:39 公演</td></tr> <tr><td>平成 19 年度 「ドン・キホーテ」 16 校 「ないた赤おに」 7 校</td><td>計:23 公演</td></tr> <tr><td>平成 20 年度 「ドン・キホーテ」 23 校 「ないた赤おに」 3 校</td><td>計:26 公演</td></tr> <tr><td>平成 21 年度 「ドン・キホーテ」 16 校 「ないた赤おに」 8 校</td><td>計:24 公演</td></tr> <tr><td>平成 22 年度 「ノートルダム物語」 14 校 「ないた赤おに」 35 校</td><td>計:49 公演</td></tr> <tr><td>平成 23 年度 「ノートルダム物語」 28 校 「ないた赤おに」 20 校</td><td>計:48 公演</td></tr> <tr><td>平成 24 年度 「ノートルダム物語」 28 校 「ないた赤おに」 9 校</td><td>計:37 公演</td></tr> <tr><td>平成 25 年度 「ノートルダム物語」 27 校 「星とあるいた白象」 17 校 「ないた赤おに」 26 校</td><td>計:70 公演</td></tr> <tr><td>平成 26 年度 「ノートルダム物語」 23 校 「星とあるいた白象」 4 校 「ないた赤おに」 6 校</td><td>計:33 公演</td></tr> <tr><td>平成 27 年度 「ノートルダム物語」 11 校 「星とあるいた白象」 10 校 「ないた赤おに」 14 校 「九州の民話めぐり」 24 校</td><td>計:59 公演</td></tr> <tr><td>平成 28 年度 「ノートルダム物語」 11 校 「星とあるいた白象」 12 校 「ないた赤おに」 16 校 「九州の民話めぐり」 14 校 「奪われた手紙～民間検閲局～」 3 校</td><td>計:56 公演</td></tr> <tr><td>平成 29 年度 「ノートルダム物語」 5 校 「星とあるいた白象」 2 校 「ないた赤おに」 11 校 「九州の民話めぐり」 31 校</td><td>計:49 公演</td></tr> <tr><td>平成 30 年度 「ノートルダム物語」 4 校 「生きろ！～十五少年漂流記より～」 4 校 「ないた赤おに」 16 校 「九州の民話めぐり」 1 校 「インプロショー」 2 校 「カラカラ王子とびちゃびちゃ姫」 30 園</td><td>計:57 公演</td></tr> <tr><td>令和元年度 「ノートルダム物語」4 校 「生きろ！～十五少年漂流記より～」11 校 「ないた赤おに」19 校 「砂漠の王子の冒険」5 校 「インプロショー」2 校</td><td>計:41 公演 巡回公演 総合計:722 校</td></tr> </table>				平成 14 年度 「Who am I ?」 22 校	計:22 公演	平成 15 年度 「Who am I ?」 23 校	計:23 公演	平成 16 年度 「ノートルダム物語」 27 校 「ないた赤おに」 12 校	計:39 公演	平成 17 年度 「ノートルダム物語」 25 校 「ないた赤おに」 2 校	計:27 公演	平成 18 年度 「ノートルダム物語」 25 校 「ないた赤おに」 14 校	計:39 公演	平成 19 年度 「ドン・キホーテ」 16 校 「ないた赤おに」 7 校	計:23 公演	平成 20 年度 「ドン・キホーテ」 23 校 「ないた赤おに」 3 校	計:26 公演	平成 21 年度 「ドン・キホーテ」 16 校 「ないた赤おに」 8 校	計:24 公演	平成 22 年度 「ノートルダム物語」 14 校 「ないた赤おに」 35 校	計:49 公演	平成 23 年度 「ノートルダム物語」 28 校 「ないた赤おに」 20 校	計:48 公演	平成 24 年度 「ノートルダム物語」 28 校 「ないた赤おに」 9 校	計:37 公演	平成 25 年度 「ノートルダム物語」 27 校 「星とあるいた白象」 17 校 「ないた赤おに」 26 校	計:70 公演	平成 26 年度 「ノートルダム物語」 23 校 「星とあるいた白象」 4 校 「ないた赤おに」 6 校	計:33 公演	平成 27 年度 「ノートルダム物語」 11 校 「星とあるいた白象」 10 校 「ないた赤おに」 14 校 「九州の民話めぐり」 24 校	計:59 公演	平成 28 年度 「ノートルダム物語」 11 校 「星とあるいた白象」 12 校 「ないた赤おに」 16 校 「九州の民話めぐり」 14 校 「奪われた手紙～民間検閲局～」 3 校	計:56 公演	平成 29 年度 「ノートルダム物語」 5 校 「星とあるいた白象」 2 校 「ないた赤おに」 11 校 「九州の民話めぐり」 31 校	計:49 公演	平成 30 年度 「ノートルダム物語」 4 校 「生きろ！～十五少年漂流記より～」 4 校 「ないた赤おに」 16 校 「九州の民話めぐり」 1 校 「インプロショー」 2 校 「カラカラ王子とびちゃびちゃ姫」 30 園	計:57 公演	令和元年度 「ノートルダム物語」4 校 「生きろ！～十五少年漂流記より～」11 校 「ないた赤おに」19 校 「砂漠の王子の冒険」5 校 「インプロショー」2 校	計:41 公演 巡回公演 総合計:722 校
平成 14 年度 「Who am I ?」 22 校	計:22 公演																																							
平成 15 年度 「Who am I ?」 23 校	計:23 公演																																							
平成 16 年度 「ノートルダム物語」 27 校 「ないた赤おに」 12 校	計:39 公演																																							
平成 17 年度 「ノートルダム物語」 25 校 「ないた赤おに」 2 校	計:27 公演																																							
平成 18 年度 「ノートルダム物語」 25 校 「ないた赤おに」 14 校	計:39 公演																																							
平成 19 年度 「ドン・キホーテ」 16 校 「ないた赤おに」 7 校	計:23 公演																																							
平成 20 年度 「ドン・キホーテ」 23 校 「ないた赤おに」 3 校	計:26 公演																																							
平成 21 年度 「ドン・キホーテ」 16 校 「ないた赤おに」 8 校	計:24 公演																																							
平成 22 年度 「ノートルダム物語」 14 校 「ないた赤おに」 35 校	計:49 公演																																							
平成 23 年度 「ノートルダム物語」 28 校 「ないた赤おに」 20 校	計:48 公演																																							
平成 24 年度 「ノートルダム物語」 28 校 「ないた赤おに」 9 校	計:37 公演																																							
平成 25 年度 「ノートルダム物語」 27 校 「星とあるいた白象」 17 校 「ないた赤おに」 26 校	計:70 公演																																							
平成 26 年度 「ノートルダム物語」 23 校 「星とあるいた白象」 4 校 「ないた赤おに」 6 校	計:33 公演																																							
平成 27 年度 「ノートルダム物語」 11 校 「星とあるいた白象」 10 校 「ないた赤おに」 14 校 「九州の民話めぐり」 24 校	計:59 公演																																							
平成 28 年度 「ノートルダム物語」 11 校 「星とあるいた白象」 12 校 「ないた赤おに」 16 校 「九州の民話めぐり」 14 校 「奪われた手紙～民間検閲局～」 3 校	計:56 公演																																							
平成 29 年度 「ノートルダム物語」 5 校 「星とあるいた白象」 2 校 「ないた赤おに」 11 校 「九州の民話めぐり」 31 校	計:49 公演																																							
平成 30 年度 「ノートルダム物語」 4 校 「生きろ！～十五少年漂流記より～」 4 校 「ないた赤おに」 16 校 「九州の民話めぐり」 1 校 「インプロショー」 2 校 「カラカラ王子とびちゃびちゃ姫」 30 園	計:57 公演																																							
令和元年度 「ノートルダム物語」4 校 「生きろ！～十五少年漂流記より～」11 校 「ないた赤おに」19 校 「砂漠の王子の冒険」5 校 「インプロショー」2 校	計:41 公演 巡回公演 総合計:722 校																																							
特別支援学校に おける公演実績	<p>平成 18 年度 「なりきりオウムとはりきりサーカス団」 福岡県立福岡聴覚特別学校</p> <p>平成 18 年度 「ないた赤おに」 福岡県立筑後特別支援学校</p> <p>平成 19 年度 「なりきりオウムとはりきりサーカス団」 福岡県立田主丸特別支援学校</p> <p>平成 20 年度 「なりきりオウムとはりきりサーカス団」 福岡県立川崎養護学校</p> <p>平成 21 年度 「ないた赤おに」 福岡県立小郡特別支援学校</p> <p>平成 21 年度 「ないた赤おに」 福岡県立特別支援学校「福岡高等学園」</p> <p>平成 22 年度 「笑劇！黒田騒動」 特別支援学校「北九州高等学園」</p> <p>平成 23 年度 「ノートルダム物語」 大分県立宇佐支援学校</p> <p>平成 24 年度 「ノートルダム物語」 滋賀県立草津養護学校</p> <p>平成 24 年度 「ノートルダム物語」 三重県立聾学校</p> <p>平成 26 年度 「ないた赤おに」 福岡県立直方養護学校</p> <p>平成 30 年度 「ないた赤おに」 福岡県立小郡特別支援学校</p> <p>令和 元年度「ないた赤おに」福岡県立南福岡特別支援学校</p>																																							
参考資料の 有無	A	申請する演目のチラシパンフレット等	(有) ・ 無																																					
		申請する演目の DVD または WEB 公開資料	(有) ・ 無																																					

		※公開資料有の場合 URL	https://youtu.be/UUrHNZYr5P0
		※閲覧に権限が必要な場合の ID およびパスワード	ID: PW:
	A の 提出が 困難な 場合	今回申請する演目に近い演目で公演の様子がわかる内容の DVD または WEB 公開資料	有 ・ 無
		※公開資料有の場合 URL	
		※閲覧に権限が必要な場合の ID およびパスワード	ID: PW:

公演・ワークショップの内容

【公演団体名

劇団ショーマンシップ

】

対 象	小学生(低学年・中学年・高学年) ・ 中学生		
企画名	現代の子供たちへ伝えたい！世界名作劇場		
本公演演目	☆演目 ノートルダム物語 ☆原作 ヴィクトル・ユゴー ☆脚色・演出 市岡洋 ☆音楽 山浦弘志 ☆振付 近藤勇人 ☆パントマイムコーディネーター TEN-SHO		
原作 / 作曲 脚 本 演出 / 振付	公演時間(100分)		
	 		
著作権	<input type="radio"/>	制作団体が 所有	制作団体以外が所有する事 項が含まれる (制作団体以外が所有す る事項が含まれる場合) 許諾の有無
演 目 概 要	(あらすじ) その容姿の醜さゆえ「カジモド(神のいたずら)」と名付けられた、ノートルダム大聖堂の鐘撞き男。彼はある時、ジプシーの踊り子エスメラルダに出逢い、恋心を抱く。 そんな折、カジモドの育ての親である将官ジェハンが「町の治安を脅かすジプシーたちを全て捕らえてしまえ！」と部隊長フィーバスに命じるのだった。悩むカジモド。なぜなら彼もジプシーの血を引いていたのだった。 兵士達から追われ、ノートルダム大聖堂に逃げ込んだエスメラルダを助け、匿うカジモド。		

	<p>ついにカジモドは、ジプシーたちとともにジェハンに立ち向かうことを決意する。その時、彼の出生の秘密が明かされる。そして、奇跡が起こる！</p> <p>(みどころ) 2005年より15年間、多くの子供たちに感動を生んだ本作。 2017年にキャリア・スキルの高いスタッフのプランと指導の下、リニューアル。より芸術性の高い作品となる。 また、児童・生徒が興味を持って鑑賞できるよう、耳に残るオリジナルの楽曲を修練を重ねた俳優たちが歌い、踊る、熱い作品である。 劇中のジプシーのシーンでは、専門性の高い大道芸を披露する。 ヴィクトル・ユゴーの原作「ノートルダム・ド・パリ」の不条理さをしっかりと子供たちに伝え、その上で「生きる希望の物語」「小さな勇気が自分を変える物語」に脚色。 体育館が劇場になる本格的な舞台装置、時代背景を踏まえた衣装・小道具と視覚的にも優れ、調和の取れた総合芸術作品である。</p>		
<p>演目選択理由</p>	<p>「ネット社会」「格差社会」と言われる現代の中で起こる「いじめ」や「差別」「不条理な出来事」。この時代だからこそ子供たちは将来に対して『夢』や『希望』を持ち続ける力を備えなければならない。</p> <p>本作は、主人公「カジモド」を通して「生きる力」「思いやりの心」「自分を信じる力と勇気」を育むことの出来得る作品であり、同時に「笑い」と「涙」と「感動」という舞台の魅力を堪能できる作品である。また歌、踊り、大道芸などのパフォーマンスは『生身の人間が修練を重ね努力した結果』であることは子供たちに十分伝わるはずである。</p> <p>本作の鑑賞、共演及びワークショップ参加は、子供たちの発想力やコミュニケーション能力を高め、将来の芸術家への育成や芸術鑑賞能力の向上につながることを確信している。また、2020年の新型コロナウイルス禍の中、感染予防策をしっかりとった作品であり、仮に2021年度に新型コロナウイルスの影響が残っていた場合、そのノウハウを活かすことが出来る。</p>		
<p>児童・生徒の共演，参加又は体験の形態</p>	<p>☆歌で主人公を応援 主人公カジモドが困難に直面したシーンで、乗り越えなければいけない「心の壁」を児童生徒全員の歌で応援。(歌「勇気！自信！」)</p> <p>☆出演者との共演 ワークショップと当日のリハーサルを経て、俳優と同じように衣装・メイクをして本番に出演。出演者は1名から8名。「パリの人々」「花売りの娘」「兵士」役など、主に子供たちが笑顔になるシーン。</p> <p>☆全員での大合唱 物語のハッピーエンドを出演者、生徒、先生、全員の歌で讃える。ワークショップで歌唱指導を行い本番はフィナーレで大合唱。</p>		
<p>出演者</p>	<p>カジモド:中野隆 エスメラルダ:内山侑香 アルセーヌ:東沙耶香 ジェハン:古澤大輔 フィーバス:井手健太郎 兵士:田吹淳、鹿毛喜季、田中直 司教:寺崎索 クロピン:喜多夏飛 ジプシー:TEN-SHO、山口泰弘、田中耀大、今中智尋、右田星羅、寺島瑠那</p>		
<p>公演出演予定者数 (1公演あたり)</p>	<p>出演者: 16名 スタッフ: 5名 合計: 21名</p>	<p>機材等 運搬方法</p>	<p>積載量 4 t 車長 8.7 m 台数 1台</p>

公演に当たっての 会場条件	実施条件等確認書①をご確認ください。					
会場設営の所要 時間(タイムスケ ジュール)の目 安	前日仕込み(有・ 無) 会場設営の所要時間(4 時間程度)					
	到着	仕込み	本公演	内休憩	撤去	退出
	9 時	9 時～ 13 時	13 時 30 分～ 15 時 10 分	0 分	15 時 20 分～ 16 時 40 分	16 時 40 分
※本公演時間の目安は、午後1時乃至1時30分からの概ね2時限分程度です。						
児 童 ・ 生 徒 の参加可能人数	ワークショップ	～300名(1回)				
	本公演	体育館の場合、500名までが望ましい(共演人数は1名～8名です)				
ワークショップ 実 施 形 態 及 び 内 容	<p>新型コロナウイルスの影響が残っていた場合を踏まえて、以下の3つの実施方法を準備し、学校と協議をして行う。</p> <p>I.《学校に赴いての実施》</p> <p>① 心と身体の準備体操 コミュニケーションゲームを行い、児童・生徒の心と身体の緊張をほぐす。 羞恥心が和らぐことで、表情が豊かになり、新しい自分の発見に繋がる。</p> <p>② 作品紹介 脚本・演出家の市岡により、写真やパネル、プロジェクターを使って作品の時代背景などを、わかり易く説明。</p> <p>③ 参加シーンの稽古 カジモドを応援する歌【勇気！自信！】とフィナーレで歌われる【ノートルダム】を 出演俳優の指導のもと、全児童・生徒で合唱。 ※ワークショップ後も昼休みの校内放送や音楽の時間などでの練習を学校側に依頼。 (事前に学校側へ、CD・楽譜・歌詞カードをお渡しします。)</p> <p>④ 芸にチャレンジ 劇中に演じられるパントマイムを指導。実際に体験してもらう。</p> <p>II.《オンラインで実施の場合》 ミーティングアプリを使用し、オンラインでの実施。</p> <p>① ストレッチ 劇団員による指導のもと、一緒にストレッチを行ってもらう。</p> <p>② 作品紹介 脚本・演出家の市岡により、写真や映像を使って作品の時代背景などを、わかり易く説明。</p> <p>③ 参加シーンの稽古 カジモドを応援する歌【勇気！自信！】とフィナーレで歌われる【ノートルダム】を 出演俳優の指導のもと、全児童生徒にて合唱。 ※ワークショップ後も昼休みの校内放送や音楽の時間などでの練習を学校側に依頼。</p>					



	<p>(事前に学校側へ、CD・楽譜・歌詞カードをお渡しします。)</p> <p>④ 芸にチャレンジ 劇中に演じられるパントマイムを指導。実際に体験する。</p> <p>Ⅲ.《動画での場合》 作成した動画をYouTubeにて限定公開。または、DVDを学校に郵送。 ①～③の内容をそれぞれ10分程度にて作成。</p> <p>① 作品説明 脚本・演出家の市岡により、写真や映像を使って作品の時代背景などを、わかり易く説明。</p> <p>③ 参加シーンの稽古 カジモドを応援する歌【勇気！自信！】とフィナーレで歌われる【ノートルダム】を出演俳優が歌う。その映像を見ながら、歌の練習を行う。 ※昼休みの校内放送や音楽の時間などでの練習を学校側に依頼。 (事前に学校側へ、CD・楽譜・歌詞カードをお送りします。)</p> <p>④ 芸にチャレンジ パントマイミストによる劇中に演じられるパントマイムの実演と指導。映像を見てもらい、一緒にパントマイムにチャレンジ。</p> <p>⑤ 出演俳優たちからのメッセージ 出演俳優たちによる、各学校の児童生徒さんへオリジナルのメッセージを送る。(各学校毎に個別で製作。)</p>
ワークショップ 実施形態の意図	<p>作品の説明や時代背景を学習し、本番に向けての「観る」意識を高める。パントマイム・大道芸を体験することは、新しいことにチャレンジするという意欲を持たせ、向上心を高める。更に、本番にて全校児童・生徒で「勇気！自信！」「ノートルダム」を合唱することは、一緒に舞台を創り上げる「感動の共有」を体感することになる。</p>
特別支援学校での実施における工夫点	<p>事前に担当の先生と打合せを実施。 作品の内容、照明効果・音響効果などの詳細の説明後、先生と細かい打合せを行い、学校の特色に合ったワークショップ・本公演を実施する。 本公演においては、プロジェクターを使用した字幕によるセリフの表示と、一部、俳優が文字パネルや手話を用いた表現を行う。</p>
実施可能時期	<p>実施可能時期スケジュール表をご確認ください。</p>



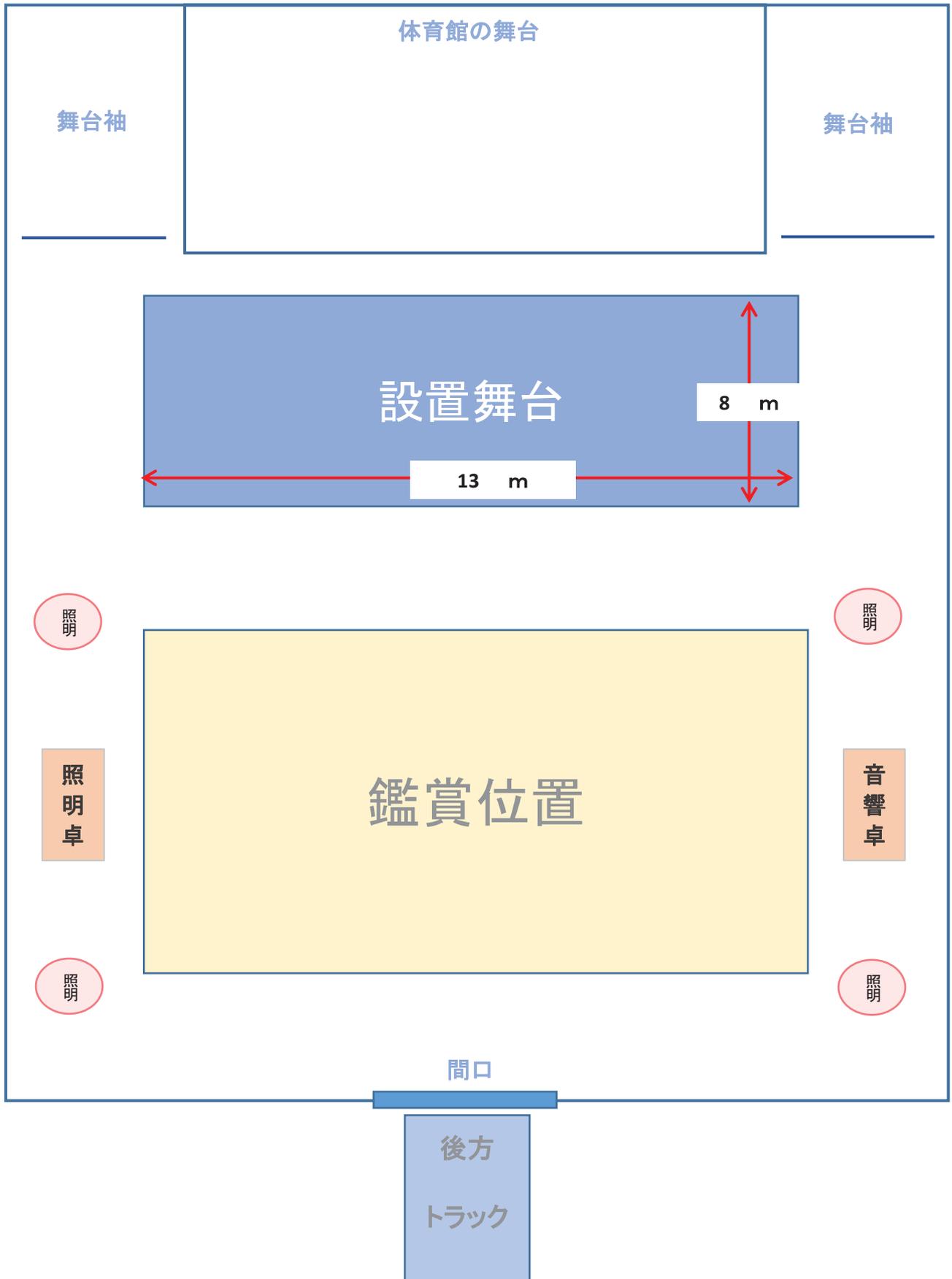
【令和3年度文化芸術による子供育成総合事業－巡回公演事業－実施条件等確認書①】

ID	603	分野	演劇	種目	ミュージカル	ブロック		区分	A区分
公演団体名	劇団ショーマンシップ			制作団体名	有限会社 ショーマンシップ				

① 会場条件等についての確認

項目	応相談	必要条件等										
控室について	可	必要数 *	2室	条件	舞台上手下手の袖にスペースがあれば、特に控室を用意する必要はなし。							
搬入について	不可	来校する車両の大きさと台数 *			4トラック	1台	バン	2台				
	不可	来校する車両の内、横づけが必要な車両の大きさ			4トラック							
	可	搬入車両の横づけの要否 *			要							
	可	横づけができない場合の搬入可能距離 *			問わない							
	可	搬入経路の最低条件			屋根のある経路が望ましい。							
		理由										
	—	設置階の制限 *			問わない							
	可	搬入間口について 単位:メートル		幅	1.8m	高さ	1.8m					
WSIについて	可	参加可能人数			～300名(1回)							
	可	学年の指定の有無 *			なし	指定学年 *	なし					
	可	所要時間の目安 単位:分			45分～90分程度。							
本公演について		会場設営・本公演・メインプログラムの所要時間			※「出演希望調書」内「会場設営の所要時間(タイムスケジュール)」の目安を御参照ください。							
	可	鑑賞可能人数			体育館の場合、500名までが望ましい。							
	可	舞台設置場所 *			ステージ上・フロアの両方							
	可	舞台設置に必要な広さ 単位:メートル		幅	13m	奥行	8m	高さ	指定なし			
	可	体育館の舞台を使用する場合の条件			舞台袖スペースの確保 *			要				
	可				舞台袖スペースの条件 *			控室として使用				
	—				緞帳 *	不要		バトン *	不要			
	可	遮光(暗幕等)の要否 *			要	理由	暗転中に舞台転換を行うため					
	可	ピアノの調律・移動の要否		指定位置へのピアノの移動 *		※指定位置は会場設置図面にて御確認ください。						
	可			ピアノの事前調律 *		不要						
	可	フロアを使用する場合の条件		バスケットゴールの設置状況 *		格納されていれば可						
	可	公演に必要な電源容量			60A	※主幹電源の必要容量						
	その他特記事項											

会場図面(表記単位:メートル)



搬入間口について	幅	1.8m	高さ	1.8m
搬入車両の横づけの要否		要		
横づけができない場合の搬入可能距離		問わない		

※搬入に関する条件の詳細については、図面上の表にて御確認ください。

劇団ショーマンシップ

福岡市中央区唐人町商店街の中にある、甘楽館Show劇場を拠点とし、九州を中心にテレビ・ラジオ

など幅広く活動を続け、今年で創立26周年を迎える。

地元の歴史を掘り起こした時代劇「筑前亀門列伝シリーズ」「唐人歌舞伎シリーズ」は、時代劇フ

ァンのみならず、若い世代にも好評。

近年では福岡市無形民俗文化財に指定されている「博多仁和加」を

取り入れた舞台を行っており、幅広い年齢層からの人気を得ている。

その功績が認められ『令和元年度 福岡市民文化活動功労賞』を受賞。

学校の芸術鑑賞行事にも積極的に参加し、現在「ノートルダム物語」

「生きる！～十五少年漂流記より～」 「ないた赤おに」

「砂漠の王子の冒険～水の国のひみつ～」の巡回公演を行っている。



← 『劇団ショーマンシップ』ホームページはコチラより。

知っていますか？～10月1日は「国際音楽の日」です～

1997年にユネスコの要請で設立された国際音楽評議会という会議で、翌年の1978年から毎年10月1日を、世界の人々が音楽を通じてお互いに仲良くなり交流を深めていくために「国際音楽の日」とすることにしました。

日本では、1994年から毎年10月1日を「国際音楽の日」と定めています。

令和2年度 文化芸術による子供育成総合事業 -巡回公演事業-

ノートルダム物語



「文化芸術による子供育成総合事業 -巡回公演事業-」

わが国の一流の文化芸術団体が、小学校・中学校等において公演し、子供たちの優れた舞台芸術を鑑賞する機会を得ることにより、子供たちの発想力やコミュニケーション能力の育成、将来の芸術家の育成や国民の芸術鑑賞能力の向上につなげることを目的としています。

事前のワークショップでは、子供たちに実演指導又は鑑賞指導を行います。また、実演では、できるだけ子供たちにも参加してもらいます。



ノートルダム物語

原作：ヴィクトル・ユゴー 脚色/演出：市岡 洋

あらすじ

「カジモド（神のいたずら）」と名付けられたノートルダム大聖堂の鐘撞き男の物語。
 容姿が醜いと周りから言われ、大聖堂に閉じこもっていたカジモド。ある日、街の祭りの賑わいに誘われて出掛けたところ、賑わいの中心にいたジプシーの踊り子・エスメラルダを見て、彼女に心惹かれるのだった。
 そんななか、将官ジェハンが「街の治安を脅かすジプシーを一掃せよ！」と命じるのだった。
 それを聞いたカジモドは、自分がどうするべきなのか悩むのだった。なぜなら彼はジプシーの血を引いていたのだった。



笑い・感動・アクション

ヴィクトル・ユゴー原作「ノートルダム・ド・パリ」をオリジナルのストーリーとして演出。
 一味違ったストーリー展開や原作には出てこないキャラクターも登場する、夢と希望溢れる作品！

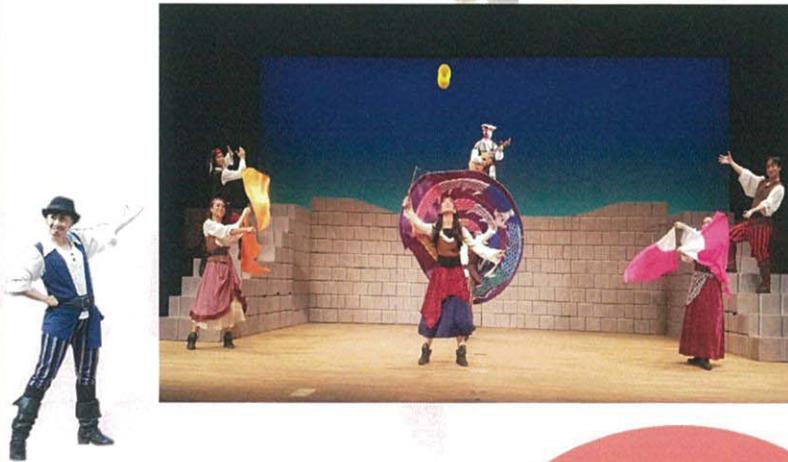
小さな勇気

主人公のカジモドを通じて「小さな勇気を持って、力いっぱい生きていくことの大切さ」に共感！



華やかな歌・踊り・大道芸

エネルギッシュな歌と踊りで華やかに舞台を演出。
 ジャグリング・ディアボロなどの大道芸やパントマイムも加わり、まさに総合美術！



登場人物

カジモド

ジェハンに拾われ育てられたノートルダム大聖堂の鐘撞き男。醜い姿を理由に鐘撞き場に引きこもっている。

エスメラルダ

ジプシー一座の踊り子。幼い頃に事故に遭い、傷と秘密を背負って旅をしている。

ジェハン

将官（軍隊のリーダー）。その生い立ちから、ジプシーを強く憎んでいる。

アルセーヌ

パリ生まれのパリ育ち。泥棒として暮らしている。カジモドのたった一人の友達。

ジプシー 一座

住む場所を持たず、旅をしながら暮らしている人々。権力に押しつぶされるこの人間的自由な暮らしを求め、クロピンとともに立ち上がる。

司教

ノートルダム大聖堂の司教。ジェハンの出生の秘密を知っている。



VI 令和3年度「文化芸術による子供育成総合事業出演希望調書(実演芸術)

分野, 種目 (該当する種目に○を付してください。)

分野	種目
【音楽】	合唱, オーケストラ等, 音楽劇
【演劇】	児童劇, 演劇, ミュージカル
【舞踊】	<input checked="" type="checkbox"/> バレエ, 現代舞踊
【伝統芸能】	歌舞伎・能楽, 人形浄瑠璃, 邦楽, 邦舞, 演芸

申請する区分に, ○を付してください。

A区分のみ ・ A区分とB区分の両方 ・ C区分

複数申請の有無(該当する方に○を付してください。)

あり ・ なし

複数の企画が採択された場合の実施体制(該当する選択肢のいずれかに○を付してください。)

- (1) 公演の実施時期が重複しても, 複数の企画を実施可能
 (2) 公演の実施時期が重複しなければ, 複数の企画を実施可能
 (3) 提案したいずれか1企画のみ実施可能
 (4) その他()

芸術文化団体の概要

ふりがな	ゆうげんがいしゃこぼやしばれえじむしょ		
制作団体名	有限会社 小林バレエ事務所		
代表者職・氏名	代表取締役 小林英夫		
制作団体所在地 (最寄り駅・バス停)	〒151-0053 東京都渋谷区代々木 5-13-2 (小田急線 代々木八幡駅)		
電話番号	03-3987-3648	F A X 番号	03-3987-3649
ふりがな	こぼやしのりこぼれえ・シアター		
公演団体名	小林紀子バレエ・シアター		
代表者職・氏名	代表 小林 功		
公演団体所在地 (最寄り駅・バス停)	〒171-0031 東京都豊島区目白 2-39-1 TRAD 目白 B2F (JR 山手線 目白駅)		
制作団体 設立年月	1973年 3月		
制作団体 組織	役職員	団体構成員及び加入条件等	
	代表取締役 小林英夫 取締役 小林紀子 取締役 小林健太 制作 小林健太 児玉玲子 真野琴絵 経理 田村陽子 監査 武田撰男(公認会計士・税理士)	①団体構成員 団員 28人, 準団員 12人, 他職員 6人 ②主な構成員 ハレエミストス: 児玉玲子 教師: 黒川千尋 他 ダンサー: 島添亮子, 高橋怜子, 富川直樹, 菅嶋みゆき 望月一真他 28名 ③加入の条件 学生を除き, 朝 10:00 からのレッスンに毎日(日曜を除く)通えて, かつ, 16:00までのリハーサルに来られる人で, 高度なバレエのレベルを有する人。	

事務体制の担当	<input checked="" type="checkbox"/> 専任	・ 他の業務と兼任	本事業担当者名	田村陽子		
経理処理等の 監査担当の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有	・ 無	経理責任者名	田村陽子		
制作団体沿革	<p>1973年設立(東京目白)。1974年3月第1回公演A.ロドリゲス振付「オンディーヌ」(主演:小林紀子)上演以来、2016年11月までに110回の公演を重ねる。1976年法人設立。2007年「コンチェルト」他の公演評が、英国紙ファイナンシャルタイムズにて絶賛された。2008年「ザ・レイクス・プログレス」他の成果に対し平成20年度文化庁芸術祭大賞受賞。2012年舞踊批評家協会賞受賞。これまでに、篠原聖一、板橋綾子、鈴木 稔、下村由理恵、小林十市、柳瀬真澄、島添亮子、小野絢子など、国内外で活躍する優秀なバレエダンサー、アーティストを数多く輩出。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ 文化助成公演 1977年第6回公演「Variation for 9」他 ◆ 文化芸術祭主催公演 1981年第17回公演「悪魔が夜来る」 ◆ 芸術文化振興基金助成事業 1995年第58回公演「シンデレラ」、2002年第73回公演「二羽の鳩」「ソリテイル」 ◆ 文化庁舞台芸術振興事業 2002年第72回公演 デレク・ディーン版「ジゼル」 ◆ 文化庁芸術団体重点支援事業 2003年第75回公演「レ・ランデヴー」他、2003年第76回公演「バレエの情景」他、2003年第77回公演「くるみ割り人形」、2004年第78回公演「ソワレ・ミュージカル」他、2004年第79回公演「ジゼル」他 ◆ 文化庁芸術創造活動重点支援事業 2005年第81回公演「The Invitation」他、2005年第82回公演「二羽の鳩」他、2006年第84回公演「コンチェルト」他、2007年第87回公演「ザ・レイクス・プログレス」他、2008年第90回公演コポー版「ラ・シルフィード」他 <p>文化庁芸術創造活動特別推進事業 2009年第94回公演マクミラン版「眠れる森の美女」全幕他、トップレベルの舞台芸術創造事業(現舞台芸術創造活動活性化事業)2010年第100回記念公演マクミラン振付「マノン」、2012年「アナスタシア」など多数。</p>					
学校等における 公演実績	<p>2009年より文化庁本物の舞台芸術体験事業(現文化芸術による子供の育成事業)を全国の小学校、中学校において実施。これまでに東北、北陸、関東、甲信、東海、近畿、中国地方、九州など各地方にて、のべ70の市区町村で本事業を行う。</p> <p>2019年にオープンした豊島区立芸術文化劇場(東京建物 Brillia Hall)にて区立幼稚園・小中学生を対象とした『ダイジェスト版くるみ割り人形』を上演。</p> <p>また1988年から2007年まで、(財)日本青少年文化センターによる企画、栃木県教育委員会、県内教育委員会主催のもと約200校、のべ約60,000人をこえる生徒のために、バレエ、日本舞踊、現代舞踊とのコラボレーションによる「舞踊への招待」公演を実施。</p>					
特別支援学校に おける公演実績	<p>2017年6月文化芸術による子供の育成事業として横須賀市立ろう学校にて公演およびワークショップを実施。幼稚園児から高校生まで、すべての同校児童・生徒が公演、またはワークショップにてバレエを実際に体験。</p>					
参考資料の 有無	A	申請する演目のチラシパンフレット等	<input checked="" type="checkbox"/> 有		・ 無	
		申請する演目のDVDまたはWEB公開資料	<input checked="" type="checkbox"/> 有		・ 無	
		※公開資料有の場合 URL	DVDを提出します			
		※閲覧に権限が必要な場合のIDおよびパスワード	ID:			
	Aの 提出が 困難な 場合	今回申請する演目に近い演目で公演の様子がわかる内容のDVDまたはWEB公開資料	有			・ 無
		※公開資料有の場合 URL				
※閲覧に権限が必要な場合のIDおよびパスワード		ID:				
			PW:			

公演・ワークショップの内容

【公演団体名

小林紀子バレエ・シアター】

対象	小学生(<input type="checkbox"/> 低学年 ・ <input type="checkbox"/> 中学年 ・ <input type="checkbox"/> 高学年) ・ <input type="checkbox"/> 中学生		
企画名	～ ようこそ！バレエの世界へ！～		
本公演演目 原作／作曲 脚本 演出／振付	<p align="center">演目①『Movement Caprice』 振付・演出：小林紀子 作曲：ルイ・ゴッドシャルク（米国）</p> <p align="center">演目②『アタック to バレエ』“バレエダンサーに挑戦” <input checked="" type="checkbox"/> ★生徒共演作品 演出・脚本：小林紀子 作曲：スコット・ジョプリン（米国）他</p> <p align="center">演目③『コート・ダンス・パレード』“バレエ作品を体験” <input checked="" type="checkbox"/> ★生徒共演作品 演出・脚本：小林紀子 作曲：アドルフ・アダン（仏国）</p> <p align="center">メイン演目『ソリテイル』 振付：ケネス・マクミラン（英国） 作曲：マルコム・アーノルド（英国） 初演：1956年6月7日 サドラズ・ウェルズ・バレエ団（英国） 公演時間（約90分 休憩10分含む）</p>		
著作権	制作団体が所有 <input type="radio"/>	制作団体以外が所有する事項が含まれる <input type="radio"/>	(制作団体以外が所有する事項が含まれる場合) 許諾の有無 <input type="radio"/>
演目概要	<p>バレエにはセリフがありません。どのように物語や気持ちを伝えるのでしょうか。“バレエ”は発想力を育て、様々な感性や視点で観ただけの総合舞台芸術です。世界中の人々、男の人、女の人、大人、子供、みんなに長いあいだ愛され続けている“バレエ”。4つの作品を通してその魅力を余すところなくご紹介します！</p> <p>▶演目①「Movement Caprice（ムーヴメント・カプリース）」 — 初めて観るバレエの動き！ みどころ：鼓動のようなリズムの音楽が響き、少しずつ明かりが入ってダンサーのシルエットが浮かび上がります。一気に明かりがつくと、バレエダンサーたちが目の前に！初めてバレエを目にする生徒さんへ新鮮な驚きと感動を与えます。 ソロや群舞、美しくダイナミックな踊りが続き、フィナーレはダンサー全員が舞台上に登場し、大きなリフトや軽快な回転など目まぐるしく躍動します。 バラエティーに富んだ曲想が引き出すさまざまな情景に、クラシックバレエの醍醐味のひとつである多様なテクニックがちりばめられた作品です。オープニングから爽快感たっぷりのフィナーレまで、あますところなく堪能することができます。</p> <p>▶演目②「アタック to バレエ」 <input checked="" type="checkbox"/> ★生徒共演作品 — ダンサーのトレーニングの様子～みんなもバレエに挑戦！ みどころ：身体を使って音楽やドラマを表現することを職業とするバレエダンサー。かれらの毎日のレッスンの様子を、わかりやすく解説付きで披露します。バーと呼ばれる横木に手を乗せて行う動き、バーを離れて小さいジャンプから大きいジャンプそして回転まで、どのようにしてダンサーがトレーニングを行っているかをご覧ください。そして「体験コーナー」では生徒さんにも、舞台上で照明を浴びながらピアノの演奏に乗って、ワークショップで事前に一緒に練習したバレエの基本ステップに挑戦していただきます。 挑戦していただく皆さんには、テレビCMなどで耳馴染みのあるチャイコフスキーの音楽で楽しく踊っていただきます。ワークショップで練習した内容を、ダンサーの手本と一緒に踊ります。生徒さんが心配の無いよう、バレエダンサーが丁寧にサポートするので安心です。</p>		



▶演目③「コート・ダンス・パレード」★生徒共演作品

— 役柄を表す衣裳とは？セリフがなくても何を話しているか分かる！

あらすじ：時は 400 年前、葡萄畑が広がる村で、村人たちがぶどう狩りに出かけるようです。村人たちは薄い生地の洋服を着て、軽やかに通り過ぎていきます。そこへ、貴族の一行が通りかかります。貴族はいかにも権威を示すような、女性は 10～15 キロある洋服、男性は 20～30 キロもある重い織物で作られた洋服を着て、一歩一歩ゆっくりと優雅に歩いています。村人たちは貴族に深く頭を下げ、短い踊りで歓迎します。

村人たちが葡萄を囲んで腰を下ろした途端、時間が止まってしまったようです！そこへいたずらな妖精がスキップをしながら現れます。妖精たちは時間が止まっている間に、村人のかごから葡萄、男性の貴族の帽子、女性の貴族の手袋などを持って行ってしまったようです。さあどうなるのでしょうか。



みどころ：セリフがないバレエでは、「マイム」と呼ばれる動きで言葉を表すことがあります。

「あなたのお洋服、とっても素敵ですね！」という意味のマイムや、「喉が渴きました。何か飲むものはありますか？」という意味のマイムなどが出てきます。とても自然な動きなので、初めて見る人でもどんな意味だか分かりやすいですよ。

「コート・ダンス・パレード」では、妖精役を学校の生徒さんに演じていただきます。生徒さんには妖精の衣裳を着て、バレエシニヨン（おだんご）を結って白い花輪の頭飾りを付け、シンプルな舞台メイクを体験していただきます。バレエダンサーが生徒さんとお話ししながらヘアセットとメイクをいたします。みんなメイクが終わったお友達のお顔を見て「かわいい！」と大好評です！

生徒さんに踊っていただくステップは、ワークショップでしっかりと練習しますので心配いりません。



▶演目④「ソリテイル」— 周りの人たちとのかかわり、自分という存在について・・・

あらすじ：中心となる少女は、彼女を取り巻く世界に上手く馴染むことができません。

彼女が頬杖をついて宙を見上げると、目の前にたくさんの友達が現れます。友達は、ときに楽しそうに少女に駆け寄り、彼女を驚かせたり、ときに彼女の気持ちに寄り添い、包み込みます。少女や友達がどんなお話しをしているのか、少女がどんなことを考えているのか想像しながら見てみましょう。

きっと、少女やそのお友達の話し声が聞こえてきますよ・・・

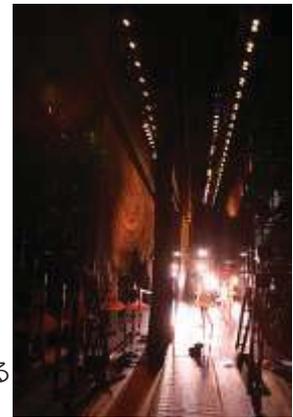
みどころ：少女の前に現れては消える個性豊かな登場人物たち。様々な友達との関りの中で少女が抱く憧れや、希望、憂いを、穏やかでユーモラスに、かつ切なく描いているバレエです。少女の気持ちの揺れる様子が、見ている者の胸に響きます。



この作品は、“児童、生徒の芸術を愛する心を育て、豊かな情操を養う”という目的のため、英国の振付家著作権団体から特別に上演許可を得ています。セリフを使わない芸術だからこそ、心の奥に響くものがあります。ひとりひとりの児童生徒が、それぞれの視点で観て感じてもらいたいバレエ作品です。

<『ソリテイル』振付：ケネス・マクミラン Kenneth MacMillan> (1929-1992)
マクミランは、スコットランド生まれ。1946年、新設されたサドラーズ・ウェルズ・シアター・バレエ（のちの英国ロイヤル・バレエ団）にダンサーとして入団。いくつかの小品を作った後、振付家としての将来性が認められ『ダンゼス・コンセルタンテス』（1955）を振付。かのアーノルド

	<p>ド・ハスケルをして“マクミランは疑う余地もなく、天才的な振付の才能を持ち、また類まれなる種類の振付家である。ストラヴィンスキーの音楽を理想的に解釈し、まさに音楽を視覚化させたのである。彼の振付の才能は動きの中に暗に示されていて、それは真の振付であった”と言われしめた。1983年、マクミランの英国バレエ界への多大な貢献に対して Knight (ナイト) の称号が与えられ、心臓発作によってこの世を去った翌年の1993年には、彼の生涯にわたる業績が称えられ、オリヴィエ特別賞が贈られた。</p>
<p>演目選択理由</p>	<p>▶どこの席もS席！臨場感たっぷりの客席設計。</p> <p>一歩体育館に足を踏み入ると、すっかり劇場に姿を変えています！</p> <p>舞台を囲むように客席が配置された円形劇場をイメージした舞台では、どこの席もS席！と感じていただけるように工夫されていますので、どの位置から見てもダンサーの演技を間近で見ることができます。それぞれの角度からダンサーの色々な表情が良く見えます。これは、小さなお子様でも舞台に注目し、バレエの世界に浸ることができるための工夫です。</p> <p>開演が近づくと、外からの明かりがほとんど遮断され、本当の劇場のように暗くなり、ライトが当たる舞台から目が離せなくなるでしょう。</p> <p>▶発見の連続！ たくさん発見することが、学ぶ楽しさや発想力につながります！</p> <p>ダンサーの動きはもちろん、ピアノの演奏や音楽、美しくデザインされた衣裳やジュエリー、刻々と変化する照明など、そのすべての要素が素晴らしい舞台に欠かせないものなのです。</p> <p>バレエを体育館で見ることだけでも、とても新鮮なことです。本公演ではぜひ舞台のあらゆるところに目を移してみてください。随所に新たな発見がたくさんあること間違いなしです。</p> <p>▶磨きあげられたバレエダンサーの躍動。</p> <p>バレエの大きな特徴のひとつに、セリフなどを用いずに、ダンサーの動きのみで作品の世界観を表現するということがあげられると思います。舞台上で躍動するバレエダンサーの身体を通して、音楽のイメージ、作品のテーマ、男女の感情、またストーリーが語られていくのです。だからこそバレエダンサーは、たえず自分の技術や表現力を磨き、全身を使って多くのことが表現できるよう訓練をしています。</p> <p>▶世界中の人々、男の人、女の人、大人、子供、みんなに長いあいだ愛され続けている“バレエ”。</p> <p>4つの作品を通してその魅力を余すことなくご紹介します！</p> <p>バレエには様々な要素があります。特徴ある美しい動きや衣裳はその代表ですが、他にも音楽や照明、舞台装置など様々な要素から成り立つため、『総合芸術』と呼ばれています。</p> <p>そして私たち小林紀子バレエ・シアターが得意とするのは、英国の振付家による『心理』や『ある人物の生き様』などを表したストーリーバレエです。</p> <p>1つの作品の長さが20分くらいの4つの作品から構成されているプログラムですので、最後まで集中してみることができます。</p> <p>バレエは『美しさ』や『ファンタジー』にとどまらず、とても雄弁な舞台芸術です。今回、児童生徒の皆さんも身近に感じることができる感情を取り上げた『ソリテイル』をご覧いただき、是非バレエで語られる物語を楽しんでいただきたいと思います。</p> <p>▶バレエ作品『ソリテイル』の解釈は人それぞれです。私たちは、作品をどのように見てほしいという事はありません。見終わったときに、なんだかわからない優しい気持ちになっているかもしれません。見たことがないものを見て、目がキラキラしているかもしれません。涙があふれてくるかもしれません。</p> <p>いつもは話しかけられない友達に明日話してみようと思うかもしれません。周りの友達に優しくしたいと思うかもしれません。安心するかもしれません。それとも、もっと違う気持ちになっているかもしれません。言葉では上手く言い表せない気持ちかもしれません。是非その気持ちを生徒さんたちが心にとどめて、芸術に触れるということの喜びを知っていただけたら私たちにとってこの上ない喜びです。</p>



児童・生徒の共演，参加又は体験の形態	生徒さんは◆「アタック to バレエ」、◆「コート・ダンス・パレード」に共演します。 バレエダンサーと直接ふれあい、バレエダンサーのように準備をし、また実際に生徒さんひとりひとりが円形劇場をイメージした舞台や、本格的な照明のライトのなかで表現するということを通して、普段の授業ではなかなか経験することのできない非日常を体験します。 ※事前のワークショップ時にも、くわしく内容についてご説明、練習等いたします。 （円滑な事業実施のため、ご不安な点があれば、ご相談ください）		
出演者	別紙①参照		
公演出演予定者数 (1公演あたり)	出演者: 25名 スタッフ: 26名 合計: 51名	機材等 運搬方法	積載量 4 t 車長 10m / 車高 3.8m 台数 2 台

公演に当たっての 会 場 条 件	実施条件等確認書①をご確認ください。																	
会場設営の所要 時間(タイムスケ ジュール)の目 安	<p>前日仕込み(有・<input type="checkbox"/>) 会場設営の所要時間(3 時間程度)</p> <table border="1" data-bbox="389 936 1433 1016"> <thead> <tr> <th>到着 時</th> <th>仕込み</th> <th>本公演</th> <th>内休憩</th> <th>撤去</th> <th>退出</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>8:00～ 11:00</td> <td>13:30～ 15:00</td> <td>10分</td> <td>15:00～17:00</td> <td>17:30</td> </tr> </tbody> </table> <p>※本公演時間の目安は、午後1時乃至1時30分からの概ね2時限分程度です。 11:00頃～60分程度ワークショップで練習した児童生徒共演の演目部分の最終リハーサルをステージ上で行います。</p>						到着 時	仕込み	本公演	内休憩	撤去	退出		8:00～ 11:00	13:30～ 15:00	10分	15:00～17:00	17:30
到着 時	仕込み	本公演	内休憩	撤去	退出													
	8:00～ 11:00	13:30～ 15:00	10分	15:00～17:00	17:30													
児 童 ・ 生 徒 の参加可能人数	ワークショップ	約 130 名程度																
	本公演	約 400 名程度 (体育館の広さにより上限なし)																
ワークショップ 実 施 形 態 及 び 内 容	<p>▶公演当日は生徒さんに◆「アタック to バレエ」、◆「コート・ダンス・パレード」の2作品に出演していただきます。</p> <p>ワークショップでは上記演目についての指導と練習を中心に、鑑賞ポイントもわかりやすく解説いたします。男女共通の練習メニューのほか、男子用のメニュー、女子用のメニューと時間を区切ってスムーズに行います。(ホワイトボードとポータブルマイクをお借りできると助かります。)</p> <p>▶一緒に身体を動かしながら進めるワークショップ</p> <p>指導側の話を一方的に聞くスタイルでなく、“一緒に身体を動かしながら”のスタイルでワークショップを行います。1つの学年の生徒さんだけに指導するのではなく、できるだけ多くの生徒さんで行えるようにしたいと考えております。(過去には全学年の生徒さんにワークショップを行った実績もあります)また、学校の行事や学校のカリキュラムに合わせて実施いたしますのでご要望をご相談ください。</p> <p>▶ワークショップ映像を公演時に放映!</p> <p>ワークショップの時間は、基本的に2コマを使用しますが調整可能です。またワークショップにおいて生徒さん達が真剣に指導を受け、練習している様子をスタッフがビデオカメラで撮影し、公演時に生徒さんの貴重な体験記録としてダイジェスト版をスクリーン(持ち込み)を使って放映します。ワークショップに参加できなかった学年の児童生徒も様子をお伝えします。</p>																	
ワークショップ 実施形態の意図	<p>▶公演当日に「再会する」雰囲気づくり</p> <p>公演で共演する生徒さんたちのほとんどは、バレエ未経験者ですので、生徒さんたちが当日困らないように、演目について指導者と一緒に身体を動かしながら、教職員の方も含めてコミュニケーションをとることができています。また公演に出演しない生徒さんにも、ワークショップでは基本メニューと一緒にやっていただくので、公演当日に“再会する”という雰囲気を作ることができます。</p>																	

	<p>▶この事業の大きな特徴でもあるワークショップは、公演を実施する団体側もとても役立っています。公演当日に使用する体育館を確認できるだけでなく、ダンサー用の楽屋や、スタッフの導線等についても事前に確認させていただいております。</p>
<p>特別支援学校での実施における工夫点</p>	<p>▶ろう学校でのワークショップでは、スクリーンを持ち込み、大画面でワークショップで練習するバレエのメニューを文字でわかりやすくフォロー。ダンサー、学校の教職員の方、児童・生徒が円になり、ダンサーも手話を使って児童・生徒とコミュニケーション取りながら楽しくバレエを体験します。個人情報保護等のためワークショップ時の練習風景「撮影なし」をご希望の場合は「撮影なし」でも大丈夫です。その旨お申し出下さい。</p> <p>▶公演前にホワイトボードを使って共演部分を子供たちに丁寧に説明。また音楽の曲調変化を「色」を用いて表す独自の指導法により、ほぼすべての児童・生徒がダンサーたちと共演することができました。</p>
<p>実施可能時期</p>	<p>実施可能時期スケジュール表をご確認ください。</p>

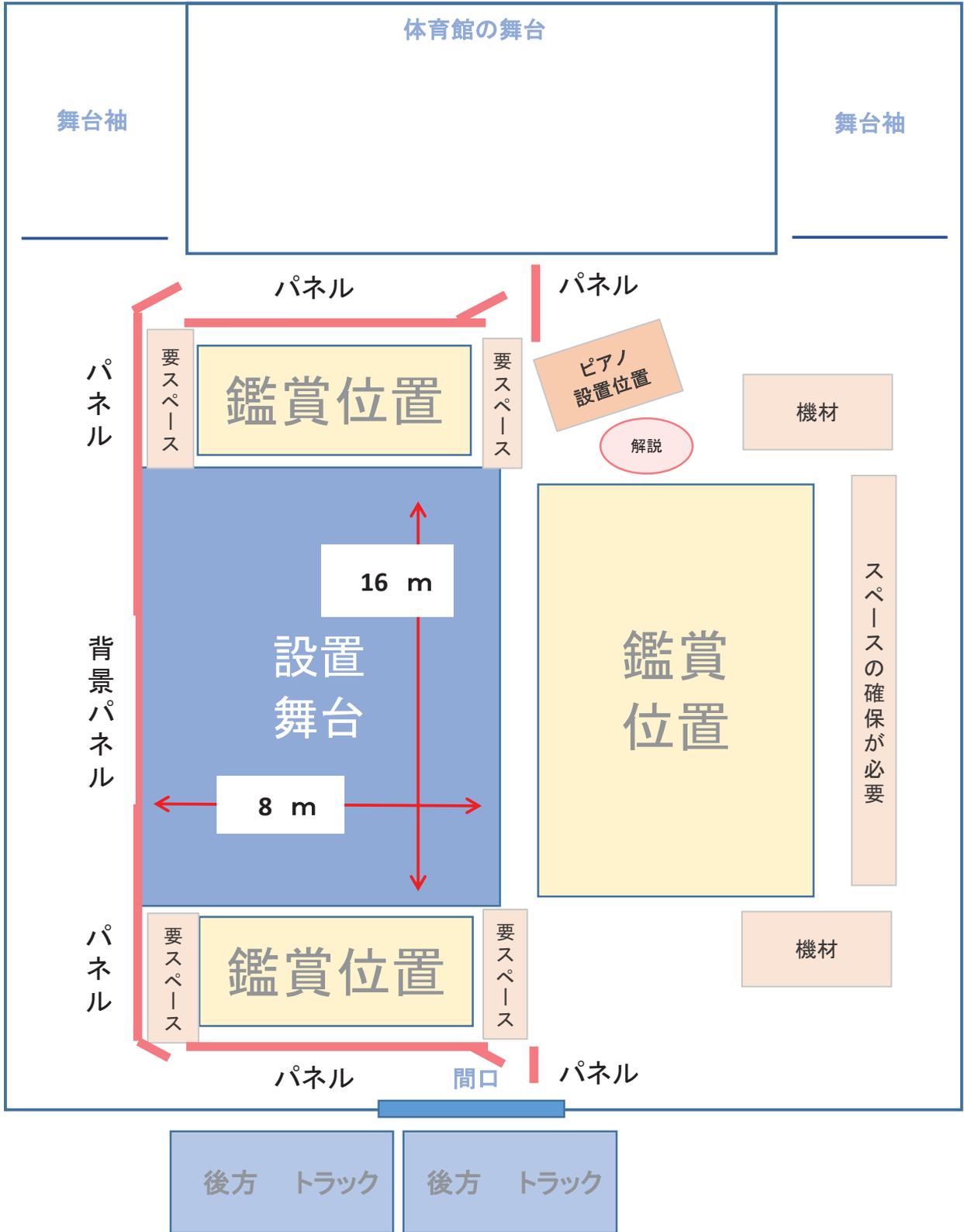
【令和3年度文化芸術による子供育成総合事業－巡回公演事業－実施条件等確認書①】

ID	706	分野	舞踊	種目	バレエ	ブロック		区分	A区分
公演団体名	小林紀子バレエ・シアター			制作団体名	有限会社 小林バレエ事務所				

① 会場条件等についての確認

項目	応相談	必要条件等											
控室について	可	必要数 *	3室	条件	うち2部屋は着替えをするため、カーテンがあること、1部屋は食事が可能な部屋であること。								
搬入について	可	来校する車両の大きさと台数 *			4tトラック	2台	大型バス	2台					
					電源車	1台							
	可	来校する車両の内、横づけが必要な車両の大きさ			4tトラック(車長10m/車高3.8m) × 2台 電源車1台								
	可	搬入車両の横づけの要否 *			要								
	可	横づけができない場合の搬入可能距離 *			30m以内								
	可	搬入経路の最低条件			<ul style="list-style-type: none"> ・できる限り階段の無い経路が望ましい。 ・屋根のある経路が望ましい。 								
		理由			大道具、照明機材等、重量物の搬入のため								
	不可	設置階の制限 *			2階以上不可								
可	搬入間口について 単位:メートル		幅	2m	高さ	1.8m							
WSについて	可	参加可能人数			130名程度								
	可	学年の指定の有無 *			なし	指定学年 *	なし						
	可	所要時間の目安 単位:分			90分程度								
本公演について		会場設営・本公演・メインプログラムの所要時間			※「出演希望調書」内「会場設営の所要時間(タイムスケジュール)の目安を御参照ください。								
	可	鑑賞可能人数			約400名程度(体育館の広さにより上限なし)								
	可	舞台設置場所 *			フロア								
	可	舞台設置に必要な広さ 単位:メートル		幅	16m	奥行	8m	高さ	指定なし				
	可	体育館の舞台を使用する場合の条件			舞台袖スペースの確保 *			要					
	可				舞台袖スペースの条件 *			袖に荷物が無い状態					
	可				緞帳 *	要			バトン *	不要			
	可	遮光(暗幕等)の要否 *			要	理由	照明等演出効果を高めるため						
	可	ピアノの調律・移動の要否		指定位置へのピアノの移動 *	要	※指定位置は会場設置図面にて御確認ください。							
	可			ピアノの事前調律 *	不要								
	可	フロアを使用する場合の条件		バスケットゴールの設置状況 *	格納されていれば可								
	可	公演に必要な電源容量			電源車を持ち込むため 必要ありません。			※主幹電源の必要容量					
	その他特記事項												

会場図面(表記単位:メートル)



搬入間口について	幅	2m	高さ	1.8m
搬入車両の横づけの要否		要		
横づけができない場合の搬入可能距離		30m以内		

※搬入に関する条件の詳細については、図面上の表にて御確認ください。

★生徒共演作品
アタック to バレエ



ムーヴメント・カプリース



★生徒共演作品
コート・ダンス・パレード



少女の想いが観る者の心にそっと寄り添う



様々なエピソードの中に、少女の声が聞こえる



ソリテイル

メイン演目:『ソリテイル』

物語の中心となる少女は、彼女を取り巻く世界に上手く馴染むことができません。彼女が頼杖をついて宙を見上げると、目の前にたくさんの友達が現れます。友達は、ときに楽しそうに少女に駆け寄り、彼女を驚かせたり、ときに彼女の気持ちに寄り添い、包み込みます。少女や友達がどんなお話しをしているのか、少女がどんなことを考えているのか、想像しながら見てみましょう。きっと、少女やそのお友達の話し声が聞こえてきますよ・・・

浮かんでは消える“少女の想い”が心に響く名作

少女の前に現れては消える個性豊かな登場人物たち。様々な友達との関りの中で少女が抱く憧れや、希望、憂いを、穏やかにユーモラスに、かつ切なく描いているバレエです。少女の気持ちの揺れる様子が、見ている者の胸に響きます。この作品は、“児童、生徒の芸術を愛する心を育て、豊かな情操を養う”という目的のため、英国の振付家著作権団体から特別に上演許可を得ています。セリフを使わない芸術だからこそ、心の奥に届くものがあるのです。とりわけ思春期の若者に是非、それぞれの視点で観て感じてもらいたい人間の本质を描いたドラマティックバレエです。

小林紀子バレエ・シアター
文化芸術による子供育成総合事業

N. Kobayashi
Ballet Theatre

NORIKO KOBAYASHI
BALLET THEATRE



VI 令和3年度「文化芸術による子供育成総合事業出演希望調書(実演芸術)

分野, 種目 (該当する種目に○を付してください。)

分野	種目
【音楽】	合唱, オーケストラ等, 音楽劇
【演劇】	児童劇, 演劇, ミュージカル
【舞踊】	バレエ <input checked="" type="checkbox"/> 現代舞踊
【伝統芸能】	歌舞伎・能楽, 人形浄瑠璃, 邦楽, 邦舞, 演芸

申請する区分に, ○を付してください。

 A区分のみ

A区分とB区分の両方 ・ C区分

複数申請の有無(該当する方に○を付してください。)

あり

 なし

複数の企画が採択された場合の実施体制(該当する選択肢のいずれかに○を付してください。)

(1) 公演の実施時期が重複しても, 複数の企画を実施可能

(2) 公演の実施時期が重複しなければ, 複数の企画を実施可能

(3) 提案したいいずれか1企画のみ実施可能

(4) その他()

芸術文化団体の概要

ふりがな 制作団体名	とくていひえいりかつどうほうじん こくさいぶんかこうりゅうそくしんきょうかい かるていべいと 特定非営利活動法人 国際文化交流促進協会 カルティベート		
代表者職・氏名	代表理事 堅田 政明		
制作団体所在地 (最寄り駅・バス停)	〒227-0046 神奈川県横浜市青葉区青葉台2-6-15 ベルグレイス青葉台607 (東急電鉄田園都市線青葉台駅下車)		
電話番号	045-516-6515	FAX番号	045-516-6515
ふりがな 公演団体名	とくていひえいりかつどうほうじん こくさいぶんかこうりゅうそくしんきょうかい かるていべいと 特定非営利活動法人 国際文化交流促進協会 カルティベート		
代表者職・氏名	代表理事 堅田 政明		
公演団体所在地 (最寄り駅・バス停)	〒227-0046 神奈川県横浜市青葉区青葉台2-6-15 ベルグレイス青葉台607 (東急電鉄田園都市線青葉台駅下車)		
制作団体 設立年月	平成23年10月認証		
制作団体 組織	役員 代表理事/堅田 政明 理事/谷口 修 理事/手塚 静江 監事/長谷川 茂 団体構成員及び加入条件等 代表理事(1名)⇒理事(2名)⇒事務局(3名) 理事会 ⇒ 運営委員会 企画部門 - プロジェクトチームを編成 (制作、演出、スタッフ、キャスト、ダンサー他) ※巡回公演出演ダンサーの一部は採択次年度以降、順次公演実施ブロック・地域対象のオーディションを行い決定しています。		

事務体制の担当	専任 <u>他の業務と兼任</u>	本事業担当者名	堅田 政明
事務体制の担当	<u>有</u> ・ 無	経理責任者名	堅田 浩巳
経理処理等の 監査担当の有無	<u>有</u> ・ 無 (公認会計士による監査予定)	経理責任者名	堅田 浩巳
制作団体沿革	<ul style="list-style-type: none"> ・平成 23 年 6 月法人設立申請(神奈川県横浜市) ・平成 23 年 8 月平成 24 年度文化庁「次代を担う子どもの文化芸術体験事業」 ■学校巡回公演委託事業申請 ・平成 23 年 10 月法人認証 ・平成 24 年 1 月横浜・地区センター自主事業/ヒップホップダンス教室事業支援 10 月平成 24 年度文化庁「次代を担う子どもの文化芸術体験事業」追加募集 ■講師派遣事業採択(横浜市立市ヶ尾中学校) ・平成 25 年 5 月平成 25 年度文化庁「次代を担う子どもの文化芸術体験事業」募集 ■講師派遣事業 4 校採択(横浜市立市ヶ尾中学) 【内訳:現代舞踊 3 校/伝統芸能 1 校】 ・平成 25 年 9 月平成 25 年度文化庁「次代を担う子どもの文化芸術体験事業」追加募集 ■講師派遣事業 3 校採択(神奈川県立横浜栄高等学校他) 【内訳:伝統芸能 1 校/現代舞踊 2 校】 平成 25 年 12 月平成 26 年度文化庁「文化芸術による子供の育成事業」募集 ■講師派遣事業 13 校採択(神奈川県立横浜南養護学校他) 【内訳:伝統芸能 5 校/現代舞踊 5 校/音楽 3 校】 ・平成 26 年 8 月平成 26 年度文化庁「文化芸術による子供の育成事業」追加募集 ■講師派遣事業 8 校申請(神奈川県、横浜市、東京都他) 【内訳:伝統芸能 5 校/現代舞踊 4 校/音楽 2 校】 ・平成 27 年 5~6 月平成 27 年度文化庁「文化芸術による子供の育成事業」 ■学校巡回公演実施:演目現代舞踊「これがヒップホップダンス！」 【福島県他小中学校(含養護学校)計 18 校実施済】 ・平成 27 年 11 月 平成 28 年度文化庁「文化芸術による子供の育成事業」募集 ■講師派遣事業 14 校採択(神奈川県立横浜南養護学校他) 【内訳:現代舞踊 14 校】 ・平成 27 年 12 月 追加公演 3 校実施 ・平成 28 年 5~6 月平成 28 年度文化庁「文化芸術による子供の育成事業」 ■学校巡回公演実施:演目現代舞踊「これがヒップホップダンス！」 【宮城県・北海道他小中学校計 13 校実施済】 ・平成 28 年 8 月平成 29 年度文化庁「文化芸術による子供の育成事業」募集 ■講師派遣事業 22 校採択(神奈川県立横浜南養護学校他) 【内訳:現代舞踊 22 校】 ・平成 28 年 12 月 追加公演 4 校実施 ・平成 29 年 5~7 月 平成 29 年度文化庁「文化芸術による子供の育成事業」募集 ■学校巡回公演実施:演目現代舞踊「これがヒップホップダンス！」 【京都府・京都市・福井県・石川県・富山県・新潟市 小中学校 計 14 校実施済】 ・平成 29 年 8 月 平成 29 年度コミュニケーション能力向上事業採択 (於:横浜訓盲学院) ※文部科学省初等中等教育局教育課程課所管事業 10 月 平成 30 年度学校巡回公演実施団体申請採択 		

	<p>■講師派遣事業 43校採択(カルティベートコーディネーター) 【内訳:現代舞踊43校】</p> <p>・平成30年5～7月 平成30年度文化庁「文化芸術による子供の育成事業」募集 ■学校巡回公演実施:演目現代舞踊「これがヒップホップダンス！」 【内訳:神奈川県・静岡県・愛知県・岐阜県・横浜市・名古屋市小中校 計21校実施済】</p> <p>8月 平成30年度コミュニケーション能力向上事業2校採択 ※於:①学校法人横浜訓盲学院:継続、大阪府立八尾支援学校) ※文部科学省初等中等教育局教育課程課所管事業</p> <p>・令和元年5～7月 平成31年度文化庁「文化芸術による子供育成総合事業」募集 ■学校巡回公演実施:演目現代舞踊「これがヒップホップダンス！」 【内訳:岡山県・広島県・山口県・広島市小中学校 計13校並びに11月追加公演実施】</p> <p>8月 令和元年度コミュニケーション能力向上事業2校採択、実施済 【内訳:①学校法人横浜訓盲学院 ②大阪府立東住吉支援学校】 ※令和元年度より文部科学省初等中等教育局教育課程課から文化庁へ移管</p> <p>・令和2年5月 ■巡回公演事前ワークショップ並びに本公演新型コロナウイルス感染症文部科学省ガイドライン等により10月～12月へに実施時期変更(全19校)</p> <p>8月 令和2年度 コミュニケーション能力向上事業 計4校採択 ① 新潟県立新潟東特別支援学校 ② 学校法人横浜訓盲学院、 ③ 大阪府立東住吉支援学校 ④ 広島県立三原特別支援学校</p> <p>9月 各校事業実施予定</p>
<p>学校等における 公演実績</p>	<p>■ <u>学校公演</u></p> <p>① 平成22年10月19日 広島市立落合小学校</p> <p>② 平成22年10月29日 松山市石井北小学校 ※①②は学校公演「友好の大河は流れる-THE BATTLE 2010」</p> <p>③ 平成24年10月17日 とりぎん文化会館梨花ホール(鳥取県)</p> <p>④ 平成24年10月24日 徳島市文化センター(徳島県) ※③④は学校公演「新たなる坂の上の雲を目指して!-THE BATTLE 2012」 両日共、各県教育委員会を通じ小中学校生、合計3000名程参加の学校公演</p> <p>⑤ 平成27年5～6月 平成27年度文化庁「文化芸術による子供の育成事業」 学校巡回公演:演目現代舞踊「これがヒップホップダンス！」 <u>福島県他小中学校(含養護学校) 計21校実施 ※追加公演含</u></p> <p>⑥ 平成28年5～6月 平成28年度文化庁「文化芸術による子供の育成事業」 学校巡回公演:演目現代舞踊「これがヒップホップダンス！」 <u>宮城県・青森県・北海道他小中学校 計17校実施 ※追加公演含</u></p> <p>⑦ 平成29年5～7月 平成29年度文化庁「文化芸術による子供の育成事業」 学校巡回公演:演目現代舞踊「これがヒップホップダンス！」 <u>京都府/市・福井県・石川県・富山県・新潟県/市 計14校実施</u></p> <p>⑧ 平成30年5～7月 平成30年度文化庁「文化芸術による子供の育成事業」 学校巡回公演:演目現代舞踊「これがヒップホップダンス！」 <u>神奈川県・静岡県・愛知県・岐阜県・横浜市・相模原市・名古屋市 計21校実施</u></p> <p>⑨ 令和元年5月～7月 学校巡回公演:演目現代舞踊「これがヒップホップダンス！」 <u>岡山県・広島県・山口県・岡山市・広島市 計14校実施</u></p>

	<p>■ <u>その他の一般ステージ公演</u></p> <p>① 平成19年9月～平成22年12月 国際文化交流:日韓トップダンサー夢の競演! 朝鮮通信使400周年 「虹かかれ 宝の橋～THE BATTLE～2007」公演 「虹かかれ 宝の橋～THE BATTLE～2009」公演 日中ストリートダンサー夢の競演「友好の大河は流れる-THE BATTLE 2010」公演</p> <p>② 平成24年10月12日～同年11月4日 国際文化交流:世界の頂点に立つ、日露ストリートダンサー夢の競演「～新たなる坂の上の雲を目指して!～ THE BATTLE 2012」公演</p> <p>③ 平成27年10月27日～12月10日(全36公演) 国際文化交流:世界の頂点に立つ、日米ストリートダンサー夢の競演「～太平洋を翔ける夢!～THE BATTLE 2015」</p>		
<p>特別支援学校における公演実績</p>	<p>・ 上記文化庁講師(芸術家)派遣事業対象校、横浜市立市ヶ尾中学校、同市立中川西中学校、神奈川県立横浜南養護学校等に於いて個別支援学級(特別支援学級)及病院内学校にプロダンサーによる『ダンス鑑賞とワークショップ授業』を行い、非常に好評を得ています。平成27～31年度も継続実施し、特に重複障がい児童生徒の特別支援学校でのワークショップ授業の実施をしています。平成27年度学校巡校並びに石川養護学校で公演を行いました。更に同30年度、31年度に於いては、神奈川県立麻生養護学校や広島県立三原特別支援学校等々毎年度複数校で本巡回公演が支援教育校に於いても実施され、児童生徒はもとより教員方からも高評価を得ています。又、コミュニケーション能力向上事業は29年度から前述の特別支援学校でも継続実施され、昨年度からは大阪府立八尾支援学校も加わり、その東西での取り組み成果が公演事業に多面的にフィードバックされ好循環となっています。更に令和2年度に於いて新潟県立東新潟特別支援学校、広島県立三原特別支援学校(中学部)でも採択となり同年度計4校の事業実施が予定されています。</p>		
<p>参考資料の有無</p>	<p>A</p>	<p>申請する演目のチラシパンフレット等</p> <p>申請する演目のDVDまたはWEB公開資料</p> <p>※公開資料有の場合 URL</p> <p>※閲覧に権限が必要な場合のIDおよびパスワード</p>	<p>有 ・ 無</p> <p>有 ・ 無</p> <p>http://npo-cultivate.org/</p> <p>ID: PW:</p> <p>有 ・ 無</p> <p>ID: PW:</p>
	<p>Aの提出が困難な場合</p>	<p>今回申請する演目に近い演目で公演の様子がわかる内容のDVDまたはWEB公開資料</p> <p>※公開資料有の場合 URL</p> <p>※閲覧に権限が必要な場合のIDおよびパスワード</p>	<p>有 ・ 無</p> <p>ID: PW:</p>



公演・ワークショップの内容【公演団体名 特定非営利活動法人国際文化交流促進協会カルティベート】

対象	小学生(低学年・中学年・高学年) ・ 中学生			
企画名	-日韓トップダンサー夢の競演- 『これがヒップホップダンス!』			
本公演演目	学校巡廻公演(2021) -日韓トップダンサー夢の競演- 『これがヒップホップダンス!』 企画/制作: 堅田 浩巳 堅田 政明 構成/演出: 今城 裕治 振付: 江頭 耕治 監修: 姉小路公孝			
原作/作曲				
脚本				
演出/振付				
著作権	○	制作団体が所有	制作団体以外が所有する事項が含まれる	(制作団体以外が所有する事項が含まれる場合) 許諾の有無
演目概要	<p>この数年でストリートダンスは一部愛好家や若者文化の象徴から脱皮、現在世界中で多くの人々に支持され拡大しています。現在テレビ、音楽やファッション、広告等様々な文化・芸術に影響を与え、又2024年開催のパリオリンピックではヒップホップダンスの中でブレイクダンスが正式競技種目として決定の予定となり、非常に注目度が高くなっています。更に健康維持・増進に役立つダンス・運動として社会的に幅広い分野や高年齢層に至るまでに大きく広がり、支持を受け成長を続けています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● これまでに約180公演の一般ホールでのダンスステージを行ってきています。今後も全国各地で開催が予定されています。この様な多数の公演実績を踏まえ、本学校巡回公演の主要スタッフと出演者を編成しています。 ● 過去10年以上の間に多数の小中学校での学校コンサート(公演)実績も有し、多くの小中学生が鑑賞しています。 ● このステージを学校現場で本格的に導入、実施され浸透してきたダンスを次世代を担う児童・生徒達向けに、よりブラッシュアップ。更に様々な文化芸術的要素も大胆に取り入れ表現、世界に誇れる日本人トップダンサーを起用し、文化交流史としても長い時間を重ねてきたお隣の国、韓国のトップダンサー達も参画します。 ● 本公演に参加する韓国のダンサーは特に来日経験も豊富で日韓合同のステージも多数経験している実績豊富なダンサーを起用しています。このチームが優れた高い文化・芸術性を表現し、他では決して得ることが出来ない驚きと楽しさあふれる交流体験・感動を与え、もっと楽しく、ダンスを、身体を動かしたくなる様なとても盛り上がるステージです。 ● 次に本公演の構成内容をご覧ください。 <p style="text-align: center;">学校コンサート(2021) 構成 日韓トップダンサーの競演 『これがヒップホップダンス!』</p> <p>MC (前説明) 2分 《オープニング》(3分) M1 テーマ曲 出演者全員登場 (2分30秒)</p>			

第1章 ヒップホップダンス？ (15分)

MC (ヒップホップダンスとは？を、紹介)

- ① ロックダンスとは
(ダンサーが出てきて紹介後、踊りのパターンを紹介)
- ② ポップダンスとは
同上
- ③ ブレイクダンスとは
同上



各スタイルの特徴を生かしたダンスを披露。ヒップホップの最高テクニックを披露することで、より近くにダンスを感じられる様に工夫
また、照明音響等効果を駆使して、ダンスシーン最先端の表現を見て、感じてもらう。

第2章 ヒューマンビートボックス

HB・ボイスパーカッションの種 (10分)

MC (ヒップホップの種類でヒューマンビートボックスを紹介・説明)

M5 ヒューマンビートボックス

ダンス以外のヒップホップ文化の一つである、ヒューマンビートボックス。ここで韓国からのビートボックスとして登場し妙技を披露し、日本チームダンサーと競演する。ダンス以外の文化にも触れながら、ヒップホップの魅力を違う角度から感じてゆく。この交流をきっと児童生徒たちは、目を丸くして、驚きの中で、時間を過ごすことだろう。

第3章 【THE BATTLE】 (20分)

MC (バトルの歴史と面白さ)

M2 戦い入場の音楽

M3 戦い

チーム赤 VS チーム青

(観客に勝負を決めてもらい、表彰式)

M4 表彰～退場曲

ダンサーを2チームに分け、ダンスを競い合う楽しみを体感。又、学校の状況によりもし可能であれば先生方だけのチームを編成、出場頂きパフォーマンスを披露頂く。

そして児童生徒たちに勝敗を判定してもらう。

M5 退場曲

バトルの歴史を紹介しながら、武器による戦いではなく、文化による戦いを強調。そして、最後は、握手によって、ノーサイドになることを見せてゆく。



第4章 みんなで踊ろう！！ (20分)

MC (みんなで踊ることを提案)

M6 みんなで踊ろう

賑やかに、全員で、ヒップホップを習い、踊る！

ダンサーたちの自己紹介を含めて、全員で、ダンスの

練習。皆のレベルに合わせて、最後は全校合同で、賑やかに、ヒップホップを踊る！



第5章 質問コーナー (10分～)

MC (子供たちとダンサーとの質疑応答、或いはサプライズコーナーあり)

賑やかなひと時を終えて、興奮冷めやらぬ雰囲気の中で、質問会を行う。

児童生徒とダンサーとがさらに近づき、別れがたい印象が強まってゆく。

終章 エンディング (5分)

M7 エンディング (友好B)

出演者全員登場

最後は、もう一度、照明や映像溢れる中で、一人一人を紹介しながら、ダンサーたちの、得意なテクニックを披露しながら、大団円を作り上げてゆく。



総計 90分

【出演者】 10名

- | | | | | | | |
|---------------|-----|-----|----------|----|---------|----|
| ・ダンサー | 日本 | ・・・ | ロックダンサー | 3名 | ポップダンサー | 2名 |
| | 韓国 | ・・・ | ブレイクダンサー | 3名 | | |
| ・ヒューマンビートボックス | ・・・ | | | 1名 | | |
| ・司会 | 女性 | ・・・ | | 1名 | | |

合計 10名

※この演目では、次世代を担う多くの児童生徒達に世界に誇る日本の本物の芸術・文化と共に韓国のトップダンサーと文化芸術を身近に、目の前で触れ大きな感動や驚きを感じてもらいます。そしてダンスを通じ、互いを理解すること、体を動かす楽しさや充実感を大いに実感してもらうことを狙いとしています。

※尚、新型コロナウイルス感染症予防の観点から実施時期の状況により公演演出方法や海外からの出演者の変更等が必要の場合も考えられ、文部科学省／文化庁他各種・各地域のガイドラインにより諸準備と対応を進め実施させていただきます。

演目選択理由

【ヒップホップダンスを選択した背景／理由】

- 児童・生徒達やその他様々な分野や領域
へストリートダンスの認知の急速な広がりや深まり、そして定着が全国的に顕著になりました。
- ストリートダンスの国際性と文化・芸術性への理解と高まりがあります。
アフリカや南米の民族文化をベースとした米国生まれ・発祥で、多文化・芸術を入れ発展した多様性を象徴した代表的な文化のひとつが、韓国や中国等アジアやヨーロッパ・東欧各国の若者達を中心に強い支持を得て、人種や性差を越え幅広い層に受容され浸透しています。
- ダンス：『現代的なリズムのダンス』が学校教育、体育教育へ、平成 23 年～25 年度から導入されて来ました。特に平成 24 年度、中学校での「ダンス必修化」に伴い、社会的に大きく取り上げられ、幅広い若年層から中高年齢層にまでダンスが認知されました。
- ダンスの児童・生徒達への広がり：各種キッズダンス大会が全国各地で多数開催され、更に現在も増え続けています。
- 日本人ダンサーの世界的活躍：高度な技能・芸術性でトップ、世界をリードします。
(各種ストリートダンスの国際大会に於いて連続世界一、優勝を獲得)
- そして、特に日本人若手ダンサーが世界トップレベルで大活躍しているブレイクダンスがリオ・オリンピック(2016年)や東京オリンピック(2020年)競技種目に加わり、金メダル等トップの成績を獲得する等更に注目され、小中学生や高校生の間で関心が一層広がっています。又、2024年開催のパリオリンピックでもブレイクダンスが競技種目として追加承認されています。
- 日本同様、世界大会で上位を競う韓国のトップダンサーも本公演に参画し、そのダンスを披露するだけでなく、生徒達とも交流・触れ合いを通じ互いの文化を知る、相互に理解しあい友情をはぐくみ交流を重ねることの大切さを学びます。



- この様に本学校公演では、ヒップホップダンスを通じて、
 - 1) 世界レベルの優れた文化・芸術への関心度の深化
 - 2) 健康な身体や体力作り、体力向上への取り組みと重要性の理解
 - 3) ダンスレッスンを通じたチームや相互のコミュニケーション能力向上
 - 4) 国際文化交流として隣の韓国のダンサーとの交流を通じ、相互のコミュニケーションの重要性や文化の多様性を体感しながら、国籍や民族が異なっても同じ地球に住む人間どうしであることを実感してもらいたいと思います。
 - 5) ワールドカップやオリンピック等のスポーツでも注目、強調される日本の『チーム力』、特に複数名で組むダンスによるチームワークの大切さ、必要性を学ぶ等の体験機会や実感を与えます。そして日本の誇れる優れた文化・芸術分野の内容を正しく生徒達に提供し、認知と理解を深めて頂く絶好の機会とします。
- 次に学校巡回公演実施をさせて頂いた先生方の声を紹介させていただきます。
 - ・一緒に踊る場面があったり、反応を求められる場面があったりと、参加型の公演であった。その為、発達段階の違う1年生から6年生までが90分間を集中して楽しい時間を過ごすことができた。
 - ・ワークショップを含む本公演を通じて、直接体験や直接鑑賞することの大切さや、DVD等では得られない現代舞踊への興味・関心を高めること、身体表現をすることの楽しさなどを仲間とともに感じる事ができたようである。また、生徒の踊っている姿から、授業では見せない表情やダンスなどの身体表現能力など、生徒理解を行う良い機会となった。さらに、今後、ステップや振り付けをはじめ教科である保健体育のダンスの学習等に活用が期待される。
 - ・子どもたちに質の高い芸術を体験・鑑賞する機会を与えることができ、たいへんありがたく思います。ワークショップから本公演という構成がなされていたので、子どもたちも抵抗なくヒップホップダンスに親しみ、リズムに合わせて自ら体を動かす楽しさを実感することができました。また、体育科の表現運動の指導にも役立つもので、大変に参考になりました。
 - ・所狭しと舞台を駆け回る大きな動きや、激しい動きで見ている児童の視線を1時間半、途切れなく引きつけていた。また、ステージ上で踊るダンサーの本物の踊りを直に見ることによって、踊りのすばらしさを児童たちに感じさせることができた。
 - ・予想を大きく超えた舞台、照明、音響装置なども本格的であり、学校独白で取り組むダンス教室などとは一線を画したプロのダンスを体験させることができ、実施して本当によかったという感想をもてた。
 - ・全児童が踊ることに参加させていただいたが、全身を使ってのダンス表現、表情豊かに踊る姿など、児童の普段は見られない姿を垣間見る事ができたことも収穫だった。

(巡回公演『これがヒップホップダンス!』フィードバックシートより抜粋)

児童・生徒の
共演、参加
又は体験
の形態

- 事前ワークショップでの初めてダンス体験から本番のダンス参加まで、生徒達へのダンスの指導とプロのトップダンサーとのコミュニケーション・相互交流が多数行われます。
- 世界レベルのダンス公演の鑑賞
- 本公演でのダンス参加
事前ワークショップでのチーム別結果発表や合同でのダンス参加
- 教職員の方々も児童生徒と共にワークショップや公演時にダンスに参加頂くことが可能です。多くの学校公演で校長先生や先生方が積極的に舞台上でパフォーマンスを披露され、終了後これまで以上に児童生徒とのコミュニケーションが活発となった等の感想を多数頂いています。
- 日韓ダンサーとの質疑応答や相互交流・文化交流
- ステージアート（舞台芸術・技術）体験ステージ設営体験（舞台作り、照明、音響等）公演やワークショップで使用する音楽（曲目）を校内放送で流し、生徒達に親しんで頂き、より効果性を高めます。



<p>出演者</p>	<p>※別紙「出演者リスト」並びにダンサープロフィールをご覧ください。</p>		
<p>公演出演予定者数 (1公演あたり)</p>	<p>出演者：10名 <u>スタッフ：14名</u> 合計：24名</p>	<p>機材等 運搬方法</p>	<p>積載量 4tワイド 車長 8.64m 幅 2.49m 台数 1台</p>

【公演団体名 特定非営利活動法人国際文化交流促進協会カルティベート】

公演に当たっての会場条件	実施条件等確認書①をご確認ください。					
会場設営の所要時間(タイムスケジュール)の目安	前日仕込み(有・無) 会場設営の所要時間(3 時間程度)					
	到着	仕込み/リハサール	本公演	内休憩	撤去	退出
	午前8時	午前8時～午後0時 (前日の仕込状況による)	午後1時30分～3時	0分 (水補給)	午後3時30～4時30分	5時前後
<p>※公演前日の夕刻に機材積載トラック並びに電源車の校内体育館近くに留め置きをお願いしています。</p> <p>※本公演時間の目安は、午後1時乃至1時30分からの概ね2時限分程度です。</p>						
児童・生徒の参加可能人数	ワークショップ	数名～800名以上も可				
	本公演	同上 (8名～約800名:これまでの実施実績)				
ワークショップ実施形態及び内容	<p>【実施形態】</p> <p>ダンサーチームのリーダーによる説明とダンス指導を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ストリートダンスのストレッチ・ステップ・動作の基本を習う ・ストリートダンス応用編: 振付や複数やチーム等に取り組み、本公演に向けて練習をする <p>所要時間は約90分としていますが、教員方とご相談の上調整も可能です。又、スケジュールや楽屋等に関する打合せも行います。</p> <p>2021年学校巡回公演:ワークショップの流れ</p>					
	<p>【PART1】</p> <p>① ダンサー登場(2分) (音楽に合わせて上手または下手よりダンサー集合、出来るだけ有名な曲を利用)</p> <p>② 自己紹介(3分) (各ダンサーマイクで自己紹介、メインダンサーにはヘッドセット又はワイアレスハンドマイク) ※ヘッドセット等ワイアレスマイクについては、各学校の設備状況に応じ利用可能な範囲で活用する。</p> <p>③ ダンスレッスン基本編(40分)</p> <p>【PART2】</p> <p>④ ダンスレッスン応用編 I、振付を覚えてみよう!(40分) 状況によりダンスパフォーマンスを行います</p> <p>⑤ ワークショップ終了、最後に一言ずつコメント(4分) コメント後に要望があり時間的に可能であれば質疑応答等も可能</p> <p>⑥ ダンサー退場(1分)</p> <p>【実施形態の意図】</p> <p>自ら基本ステップや体を動かすことにより、コンサート本番への鑑賞意欲や興味を高めます。又、実際のプロのトップダンサーから直接ポイント指導を受け、児童生徒達に得手不得手の違いを気にせずダンスが楽しく踊れることを実感してもらいたいと思います。</p>					

<p>ワークショップ 実施形態の意図</p>	<p>【実施形態】 ダンサーチームのリーダーによる説明とダンス指導を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ストリートダンスのストレッチ・ステップ・動作基本を習う ・ストリートダンス応用編: 振付や複数やチーム等に取り組み、本公演に向けて練習をする所要時間は約90分としていますが、教員方とご相談の上調整も可能です。 <p>又、スケジュールや楽屋等に関する打合せも行います。</p>	
<p>特別支援学校での実施における工夫点</p>	<p><u>特に変更なく対応、実施可能です。</u></p> <p>事前に担当の教員の方々と児童・生徒達に対する留意点の有無を含め、打合せ・調整を充分に行い準備・実施します。現在、個別にダンサーがボランティア等でダンスを教えに伺っています。又、27～30年度の学校巡回公演に於いても複数の公・私立養護学校でワークショップと上演を行っています。更に、きめ細かな準備と実施が求められる芸術家派遣事業(文化庁)も、小中学校個別支援(特別支援)学級等で授業を多数校で行い大変好評を得ており、参観の保護者の方々からも非常に高評価を頂き、29年度からは、更に高度なスキルを求められるコミュニケーション能力向上事業(文化庁)も採択され令和2年度では前述の様に全国4校で実施が進んでいます。</p>	 <p>これら各校の先生方も支援を必要とする生徒達も、音楽や体を動かす事が大好きで、プロダンサーとの交流をととても楽しみにしています。私達もこの学校公演で、生徒の皆さんに本物のトップダンサーによる文化芸術に触れて頂き、ストリートダンスの楽しさを体感して頂きたいと強く思っています。</p>
<p>実施可能時期</p>	<p>実施可能時期スケジュール表をご確認ください。</p>	

■ 令和3年度出演予定者氏名（芸名）

1	江頭 耕治 (EGA)
2	光嶋 葉菜 (HANA)
3	橋口 未来 (MIKU MIKU)
4	中澤 利彦 (TOSHI)
5	政井 海人 (KITE)
6	松本 元樹 (GEN)
7	ソン スヨン(SUNG SEUNGYONG)
8	シン キュサン(SHIN KYU SANG)
9	キム ヨンホ(KIM YEON SOO)
10	富 香穂 (とみかほ)

【令和3年度文化芸術による子供育成総合事業－巡回公演事業－実施条件等確認書①】

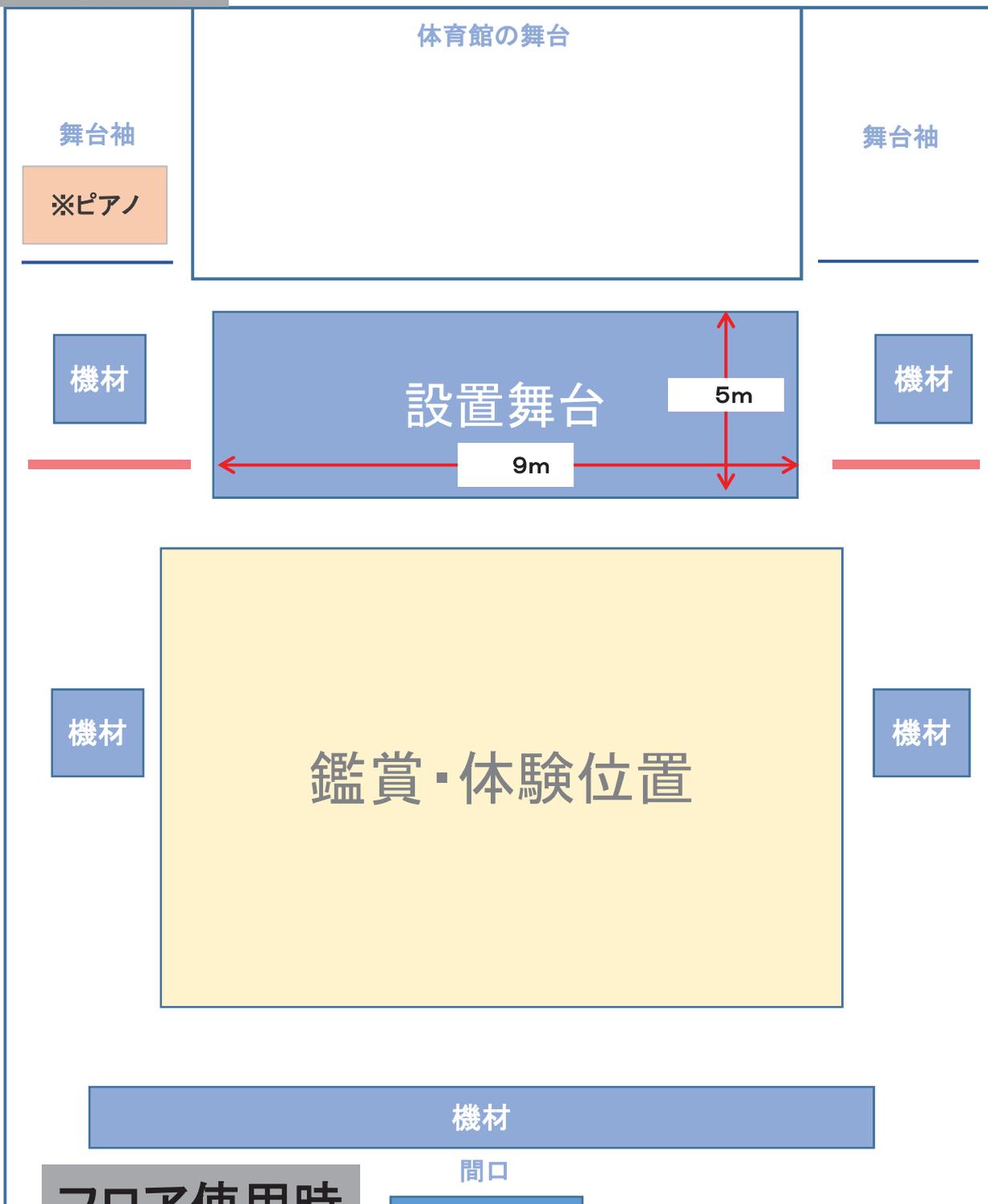
ID	805	分野	舞踊	種目	現代舞踊	ブロック		区分	A区分
公演団体名	特定非営利活動法人国際文化交流促進協会カルティベート			制作団体名	特定非営利活動法人 国際文化交流促進協会 カルティベート				

① 会場条件等についての確認

項目	応相談	必要条件等										
控室について	可	必要数 *	3室	条件	出演者の男性1室、女性1室、スタッフ1室が原則ですが、状況に合わせて対応します。							
搬入について	不可	来校する車両の大きさと台数 *			4tトラック 1台	2tトラック 1台						
	不可	来校する車両の内、横づけが必要な車両の大きさ			4tトラック(舞台関係)と、2tトラック(電源車)							
	可	搬入車両の横づけの要否 *			2tトラック(電源車)は、横付けが必要です。							
	可	横づけができない場合の搬入可能距離 *			10m以内							
	可	搬入経路の最低条件			<ul style="list-style-type: none"> ・できる限り階段のない経路が望ましい。 ・舞台機材なので、雨に濡れない屋根のある経路が望ましい。 							
		理由			2tトラック(電源車)は、横付けが必須ですが、4tトラック(舞台関係)が、横付けできない場合は、別に2tトラックを用意し、積み替えて搬入出します。その場合の4tトラックの駐車場の提供をお願いします。							
	—	設置階の制限 *			問わない							
不可	搬入間口について 単位:メートル		幅	2m	高さ	2m						
WSについて	可	参加可能人数			「会場との関係から、手を上げられる間隔(数名～)があれば制限なし							
	可	学年の指定の有無 *			なし	指定学年 *	なし					
	可	所要時間の目安 単位:分			90分程度							
本公演について		会場設営・本公演・メインプログラムの所要時間			※「出演希望調書」内「会場設営の所要時間(タイムスケジュール)の目安をご参照ください。							
	可	鑑賞可能人数			「会場との関係から、手を上げられる間隔(数名～)があれば制限なし							
	可	舞台設置場所 *			ステージ上・フロアの両方							
	可	舞台設置に必要な広さ 単位:メートル		幅	9m	奥行	4~5m	高さ	5m			
	可	体育館の舞台を使用する場合の条件			舞台袖スペースの確保 *			要				
	可				舞台袖スペースの条件 *			袖に荷物が無い状態				
	可				緞帳 *			不要		バトン *		不要
	可	遮光(暗幕等)の要否 *			要	理由	特殊効果等、照明を使用します。					
	不可	ピアノの調律・移動の要否		指定位置へのピアノの移動 *		要		※指定位置は会場設置図面にて御確認ください。				
	—			ピアノの事前調律 *		不要						
	可	フロアを使用する場合の条件		バスケットゴールの設置状況 *		格納されていれば可						
	—	公演に必要な電源容量			電源車使用		※主幹電源の必要容量					
	その他特記事項											
可	ピアノは、使用しませんが、舞台上にある場合は、舞台からの移動をお願いいたします。											
	電源についても、電源車を持ってまいりますので、大丈夫です。											
	その他につきましては、ご相談しながら進めさせていただきますので、ご安心ください。											

フロア使用時

会場図面(表記単位:メートル)



フロア使用時

後方
トラック

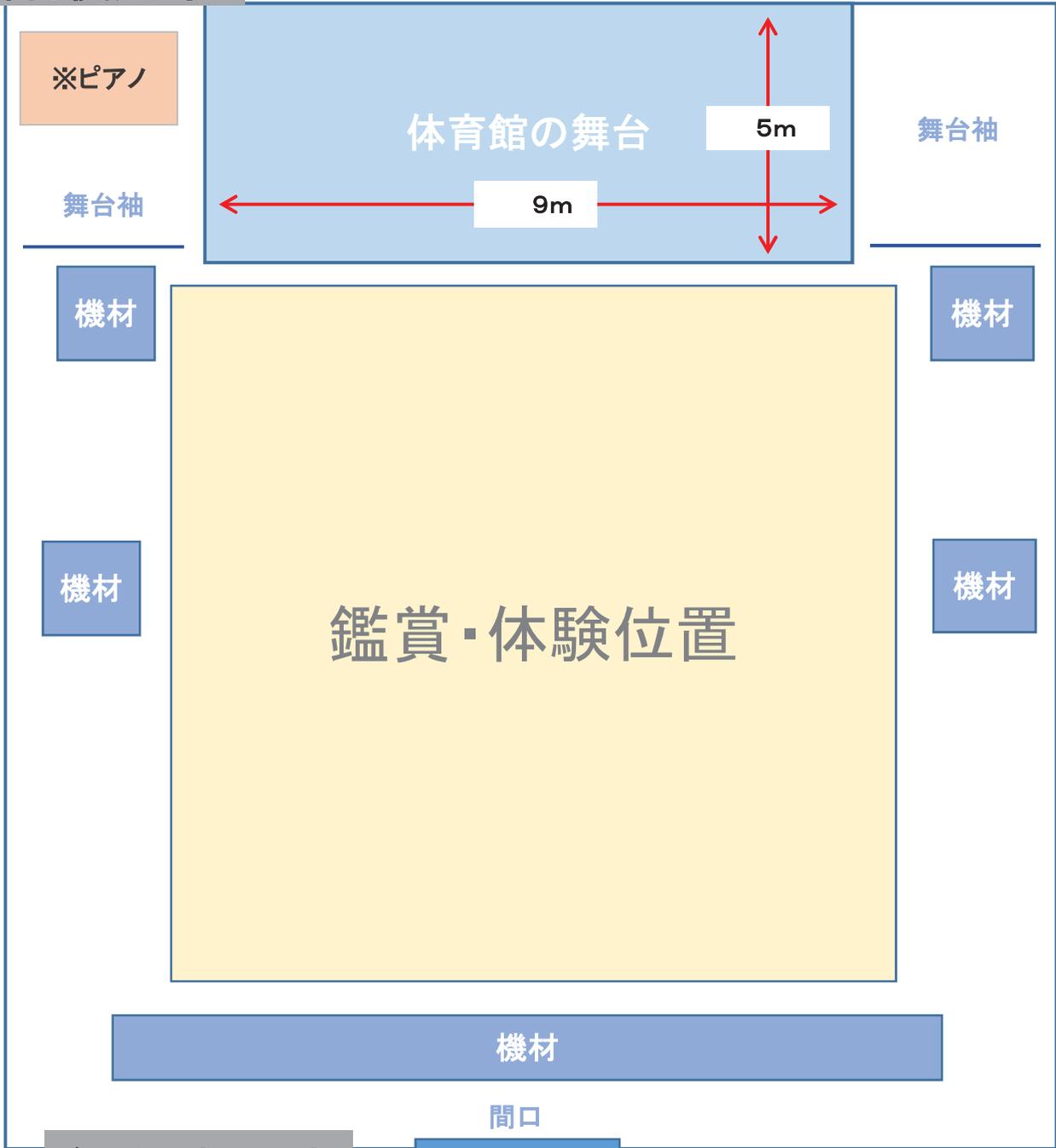
※ピアノは本公演前までに、邪魔にならない位置まで移動していただく必要があります。移動位置についてはワークショップ時に御相談させていただきます。

搬入間口について	幅	2m	高さ	2m
搬入車両の横づけの要否			要	
横づけができない場合の搬入可能距離		10m以内		

※搬入に関する条件の詳細については、図面上の表にて御確認ください。

舞台使用時

会場図面(表記単位:メートル)



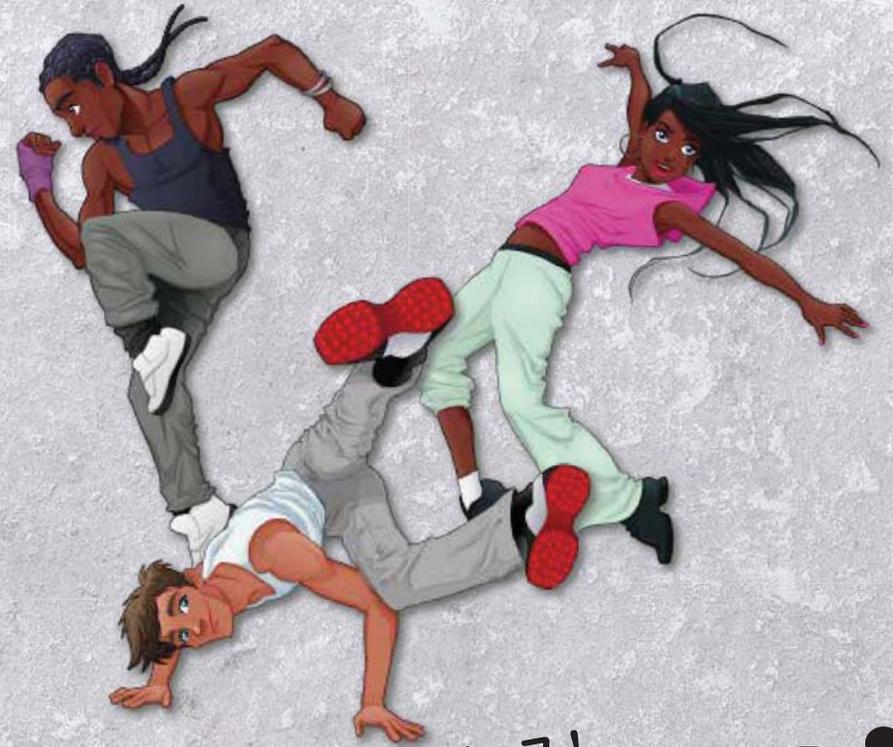
舞台使用時

後方
トラック

※舞台上にピアノがある状態では公演できません。本公演前まで舞台袖に収めていただくか、フロアへ下していただく必要があります。詳細についてはワークショップ時に御相談させていただきます。

搬入間口について	幅	2m	高さ	2m
	搬入車両の横づけの要否		要	
	横づけができない場合の搬入可能距離	10m以内		

※搬入に関する条件の詳細については、図面上の表にて御確認ください。



これが HIPHOP! —日韓トップダンサー夢の競演—

「文化芸術による子供育成総合事業 —巡回公演事業—」

我が国の一流の文化芸術団体が、小学校・中学校等において公演し、子供たちが優れた舞台芸術を鑑賞する機会を得ることにより、子供たちの発想力やコミュニケーション能力の育成、将来の芸術家の育成や国民の芸術鑑賞能力の向上につなげることを目的としています。

事前のワークショップでは、子供たちに実演指導又は鑑賞指導を行います。また、実演では、できるだけ子供たちにも参加してもらいます。

ヒップホップダンスって何だろう？

路上で若者たちによって生まれ世界的に広がっているヒップホップダンス。そのダンススタイルは今もダンサー達により数多く生み出されています。その中で代表的な3つのダンススタイルをこのステージでご覧ください。

●ロックダンス

ロック (lock) とは鍵を言い、激しい動きから静止、体が固まった様に止まりポーズを取るスタイルです。ダイナミックなとてもメリハリがあるダンスです。

●ポップダンス

ポップ (pop)、体・筋肉を弾くという意味からこう呼ばれ、動きが面白くロボットダンスと呼ばれるスタイルもあります。特に有名なマイケル・ジャクソンのムーンウォークもポップダンスに含まれます。

●ブレイクダンス

ブレイク (break) は片手で逆立ち回転したり、頭や背中だけでグルグルと回り終わりに決めポーズとる等のアクロバティックなダンススタイルです。日本の若い男女のブレイクダンサーがユースオリンピックや世界の大会で優勝する等、大活躍しています。

これが HIPHOP! DANCE



ロックダンス

ポップダンス

ブレイクダンス

これが HIPHOP! PROGRAM



オープニング

第1章 ヒップホップダンス

第2章 ヒューマンビートボックス

第3章 THE BATTLE

第4章 みんなで踊ろう!!

第5章 質問コーナー

エンディング

これが HIPHOP! DANCER



EGA

KITE

TOSHI

SHIHO

Qoo



GEN

Bruce Lee

The end

TAZO

MC:四元 理菜

VI 令和3年度「文化芸術による子供育成総合事業出演希望調書(実演芸術)

分野, 種目 (該当する種目に○を付してください。)

分野	種目
【音楽】	合唱, オーケストラ等, 音楽劇
【演劇】	児童劇, 演劇, ミュージカル
【舞踊】	バレエ, 現代舞踊
【伝統芸能】	<input checked="" type="checkbox"/> 歌舞伎・能楽, 人形浄瑠璃, 邦楽, 邦舞, 演芸

申請する区分に, ○を付してください。

A区分のみ・A区分とB区分の両方・C区分

複数申請の有無(該当する方に○を付してください。)

あり・なし

複数の企画が採択された場合の実施体制(該当する選択肢のいずれかに○を付してください。)

- (1) 公演の実施時期が重複しても, 複数の企画を実施可能
 (2) 公演の実施時期が重複しなければ, 複数の企画を実施可能
 (3) 提案したいいずれか1企画のみ実施可能
 (4) その他()

芸術文化団体の概要

ふりがな	ごどうがいしいや おおくらりゆうきょうげんやまもとじむしょ		
制作団体名	合同会社 大蔵流狂言山本事務所		
代表者職・氏名	代表社員 石井倬巳		
制作団体所在地 (最寄り駅・バス停)	〒166-0012 東京都杉並区和田 1-55-9 (中野富士見町駅)		
電話番号	050-3555-2465	FAX番号	03-3384-6970
ふりがな	おおくらりゆうきょうげん やまもとかい		
公演団体名	大蔵流狂言 山本会		
代表者職・氏名	大蔵流狂言山本家当主 山本東次郎		
公演団体所在地 (最寄り駅・バス停)	〒166-0012 東京都杉並区和田 1-55-9 (中野富士見町駅)		
制作団体 設立年月	2006年 6月		
制作団体 組織	役員	団体構成員及び加入条件等	
	業務執行社員(代表社員) 石井倬巳 業務執行社員 山本東次郎	団体構成員9名(演者8名、事務局1名) 大蔵流狂言山本会に所属。	
事務体制の担当	専任・ <input checked="" type="checkbox"/> 他の業務と兼任	本事業担当者名	向井麻里子
経理処理等の 監査担当の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有・無	経理責任者名	石井倬巳

制作団体沿革	<p>・1911年(明治44年)1月、山本舞台(現・杉並能楽堂の前身)の完成披露狂言会公演を機に、二世山本東次郎(1864-1935)によって任意団体「山本会」創始。</p> <p>・1946年(昭和21年)5月、三世山本東次郎(1898-1964)により、全国の児童学生を対象とする巡演を開始。敗戦後、アメリカ文化一色に染まっていく日本を憂い、狂言を通して若者たちに日本の古典文化の真髄を伝えていくことを悲願とする。その活動が認められ、狂言辞典に「三世則重(東次郎)は、狂言の青少年層への普及を意図して全国の学校巡演に先鞭をつけ、また積極的に推進し、これは四世東次郎則寿にも受け継がれて、東次郎家の特色となっている」と掲載される。</p> <p>・2006年6月、任意団体「山本会」を継承、発展させるために、合同会社大蔵流狂言山本事務所として法人設立。現在は、四世山本東次郎(人間国宝)を主とし、狂言の普及、後継者の育成に努めている。</p>		
学校等における公演実績	<p>・平成29年度「柿山伏」「附子」演目 52公演。 他、ワークショップ、アウトリーチ、教員向け公演等、多数開催。</p> <p>・平成30年度「柿山伏」「附子」演目 74公演。 他、ワークショップ、アウトリーチ、教員向け公演等、多数開催。</p> <p>・平成31年度「柿山伏」「附子」演目 67公演。 他、ワークショップ、アウトリーチ、教員向け公演等、多数開催。</p> <p>弊会所属の狂言師は、東京都立芸術高等学校や埼玉県立芸術総合高等学校の講師を勤めています。また、横浜能楽堂が主催する「こども狂言ワークショップ」の講師を初回から現在まで継続して25年間勤めており、その模様はNHKEテレ「にっぽんの芸能」にも紹介されました。教科書に狂言が掲載されているものの指導に困っている教員のために、教え方講座を開催し、教員の育成にも力を注いでいます。また、0歳から鑑賞できる狂言公演も開催しています。</p>		
特別支援学校における公演実績	<p>・1999年 佐賀県立盲学校。</p> <p>・2001年 宮崎県立赤江養護学校(現・赤江まつばら支援学校)。</p> <p>・2008年 鳥取県立白兔養護学校・鳥取工業高校合同鑑賞教室。</p> <p>・2015年 神奈川県立三ツ境養護学校。</p> <p>・2016年 長崎県立島原特別養護学校。</p> <p>・2018年 広島県立尾道特別支援学校。</p> <p>・2019年 長崎県立虹の原特別支援学校、長崎県立ろう学校。</p>		
参考資料の有無	A	<p>申請する演目のチラシパンフレット等</p> <p>申請する演目のDVDまたはWEB公開資料</p> <p>※公開資料有の場合 URL</p> <p>※閲覧に権限が必要な場合のIDおよびパスワード</p>	<p>有 ・ <input checked="" type="radio"/> 無</p> <p><input checked="" type="radio"/> 有 ・ 無</p> <p>DVDを提出します。</p> <p>ID: PW:</p>
	Aの提出が困難な場合	<p>今回申請する演目に近い演目で公演の様子がわかる内容のDVDまたはWEB公開資料</p> <p>※公開資料有の場合 URL</p> <p>※閲覧に権限が必要な場合のIDおよびパスワード</p>	<p>有 ・ 無</p> <p>ID: PW:</p>

公演・ワークショップの内容

【 公演団体名 大蔵流狂言 山本会 】

対象	小学生(低学年・ 中学年・高学年) ・ 中学生		
企画名	教科書に載っている狂言「柿山伏」「附子」		
本公演演目 原作/作曲 脚本 演出/振付	・狂言「柿山伏(かきやまぶし)」 「附子(ぶす)」 ・小舞一番 ・お話「狂言の心と日本の文化」		
著作権	— 制作団体が所有	— 制作団体以外が所有する事項が含まれる	無 (制作団体以外が所有する事項が含まれる場合) 許諾の有無
演目概要	・「柿山伏」あらすじ 修行を終えて遠路故郷に帰る山伏は、空腹のあまり途中にある柿の木に登って実を食べます。それを見つけ腹を立てた柿の木の持主は、山伏を散々にかからかい、ついには山伏が柿の木から飛び降りるはめになります。脚を痛めた山伏。こちらも怒って逆襲にでますが…。 ・「附子」あらすじ 貴重品の砂糖に近付かせぬため「附子」という毒だと偽って出かけた主人。留守番の太郎冠者と次郎冠者はそれを怪しみ、決死の覚悟で「附子」に近付き、その正体を見破ります。すっかり食べ尽くしてしまった二人は帰宅した主人にとんでもない言い訳をします。 ・お話「狂言の心と日本文化」 狂言を通して日本古来の物の考え方を解説します。		
演目選択理由	「柿山伏」は、平成17年度より光村図書出版国語教科書小学6年生用に当家当主山本東次郎の解説と当家狂言台本が掲載されています。 また、令和5年度まで継続して掲載されることが決定しています。 「附子」は一休さんのとんち話にある狂言の中でも最もポピュラーな演目です。		
児童・生徒の共演、参加又は体験の形態	本公演当日、狂言鑑賞とお話終了後に演者指導の下、ワークショップを行います。初めに児童生徒は発声練習を兼ねて狂言の笑い方や泣き方を体験します。大きい声が出るようになったら事前に行ったワークショップで覚えた狂言小謡のおさらいをします。その後、児童生徒だけで狂言小謡を謡い、その謡に合わせて演者が舞います。狂言小謡は簡単な謡なので、事前のワークショップに参加できなかった児童生徒も当日のワークショップで覚えることができ、共演することができます。		
出演者	・山本東次郎(重要無形文化財各個認定(人間国宝)) ・山本則俊(重要無形文化財総合指定保持者) ・山本泰太郎(重要無形文化財総合指定保持者) ・山本則孝(重要無形文化財総合指定保持者) ・山本則重(重要無形文化財総合指定保持者) ・山本則秀(重要無形文化財総合指定保持者) ・山本凜太郎・若松隆		
公演出演予定者数(1公演あたり)	出演者: 5~6名 スタッフ: 1名 合計 6~7名	機材等 運搬方法	積載量 t 車長 m 台数 台

【公演団体名 大蔵流狂言 山本会】

公演に当たっての 会場条件	実施条件等確認書①をご確認ください。					
会場設営の所要 時間(タイムスケ ジュール)の目 安	前日仕込み(有・ 無) 会場設営の所要時間(1 時間程度)					
	到着	仕込み	本公演	内休憩	撤去	退出
	12:25	12:30 ~ 13:15	13:30~15:10	10分	15:10~15:55	16:00
※本公演時間の目安は、午後1時乃至1時30分からの概ね2時限分程度です。						
児童・生徒 の参加可能人数	ワークショップ	100名前後				
	本公演	1~1,000名				
ワークショップ 実施形態 及び内容	<ul style="list-style-type: none"> ・狂言についてのお話。 ・狂言についてのクイズ。 ・狂言の基本所作(立居・歩く・走る)と発声体験。 ・本公演で共演する際に謡う狂言小謡の稽古。 					
ワークショップ 実施形態の意図	<p>狂言は650年前にできたセリフと仕草の対話劇です。現代のように照明も音響もなく、舞台道具も最低限のものしかなかった時代に、台詞と仕草のみで観客に背景を見せながら物語を展開していく狂言は、演者の表現力と発声の正確さ、そして何より観客の想像力が必要になります。狂言クイズでは演者の表現と言葉を頼りに子供たちは想像力を膨らませながら何をしているのか考え、答えを導き出し発表するアクティブラーニングを行います。体験では「型」と呼ばれる規則的な狂言所作を学び、礼節を身に付けます。</p>					
特別支援学校で の実施における 工夫点	先生方と緻密な打合せの上、子供たちに合った形でワークショップや本公演を進めていきます。本公演で共演する際に謡う狂言小謡は簡単な謡なので、特別支援学校の児童生徒でも覚えることができます。過去にも実施経験があるので、その都度、臨機応変に対応します。					
実施可能時期	実施可能時期スケジュール表をご確認ください。					

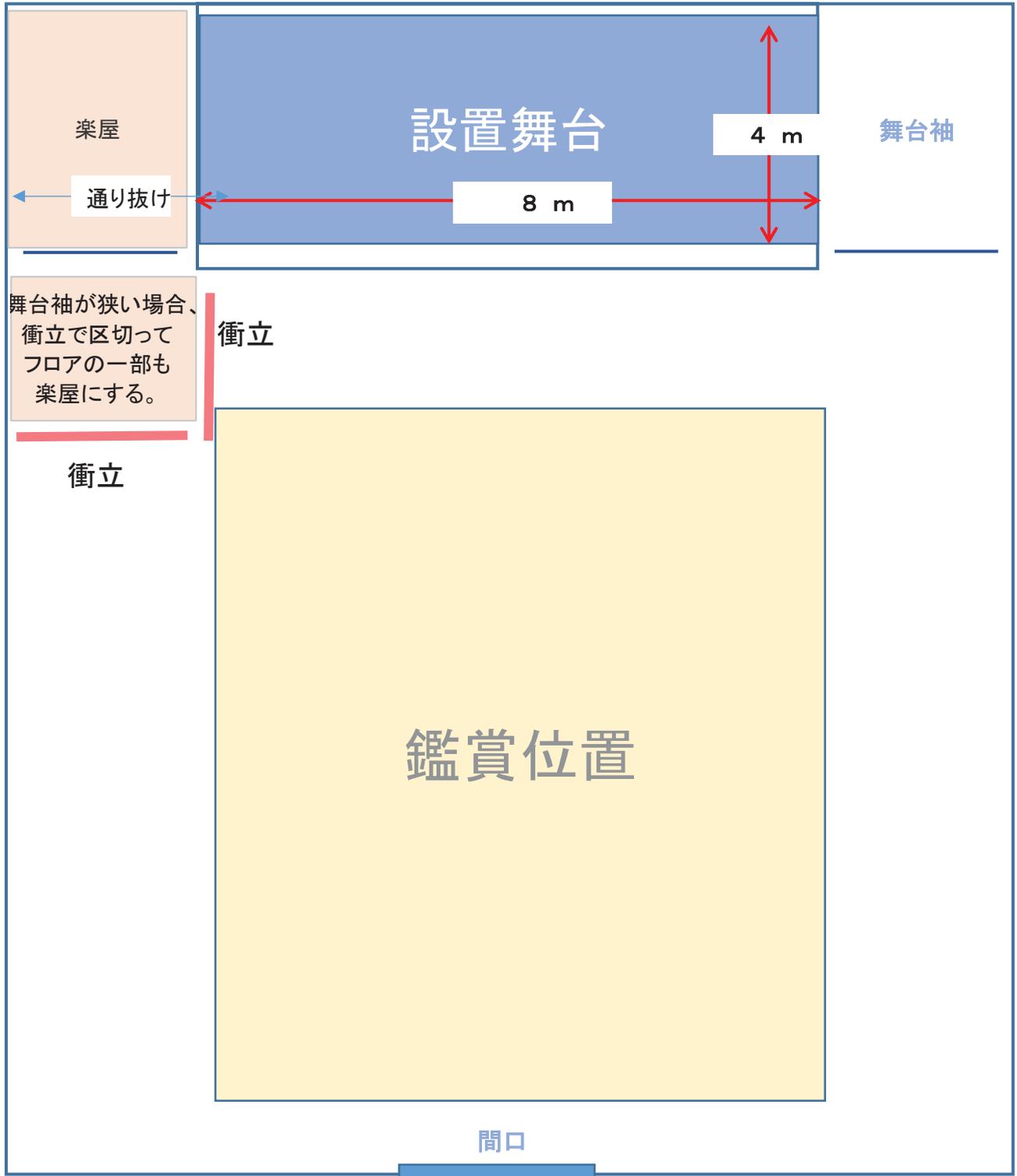
【令和3年度文化芸術による子供育成総合事業－巡回公演事業－実施条件等確認書①】

ID	912	分野	伝統芸能	種目	歌舞伎・能楽	ブロック		区分	A区分
公演団体名	大蔵流狂言 山本会			制作団体名	合同会社 大蔵流狂言 山本事務所				

① 会場条件等についての確認

項目	応相談	必要条件等										
控室について	可	必要数*	1室	条件	舞台下手袖(舞台向かって左側)に設置希望。							
搬入について	可	来校する車両の大きさと台数*			乗用車	2台						
	可	来校する車両の内、横づけが必要な車両の大きさ			乗用車							
	可	搬入車両の横づけの要否*			要							
	—	横づけができない場合の搬入可能距離*			問わない							
	可	搬入経路の最低条件			できる限り階段のない経路が望ましい。							
	—	理由			舞台道具と装束を搬入するため。							
	—	設置階の制限*			問わない							
WSIについて	—	搬入間口について 単位:メートル		幅	問わない。		高さ	問わない。				
	可	参加可能人数			100名前後。							
	可	学年の指定の有無*			なし	指定学年*	なし					
本公演について	可	所要時間の目安 単位:分			100分(休憩含む)。							
	—	会場設営・本公演・メインプログラムの所要時間			※「出演希望調書」内「会場設営の所要時間(タイムスケジュール)」の目安を御参照ください。							
	可	鑑賞可能人数			フロアに入って鑑賞できる最大人数。							
	可	舞台設置場所*			体育館のステージ上							
	可	舞台設置に必要な広さ 単位:メートル		幅	8m	奥行	4m	高さ	指定なし			
	可	体育館の舞台を使用する場合の条件			舞台袖スペースの確保*			要				
	可				舞台袖スペースの条件*			舞台下手袖(舞台向かって左側)に楽屋を設置するので、袖に荷物が無い状態。				
	可				緞帳*	不要		バトン*	要			
	—	遮光(暗幕等)の要否*			不要	理由						
	—	ピアノの調律・移動の要否		指定位置へのピアノの移動*	不要	※指定位置は会場設置図面にて御確認ください。						
	—	ピアノの調律・移動の要否		ピアノの事前調律*	不要							
	—	フロアを使用する場合の条件		バスケットゴールの設置状況*	格納されていれば可							
	—	公演に必要な電源容量			問わない。	※主幹電源の必要容量						
	その他特記事項											
可	舞台上にピアノがあつて場所をとる場合は、舞台袖、又は舞台下に移動をお願いすることがあります。											

会場図面(表記単位:メートル)



搬入間口について	幅	問わない	高さ	問わない
搬入車両の横づけの可否		要		
横づけができない場合の搬入可能距離		問わない		

※搬入に関する条件の詳細については、図面上の表にて御確認ください。

狂言とは

狂言と能を合わせて能楽といいますが。能の主人公は有名な物語や伝説に出てくる人物、神、精霊などで、主人公の喜び、苦しみ、悲しみを、舞を中心に美しく表現します。いっぽう狂言は、田舎の大名や使用人、農民、僧や山伏、盲人など名もない普通の人が主人公で、日常生活の出来事のうちに、人間関係の楽しさ、悲しさ、愚かさなどを笑いや風刺に包んで表現しています。

狂言のルーツは、奈良時代に中国から伝わった「散楽」、稲の豊作を願う祭りで演じられた「田楽」までさかのぼることができます。散楽は物まね、軽業、奇術など、また田楽は田の神を祈る舞が中心になっていきます。狂言はこれらの先行する芸能を合わせ、能とマッチするような上品な面白さを求めたもので、しみじみとした歌舞劇の能に対し、ユーモアのあるセリフ劇ということができません。



●柿山伏(かきやまぶし) 修行を積んで故郷へ帰る途中の山伏。空腹に耐えかね、柿の木に上って柿を食べ始めました。そこへ現れた柿の木の持ち主、山伏をからかって、猿やトビの真似をさせるのですが...



●附子(ぶす) 主人は太郎冠者と次郎冠者に猛毒の附子(じつは砂糖)を預けて出かけました。けれどもどうしても見てみたい二人。附子のほうから風が吹かないように扇であおぎながら、近寄って見てみようとするのですが...

■日本の伝統芸能に誇りを感じることができた。昔の芸能が今もまだ続いているということはすごいことだ。狂言は面白おかしいだけでなく、忘れていた何か大切なことを思い出させてくれるような気がする。(高3)



山本 東次郎

昭和十二年生まれ。三世山本東次郎の長男。山本会を主宰。平成四年度芸術選奨文部大臣賞受賞。平成十年紫綬褒章受賞。平成十八年度日本芸術院賞受賞。平成二十四年重要無形文化財各個指定(人間国宝)。日本芸術院会員。



山本 則俊

昭和十七年生まれ。三世山本東次郎の三男。平成二年度芸術選奨文部大臣新人賞受賞。平成十九年度文化庁芸術祭優秀賞受賞。平成二十四年旭日双光章受賞。重要無形文化財総合指定。



山本 泰太郎

昭和四十六年生まれ。山本則直の長男。平成八年『釣狐』、平成十七年『花子』を披く。平成二十二年文化庁芸術祭優秀賞受賞。重要無形文化財総合指定。



山本 則孝

昭和四十八年生まれ。山本則直の次男。平成十五年『釣狐』、平成二十一年『花子』を披く。重要無形文化財総合指定。



山本 則重

昭和五十二年生まれ。山本則俊の長男。平成十六年『釣狐』、平成二十三年『花子』を披く。重要無形文化財総合指定。



山本 則秀

昭和五十四年生まれ。山本則俊の次男。平成十八年『釣狐』、平成二十五年『花子』を披く。



山本 凜太郎

平成五年生まれ。山本泰太郎の長男。平成二十八年『釣狐』を披く。



若松 隆

昭和三十四年生まれ。昭和六十年『文山立』のアドで初舞台。国立能楽堂養成課一期生。

大蔵流狂言 山本会

〒166-0012 東京都杉並区和田 1-55-9

Tel 03-3381-2208 Fax 03-3384-6970 / Tel&Fax 042-735-8788 (則俊)

<http://www.kyogenyamamoto.com/>

●全国各地の学校や公共ホールでの公演活動を行っています。お気軽にお問い合わせください。

分野, 種目(該当する種目に○を付してください。)

	○

申請する区分に, ○を付してください。

A区分のみ・A区分とB区分の両方・C区分

複数申請の有無(該当する方に○を付してください。)

あり・なし

複数の企画が採択された場合の実施体制(該当する選択肢のいずれかに○を付してください。)

- (1) 公演の実施時期が重複しても, 複数の企画を実施可能
 (2) 公演の実施時期が重複しなければ, 複数の企画を実施可能
 (3) 提案したいずれか1企画のみ実施可能
 (4) その他()

芸術文化団体の概要

ふりがな	かぶしがいしゃ でんとうげいのうおふいす		
制作団体名	株式会社 伝統芸能オフィス		
代表者職・氏名	代表取締役 中坪眞		
制作団体所在地 (最寄り駅・バス停)	〒221-0822 神奈川県横浜市神奈川区西神奈川 1-15-2 パーソナルハイツ東白楽 101 東急東横線「東白楽駅」		
電話番号	045-324-3421	F A X 番号	046-872-5159
ふりがな	いっばんしゃだんほうじん みやけきょうげんかい		
公演団体名	一般社団法人 三宅狂言会		
代表者職・氏名	代表理事 三宅右近(和泉流狂言方)		
公演団体所在地 (最寄り駅・バス停)	〒176-0021 東京都 練馬区貫井 3-33-2		
制作団体 設立年月	昭和 51 年 4 月		
制作団体 組織	役 職 員		団体構成員及び加入条件等
	代表取締役 中坪眞 取締役 中坪一世	40 名(落語家、狂言師、音楽家など) 制作スタッフ:13 名 舞台スタッフ:10 名	
事務体制の担当	専任 ・ 他の業務と兼任	本事業担当者名	中坪眞
経理処理等の 監査担当の有無	有 ・ 無	経理責任者名	村田翔太郎

制作団体沿革	<p>●(株)伝統芸能オフィス(通称・日本伝統芸能を守る会)・沿革</p> <p>○昭和 43 年糸あやつり人形結城糸女子一座(ゆうきしめこ)沖縄公演(沖縄復帰以前)に</p> <p>○昭和 47 年全国の小中学高校の児童生徒対象に日本の伝統芸能(落語、能狂言、邦楽など)芸術鑑賞教室を始める。落語は学校寄席、わんぱく寄席で定着 狂言は和泉流、大蔵流で狂言鑑賞教室を全国展開。</p> <p>昭和 51 年 4 月 株式会社ナカシン設立。</p> <p>平成 9 年 創立 25 周年を迎える</p> <p>平成 14 年 1 月 株式会社伝統芸能オフィスに社名変更 通称「日本伝統芸能を守る会」</p> <p>平成 25 年 5 月 厚生労働省児童福祉文化財特別部門受賞(日本伝統芸能を守る会 長年にわたって 日本の伝統芸能を子どもたちに普及し、児童の健全育成に貢献してきた活動にたいして)</p>		
学校等における公演実績	<p>昭和 47 年より現在まで 10000 校以上 年間 150 校の学校での公演実績</p> <p>平成 17・18 年「本物の舞台芸術体験事業」</p> <p>平成 20 年 21 年 22 年「本物の舞台芸術体験事業」</p> <p>平成 23 年「次代を担う子どもの文化芸術体験事業」</p> <p>平成 25 年「次代を担う子供の文化芸術体験事業」</p> <p>平成 26 年「次代を担う子供の文化芸術体験事業」</p> <p>平成 27 年「文化芸術による子供の育成事業」</p> <p>平成 28 年「文化芸術による子供の育成事業」</p> <p>平成 29 年「文化芸術による子供の育成事業」</p> <p>平成 30 年「文化芸術による子供の育成事業」</p> <p>令和元年「文化芸術による子供育成総合事業」</p> <p>令和 2 年「文化芸術による子供育成総合事業」</p> <p>平成 23 年北区文化振興財団「親子で楽しむ狂言」</p>		
特別支援学校における公演実績	<p>北海道余市養護学校しりべし学園分校</p> <p>香川県立善通寺養護学校</p> <p>横須賀ろう学校</p>		
参考資料の有無	A	<p>申請する演目のチラシパンフレット等</p> <p>申請する演目の DVD または WEB 公開資料</p> <p>※公開資料有の場合 URL</p> <p>※閲覧に権限が必要な場合の ID およびパスワード</p>	<p>有 ・ 無</p> <p>有 ・ 無</p> <p>https://youtu.be/qsgmDER8bel</p> <p>ID: PW:</p>
	A の提出が困難な場合	<p>今回申請する演目に近い演目で公演の様子 がわかる内容の DVD または WEB 公開資料</p> <p>※公開資料有の場合 URL</p> <p>※閲覧に権限が必要な場合の ID およびパスワード</p>	<p>有 ・ 無</p> <p>ID: PW:</p>

公演・ワークショップの内容

【公演団体名 株式会社伝統芸能オフィス】

対 象	小学生(低学年・中学年・高学年) ・ 中学生		
企画名	みんなが主役! 狂言「茸(くさびら)」		
<p>本公演演目</p> <p>原作/作曲 脚 本 演出/振付</p>	<p>第1部</p> <p>1、狂言解説 ～狂言ってなあに?～</p> <p>2、狂言 「盆山 ぼんさん」</p> <p>3、狂言体験 ～僕も私も1日狂言師～</p> <p>++++ + + + 休 憩 (15分) + + + + + + + +</p> <p>第2部</p> <p>4、狂言 「茸 くさびら」 一大勢狂言一</p> <p>※ 監修 振り付け……三宅右近(和泉流狂言方)</p> <p>※ 企画原案 演出 脚本 構成……………なかつぼ まこと</p> <p style="text-align: right;">公演時間(90分)</p>		
著作権	○ 制作団体が所有	制作団体以外が所有する事項が含まれる	(制作団体以外が所有する事項が含まれる場合) 許諾の有無

公演のまえに

いよいよ公演のはじまりはじまり
舞台へ向かう入り口に
狂言ミニ博物館を設置。
狂言の本物の装束や
『茸(くさびら)』で使う鬼茸の面を
展示してこれから始まる狂言の
雰囲気を一層高めます



狂言の装束

狂言の装束には
季節の柄やおめでたい柄
など大胆でおもしろい柄
がデザインされています



能楽堂や有名な舞台の写真



鬼茸の面

鬼茸の実物の面を展示
上からのぞきこむと
怒っているようにみえて
下から見ると情けない
表情に見えるおもしろさ

盆山(写真)

写真で今回の
「盆山」を説明



おもしろい面の数々

鬼茸以外にも狂言には天狗や
お猿さんなど様々な面があり
ます。今回の茸にはどんなおもしろい面がでてくるかな?

体育館が能舞台に変身!



舞台のほうから
一の松、二の松、三の松と
順に小さくして
遠近感をだしている

鏡板

老松が描かれた装置
歌舞伎では松羽目と
呼ばれている

切戸

ちいさな扉になっていて
きのご役の児童・生徒は
ここからも登場してきます

本物の装束

出演者は脚絆をつけて
足袋をはき
本物の装束を身にまとうと
て登場します



揚幕(あげまく)

演者が出入りするときに竹竿で幕を上げ下げする
きのご役の児童・生徒はここから登場してきます

ここに
注目!

体育館に本格的な能舞台をつくり、
子どもたちの視覚を刺激します。

出演の子どもたちは普段は着ることのない装束を
身にまとうことで、演技者として舞台に出る喜びを
深く感じるようになります。





第1部

1、狂言の解説 ～狂言ってなあに?～

初めて狂言、伝統芸能の世界に触れる児童生徒のために、簡単な歴史や、能舞台のしくみ、役割、狂言の衣裳、装束(しょうぞく)、狂言独特の演出方法などを実演をまじえながらわかりやすく解説します

※教科書に「柿山伏」が載っている学校は、「柿山伏」の解説をいたします



狂言を楽しく鑑賞する決まり事をわかりやすくおはなしします

- ☘ 狂言はいつの時代にできたの?
- ☘ 能舞台ってどのような構造なの?
- ☘ 狂言の衣裳のあれこれ
- ☘ 狂言に登場するゆかいなキャラクター などなど

2、狂言「盆山 ぼんさん」 実演を交えた 狂言の特徴のおはなし

狂言「盆山」は狂言で表現される基本的な所作(足、手、腰の動き)、セリフ、擬音などの特徴がふんだんに盛り込まれております。

- 「盆山」の中の
- ☘ 名乗り……「このあたりの者でござる」など名乗り、自分が何者かを観客に知らせます
 - ☘ 道行き……セリフを言いながら能舞台の柱に沿って三角に歩き目的地まで向かう様子
 - ☘ 擬音……垣根をのこぎりで切る音、垣根を破る音や動物の鳴き真似をする様子など



【盆山あらすじ】

ある男が登場。友達が当時流行の「盆山」のコレクターで、その男もその盆山が欲しくなり友達に一つ分けてくれと頼みますが、友達はケチで分けてくれません。そこで男は夜にこっそりと友達の家へ盗みに忍び込むが、物音に気付いた友達は顔見知りと分かり、からかってやろうと色々な動物の鳴き声をさせるのですが……果たしてどうなることでしょうか。

盆山を見た後は、狂言「茸」に出演する子どもたちをみんなで送ります。

狂言「茸」に狂言師として出演する代表の児童生徒たちが、装束(狂言の衣裳)に着替えるために楽屋へ移動します。みんなで声援をおくりましょう!



3、狂言体験 ～僕も私も1日狂言師～

全員参加ワークショップ

狂言の世界を体験 1日狂言師の気分を味わおう!



狂言のお稽古は、
「礼に始まり礼に終わる」
まずはお辞儀から。
きちんと正座をして、
大きな声で「よろしくお願ひ致します」と挨拶。
狂言師が基本の動作をレクチャーします。

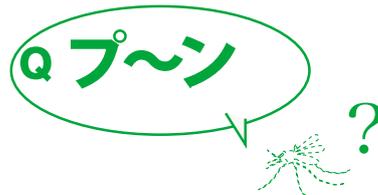
◀よろしくおねがひしますとみんなであいさつ
心が引き締まります。

狂言の基本所作(動き)を学ぼう!

狂言にはさまざまな所作があります。泣いたり、大笑いを見ている人にわかりやすくするために、大きな動作をしてみせます。
狂言の動きを学びましょう。

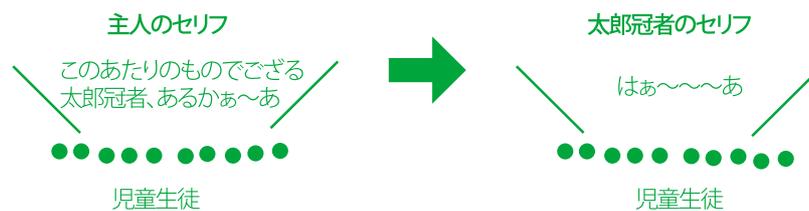
動物の鳴き真似クイズ

最初に見て頂いた「盆山」にも犬、猿の鳴き真似が出てきましたね。
犬は「ビョービョービョー」と鳴いていました。さてこの動物の鳴き声はなんでしょうか?



狂言の発声にチャレンジ!

セリフ劇である狂言の発声の仕方を全員でトライしてみましょう!
狂言の代表的な登場人物の太郎冠者と主人のセリフの掛け合いを、
客席を二つに分けて、大きな声で言ってみよう!



🎵 みんなで謡を謡おう!

みんなで
体験!

狂言はセリフだけでなく、歌謡的要素の狂言も大きな魅力の一つです。
馴染みやすい狂言の謡「兎(うさぎ)」の一節を全員で謡ってみましょう。



事前にDVDなどを見て練習していただき

当日全員で謡います。

謡に合わせて狂言師が「小舞」を舞います

こんなこともやりました 小規模校の場合など

事前ワークショップで、「茸」のお稽古の他に、謡いと小舞を練習して本公演で披露したこともありました。



🍄🍄🍄🍄 そのころ舞台裏では…… 🍄🍄🍄🍄



出演者が狂言の装束を着付けながら、言葉をかけて緊張をほぐしていきます
装束に着替えた子どもたちは大興奮!何度も鏡で自分の姿を見たり、友達同士でほめ合ったりと
気分は最高潮に!



いよいよ本番! きちんと挨拶をして本番に臨みます。
笠と面(おもて)をつけて準備万端。お友達の面がちゃんと付いているかお互いチェック。
舞台裏はわくわくとドキドキの子どもたちの熱気に包まれます。

ここに
注目!

子どもたちは狂言の本物の装束(衣裳)を身につけます。
はじめて着る装束に子どもたちの気持ちも高まります。
この舞台でしか味わえない
一生の思い出に残る瞬間です。

世界にひとつだけの
キノコの面と笠が
できたよ!



🍄🍄🍄🍄 休 憩 🍄🍄🍄🍄

4、狂言「茸くさびら」 一大勢狂言一

先生も
鬼役に変身!



笠と面

自分たちで作成した
笠と面をつけて登場!
キノコの独特の不思議な
世界を演出します
(作成時間の都合により、
笠はこちらが用意したものを
使用することも可能です)

児童・生徒さん12名が
主役のキノコ役として出演



鬼茸(おにたけ)
先生も鬼茸役として出演

登場人物

装束

本格的な狂言の装束を身につけ
舞台を華やかに彩ります

主人

家にキノコがたくさん
生えてきたので、
山伏に祈禱を
おねがいます



山伏

主人からの願いで
キノコを退治しようと
祈禱するが……



【あらすじ】

ある家でキノコがたくさん生えてきたので、その家の主人が気味が悪くなってキノコを退治してもらおうと山伏に祈禱をお願いします。霊験あらたかと自負をしている山伏は祈禱を始めます。ところが山伏が祈れば祈るほどキノコは増え続け家の中はキノコだらけになってしまいます。走り回るキノコ、いたづらをするキノコ、最後はおどろおどろした鬼茸(おにたけ)まで出現、とうとうキノコに追われて逃げ出します。



「ポーロンボロン」と山伏が祈禱を唱えれば唱えるほど



どんどんキノコがふえてゆきます



祈禱がやむとびたっと動きをとめるキノコたち



クライマックスでは鬼茸が出てきて……

カーテンコール 本日出演した子どもたちが最後に名前を呼ばれて出てきます。
 ここではじめて面と笠を脱いで顔を出してあいさつします。
 すると、あの草はあの子だったのかと驚きの声があがります



ひとりひとり狂言師から名前を呼ばれて、自分の作った面と笠を見せて出てきます

鬼役の先生は誰なのか当日まで内緒



演技を終えた子どもたちが観客のみなさんにお礼の挨拶をして幕を閉じます。みんな演技をやり終えた達成感に笑みがこぼれます

記念撮影

最後に、装束を着けたまま舞台上で記念撮影。
 忘れられない
 大切な思い出がのこります



<p>演目選択理由</p>	<p style="text-align: right;">ぼんさん</p> <p>「狂言の基本要素が盛り込まれた作品」～盆山～</p> <p>狂言「盆山」は、狂言の特色である、所作、セリフ、擬音など総てが盛り込まれた作品で、初めて狂言を鑑賞する人にも楽しめる作品です。 子どもたちは想像力を補いながら舞台を楽しむことができるシンプルながらわかりやすい演目です。</p> <p style="text-align: right;">くさびら</p> <p>「子どもたちだからこそ表現ができる演目」～茸～</p> <p>狂言「茸」は、子どもたちが主役です。 大人では決して表現できない細やかな動きやかわいらしさなど、子どもたちだからこそ作り出せることができる作品です。</p> <p>本物の舞台で本物の衣裳を身にまとい、狂言師と同じ舞台上で共演することは、多感な時期の子どもたちにとって得られることのない貴重な体験になり、狂言への興味や印象を一層深く残すこととなるでしょう。 また、児童・生徒同士や先生・出演者と協力して一緒に舞台を作り上げることは、共演者として一体感が生まれ、お互いのコミュニケーション能力を高めるきっかけにもなります。</p> <p>「狂言をもっと身近に感じるという効果も」</p> <p>低学年には難しいと思われる狂言ですが、子どもたちは言葉の響きの面白さや狂言独特の空気を自然と感じ取って楽しむ能力があります。 観客の児童生徒は、自分の友人や身近な人間が舞台に出ていることで、より親近感がわき、狂言をもっと身近に感じていただけるようです。</p> <p>実際に児童・生徒が登場するやいなや、会場からあたたかい笑いがあふれ出し、出演の子どもたちが作った「面」や「笠」を見て、その色とりどりの模様や形のおもしろさを楽しんでいます。</p> <p>「文化継承の担い手を育てる」</p> <p>次代を担う子どもたちが、狂言の舞台に参加し、作品を作り上げることで強い印象を残すことができます。 狂言をより身近に感じていただき、将来において狂言を支える観客が育つことを目的としております。</p>
<p>児童・生徒の共演，参加又は体験の形態</p>	<p>○ 狂言「茸」出演者—キノコ役…12名(できれば低学年から高学年) 鬼茸役…先生1名</p> <p>事前ワークショップで狂言「茸」のお稽古をします。</p> <p>※ 出来るだけ年代層が広がっているほうが大小様々な茸が登場して面白く表現できますが、授業の関係などで難しい場合は臨機応変におこたえします 狂言師は礼儀の仕方からはじまり、真剣に児童・生徒たちと向き合って指導します。 この共演で、一つのを完成させるという目標のもと、指導者と児童・生徒が一丸となって稽古します。</p> <p>○ 全員参加—狂言の基本所作を学ぶ(礼儀作法、あいさつ) 動物の鳴き真似クイズで狂言の特徴を知る 狂言のセリフを実際に体験 狂言の謡「兎(うさぎ)」を謡う</p>

出 演 者	三宅右矩／三宅近成／高澤裕介／吉川秀樹／前田晃一／河路雅義／ 大塚出／金田弘明など三宅狂言会(和泉流)から5名		
公演出演予定者数 (1公演あたり)	出 演 者: 5 名 <u>ス タ ッ プ: 4 名</u> 合 計: 9 名	機 材 等 運 搬 方 法	積 載 量 1 t 車 長 5.31 m 台 数 2 台

公演に当たっての 会 場 条 件	実施条件等確認書①をご確認ください。																			
会場設営の所要 時間(タイムスケジ ュール)の目安	<p>前日仕込み(有・無) 会場設営の所要時間(3時間程度)</p> <table border="1" data-bbox="416 819 1434 976"> <thead> <tr> <th>到着</th> <th>仕込み</th> <th>リハーサル</th> <th>本公演</th> <th>内休憩</th> <th>撤去</th> <th>退出</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>8:50</td> <td>9:00-11:00</td> <td>10:30-11:30</td> <td>13:30 -15:00</td> <td>15分</td> <td>15:00 -17:00</td> <td>17:00</td> </tr> </tbody> </table> <p>※本公演時間の目安は、午後1時乃至1時30分からの概ね2時限分程度です。</p>						到着	仕込み	リハーサル	本公演	内休憩	撤去	退出	8:50	9:00-11:00	10:30-11:30	13:30 -15:00	15分	15:00 -17:00	17:00
到着	仕込み	リハーサル	本公演	内休憩	撤去	退出														
8:50	9:00-11:00	10:30-11:30	13:30 -15:00	15分	15:00 -17:00	17:00														
児 童 ・ 生 徒 の参加可能人数	ワークショップ	12名～ (ご希望の場合は全校生徒も可能です) ※12名(茸役 先生1名) 謡『兎』を謡う(全校生徒)																		
	本公演	全校生徒																		

事前ワークショップ

ワークショップ時間 90分

内容その1 狂言「茸」のキノコ役の練習



体育館のフロアでキノコ役の動きを練習します。しゃがんだ格好のままフロア内を動き回りますので、動きやすい格好(体育着など)で行います。

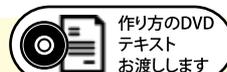
事前にDVD教材をお送り致します。鬼茸(おにたけ)役の先生も一緒に練習します。



茸(くさびら)の動きの練習 舞台いっぱいにかわいらしいキノコがちよこちよこ動き回る様子が観客の笑いをさそいます

「とつてもお〜」鬼茸役の先生の練習風景

内容その2 ワorkshop終了後、各自本番までの宿題



本番で使用するキノコ役の笠と面を創作!



ワークショップ終了後、本公演までに舞台出演時に身につける面と笠をオリジナルで作成します。子どもたちが想像を膨らませて作成した面や笠をつけて舞台上で登場することにより、世界に一つしかない狂言を生み出すことができます。

笠の作成について

作成時間の余裕がない場合は、傘の作成を割愛して弊社が用意した物を使用することも可能です



狂言の「面」について説明します

面と傘をつくる効果

いままで上演してきた学校の反応をみてわかったこと

- 見ている側の子どもたちが、それぞれの「面」と「傘」のおもしろさを楽しみながら見ている。
- 色とりどりの「面」や「傘」は、庭に生えてきた怪しいキノコを表現するのに効果的。
- 子どもたちの想像力はとてもおもしろく、それぞれオリジナリティあふれる作品が生まれる。
- カーテンコールで面をはずして出ると、あのおもしろい面の子はあの子だったのか!と驚きがある。



本番の公演で面と傘をつけて登場します

ワークショップの参加者

その1 「茸」のお稽古のみの場合 (12名参加)

時間…90分

必修 狂言「茸」のキノコ役・鬼茸役の稽古 場所…体育館

キノコ役…12名



選出方法

弊社のおすすめ

①低学年から高学年の中から選出。

効果 (先生の感想より)

- 異学年の児童たちが一つの目標に向かって共に頑張る楽しさや達成感を実感することができた
- 自主的に教え合ったり低学年の面倒を見たりする態度が育った

②同じ学年やクラスの中から選出。

授業の関係もあると思いますので、選出につきましては臨機応変にいたしますのでご相談ください。

鬼茸役
…先生1名



大きな声を出して、子どもたちを引っ張っていく
鬼茸役の先生は子どもたちにとって心強く
励みとなる存在です

効果 (先生の感想より)

子どもたちとの距離が縮まり、心の交流が深まった

その2 クラス単位・学年単位での参加をご希望の場合

茸の稽古と謡いのお稽古2組に分かれてお稽古をします

時間…90分

必修 狂言「茸」のキノコ役・鬼茸役の稽古 場所…体育館

参加者…キノコ役12名

鬼茸役…先生1名

時間…45分

選択制 狂言の謡「兎(うさぎ)」をうたおう! 場所…音楽室等

参加者…茸役以外のクラス単位、学年単位での参加

場 所…音楽室など

狂言の簡単な所作などを体験後、狂言の謡「兎(うさぎ)」を大きな声でうたう練習をします。

本公演では、みなさんの謡いにあわせて、狂言師が小舞を舞います。

※小規模校やご希望の場合は、児童生徒数名が小舞も覚えていただき、本公演で発表することも可能です。

2組に分かれてお稽古します

その3

全校児童・生徒の参加をご希望の場合

より多くの児童生徒さんに体験してもらうため、午前中に全校でワークショップを行い、午後に代表児童が茸の稽古をすることも可能です

時間…30分～45分

選択制

みんなで楽しむ狂言体験

場所…体育館

参加者…全校児童・生徒(キノコ役の児童も含む)

はじまりのごあいさつ

まずは「おねがいします」と狂言師と児童・生徒さんがお互いあいさつをしてはじめます。

みんなで狂言体験をしよう!

狂言の歴史、成り立ちなどを簡単に解説したあと、

狂言のかまえ(姿勢)、すり足(歩き方)、発声(大声で大笑い)など

狂言の基本所作をみんなで一緒にやってみよう!

着付け体験 装束を着てみよう!

先生に狂言の装束の長袴を着付けします。

本公演で
発表

狂言の謡「兎(うさぎ)」をうたおう!

狂言の謡「兎(うさぎ)」を全員でうたう練習をします。

狂言師が謡う後につづいて大きな声でうたいましょう。

本公演では、みなさんの謡いにあわせて、狂言師が小舞を舞います。

お昼休憩

時間…90分

必修

狂言「茸」の茸役・鬼茸役の稽古

場所…体育館

参加者…キノコ役12名

鬼茸役…先生1名

ワークショップ実施のパターン

その1 茸のお稽古のみ

茸のお稽古

キノコ役12名+先生
場所 体育館

90分

その2 クラス単位参加

茸のお稽古

キノコ役12名+先生
場所 体育館

各
90分

2組に分かれてお稽古

謡「兎」のお稽古

クラス単位参加
場所 音楽室等

各
45分

その3 全校児童・生徒参加

みんなで楽しむ狂言体験

全校児童・生徒参加
場所 体育館

午前中
45分

茸のお稽古

キノコ役12名+先生
場所 体育館

午後
90分

事前ワークショップ

「自分たちで一つの作品を作り上げる」

この舞台の**主役**は、**子どもたちと先生自身**です。
鬼茸を先生が演じ、児童生徒が主役となって、**実際の舞台で演じる**ところに大きな特色があります。
狂言では、お客様に楽しんでもらうために、
きびしい稽古を重ねて舞台に出ます。
体験する児童・生徒には、**一つのことに取り組むことの大切さ**、
うまくできたときの達成感など感じていただき、
今後何かをやり遂げる時には、この経験を思い出して
一つのことをやり遂げる力をつけてもらいたいと思います。

「演技力、表現力を磨く」

子どもたちが演じるキノコはさまざま。
ちよちよこと可愛い動きの低学年の子のキノコ。
高学年はしっかりした動きのキノコ。
鬼茸役の先生の怖くも威厳のある動き。
それぞれ個性的なキノコたちが舞台の上で動き回り、
創造性や演じる力を高めることができます。

「共演で得られるもの」

各学年から参加児童・生徒がそれぞれ集まり一つのことをやり遂げる。
すると、参加児童同士が自主的に教え合い、高学年の児童が低学年の児童を
フォローするなど**コミュニケーションが生まれます**。
また自分自身の個性を磨くだけでなく、他の人の動きを観察して、
自分との違いを研究するなど自分を客観視することもできます。
お互い協力して舞台を作り上げることで、**チームとしての団結力が深まる**ばかり
ではなく、他の人よりも、もっと大きな声を出そうなどの、いい意味での対抗意識
が生まれ、**物事に取り組む意欲が高まる**効果があります。

指導者は子どもたちと真剣に取り組みます。子どもたちはその期待に
答えようと一生懸命取り組んで、お互いの信頼関係が築き上げられます。

「想像力・製作力が高まる」

自分の想像力を駆使して、キノコの顔を「面」と「笠」をつくります。
子ども達の自由な発想でデザインしたものは面白く、
舞台をより一層豊かにさせることができ、
児童・生徒それぞれの個性を表現する力が高まります。
先生、友達、家族の方々と話し合いながら
オリジナルの「面」「笠」づくりを楽しみながら作成しましょう。

- ※ 説明書はあくまでも作り方の一例としてお渡しします。
作る素材も自由に考えさせることで面白いものが出来上がります。
(子どもたちの自由な発想を大事に)

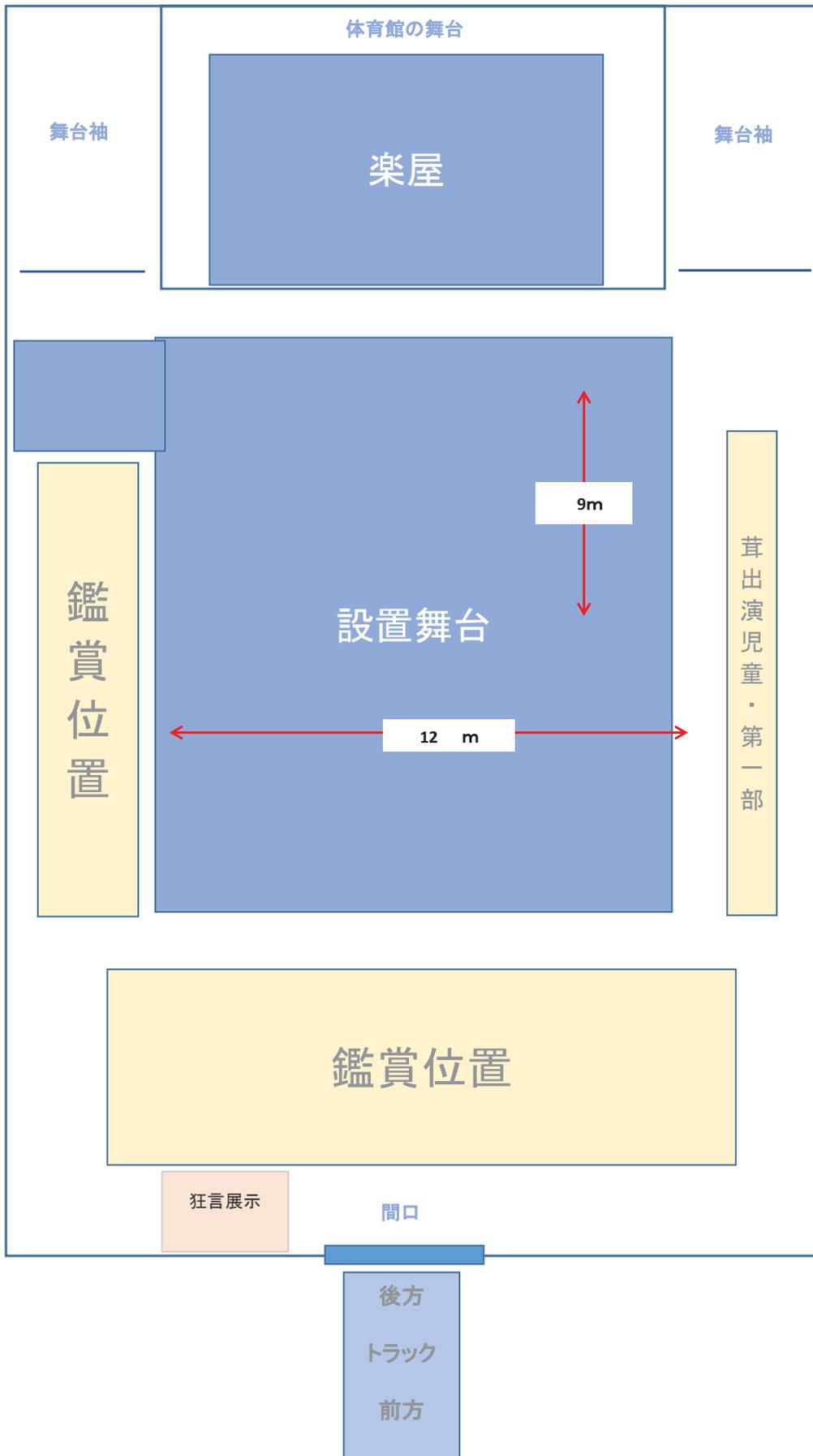
	<p>本公演</p> <p>「狂言の楽しさを全員で体験する」</p> <p>子どもたちに、実際の狂言の舞台を体験してもらうことで、表現力、想像力を豊かにし、伝統芸能をより身近に感じることができます。</p> <p>お稽古の前にはきちんと狂言師とお辞儀をしてお稽古に臨みます。</p>
<p>特別支援学校での実施における工夫点</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○大きな声で発声練習、笑い、擬音など仕草を行います ○食べたり飲んだりする仕草など簡単なものを行います ○学校の先生と綿密な打ち合わせをして行います <p><以前行った内容></p> <p>どうしても出演したいという車椅子の生徒さんと先生の熱意に応え、狂言師の協力のもと茸役で参加していただきました。</p>
<p>実施可能時期</p>	<p>実施可能時期スケジュール表をご確認ください。</p>

【令和3年度文化芸術による子供育成総合事業－巡回公演事業－実施条件等確認書①】

ID	936	分野	伝統芸能	種目	歌舞伎・能楽	ブロック		区分	A区分
公演団体名	一般社団法人 三宅狂言会				制作団体名	株式会社 伝統芸能オフィス			

① 会場条件等についての確認

項目	応相談	必要条件等								
控室について	-	必要数*	不要	条件	-					
搬入について	可	来校する車両の大きささと台数*			ロングバン1台	乗用車 3台				
	可	来校する車両の内、横づけが必要な車両の大きさ			ハイエースロング					
	可	搬入車両の横づけの要否*			要					
	可	横づけができない場合の搬入可能距離*			30m以内					
	可	搬入経路の最低条件			・できる限り階段のない経路が望ましい。 ・屋根のある経路が望ましい。					
		理由								
	可	設置階の制限*			問わない					
	可	搬入間口について 単位：メートル		幅	2 m	高さ	2 m			
WSについて	可	参加可能人数			12名+先生1名					
	可	学年の指定の有無*			なし	指定学年*	なし			
	可	所要時間の目安 単位：分			90分程度					
本公演について		会場設営・本公演・メインプログラムの所要時間			※「出演希望調書」内「会場設営の所要時間(タイムスケジュール)の目安をご参照ください。					
	可	鑑賞可能人数			全校生徒					
	可	舞台設置場所*			フロア					
	可	舞台設置に必要な広さ 単位：メートル		幅	12	奥行	9	高さ	-	
	可	体育館の舞台を使用する場合の条件			舞台袖スペースの確保*			要		
	可				舞台袖スペースの条件*			下手側		
	可				緞帳*	要		バトン*	不要	
	-	遮光(暗幕等)の要否*			不要	理由				
	-	ピアノの調律・移動の要		指定位置へのピアノの移動*	不要	※指定位置は会場設置図面に御確認ください。				
	-	否		ピアノの事前調律*	不要					
	可	フロアを使用する場合の条件		バスケットゴールの設置状況*	格納されていれば可					
	可	公演に必要な電源容量			30A	※主幹電源の必要容量				
	その他特記事項									
	-	午前公演の場合は前日仕込みあり。								



搬入間口について	幅	2m	高さ	2m
搬入車両の横づけの要否		要		
横づけができない場合の搬入可能距離		30m		

※搬入に関する条件の詳細については、図面上の表にて御確認ください。

児童生徒と
狂言師で
つくる狂言

三宅狂言会

狂言 茸

いんぎら

学校の先生です

茸役の子どもたち

先生も
鬼茸で
参加!

自分で作成した面（おもて）と笠をつけて、狂言師と一緒に舞台上に登場し、茸を演じます。



全員参加のワークショップ。
まずは挨拶からはじめます。



一方舞台裏では……

全員がワークショップをしている間に、出演者は舞台裏で装束に着替えます。わくわくドキドキの瞬間です。



舞台上演後のカーテンコール。作った笠と面をもってごあいさつ。最後に全員で記念撮影。最後は緊張もほぐれ達成感とともに笑顔がこぼれます

公演にあたって 先生へのおねがい

公演の目的

皆様に演じていただく狂言「茸ーくさびらー」では、
児童・生徒のみなさん、**先生、出演者がそれぞれ協力して**
ひとつの作品を作り上げていきます。

子どもたちが、本物の舞台に立つという
貴重な体験を通して
伝統芸能に対して強い印象を残すだけでなく、
参加児童同士が自主的に教え合い、
高学年の児童が低学年の児童をフォローするなど

児童同士のコミュニケーションが生まれる機会になればと思います。



演技力、表現力を磨く

この舞台の主役は、子どもたちと先生自身です。
子どもたちが演じるキノコはさまざま。
ちょちょこと可愛らしい動きの低学年の子のキノコ。
高学年はしっかりした動きのキノコ。
鬼茸役の先生の怖くも威厳のある動き。
それぞれ個性的なキノコたちが舞台の上で動き回り、
創造性や演じる力を高めることができます。

舞台にかかせない「面」「笠」をつくる

「茸（くさびら）」の公演のもう一つの重要なことは、
「面（おもて）」と「笠」を自分の想像力を駆使してつくることです。
子ども達の自由な発想でデザインしたものは面白く、
舞台をより一層豊かにします。
先生、友達、家族の方々と話し合いながら
オリジナルの「お面」「笠」づくりを楽しみながら作成しましょう。

※説明書はあくまでも作り方の一例としてお渡しします。
作る素材も自由に考えさせることで面白いものが出来上がります。
(子どもたちの自由な発想を大事に)

狂言「茸」は、出演者と児童が共演することに、
最も適した作品です。
また、低学年には難しいとお考えの先生も多いのですが、
「盆山」「茸」両作品とも、小学校1年生から楽しめる作品です。



感想文より

茸に参加して
みんなと心を一つに
できて良かったです

休み時間などで教え合ながら
みんなで協力して大成功したので
良かったです。

みんなに楽しんでもらって、
笑ってもらって良かった

きちんと真剣に練習をして、
自分から積極的に動いていた部分も
あったので良かった

練習で自分の苦手なところがわかり、
考えながらできていたので
良かったです

いろんな新しいことが学べて、
それをきっかけに、
またいろんなことを学んでみたい

今後は、狂言だけでなく、
いろいろな取り組みがあると思うので
そんな時も努力をして、
上の上を目指して最高にしたいと思いました

みんなと、
もっと仲が深まった

こんなのできるわけないと
思っていたけど、
たくさん練習していくうちに
とても楽しく感じてきて、
やる気ができました

この経験を生かして、
これからも練習の時のように、
何事にもあきらめずに
最後までやりとげたい

どうせ、こんな貴重な体験が
できるのなら、
最高のものをつくりたい！

みんなの笑顔が見られたし、
チームとして共に
協力しあってできた

礼儀、心がまえ、
立ち振る舞いが
もっとできるようにがんばりたい

狂言の方々や先生方がいたから、
この狂言が成功に
つながったと思います。

練習にはいると、
基本のところでも厳しく言われ
何度も何度もたくさん練習して
少しずつ上達して行って、
それからどんどん狂言が楽しくなって
狂言っておもしろいなと思うようになりました

VI 令和3年度「文化芸術による子供育成総合事業出演希望調書(実演芸術)

分野, 種目(該当する種目に○を付してください。)

分野	種目
【音楽】	合唱, オーケストラ等, 音楽劇
【演劇】	児童劇, 演劇, ミュージカル
【舞踊】	バレエ, 現代舞踊
【伝統芸能】	歌舞伎・能楽, 人形浄瑠璃, <input checked="" type="checkbox"/> 邦楽, <input type="checkbox"/> 邦舞, 演芸

申請する区分に, ○を付してください。

 A区分のみ ・ A区分とB区分の両方 ・ C区分

複数申請の有無(該当する方に○を付してください。)

 あり なし

複数の企画が採択された場合の実施体制(該当する選択肢のいずれかに○を付してください。)

- (1) 公演の実施時期が重複しても, 複数の企画を実施可能
 (2) 公演の実施時期が重複しなければ, 複数の企画を実施可能
 (3) 提案したいいずれか1企画のみ実施可能
 (4) その他()

芸術文化団体の概要

ふりがな	かぶしがいしゃ さんろくや		
制作団体名	株式会社 三六屋		
代表者職・氏名	代表取締役 阿部 洋介		
制作団体所在地 (最寄り駅・バス停)	〒123-0871 東京都足立区椿2丁目23-15 (日暮里舎人ライナー・西新井大師西駅より徒歩約15分)		
電話番号	03-5691-0160	FAX番号	03-5691-0160
ふりがな	つがるじゃみせん あべや		
公演団体名	津軽三味線 あべや		
代表者職・氏名	阿部金三郎		
公演団体所在地 (最寄り駅・バス停)	〒123-0871 東京都足立区椿2丁目23-15 (日暮里舎人ライナー・西新井大師西駅より徒歩約15分)		
制作団体 設立年月	2010年9月30日		
制作団体 組織	役職員		団体構成員及び加入条件等
	代表取締役社長	阿部洋介	役員:3名
	役員	阿部人斎	従業員:4名
	役員	阿部園美	出演者:15名
事務体制の担当	<input checked="" type="checkbox"/> 専任 ・ <input type="checkbox"/> 他の業務と兼任	本事業担当者名	五木田 英由美
経理処理等の 監査担当の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ <input type="checkbox"/> 無	経理責任者名	阿部 園美

制作団体沿革	<p>株式会社 三六屋</p> <p>株式会社三六屋は日本の伝統芸能、郷土芸能の発展と普及に努めるべく組織されました。国内外問わずその可能性を広げ様々なアプローチでその芸術や情報を発信しています。公演活動のサポートはもちろん音楽の指導、教育にも力を入れており様々なジャンルの芸能を幅広い層に広めるべくレッスン活動も大きな規模で展開。代表をはじめ社員構成員も若き人材を有しその力と才能を結集し従来にはない発想で現代における伝統芸能のあり方進め方を演奏者と共に意見を交えながら作り上げていくスタイルは三六屋の最大の特徴です。また独自で立ち上げたプロジェクト「HINOARHYTHM」はパンフレット、ホームページはもちろん公演全体を全て英語で行うという新感覚の公演、ワークショップを行い言葉や国を問わず楽しめる伝統芸能のグローバル化を計るプロジェクトとして精力的に公演活動を実施しています。また革新的な取り組みと合わせて、先人が培った芸能は崩さず壊さず伝統を守り継いでいき、進取と温故知新の精神で伝統芸能の新しい「時代」をつくるプロフェッショナルチームです。</p> <p>2014年 日・カリブ交流年事業公演達成 2016年 18年「HINOMARHYTHM」開催 2018年 津軽三味線・民謡団体「三乃会」と統合 2019年 高知よさこい楽曲提供 他 CD 出版多数</p> <p>津軽三味線 あべや</p> <p>津軽三味線全国チャンピオン 阿部金三郎・銀三郎兄弟を中心に結成された津軽三味線、民謡を中心とした日本民俗音楽芸能集団。古来より日本人が培ってきた魂の音をメンバー独自の構成で表現し、忘れかけていた日本の音の力、日本人の感性を呼び覚ます舞台を届ける。ただ音楽を聞くのではなく心躍り楽しませるといったエンターテインメント性を重視した舞台には「笑い」「感動」「躍動」様々な転結を兼ね備え、見ている人を飽きさせない。躍動溢れる津軽三味線の旋律、どこか懐かしい民謡(うた)い、尺八のもつ日本古来の威風堂々とした音艶に、華やかな踊りが舞台を染める。若さ溢れる演者の表情から一転した演奏表現は至高の作品である。2012年にはアメリカ6都市で公演ロサンゼルス、ポートランド、デンバー、ハワイ、シアトル、サンフランシスコ、UCLA(カルフォルニア大学ロサンゼルス校)とハワイ大学にて津軽三味線民謡ワークショップ開催。2013年イギリス公演、2014年中南米ツアー(ジャマイカ、ハイチ、ベリーズ)と、近年活躍の場を海外へも広げている。世界数10カ国の公演を通して感じてきた日本の音の力を確信した、あべや独自の思想論「HINOMARHYTHM」は日本人が育んだ音の響きを世界中に届けるということを基礎に、世界を震撼させることで日本人が本当の「日本の力」を再認識するというプログラムでありそれを掲げる。若き才能がぶつかりあう魂の舞台を、日本・世界のステージで展開している。</p>
学校等における 公演実績	<p>平成23年度： 20公演 平成24年度： 20公演 平成25年度： 25公演 平成26年度： 78公演(内文化芸術による子供の育成事業は16公演) 平成27年1月20日 島根県立出雲養護学校で派遣事業を実施。 平成27年度： 81公演(内文化芸術による子供の育成事業は17公演) 平成27年11月27日 宮崎県都城市立石山小学校で派遣事業を実施。 平成28年度： 65公演 平成29年度： 64公演(内文化芸術による子供の育成事業は20公演) 平成30年度： 68公演</p>

	令和元年度： 72公演 令和2年度・文化芸術による子供育成総合事業(当初公演)： 30公演		
特別支援学校における公演実績	平成 26 年度 文化芸術による子どもの育成事業 派遣事業 島根県立出雲養護学校 平成 27 年度 文化芸術による子どもの育成事業 巡回公演事業 宮崎県立清武せいりゅう支援学校 平成 29年度 文化芸術による子どもの育成事業 巡回公演事業 滋賀県鳥居本養護学校		
参考資料の有無	A	申請する演目のチラシパンフレット等	<input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ 無
		申請する演目の DVD または WEB 公開資料	<input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ 無
		※公開資料有の場合 URL	
		※閲覧に権限が必要な場合の ID およびパスワード	ID: PW:
	A の提出が困難な場合	今回申請する演目に近い演目で公演の様子がわかる内容の DVD または WEB 公開資料	<input type="checkbox"/> 有 ・ 無
		※公開資料有の場合 URL	
※閲覧に権限が必要な場合の ID およびパスワード		ID: PW:	

対象	小学生(<input type="checkbox"/> 低学年・ <input type="checkbox"/> 中学年・ <input type="checkbox"/> 高学年) ・ <input type="checkbox"/> 中学生
企画名	津軽三味線・民俗芸能 邦楽ユニット LIVE !
<p>本公演演目</p> <p>原作／作曲 脚 本 演出／振付</p>	<p style="text-align: center;">日本の音を響かせ、日本人の心を揺さぶる 津軽三味線邦楽ユニット LIVE</p> <p>●体を突き抜ける津軽三味線の響き</p> <p>○「津軽じょんがら節」など伝統曲だけでなく、幅広い世代でお楽しみいただけるよう、あべやオリジナル曲も構成。</p> <p>○尺八や和太鼓など他和楽器と、時に溶け合い時に競い合う合奏曲を、効果的にプログラム。</p> <p>※撥で叩いて演奏する津軽三味線。弦楽器でありながら、打楽器のような迫力と、心地よい独特の高音域を発する津軽三味線の魅力を十二分にお楽しみください。</p>  <p>●自然と手拍子が出て口ずさむ日本人のソウル曲、民謡をたっぷり</p> <p>○日本の東西南北の代表民謡の演奏に、客席の手拍子を添えて。</p> <p>○ワークショップでも体験。北前船に乗り各地に渡った「牛深ハイヤ節」。民謡歌手の唄に合わせ、皆さんの威勢の良い唄囃子(掛け声)が、会場を盛り上げる。</p> <p>○リクエストにより地元(それを知るのには地域? 県? それとも自治会レベル?)の民謡を演奏し、皆で唄う。口承音楽を通して地域の風俗を知る、またとない機会。</p>  <p>●重低音が会場を包み込む和太鼓の大迫力と体験</p> <p>○踊るようなバチさばきから、二人の太鼓奏者が複数の太鼓を変幻自在に叩く「関東一番太鼓」。激しく変化するリズム構成が聴く・観るものを魅了する重低音の世界。</p> <p>○児童・生徒さん、先生の参加による、太鼓を叩く楽しさ満載の体験。</p>  <p>●和楽器の王者、尺八の奥深い音色</p> <p>○奏者により自在に音域と伸びが表現される尺八の音色を、伝統曲またはオリジナル曲で味わう。</p> <p>※音楽教材で多く扱われる尺八。形は知りながらも実際に、音を聴く機会は少ないと思います。ソロのみでなく、他和楽器とのコラボや民謡伴奏での活躍にもご注目ください。</p> <p>※ワークショップでは、児童・生徒さんが一緒に音を出して体感します。</p> 

●踊り・舞いのパフォーマンスが、視覚に飛び込む

○滑稽な民舞「安来節」、風情あふれる「江戸寿獅子舞」、ハイテンポな「銭太鼓」。客席を巻き込みながら、和楽器ライブを沸かすパフォーマンスの数々。



●和楽器演奏による校歌の合奏

○津軽三味線、尺八、鳴り物が奏でる校歌演奏。小学校1年生から中学校3年生まで全員が知る母校の校歌を、和楽器演奏をバックに大合唱。

○校歌の歌詞に込められた地元の風土や学校理念を、ワークショップから本公演を通して、みんなで知り、あべや演奏・全員合唱で再発見します。

●あべやと児童・生徒全員で創るみんなでソーラン

○運動会発表など、皆が慣れ親しむ「ソーラン節」。

○代表者の演奏、あべやの合奏、全員の手拍子・唄、そして“オリジナル大漁旗”。各校の独自性を最大限に引き出しながら体育館に、北の漁場を創り出す。



じっくり聴く

迫力を体感する

一緒に唄う

実際に体験で演奏する

心躍る祭りを感じる・・・

邦楽・民俗芸能の魅力を、余すことなくお伝えするよう、上記の内容をメリハリある曲順で構成します。

作曲：阿部金三郎 他

※休憩を入れる事も可能です。

※実施校さんの実情に合わせて、曲順・曲目を変更する可能性があります。 公演時間(100分)

NHK FM「吉木りさのタミウタ」にレギュラー出演！



NHK FM 「吉木りさのタミウタ」
 (毎週月曜 11:00~放送) の
 「あべや楽器店」というコーナーを
 担当しています。

さまざまな民謡楽器をユーモア
 あふれるトークを交えて、ご紹介
 しています。

ラジオを通して、全国の皆さんに
 その魅力を広めています。



著作権	○	制作団体が 所有	制作団体以外が所有する事 項が含まれる	(制作団体以外が所有す る事項が含まれる場合) 許諾の有無
-----	---	-------------	------------------------	-------------------------------------

本公演・プログラム

公演時間：90分

津軽三味線・民俗芸能 邦楽ユニットLIVE!



一、白狐の嫁入り

オープニング演出

客席よりサフライス登場

黒澤明監督の映画「夢」のなかの1シーン「狐の嫁入り」をモチーフにしています。奏者と代表の生徒さんが白狐の面をかぶり、客席後方から登場し、舞台に向かってゆっくりと動いていきます。さらに後ろには虚無僧に扮した尺八奏者が続き、尺八の荘重な音色が客席を抜けてゆきます。その幻想的な雰囲気を見て楽しむのは勿論、ちぐはぐな行列の滑稽さと仕草が客席の笑いを誘います。

【使用楽器】尺八／太鼓



二、妖気太鼓

和太鼓

ちょっと怖いけど太鼓の迫力炸裂!

唸るような尺八の音にあわせて鬼の面をつけた奏者が登場します。その出で立ちのまま、生徒さんの目の前に置かれた太鼓を激しく叩きます。和太鼓＋幻想という不思議な感覚で体育館をより一層非現実的な邦楽の世界へと変えてゆきます。

【使用楽器】和太鼓／尺八



三、輪五 津軽三味線&和太鼓 本格的な邦楽公演スタート！

いよいよ津軽三味線が演奏に加わります。徐々に太鼓と共に盛り上がり、賑やかな演奏を展開します。伊勢音頭と津軽じょんがら節を曲中に入れた楽曲は和の迫力と雅やかさを表現しています。

【使用楽器】津軽三味線／和太鼓／尺八



四、竹風 尺八 邦楽器の代名詞たる尺八の響き

尺八は中国唐の時代から今に伝わる伝統楽器。素材は竹のみというシンプルながら、音色は大変奥深いものがあります。伝統曲などを演奏して、その趣を響かせます。

【使用楽器】尺八



五、嵐 津軽三味線&尺八 体を突き抜けるハイテンポな三味線と尺八の音色

津軽三味線と尺八の特異なコラボレーションです。それぞれの音色の融合が生み出す新しい和の音を追究した創作曲です。

【使用楽器】津軽三味線／尺八

六、津軽三味線曲弾き対決 津軽三味線 冴えるフリのテクニック

毎年行われている津軽三味線全国大会で実際に弾かれている技を駆使した対決をご覧ください。実力伯仲の津軽三味線奏者が一堂に介し、体育館を大会会場にみたと、それぞれの演奏技術を存分に発揮します。

【使用楽器】津軽三味線



七、「関東一番太鼓」 和太鼓 体育館を包む大迫力の重低音！

戦後に確立された現在の和太鼓の世界。その創成期につくられた「大江戸助六太鼓」の流れをくむ奏者によるオリジナル曲。荒々しい和太鼓の中に江戸の粋な小技を組み込んだ、まさに魅せる太鼓演奏です。

【使用楽器】和太鼓、小鼓

八、体験 太鼓教室 和太鼓体験 やってみると意外と難しい、、、楽しい体験！

和太鼓の体験コーナーです。挑戦する生徒さんには最初は簡単なリズムを、徐々に学年でレベルをわけ、複雑なリズムをたたいてもらいます。そして最後には代表の先生に登場してもらい、さらに難しいリズムをたたいていただく体験コーナーです。



【使用楽器】和太鼓

九、民謡で日本中をひとつとび！ 民謡 日本全国唄の旅！

民謡の世界を五感でお楽しみください。まずそのステップアップとして皆さんに手拍子で参加してもらいます。盆踊りで聞いたことのある唄、教科書で見たことのある唄など有名な民謡をメドレーとして、日本全国を唄で旅します。

【使用楽器】唄 他



十、地元の民謡 民謡 地元で伝わる誇りの民謡！

地元やその地域に伝わる民謡をプロの民謡歌手と生徒さん、近隣の方、皆さんで唄い、地元の良さを再発見する民謡コーナーです。また得意な人は、舞台上に上がって唄ってみませんか？

【使用楽器】唄 他

十一、体験 牛深ハイヤ節 民謡 (熊本県民謡) 思わず体が動きだす賑やかな曲！

民謡に触れるステップ2として、唄の合間に入れる「唄囃子(合いの手)」で、みなさんに参加していただきます。

一度練習して、本番では低学年と高学年、生徒さんと先生などに分かれ“さっさあよいよい、よいさあよいさあ”とその威勢を競ってもらいます。

【使用楽器】唄 他

十二、「安来節〜どじょう掬い〜」 神楽パフォーマンス (島根県民謡)

島根県を発祥とする「どじょう掬い」は、現在全国大会が開催される程、日本人が一度は見ただことのあるパフォーマンスです。飛び出すように現れた踊り手は、様々な滑稽な仕草・表情を交えながら独特な踊りを演じます。

【使用楽器】津軽三味線／篠笛／唄／和太鼓



十三、江戸寿獅子舞 舞踏パフォーマンス

日本全国にはその地域に根ざした獅子舞があります。その中で江戸寿獅子は、その舞を見るだけで御利益があるとされています。後半では、獅子が客席を降りて、みなさんの頭・体をかじります。最後に舞い手が獅子舞の簡単な説明をします。獅子頭には雄と雌のちがいがあつたのを知っていましたか？

【使用楽器】太鼓／鉦／篠笛



十四、^{体験} みんなでソーラン!本公演編

みんなで踊って唄って、体育館を漁場に変えよう!

「あべやバンド」に加え、生徒参加!津軽三味線10名、太鼓5名、唄囃子(合いの手)踊り、手拍子、全校生徒で、『ソーラン節』を演奏します。WSで練習した事を発揮する場面です。さらに当方でご用意した各校の大漁旗を代表者が舞台の真ん中で振り続けます。全員で作り上げる、各校オリジナルの壮大な『みんなのソーランです。』

【使用楽器】津軽三味線/和太鼓/笛/唄



十五、校歌合奏 ^{ピアノ・津軽三味線・尺八} 校歌の歌詞の意味は? 成果発表として合唱!

ワークショップの時にあべやのメンバーが質問をしました。

「校歌の歌詞の中の、この山はどんな山？」

「学び舎って何？」

「智徳ってどういう意味？」

代表の生徒さんに発表してもらいます。

さあ意味が理解出来たら、あべやメンバーが校歌演奏をプレゼント。皆で大きな声で歌ってください。

【使用楽器】津軽三味線/尺八/鉦 など



代表の児童・生徒さん(または先生)のピアノ演奏に合わせて、あべやメンバーが邦楽器で伴奏します▲

十六、津軽じょんがら節 津軽三味線・太鼓・民謡・尺八 邦楽ユミットクライマックス!

津軽三味線の代表曲「じょんがら節」を演奏します。激しい撥さばき、太鼓の重低音、華やかな民謡を織り交ぜた大曲です。邦楽公演の締めくくりとして、ふさわしい曲を奏者全員で心をこめて皆様にお届け致します。

【使用楽器】津軽三味線／和太鼓／唄／尺八



十七、“フィナーレ”銭太鼓 舞踊パフォーマンス おめでたい曲で、賑やかにハッピーに終わります!

昔から民衆の楽しみと労働の柔和で唄われてきた民謡は、人前で見せるというエンターテインメント性を追求するものにも発展していきました。その一つがアクロバティックに筒状の太鼓を回す「銭太鼓」です。賑やかな曲に合わせて、二本の銭太鼓を素早く操ります。最後は、児童・生徒さん、先生・近隣の方々の、これからの幸せを祈って、おめでたく華やかにエンディングを飾ります。

【使用楽器】津軽三味線／和太鼓／銭太鼓／唄



※休憩を途中で入れる事も可能です。※実施校さんの実情に合わせて、曲順・曲目を変更する可能性があります。

体験・展示ブース

開演前から、
終演後の余韻まで・7口の演奏を
聴いた興奮後もご自由にどうぞ!

三線・細棹三味線・津軽三味線を展示します。またワークショップで体験した銭太鼓やささらなどをご準備しますので、生徒さんだけでなく近隣の方もご覧いただき、自由に触って、音を出してもらいます。

本公演で使用している
楽器などの展示。

自由に触れて体験できます。

【楽器 + “地元ブース” を設置】

地元や県に伝わる民謡の歌詞やその背景などを展示します。また各校と相談の上、子供たちに伝え残したい物を展示。【漁網でも農機具でも、何でもいいです】



▲地域の方と共に地元の民謡や物産等を展示することで地元の風土を理解。



▲三味線のルーツを学べるコーナーです。ワークショップのおさらいに!

演目選択理由

【思わず体が動く日本の音】

電氣的な音質や派手なビジュアルの映像が溢れる現在において、児童・生徒さんは受動的に聴く観ることに偏りがちです。体を突き抜けるような津軽三味線の心地よい高音。会場を振動させる和太鼓の重低音。心に響く民謡の唄声。テレビやネットからでなく、自分たちの体育館を会場にした熱いライブでお楽しみいただけます。それらは必ず渦になって、児童・生徒さん達の五感に届きます。

【民謡は日本の風土に息づいている】

どの地域、場所においても、そこで皆が口ずさむ民謡が必ず存在し、秋祭りや盆踊りなど昔からの行事の中に日本の音が溶け込んでいます。お祭りの時の心躍る太鼓の音、盆踊りのやぐらでかっこよく民謡を唄うお父さんの姿、その周りを皆で踊る高揚感・・・普通の日本人の生活風景の中に、民謡は存在するのです。さまざまな体験を通して、自分たちの地域の貴重な財産を呼び覚ましてほしいと願います。

【洋楽だけでなく日本の音も】

音楽指導者が洋楽出身の方が多く、日本の楽器の演奏を十分に習うことができない現実があります。ワークショップでは生徒さんが自分の手で津軽三味線、太鼓、諸楽器に触れて、その音色を体感し、本公演では迫力あるプロの演奏をメリハリのある番組編成でお楽しみいただく構成をしています。日本の音の魅力を凝縮した内容です。

児童・生徒の共演，参加又は体験の形態

【体験・参加の仕方】

【ワークショップ】 弾こう！叩こう！唄おう！踊ろう！



○実際に音を出してみる！

触れるチャンスが少ない津軽三味線。実際に持って撥で弾いてみよう。

普段の生活では津軽三味線の弦を弾いて音を出す機会は皆無に等しいと思われます。プロの演奏を聴くだけ観ているだけでなく、児童・生徒さん自身がその重さを感じ、演奏の難しさを体験して、理解を深めてもらいます。

さらさら・あたり鉦・銭太鼓・笠など民俗楽器をご用意

弦楽器の三味線・打楽器の太鼓だけが日本の楽器ではありません。先人の工夫から生まれた様々な音が出る道具があります。それらを展示し、自由に触って音を出してください。

○クイズから楽しく知る民謡

あべやメンバーによるプロジェクター投影とコミカルなトークのクイズ

北前船が佐渡、津軽の各港を辿りながら、全国に唄を伝えた変遷など、映像・トークを駆使して、立体的に理解してもらいます。

○児童・生徒さんのリクエストを即興演奏

児童・生徒さんから自由に希望曲を募る

ポップスから演歌まで、なんでも演奏？！します。

○ペットボトル、リコーダーを、尺八代わりに吹いてみる。

尺八と同じような音ができるか、全員で挑戦。

尺八プロの演奏 ⇒ 代表の先生が尺八を吹く ⇒ プロがレクチャー ⇒ 再度先生がチャレンジ ⇒ 児童・生徒さんが持参したペットボトルやリコーダーで、尺八風の音に挑戦。

プロの演奏を真似て、自分たちで音を出す楽しさを体験していただきます。

【本公演】参加プログラムが随所に！ あべやと創る邦楽ライブ

○サプライズ演出！「白狐の嫁入り」に代表の児童・生徒さんが出演！

あらかじめ選抜された3名の児童・生徒さんが、邦楽ライブのオープニング「白狐の嫁入り」の出演者として、客席中央を歩きます。



○太鼓を叩く

プロの太鼓奏者が使う太鼓を何名かの児童・生徒さんに実際に叩いても演奏が即興的な楽しさを引き立てます。

○地元民謡を聴く・唄う！

各校さんに演奏希望の曲を伺い(リクエストがない場合でも、その地域の民謡を当方で選抜してご披露します)、その民謡を、あべやが唄い、津軽三味線・尺八・太鼓で演奏をつけます。得意な人は生徒さんでも先生でも、また近隣の人も舞台上で唄いましょう。

○民謡に参加

一度は聴いたことのある曲に合わせて、手拍子と唄囃子(合いの手)で参加し、会場全体で民謡を楽しみます。

○日本人だれもが知る「ソーラン節」を、全員参加で完成！

津軽三味線・太鼓を、代表者が演奏。さらに雰囲気を出すために、サプライズで用意した各学校オリジナル大漁旗が、舞台上で大きく振られます。他の児童・生徒さんは、元気な合いの手と唄で盛り上げる、全員参加のソーラン節。



○校歌を和楽器で演奏

ワークショップでは、校歌歌詞にある地名や言葉について、あべやが皆さんに質問し、本公演までに調べてもらえるようお願いをします。

本公演では、代表の児童・生徒さんの発表の後に、あべやメンバーが和楽器校歌演奏をお届けします。(代表の児童・生徒さんまたは先生にピアノ演奏で参加をしてもらいます)

校歌の意味を知って、和楽器バージョンの校歌演奏をバックに、大きな声で歌ってもらいます。

<p>出 演 者</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◆阿部金三郎／平成17年 津軽三味線全国大会優勝 ◆阿部銀三郎／平成22年 津軽三味線全国大会優勝 【兄弟揃っての優勝者は未だ阿部兄弟以外例がない】 ◆根本麻耶／平成12年 郷土民謡協会全国大会ハイライト優勝 ◆佐藤理加／平成22年 しげさ節東京大会 優勝 ◆安藤龍正／部門別で競われる安来節全国大会で全部門優勝 ◆佐藤公基／平成12年 少年少女民謡大会において優勝 ◆若獅子太鼓・三宅治／第15回伝統音楽公演 日本の太鼓、伝統と創造において 大太鼓一人打ち競技大会優秀賞受賞 他 <p>※阿部金三郎、阿部銀三郎以外の出演者は、日程により変更の可能性がございます。</p>		
<p>公演出演予定者数 (1公演あたり)</p>	<p style="text-align: center;">出 演 者: 7名 ス タ ッ フ: 4名 合 計: 11名</p> <p>体育館の状況(階数・道具搬入距離)によっては、スタッフ1名増員有</p>	<p>機 材 等 運 搬 方 法</p>	<p>積 載 量 1t 車 長 5.3m 台 数 2台</p>

公演に当たっての 会場条件	実施条件等確認書①をご確認ください。																								
会場設営の所要時間 (タイムスケジュール)の目安	<p>前日仕込み(有・無) 会場設営の所要時間 (3時間程度)</p> <table border="1" data-bbox="416 477 1431 790"> <thead> <tr> <th>到着</th> <th>仕込み</th> <th>出演者到着</th> <th>サウンド チェック</th> <th>ソーラン節の 練習等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>8時45分</td> <td>9時00分～ 11時30分</td> <td>11時00分</td> <td>11時30分～ 12時00分</td> <td>12時40分～ 13時00分</td> </tr> <tr> <th>入場</th> <th>本公演</th> <th>内休憩</th> <th>撤去</th> <td></td> </tr> <tr> <td>13時10分～ 13時30分</td> <td>13時30分～ 15時10分</td> <td>10分</td> <td>15時00分～ 17時00分</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>※本公演時間の目安は、午後1時乃至2時からの概ね2時限分程度です。</p> <p>○本公演開始時間は、早める(13時00分など)ことが可能です。</p> <p>○午前公演をご希望の際は、前日仕込みが必要になります。</p> <p>○体育館フロアの階数や形状により、到着・仕込み時間の繰り上げ、また退出時間の繰り下げが発生する可能性があります。</p> <p>○ソーラン節等の練習は演奏及び、白狐の嫁入りに参加する児童・生徒さんのみです。</p>					到着	仕込み	出演者到着	サウンド チェック	ソーラン節の 練習等	8時45分	9時00分～ 11時30分	11時00分	11時30分～ 12時00分	12時40分～ 13時00分	入場	本公演	内休憩	撤去		13時10分～ 13時30分	13時30分～ 15時10分	10分	15時00分～ 17時00分	
到着	仕込み	出演者到着	サウンド チェック	ソーラン節の 練習等																					
8時45分	9時00分～ 11時30分	11時00分	11時30分～ 12時00分	12時40分～ 13時00分																					
入場	本公演	内休憩	撤去																						
13時10分～ 13時30分	13時30分～ 15時10分	10分	15時00分～ 17時00分																						
児童・生徒の 参加可能人数	ワークショップ	<p>700名まで</p> <p>体育館の大きさによって、人数増が可能になる可能性がありますので、ご相談ください。</p> <p>参加型により、基本的に客席椅子は使用しません。</p>																							
	本公演	<p>700名まで</p> <p>体育館の大きさによって、人数増が可能になる可能性がありますので、ご相談ください。</p>																							

ワークショップ・プログラム

公演時間：90分

プロジェクトと楽しいお話で進行します!!

オリジナルで作成した映像を使用しながら、
お兄さんたちの楽しいトークで進行します。

とにかくさわって体験!
みんな、はあ〜どっこい!

パート I 津軽三味線

一、津軽三味線の音色を楽しむ まずは一曲、ご挨拶!

○津軽三味線の演奏

まずは五感に響く津軽三味線の“生音”をお楽しみください。

二、津軽三味線ってなあに? プロジェクト上映

○津軽三味線を知る(解説)

何の動物の皮や角でできているの?津軽三味線とはどこから生まれたもの?
津軽三味線のルーツとは?などなど他の三味線との違いをわかりやすく解説。
(プロジェクトを用いて、実物とあわせてわかりやすく解説)

沖縄



沖縄三味線「蛇」

堺大阪



三味線(細棹)「猫」

津軽
青森



津軽三味線(太棹)「犬」

○三味線の弾き比べ!聞き比べ!(三線(さんしん)・細棹三味線・津軽三味線)

日本の代表的な三味線をご紹介します。大きさも素材も異なります。また音色・奏法もそれぞれの三味線が生まれた風土や文化を反映して、全然違うんですね。

三、リクエスト演奏コーナー

その場で児童・生徒さんから、聴きたい曲のリクエストを受けます。
ポップスから演歌まで何でもOK!?

でも本当はすごく難しいんですよ!

津軽三味線は3本の弦を独自音階で演奏する楽器で、
ギターのようにコードやドレミで演奏できません。
ポップスを弾くとなると、通常使用しない棹の場所を
押えて音を結びつけていくのです。



パートII 民謡

四、民謡ってなあに?



プロジェクター上映

○民謡を知ろう!(解説)

日本全国津々浦々に民謡はあります。その数は数万曲とも数十万曲ともいわれます。
プロジェクターに日本地図を投影して、各地域の民謡またその地方の方言や風習などを紹介します。

○民謡は旅をする?!(北前船は物だけでなく、唄も運んだ!!)

九州(天草)の漁師達の掛け声にリズムが加わったといわれる「民謡ハイヤ節」。
日本海、津軽海峡、太平洋を渡る「北前船」を介して、それぞれの生活の中に定着し、
その地域ごとの変化を遂げた民謡となっています。牛深ハイヤ節、佐渡おけさ、津軽
アイヤ節など実際に演奏して同じ曲である民謡がどの様に地域によってアレンジ
されたのか、プロジェクターを用いながら明快に解説します。民謡が地域風土により変
化することを深く知ることができます。



「北前船」

江戸時代から明治時代にかけて
活躍した主に貨積み廻船の名称。



新潟県

佐渡おけさ



熊本県

牛深ハイヤ節



青森県

津軽アイヤ節



徳島県

阿波踊り

元は同じ曲が旅をすると、到着した場所で違う曲になる!
牛深ハイヤ節→佐渡おけさ→津軽アイヤ節→阿波よしのこ

「牛深ハイヤ節」は本公演において、プロの演奏と、児童・生徒さんの手拍子、合いの手を合わせて賑やかに演奏します。

○民謡クイズ!



Q6 (この歌詞・方言・なんだろうクイズ)民謡につかわれている方言を当ててみましょう!

ア. だいろやーだいろだいろ
角出せだいろ
角を出さぬと曾根の
代官所に申し上げるが
いかだいろ

① 牛 ② かたつむり ③ 奥さん ④ カブトムシ

A. ② かたつむり / 岩室甚句(新潟民謡)



プロジェクターを使いクイズ形式で民謡を楽しみます。

正解はメンバーが唄って答えます。

パートⅢ 本公演に向けて

五、校歌から見える郷土と込められた思いを調べてみよう

各学校の校歌には、それぞれの郷土への思いや学校理念などが込められています。ワークショップから本公演を通して、その意味を知り、そして歌って郷土の素晴らしさを再発見してもらいます。

校歌の歌詞には、学校それぞれの風土や理念が込められています。

●●の清流、そびえる○○山、碧の渚、きずな強く、智徳、正義 などなど

あべやメンバーがいくつかのキーワードを選び、それらの地理や意味などを本公演で教えてもらえるようお願いします。

本公演

代表の児童・生徒さんによる発表。あべやも納得!

歌詞の意味をかみしめて、あべやメンバーが演奏。皆で大合唱。

普段なげなく歌っている校歌には素晴らしいメッセージがあります。邦楽器演奏・体験を通して再発見することができます。



六、みんなでソーラン! ワークショップ編

一度は聴いたことのあるソーラン節。

踊り方と「合いの手 (掛け声と手拍子)」を練習します。

本公演

あべやチーム+生徒代表三味線チーム+生徒代表太鼓チームの演奏に、
ワークショップで練習した踊りと合いの手を入れて、
全員参加の大ソーラン祭りを繰り広げます。



ハードッコイ



ヤーレンソーラン ソーラン ソーラン ソーラン ソーラン



ハイハイ

鯨にしん来たかと 鵜うみに問えぼ わたしゃ立つ鳥 波なみに聞け



チョイ



ヤサエ エンヤンサー ハアーア ドッコイショ



ドッコイショ ア ドッコイショ ドッコイショ

* ■ は合いの手

パートIV 体験コーナー

七、『尺八』探求 学びと体験

竹に穴を開けた単純な構造ながら、その歴史はとても長く中国の唐の時代に生まれ、7世紀に日本に伝えられたすごい楽器です。



- 1** 5つの穴だけで3オクターブの音色を奏でる構造や、時に武器として使われたエピソードなどをご紹介します。
- 2** まずは尺八プロ奏者が吹いて、その奥深い音色を響かせます。
- 3** 代表の先生がチャレンジ。まず音が出ない・・・
※消毒済のチャレンジ用尺八を使用します。
- 4** プロが先生にレクチャー。
- 5** もう一度先生がチャレンジ。少し音が出るかな・・・
- 6** プロはなんでも尺八にします。工事用の「塩ビ管」でも演奏できるんですよ。
- 7** 今度は全員で尺八に挑戦！持参してもらったペットボトル、またはリコーダーを尺八の代わりとして音を出してみよう。



八、津軽三味線を弾こう！

普通の生活では触れるチャンスがない津軽三味線。実際に抱えて、撥を持って、そして弾いてみましょう。





▲津軽三味線を体験する様子



叩こう!



触ろう!



踊ろう!

津軽三味線の他に、締め太鼓、銭太鼓、ささら、笠などをご用意します。
自由に触って、音を出してください。

ワークショップの様子



演奏



三味線聞き比べ



民謡が旅をする



三味線の説明

<p>ワークショップ 実施形態の意図</p>	<p>レクチャー学習の枠を超えて、音と踊りで体験・体感。</p> <p>実際に楽器に触れることを主体とした体験重視の構成です。“和楽器の音を出すのは、こんなに難しい！でも楽しい！！”という印象が残るよう、解説・ご指導をします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○本事業向けに調達した津軽三味線・銭太鼓・ささら・当たり鉦などを各校に持参。それぞれに触れることで、より和楽器を身近に感じ、親しみをもってもらおう。 ○アニメーション・写真のデータをふんだんに取り入れたプロジェクター映像を交え、民謡が全国に伝わる様子をわかりやすく解説。 ○三線・細棹三味線・津軽三味線の三種類を見て、またその音色を聴いて、その形状・特徴の違いを実物で理解する。 ○クイズ形式で民謡の歌詞に込められた意味や背景を楽しく学ぶ。 ○津軽三味線の演奏を間近で聴いてもらい、本公演ライブへの期待を高めます。 ○尺八の音色を全員で実演してもらうため、ペットボトルやリコーダーをご用意いただき、代表の先生による尺八体験の後に、皆で尺八と同じような音が出せるか、挑戦してもらいます。 <p style="text-align: center;">※衛生面を重視して、代表の先生には消毒済みの尺八、児童・生徒さんは自身で持参のペットボトル・リコーダーをご使用いただきます。</p>
<p>特別支援学校での実施における工夫点</p>	<p>基本的には他の学校と変わらない公演を楽しんで頂くことを念頭におき、ワークショップ・本公演を実施しました。</p> <p>平成 27 年度 宮崎県立せいりゅう支援学校</p> <p>事前に学校の先生と連絡を密に取り合うことはもちろん、せいりゅう支援学校さんでは過去に経験のない生徒さん参加演目(白狐の嫁入りなど)のリハーサルを行いました。車椅子などに寝たきりの生徒さんが多くいらしたので、体験で生徒さんが前に出る際の動線を事前に確認しました。また楽器体験の際も、撥で怪我をしないよう、弊社スタッフのみでなく担当の先生の補助を頂きながら、三味線や太鼓の音色を味わって頂きました。</p> <p>平成 29 年度 滋賀県立鳥居本養護学校</p> <p>小学部から高学部まで年齢層が幅広い参加でした。特に小学部の児童さんが大きな音に驚く可能性があることを、ワークショップ時、担当の先生に確認をしていました。本公演では、通常より早めに舞台設営を開始し、あべやメンバーもいつもより早めに会場入り。担当の先生他、小学部の先生方にも体育館でのサウンドチェックに立ち会ってもらい、トラブルが生じないレベル調整を、音響エンジニアと舞台監督で綿密に行いました。結果、演出効果を損なうことなく、公演後は、児童・生徒さんまた先生方も、存分に楽しめたという評価を頂戴しました。</p>
<p>実施可能時期</p>	<p>実施可能時期スケジュール表をご確認ください。</p>

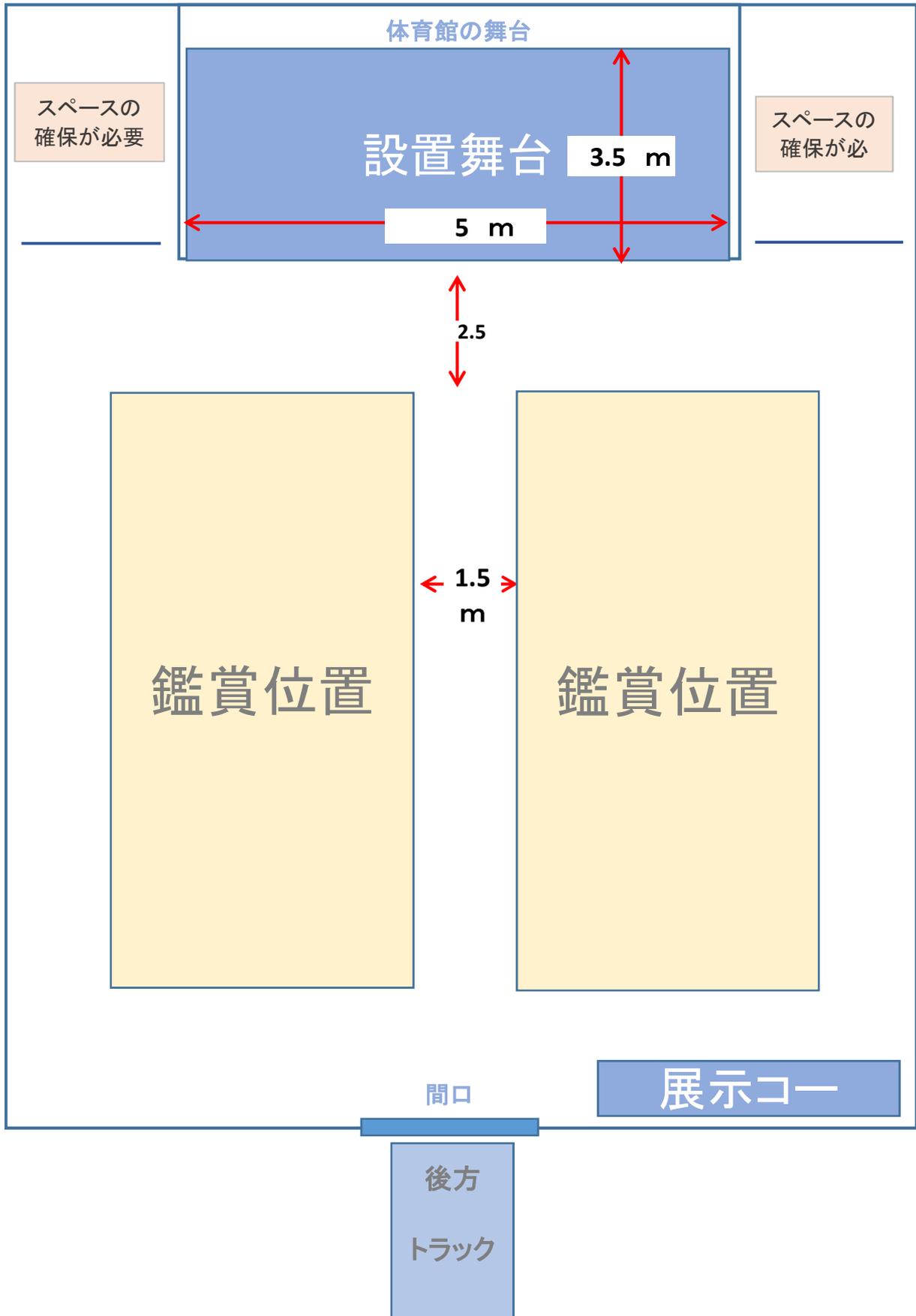
【令和3年度文化芸術による子供育成総合事業－巡回公演事業－実施条件等確認書①】

ID	1109	分野	伝統芸能	種目	邦楽	ブロック		区分	A区分
公演団体名	津軽三味線 あべや				制作団体名	株式会社 三六屋			

① 会場条件等についての確認

項目	応相談	必要条件等							
控室について	可	必要数 *	1室	条件	舞台袖の使用も可能です。				
搬入について	不可	来校する車両の大きさと台数 *			バン	2台	乗用車	1台	
	可	来校する車両の内、横づけが必要な車両の大きさ			バン×2台				
	可	搬入車両の横づけの要否 *			要				
	可	横づけができない場合の搬入可能距離 *			30m以内				
	可	搬入経路の最低条件			体育館3階以上不可				
		理由			音響機材、太鼓搬入物が重量なため				
	可	設置階の制限 *			エレベーターの設置等があれば2階以上も可				
	可	搬入間口について 単位:メートル		幅	2	高さ	2		
WSについて	可	参加可能人数			700人				
	可	学年の指定の有無 *			なし	指定学年 *	なし		
	可	所要時間の目安 単位:分			90分				
本公演について		会場設営・本公演・メインプログラムの所要時間			※「出演希望調書」内「会場設営の所要時間(タイムスケジュール)」の目安をご参照ください。				
	可	鑑賞可能人数			700人				
	可	舞台設置場所 *			ステージ上・フロアの両方				
	可	舞台設置に必要な広さ 単位:メートル		幅	5	奥行	3.5	高さ	3
	可	体育館の舞台を使用する場合の条件			舞台袖スペースの確保 *		要		
	可				舞台袖スペースの条件 *		目安として2m四方・上手下手片側のみでも可能です。		
	可				緞帳 *	不要		バトン *	要
	可	遮光(暗幕等)の要否 *			要	理由	照明演出有り		
	可	ピアノの調律・移動の要否		指定位置へのピアノの移動 *	要	※指定位置は会場設置図面にて御確認ください。			
	可			ピアノの事前調律 *		不要			
	可	フロアを使用する場合の条件		バスケットゴールの設置状況 *		格納されていれば可			
	可	公演に必要な電源容量			50A	※主幹電源の必要容量			
	その他特記事項								
可	上演は主に舞台ステージを使用します。								
可	フロアは、児童・生徒さん参加のコーナー及び展示コーナーで使用しますが広いエリアではありません。								

会場図面(表記単位:メートル)



搬入間口について	幅	2m	高さ	2m
搬入車両の横づけの要否		可能な限り		
横づけができない場合の搬入可能距離		30m以内		

※搬入に関する条件の詳細については、図面上の表にて御確認ください。

VI 令和3年度「文化芸術による子供育成総合事業出演希望調書(実演芸術)

分野, 種目 (該当する種目に○を付してください。)

分野	種目
【音楽】	合唱, オーケストラ等, 音楽劇
【演劇】	児童劇, 演劇, ミュージカル
【舞踊】	バレエ, 現代舞踊
【伝統芸能】	歌舞伎・能楽, 人形浄瑠璃, 邦楽, 邦舞, <input checked="" type="checkbox"/> 演芸

申請する区分に, ○を付してください。

 A区分のみ ・ A区分とB区分の両方 ・ C区分

複数申請の有無(該当する方に○を付してください。)

 あり ・ なし

複数の企画が採択された場合の実施体制(該当する選択肢のいずれかに○を付してください。)

 (1) 公演の実施時期が重複しても, 複数の企画を実施可能

(2) 公演の実施時期が重複しなければ, 複数の企画を実施可能

(3) 提案したいずれか1企画のみ実施可能

(4) その他()

芸術文化団体の概要

ふりがな 制作団体名	かぶしがいしゃ プロシード・アーツ ----- 株式会社 プロシード・アーツ		
代表者職・氏名	代表取締役 柿花 龍治		
制作団体所在地 (最寄り駅・バス停)	〒5317-0071 大阪市北区中津6丁目 5-3 プロシード・アーツ内 関西演芸協会 事務局 ・阪急中津駅より 徒歩5分 ・地下鉄御堂筋線 中津駅より徒歩8分		
電話番号	06-6456-0303	FAX番号	06-6456-0606
ふりがな 公演団体名	かんさいえんげいきょうかい ----- 関西演芸協会		
代表者職・氏名	桂 福団治		
公演団体所在地 (最寄り駅・バス停)	〒5317-0071 大阪市北区中津6丁目 5-3 プロシード・アーツ内 関西演芸協会 事務局 ・阪急中津駅より 徒歩5分 ・地下鉄御堂筋線 中津駅より徒歩8分		
制作団体 設立年月	昭和61年 4月	団体構成員及び加入条件等	
制作団体 組織	役員 代表取締役 柿花 龍治		
事務体制の担当	<input checked="" type="checkbox"/> 専任 ・ 他の業務と兼任	本事業担当者名	今井 美佐子

経理処理等の 監査担当の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ 無	経理責任者名	守山 比呂美
制作団体沿革	<p style="text-align: center;"> 上方演芸に触れて知る日本の文化 上質の上方演芸との出会いを体験するステージです。 株式会社プロシード・アーツと関西演芸協会との 上方文化応援チームが実現！ </p> <p style="text-align: center;"> (誰かが機会を作らないと出会うことのない本物の舞台を目指し 30 年) </p> <p> プロシード・アーツは、小学校、中学校、子どもたちの為の古典芸能主体の学校公演において全国でトップクラスの公演数を誇る舞台芸術集団です。誰かが機会を作らないと出会うことのない本物の舞台を目指すことをモットーに活動しております。 </p> <p> 特に創立当初は、小中学生の為の上方落語鑑賞会と音楽鑑賞会の公演普及活動から始まり、その後 先生方や教育関係者の要望に応える為日本の伝統芸能、狂言、能、江戸前寄席、東西寄席、邦楽、スクールコンサートなど、多方面にわたって公演しております。 </p> <p> 企画も各地域や各学校のニーズに応えるべくプランニングしております。舞台作りにおいても本物の寄席舞台を学校体育館に再現する為に、東西の寄席小屋をリサーチの上、使用マイクも演芸専門のマイク (SONY C-38B)、スピーカー 2 対 (4 本) を使用し、プロの音響専門のオペレーターにより寄席専用チューニングします。古き良き時代の寄席臨場感を再現いたします。 </p> <p> 令和 2 年 6 月現在 創業以来小学校、中学校を中心に学校公演校約 6400 校を越えました。 </p> <p> 近年 過去 8 年間学校公演平均公演数約 3 1 5 校 4 1 0 ステージ (内 古典芸能平均公演校約 2 6 2 校 3 2 0 ステージ) を誇る全国でトップクラスの実績と本格的な舞台作りを誇る舞台芸術創造団体です。 </p> <p> 2 0 0 8 年文化庁「本物の舞台芸術体験事業」に採択 2 0 1 0 年文化庁「次代を担う子どもの舞台芸術体験事業」に採択 2 0 1 1 年文化庁「次代を担う子どもの舞台芸術体験事業」の舞台進行、製作参加 2 0 1 2 年文化庁「次代を担う子どもの舞台芸術体験事業」の舞台進行、製作参加 2 0 1 3 年文化庁「次代を担う子どもの舞台芸術体験事業」の舞台進行、製作参加 2 0 1 4 年文化庁「文化芸術による子供の育成事業」の舞台進行、製作参加 2 0 1 5 年文化庁「文化芸術による子供の育成事業」の舞台進行、製作参加 2 0 1 6 年文化庁「文化芸術による子供の育成事業」の舞台進行、製作参加 2 0 1 7 年文化庁「文化芸術による子供の育成事業」の舞台進行、製作参加 2 0 1 8 年文化庁「文化芸術による子供の育成事業」の舞台進行、製作参加 2 0 2 0 年文化庁「文化芸術による子供育成総合事業」の舞台進行、製作参加 </p> <p> 古典芸能を柱に創業約 3 0 年 6 2 0 0 校の公演実績、約 9 3 0 0 ステージの子どもたちの出会いを大切に、弊社で年間平均 4 0 ステージ以上の経験の出演者を中心に構成いたします。上方落語協会、関西演芸協会、落語芸術協会、等々 協会 団体など分け隔てなく出演者を構成いたします。 </p>		

<p>学校等における 公演実績</p>	<p>令和2年6月現在 創業以来小学校、中学校を中心に学校公演校約 6400 校を超えました。 近年 過去8年間学校公演平均公演数約 315校 410ステージ（内 古典芸能 平均公演校約 262校 320ステージ）を誇る全国でトップクラスの実績と本格的な舞台作りを誇る舞台芸術創造団体です。</p> <p>2008年文化庁「本物の舞台芸術体験事業」に採択 2010年文化庁「次代を担う子どもの舞台芸術体験事業」に採択 2011年文化庁「次代を担う子どもの舞台芸術体験事業」の舞台進行、製作参加 2012年文化庁「次代を担う子どもの舞台芸術体験事業」の舞台進行、製作参加 2013年文化庁「次代を担う子どもの舞台芸術体験事業」の舞台進行、製作参加 2014年文化庁「文化芸術による子供の育成事業」の舞台進行、製作参加 2015年文化庁「文化芸術による子供の育成事業」の舞台進行、製作参加 2016年文化庁「文化芸術による子供の育成事業」の舞台進行、製作参加 2017年文化庁「文化芸術による子供の育成事業」の舞台進行、製作参加 2018年文化庁「文化芸術による子供の育成事業」の舞台進行、製作参加 2020年文化庁「文化芸術による子供育成総合事業」の舞台進行、製作参加</p> <p>古典芸能を柱に創業約30年 6200校の公演実績、約9300ステージの子どもたちの出会いを大切に、弊社で年間平均40ステージ以上の経験の出演者を中心に構成いたします。</p> <p>《学校公演実績》 平成 21 年 312 校、平成 22 年 336 校、平成 23 年 217 校、平成 24 年 320 校 平成 25 年 311 校、平成 26 年 318 校、平成 27 年 398 校、平成 28 年 322 校 平成 29 年 305 校 平成 30 年 302 校 令和 元年 257 校</p> <p>平成 29 年大阪市北区学校教育活動支援文化芸術体験事業 採択 平成 30 年大阪市北区学校教育活動支援文化芸術体験事業 サポートとして参加</p> <p>創業以来 学校公演校 約6400校を超え、近年 過去8年間学校公演平均公演数約306校 408ステージ（内 古典芸能 平均公演校約260校 約300ステージ）を誇る全国でトップクラスの実績と本格的な舞台作りを誇る舞台芸術団体です。</p>		
<p>特別支援学校における公演実績</p>	<p>京都市立 鳴滝養護支援学級 大阪府立 堺 養護学級 中央図書館 わんぱく文庫 大阪市北区文化芸術による子供の育成事業 堀川小学校 聴覚支援学級</p>		
<p>参考資料の有無</p>	<p>A</p>	<p>申請する演目のチラシパンフレット等</p> <p>申請する演目の DVD または WEB 公開資料</p> <p>※公開資料有の場合 URL</p> <p>※閲覧に権限が必要な場合の ID およびパスワード</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ 無</p> <p>有 ・ <input type="checkbox"/> 無</p> <p>ID: PW:</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ 無</p> <p>ID: PW:</p>
<p>Aの提出が困難な場合</p>	<p>Aの提出が困難な場合</p>	<p>今回申請する演目に近い演目で公演の様子がわかる内容の DVD または WEB 公開資料</p> <p>※公開資料有の場合 URL</p> <p>※閲覧に権限が必要な場合の ID およびパスワード</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ 無</p> <p>ID: PW:</p>

対象	小学生(低学年・中学年・高学年) ・ 中学生
企画名	上方演芸寄席
<p>本公演演目</p> <p>原作 / 作曲 脚 本 演出 / 振付</p>	<div data-bbox="387 479 1436 965"> <p>上方演芸に触れて知る日本の文化</p> <p>上方文化や風習を今に伝える上方芸能。上質ではんなりとした笑いが特徴です。</p> </div> <p data-bbox="501 987 1321 1093">※ 本公演当日及びワークショップ事前指導時には「文化芸術による子供の育成事業」の指導経験豊かな出演者及びスタッフが必ず同行いたします。</p> <p data-bbox="778 1155 1038 1205">《プログラム》</p> <p data-bbox="392 1245 501 1281">(開演迄)</p> <ul data-bbox="392 1290 1353 1361" style="list-style-type: none"> ・ 一番太鼓でお出迎えと上方の寄席囃子でお出迎え (ワークショップ) (子どもたちによる寄席の開場をつける一番太鼓の演奏) <div data-bbox="400 1424 826 1738"> </div> <p data-bbox="400 1749 576 1778">寄席囃子の実演風景</p> <p data-bbox="791 1809 932 1845">(開演後)</p> <div data-bbox="387 1883 778 2092"> </div> <div data-bbox="783 1883 1059 2092"> </div> <div data-bbox="1064 1883 1430 2092"> </div> <ul data-bbox="400 2123 1430 2159" style="list-style-type: none"> ・ 漫 才 上方漫才師による漫才 (本物の漫才体験)

- ・ **寄席囃子の紹介と実演** (上方落語の特色 はめもの実演と解説)

(三味線、太鼓、鉦、銅鑼、拍子木 等 邦楽器の実演)

- ・ **上方落語** 上方落語入門編 (まずは一席)

- ・ **大喜利** ～アイウエオ作文を創ろう～ (ワークショップ)

(休 憩)



- ・ **あなたも今日から漫才師** (創作漫才発表) (ワークショップ)

- ・ **色 物** (日本手品、太神楽、等々・・・上方芸能を主体にした寄席の色物)

- ・ **はめもの落語** (寄席囃子と一緒に)

(上方落語特有の珍しいはめもの落語の実演、寄席囃子も高座横で実演)

◆ 演目紹介



(漫 才)

上方演芸の特長とも言うべきおしゃべり漫才を、ご覧になって頂きます。会場の子ども達の気持ちを掬い上げるような楽しい漫才が始まります。



(上方寄席囃子)

上方落語特有の三味線、大太鼓、締太鼓、笛、銅鑼、鉦、拍子木、等、特徴ある上方の寄席囃子を紹介いたします。



(上方古典落語)

先ずは一席。派手で陽気な上方落語を聞いて頂きます。落語は、60cm×60cmの座布団の上で演じられる世界です。一人の落語家が複数の登場人物を演じわけ、さまざまな情景を表現する落語特有の世界をご覧ください。



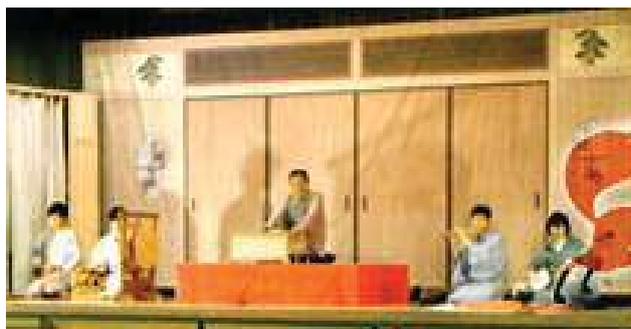
(色物)

色物は、太神楽や日本手品 など日本の伝統芸能を子どもたちが最後まで退屈せずに寄席を体験できるよう構成いたします。



(上方寄席は「はめもの落語」を)

上方落語特有の賑やかな《はめもの落語》に出会って頂きます。はめもの落語とは、落語を演じる落語家の語り口に合わせて、囃子方が効果音を演奏し情景描写する事です。演劇的手法と臨場感あふれるステージに、子どもたちは自然と落語の世界へ誘われて行きます。賑やかで華やかな、上方落語の真骨頂です。



演目；七度狐 (しちどきつね)

ひどい目にあうと七回仕返しをする悪狐。二人の旅人が投げたお椀に憤慨した狐は様々な悪巧みを仕掛けます。悪狐、化かされた旅人、それを眺めるお百姓 それぞれの視点が交差する愉快なお噺です。

◆ 実演紹介



- ・ **一番太鼓の演奏の後 寄席囃子の実演でお出迎え** (ワークショップ)
寄席の成功を祈り 開演までの間、みんなで力いっぱい一番太鼓を打ちます。



- ・ **お茶子修業** (ワークショップ)
高座の座布団の返し、名びら(めくり)の返し、見台 膝隠しの上げ下げなど上方落語のしきたりに乗っ取って、お茶子さん(舞台番)をしていただきます。



- ・ **あなたも漫才師** (ワークショップ)
子どもたちが創作した漫才を二人一組(三人一組)で実演して頂きます。
『ボケ』『ツッコミ』『オチ』も子供たちが考えました。



- ・ **大喜利 ~ アイウエオ作文に挑戦 ~** (ワークショップ)
名前からイメージするリレー方式の言葉遊びです。起承転結を考え、発表者みんなで連携しながら、一つのお話を創り上げて行き発表していただきます。

公演時間(80~90分)

著作権	○ 制作団体が所有	制作団体以外が所有する事項が含まれる	(制作団体以外が所有する事項が含まれる場合) 許諾の有無
演 目 概 要			
	<h2 style="text-align: center;">上方演芸寄席</h2> <h3 style="text-align: center;">(本物に触れる 出会いの時間)</h3> <p>※ <u>本公演当日及びワークショップ事前指導時には「文化芸術による子供の育成事業」の経験がある出演者及びスタッフが同行いたします。</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ 《開場です》 ◆ 《一番太鼓と寄席囃子でお出迎え》 寄席の成功を願い たくさんのお客様が来てくれますように祈りを込めて カー杯 太鼓を打ちます。 寄席囃子ブースでは、三味線、大太鼓、締太鼓、鉦、銅鑼、拍子木、等 目の前で邦楽器の実演をご覧くださいます。 ◆ 《寄席囃子で幕が上がります》 賑やかな寄席囃子に乗って、落語家さんの登場です。上方お囃子連が、大活躍します。 ◆ 《いよいよ開演です》 難しい説明や指導よりも、実際に体験してみる出会いのステージです <p>・漫 才 〈10分〉 上方演芸の特長とも言うべきおしゃべり漫才を、ご覧になって頂きます。会場の子ども達の気持ちを掬い上げるような楽しい漫才で始まります。会場中が笑顔で包まれます。</p>		

・落語教室・寄席囃子教室

〈10分〉

三味線、太鼓、鉦、笛、銅鑼、拍子木、寄席で使用される邦楽器を皆様の目の前で寄席の約束事に従って説明いたします。

例(一番太鼓→二番太鼓→石段→看板落語家の出囃子→はめもの落語のお囃子ダイジェスト)

・上方落語家(古典落語)

〈15分〉

一席目は、子どもが主体に出て来る落語や動物が出てくる落語など、当日の子ども達の様子を見ながら落語の内容は、当日決め演じます。

(例) 寿限無、動物園、初天神、桃太郎、平林、子ほめ、等々…

・大喜利 ~アイウエオ作文に挑戦~

〈10分〉

名前からイメージするリレー方式の言葉遊びです。起承転結を考え、発表者みんなで連携しながら、一つのお話を創り上げて行き発表していただきます。



(休憩)

〈10分〉

・創作漫才発表

〈10分〉

いよいよ、ワークショップよりお稽古を続けてきた創作漫才の発表です。漫才師より感想やアドバイスが入りみんなの努力を讃えます。

・太神楽曲芸 もしくは マジック (色物)

〈10分〉

太神楽曲芸や和妻(日本手品)は、日本を代表する伝統芸能です。研ぎ澄まされた技の数々をご覧ください。

・桂 梅団治 ⇒ 林家 小 染⇒桂小春団治 他(上方はめもの落語)〈20分〉

二席目は、上方落語特有の珍しいはめ物落語を演じます。演ずる落語家の横に、三味線、太鼓、鉦、笛、銅鑼、拍子木、等の邦楽器のお囃子方が演奏し、はめもの落語を演じます。



演目；七度狐 (しちどきつね)

ひどい目にあうと七回仕返しをする悪狐。二人の旅人が投げたお椀に憤慨した狐は様々な悪巧みを仕掛けます。悪狐、化かされた旅人、それを眺めるお百姓 それぞれの視点が交差する愉快なお噺です。



▲ 事後交流会の記念撮影

◆ 《事後交流会》

ワークショップ～本公演まで 学校全体で取り組んだ落語会の締めくくりとして『何でも質問コーナー』を設けます。公演を創り上げて行く過程で、疑問に思った事、聞いてみたい事がたくさん生まれたと思います。出演者とのふれあいコーナーでは、伝統芸能に真摯に向き合い切磋琢磨している姿を感じ取って下さい。

□ 経験と実績を基にした改良および改善点

学校により児童・生徒人数や受け入れ環境はさまざまです。ワークショップの取り組み方や参加人数等にも各校の配慮が必要である事は多くの学校公演で経験しました。

基本的な提案に基づきながら各学校の御事情に従い相談を重ねながら最も適切で効果的なワークショップ・本公演に取り組んで参ります。また、公演当日及びワークショップ時には、「文化芸術による子供の育成事業」の経験者がスタッフとして同行いたします。

□本公演はワークショップのお稽古から始まります



【演芸実演班】

- ・ 一番太鼓の演奏
- ・ あなたも漫才師
- ・ お茶子さん体験
- ・ 大喜利 ～アイウエオ作文に挑戦～

公演時間・開演時間・休憩の有無・事後交流などの御相談も承ります。体験・参加することが本公演への理解を進める基本ですが、御事情によって一部・全部を割愛する事も可能です。当社もできる限りのサポートをいたしますので学校様の希望を伺いながらプログラムを一緒にお創りします。多数の公演実績を誇る当社ならではのサポートと配慮で各校の抱える心配を支えます。

演目選択理由

◆ 難しい説明や指導よりも、実際に体験してみる出会いのステージ

～誰かが機会を作らないと出会うことのない本物の舞台を紹介～

TV などでは、関西弁を聞く機会も多くても、上質で品格ある上方文化に出会う機会はあまり多くありません。関西に馴染みの少ない地域で初めて上方寄席に出会う子供たちの為に、特性を生かした演目「漫才」「はめもの落語」「上方の寄席囃子「本格的な寄席舞台」の実演を提案します。実際に見て、触れて、体験してみる出会いのステージは子供たちの興味や好奇心を引き出し、創作意欲を掻き立てることでしょう。関西演芸協会の全面的な支援を受け、厳選された出演者による本物の上方演芸をご覧ください。

全国でトップクラスの実績と経験を誇る舞台芸術創造団体ならではの企画をプロシード・アーツが提案いたします。

児童・生徒の共演，参加又は体験の形態

みんなで寄席を作ろう

※ 本公演当日及びワークショップ事前指導時には「文化芸術による子供の育成事業」の指導経験豊かな出演者及びスタッフが必ず同行いたします。

■ 体験内容 ■



【ワークショップ参加者全員】

・ 寄席の名前を考えよう

学校に寄席を呼ぼう！というテーマで、「〇〇〇〇 寄席」と言うように寄席の名前を考えて下さい。みんなで考えた寄席の名前は本公演まで大切に使うてゆきます。

【演芸実演班】

・ 一番太鼓

(ワークショップ)

ワークショップ時に練習した一番太鼓の発表の場です。

開場時に開演を告げる一番太鼓を子ども達にカー杯叩いて頂きます。

📺 ワークショップで事前指導いたしました『一番太鼓』簡単なメロディを何度も繰り返し打つ事が特徴です。本公演までの間、お貸した撥・簡単な楽譜・DVD を使ってお稽古して頂きます。



・お茶子修行

(ワークショップ)

高座の座布団の返し、名びら（めくり）の返し、見台 膝隠しの上げ下げなど上方落語のしきたりに乗っ取ってお茶子修行をしていただきます。

㊦ 寄席を円滑に進める進行役 お茶子さん。本公演の進行表に基づき、ワークショップで事前指導。DVD などでお稽古して頂きます。



・あなたも今日から漫才師

(ワークショップ)

漫才にはボケ役とツッコミ役があり、二人の当意即妙な言葉のキャッチボールが上方漫才（しゃべくり漫才）の真骨頂です。ショートストーリーを2人考え、2人で稽古（ネタあわせ）し、発表します。2人のコンビ名も考えて下さい。

㊦ ワorkshop事前指導時に、大変わかり易い創作漫才のテキストをワークショップに参加する子どもたちと指導する先生方の部数お渡しいたします。



・大喜利 ～ アイウエオ作文に挑戦 ～

(ワークショップ)

名前からイメージを膨らませる リレー方式の言葉遊びです。みんなで決めた寄席の名前の頭文字を取って、ひとりひとりが短文を創り一つのお話を作るという創作体験です。起承転結を考え、みんなで連携しながら、一つのお話を創り上げて行く所が、アイウエオ作文の醍醐味です。

㊦ ワorkshop事前指導時に、大変わかり易いアイウエオ作文創作方法のテキストをワークショップに参加する子どもたちと指導する先生方の部数お渡しします。記入形式のテキストに書き込みながらお使い下さい。

例 「ありがとう 寄席」 の場合

あ 朝から朝練がんばって
り 料理はいつも残さずに
が 学校ではおちゃめな人気者
と とっても元気な山下君
う 家では弟思いのお兄ちゃん

※ クラスの友達を題材にしています。身近な題材からイメージを膨らませます。

子ども達は豊かな発想力とコミュニケーション能力を持っています。公演当日及びワークショップ時には、「文化芸術による子供の育成事業」の経験者がスタッフとして同行し全面的にサポートします。安心してお取り組み下さい。

(寄席囃子)



三味線： はやしや絹代 → 岡野 鏡→はやしや律子→はやしや香穂



太 鼓： 笑福亭 呂好 →桂 小梅→林家 染八 →笑福亭 智丸 →
月亭 遊真

(色 物) 漫才・和妻・曲独楽・マジック



・豊来家 玉之助 (太神楽) →松旭齊天蝶 (日本手品) →伏見 龍水 (曲独楽)
・ラッキー 舞 (太神楽) →キタノ大地 (マジック)

(漫 才)

・シンデレラ・エクスプレス → トライアングル → 若井りき・ゆうき →
ボルト・ボルズ 他

出 演 者

(落語・解説)



・桂 阿か枝 →笑福亭 喬 若 →林家 染雀→笑福亭 生喬→ 林家 卯三郎→
桂 治門 等々

(はめもの落語)



・桂 福団治 →桂 梅団治 →桂 坊枝→
林家 小染 →桂 小春団治 →桂枝三郎 等々 芸歴36年以上の落語家

公演出演予定者数 (1公演あたり)	出演者: 7名 スタッフ: 4名 合計: 11名	機材等 運搬方法	積載量 2 t 車長 6 m 台数 2台
----------------------	--------------------------------	-------------	----------------------------

【公演団体名 関西演芸協会】

公演に当たっての 会場条件	実施条件等確認書①をご確認ください。																	
会場設営の所要 時間(タイムスケ ジュール)の目 安	<p>前日仕込み(有・○無) 会場設営の所要時間(3時間程度)</p> <table border="1" data-bbox="391 649 1433 728"> <thead> <tr> <th>到着</th> <th>仕込み</th> <th>本公演</th> <th>内休憩</th> <th>撤去</th> <th>退出</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>8:30</td> <td>9:00～ 12:00</td> <td>13:30～15:00</td> <td>10分</td> <td>15:30～17:00</td> <td>17:30</td> </tr> </tbody> </table> <p>※本公演時間の目安は、午後1時乃至1時30分からの概ね2時限分程度です。 ※原則的に、前日仕込みは予定しておりませんが、公演が午前中に開演される場合は 前日 17時00分～ 一時間程度 準備をお願いする場合があります。</p>						到着	仕込み	本公演	内休憩	撤去	退出	8:30	9:00～ 12:00	13:30～15:00	10分	15:30～17:00	17:30
到着	仕込み	本公演	内休憩	撤去	退出													
8:30	9:00～ 12:00	13:30～15:00	10分	15:30～17:00	17:30													
児童・生徒 の参加可能人数	ワークショップ	<p>120名程度まで ※ 下記体験の参加人数はご相談下さい。</p> <p>実演体験</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 一番太鼓 5名～20名 ・ お茶子さん体験 5名～10名 ・ 漫才体験 2名～6名 ・ 大喜利～アイウエオ作文～ 5名×2組～3組 																
	本公演	<p>ステージとフロアを使用出来る場合500名程度まで</p> <p>実演体験</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 一番太鼓 5名～20名 ・ お茶子さん体験 5名～10名 ・ 漫才体験 2名～6名 ・ 大喜利～アイウエオ作文～ 5名×2組～3組 																

ワークショップ
実施形態
及び内容

難しい説明よりも実際に触れて触って体験してみる出会いのステージ

※ 公演当日及びワークショップ時には、「文化芸術による子供の育成事業」の経験者がスタッフとして同行いたします。

上方演芸や寄席舞台でのしきたりや決まりごとをレクチャーの上、師匠から弟子への口伝という方法でワークショップの指導を致します



全員で演芸の話を聞いてみよう！

45分

- ・ 始めて上方演芸に出会う人の為に
- ・ 落語解説 落語ってなあに？ 寄席の名前を考えよう！



- ・ 寄席の「△□△□ 寄席」の名前を考えよう！みなさんの公募により決定。学校に寄席を呼ぼう！というテーマで、「○□○□ 寄席」と言うように寄席の名前を考えて下さい。みんなで考えた寄席の名前は本公演まで大切に使ってゆきます。
- ・ 寄席囃子 楽器紹介と一番太鼓の実演
- ・ 本物の漫才を聴いてみよう！ (漫才の実演)



グループに分かれて活動しよう！

45 分

・実演者として挑戦！

(本公演で実演者として出演)

一番太鼓でお出迎え

プロ落語家による一番太鼓の指導をして頂きます。一番太鼓の意味を理解した上で願いをこめて、子ども達にカー杯叩いて頂きます。

- ☞ ワークショップで事前指導いたしました『一番太鼓』簡単なメロディを何度も繰り返し打つ事が特徴です。本公演までの間、お貸しした撥・簡単な楽譜・DVD を使ってお稽古して頂きます。

お茶子修行

高座の座布団の返し、名びら(めくり)の返し、見台 膝隠しの上げ下げなど上方落語のしきたりに乗っ取って高座のお茶子を体験していただけます。

- ☞ 寄席を円滑に進める進行役 お茶子さん。本公演の進行表に基づき、ワークショップで事前指導。DVD などでお稽古して頂きます。

あなたも今日から漫才師

漫才にはボケ役とツッコミ役があり、二人の当意即妙な言葉のキャッチボールが上方漫才(しゃべくり漫才)の真骨頂です。ショートストーリーを2人考え、2人で稽古(ネタあわせ)し、発表します。2人のコンビ名も考えて下さい。

- ☞ ワークショップ事前指導時に、大変わかり易い創作漫才のテキストをワークショップに参加する子どもたちと指導する先生方の部数お渡しいたします。

大喜利 ～アイウエオ作文に挑戦～

名前からイメージを膨らませる リレー方式の言葉遊びです。みんなで決めた寄席の名前の頭文字を取って、ひとりひとりが短文を創り一つのお話を作るという創作体験です。起承転結を考え、みんなで連携しながら、一つのお話を創り上げて行く所が、アイウエオ作文の醍醐味です。

- ☞ ワークショップ事前指導時に、大変わかり易いアイウエオ作文創作方法のテキストをワークショップに参加する子どもたちと指導する先生方の部数お渡しします。記入形式のテキストに書き込みながらお使い下さい。

例 「ありがとう 寄席」 の場合

あ 朝から朝練がんばって
 り 料理はいつも残さずに
 が 学校ではおちゃめな人気者
 と とっても元気な山下君
 う 家では弟思いのお兄ちゃん

※ クラスの友達を題材にしています。身近な題材からイメージを膨らませます。

	<p>子ども達は豊かな発想力とコミュニケーション能力を持っています。公演当日及びワークショップ時には、「文化芸術による子供の育成事業」の経験者がスタッフとして同行し全面的にサポートします。安心してお取り組み下さい。</p>  <p>※公演当日及びワークショップ指導時には、「文化芸術による子供の育成事業」の経験者がスタッフとして同行し、全面的にサポートいたしますので、安心して取り組む事が出来ます。</p>
<p>ワークショップ 実施形態の意図</p>	<p>初めて寄席に出会う子供たちの為に本物に触れて、触って、実演する体験を大切にします。</p> <p>古典芸能を伝承する者たちの修行風景に触れることで、近世から現代に至るまで受け継がれてきた寄席の奥の深さや普遍的な面白さに触れる事が出来ます。また 児童 生徒自身が、実演し、体験し、参加することで、寄席に対する理解が深まり、本公演への理解と興味付けが出来ます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆あなたも漫才師 アイウエオ作文 では、『起承転結のあるショートストーリーを組み立てる』『創作の楽しさを体験する』『コミュニケーションと連携の大切さ』を体験していただきます。 ◆お茶子さん体験 一番太鼓を叩こう では、『寄席には伝承のしきたりがある』『自分も伝承者としての役割を担う』『コミュニケーションと連携の大切さ』を体験していただきます。 ◆広報体験 制作体験 では、『寄席を開催する創意と工夫』『より幅広い広報活動への理解と工夫』『コミュニケーションと連携の大切さ』を体験していただきます。 <p>※ ワークショップで事前指導を受けた子供たちに、伝承者としての自信と誇りを持って頂き、日本文化へ興味を持ち続けて頂くことを主眼としています。</p>
<p>特別支援学校での実施における工夫点</p>	<p>原則的にどのワークショップにもご参加いただけます。</p> <p>お腹からおおきな声を出す。(発声方法)・早口言葉の体験・扇子・手ぬぐいの使い方、等々・・・まず 体感から理解を深めます。出来る範囲で落語家修業にチャレンジしていただく為、指導者・スタッフも全力でサポートいたします。</p>
<p>実施可能時期</p>	<p>実施可能時期スケジュール表をご確認ください。</p>

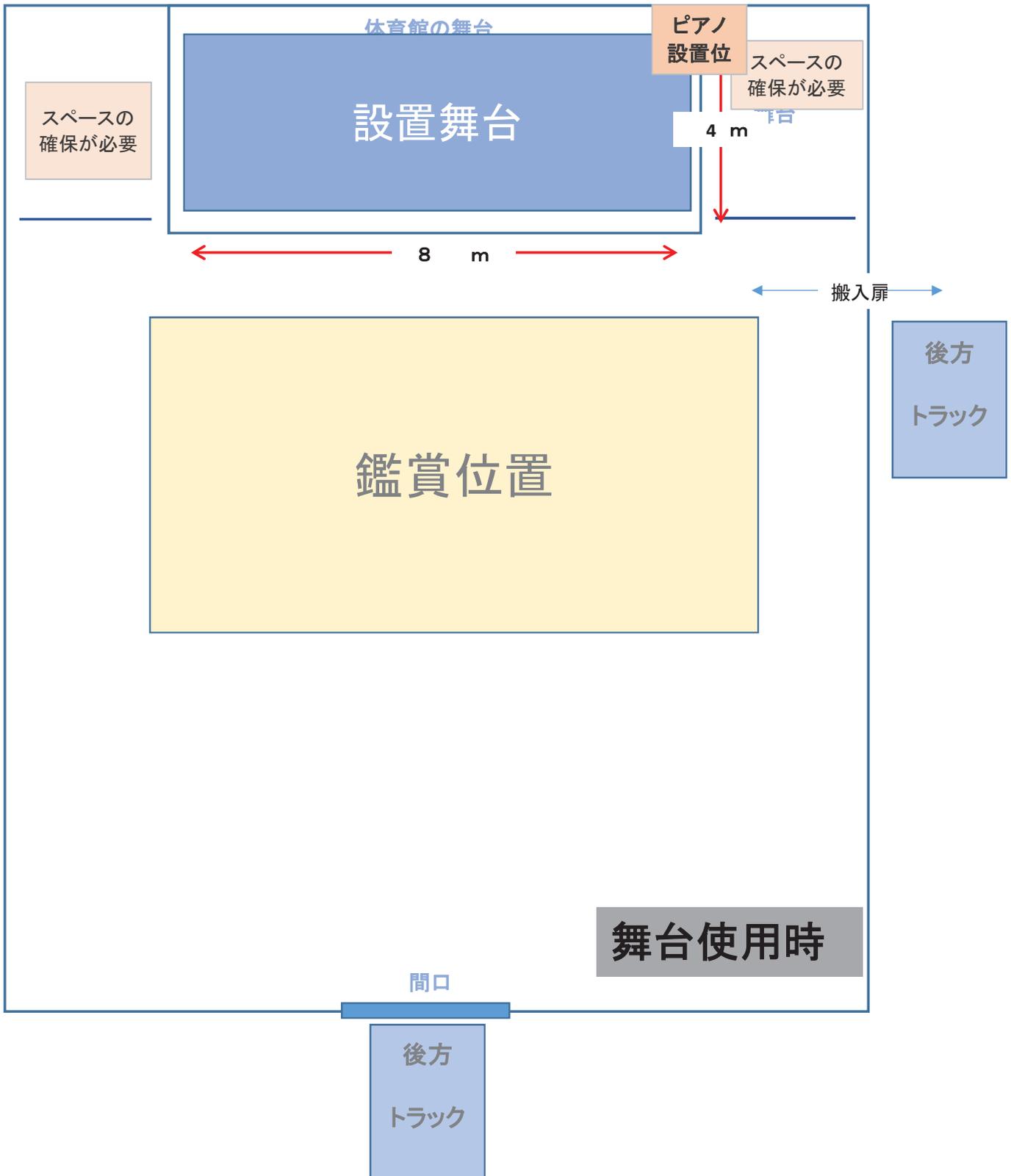
【令和3年度文化芸術による子供育成総合事業－巡回公演事業－実施条件等確認書①】

ID	1315	分野	伝統芸能	種目	演芸	ブロック		区分	A区分
公演団体名	関西演芸協会			制作団体名	株式会社 プロシード・アーツ				

① 会場条件等についての確認

項目	応相談	必要条件等								
控室について	可	必要数 *	2室	条件						
搬入について	不可	来校する車両の大きさと台数 *			バン	1台	小型バス	1台		
	不可	来校する車両の内、横づけが必要な車両の大きさ			落語舞台道具及び音響機材搬入の為 長さ5mのバンを横づけが必要					
	可	搬入車両の横づけの要否 *			要					
	可	横づけができない場合の搬入可能距離 *			10m以内					
	可	搬入経路の最低条件			<ul style="list-style-type: none"> ・できる限り階段のない経路が望ましい。 ・屋根のある経路が望ましい。 					
		理由			落語舞台道具及び音響機材搬入の為					
	可	設置階の制限 *			エレベーターの設置等があれば2階以上も可					
	可	搬入間口について 単位:メートル		幅	2m	高さ	2m			
WSIについて	可	参加可能人数			120名程度まで					
	可	学年の指定の有無 *			なし	指定学年 *	なし			
	可	所要時間の目安 単位:分			90分程度					
本公演について		会場設営・本公演・メインプログラムの所要時間			※「出演希望調書」内「会場設営の所要時間(タイムスケジュール)」の目安を御参照ください。					
	可	鑑賞可能人数			ステージとフロアを使用出来る場合500名程度まで					
	可	舞台設置場所 *			ステージ上					
	可	舞台設置に必要な広さ 単位:メートル		幅	8m	奥行	4m	高さ	指定なし	
	可	体育館の舞台を使用する場合の条件			舞台袖スペースの確保 *			要		
	可				舞台袖スペースの条件 *			袖に荷物が無い状態		
	可				緞帳 *	要		バトン *	要	
	可	遮光(暗幕等)の要否 *			不要	理由				
	可	ピアノの調律・移動の要否		指定位置へのピアノの移動 *	要	※指定位置は会場設置図面に て御確認ください。				
	可			ピアノの事前調律 *		不要				
	可	フロアを使用する場合の条件		バスケットゴールの設置状況 *		格納されていれば可				
	可	公演に必要な電源容量			60A	※主幹電源の必要容量				
	その他特記事項									
可	※ 基準の舞台の大きさは、幅8m 奥行4mですが、学校のご事情に合わせて この大きさよりも大きい									
可	※ 場合でも小さい場合でも対応可能です。ご相談下さい。									

会場図面(表記単位:メートル)



搬入間口について	幅	2m	高さ	2m
	搬入車両の横づけの要否		要	
	横づけができない場合の搬入可能距離	10m以内		

※搬入に関する条件の詳細については、図面上の表にて御確認ください。

小・中学生の為の落語鑑賞

関西演芸協会がお贈りする

上方演芸寄席

「上方演芸寄席」では、子ども達は同じ空間で笑い、感動を共有します。その中で、決して自分がひとりぼっちではないことを実感できるでしょう。そこに生まれる連帯感は仲間を思いやりさらに自分を大切にする心を育てる良いきっかけになるでしょう。また、より心に残る時間にするために、従来よりも多く体験コーナー(ワークショップ)の時間を取り入れています。声を出す、音を出す、手や足を大きく動かすことにより、こどもが本来持っているエネルギーを引き出し、表現する喜びを体感してください。



小・中学生の為の「関西演芸協会」 上方演芸寄席 プログラム

1. 漫才

上方漫才師による本物の漫才体験

2. 落語教室、寄席囃子教室

お囃子解説・はめもの解説と実演

3. 上方落語

時うどん・動物園・平林 など

4. 大喜利

アイウエオ作文に挑戦(ワークショップ)

5. 仲入り(休憩)

6. 創作漫才発表

創作漫才発表(ワークショップ)

7. 色物

太神楽もしくは日本手品など

8. はめもの落語

七度狐、血屋敷、池田の猪買い、軽業、兵庫船 など

※その他にもワークショップとして

【一番太鼓実演】【お茶子体験】など、みんなで寄席を盛りあげます。



Ⅷ 令和3年度「文化芸術による子供育成総合事業」出演希望調書(メディア芸術)

分野, 種目 (該当する種目に○を付してください。)

分野	種目
【メディア芸術】	映像, <input checked="" type="checkbox"/> メディアアート等

申請する区分に, ○を付してください。

A区分・C区分

複数申請の有無(該当する方に○を付してください。)

あり・なし

複数の企画が採択された場合の実施体制(該当する選択肢のいずれかに○を付してください。)

- (1) 公演の実施時期が重複しても, 複数の企画を実施可能
 (2) 公演の実施時期が重複しなければ, 複数の企画を実施可能
 (3) 提案したいずれか1企画のみ実施可能
 (4) その他()

芸術文化団体の概要

ふりがな 制作団体名	わうかぶしきがいしゃ ワウ株式会社		
代表者職・氏名	代表取締役 高橋裕士		
制作団体所在地 (最寄り駅・バス停)	〒 150-0041 東京都渋谷区神南1-14-3		
電話番号	03-5459-1100	FAX番号	03-5459-1101
ふりがな 公演団体名	わう WOW		
代表者職・氏名	取締役 工藤薫		
公演団体所在地 (最寄り駅・バス停)	〒 150-0041 東京都渋谷区神南1-14-3		
制作団体 設立年月	1997年 7月		
制作団体 組織	役職員	団体構成員及び加入条件等	
	代表取締役 高橋裕士 取締役 高橋秀明 取締役 於保浩介 取締役 森脇大輔 取締役 工藤薫 取締役 中路琢磨	社員数:50名	
事務体制の担当	専任・ <input checked="" type="checkbox"/> 他の業務と兼任	本事業担当者名	稲垣拓也
経理処理等の 監査担当の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有・無	経理責任者名	星靖浩

制作団体沿革	<p>1997年4月 株式会社デジタルメディアプロダクツ(代表取締役 高橋秀明)を仙台に設立 Web のシステム&コンテンツの開発事業を行う</p> <p>1999年4月 名称をワウ株式会社に変更。CM を中心とした映像制作およびプロダクション業務を展開</p> <p>2000年4月 ワウ東京ランチを開設</p> <p>2002年4月 本社は仙台から東京に変更</p> <p>2004年7月 東京本社を銀座から青山に移転</p> <p>2005年4月 代表取締役に高橋裕士が就任</p> <p>2007年10月 東京本社を青山から渋谷に移転</p> <p>2010年9月 仙台支店を現住所に移転</p>		
メディア教育における活動実績	<p>BAKERU (WOWによるデジタルアート作品):</p> <p>2017年3月 せんだいメディアテーク オリジナル企画展「ハレとケ展」内で展示</p> <p>2017年3月 せんだいメディアテーク オリジナル企画展「ハレとケ展」内でBAKERU関連ワークショップ「ペーパークラフトでお面をつくろう」を開催</p> <p>2018年4月 東京鹿踊(岩手郷土芸能)とのコラボレーションによるコンセプト映像を公開</p> <p>2018年4月 青山スパイラル「WOW Visual Design Studio -WOWが動かす世界-」内で展示</p> <p>2019年7月 JAPAN HOUSE Los Angeles で個展「BAKERU: Transforming Spirits」を開催</p> <p>2019年~ 文化庁「文化芸術による子供育成総合事業」(メディア芸術)で関連プログラムを実施</p> <p>縦系横系合同会社 (本プログラム共同実施団体):</p> <p>2014年9月 舞台芸術の創造と発信、そして地域に根ざした杉並区の文化活動の拠点座・高円寺『みんなの作業場』企画にて、子ども向けの鹿踊ワークショップを開催</p> <p>2015年2月 日韓芸能交流を目的とした公演「マツリクロッシング」企画にて、国内外の観客向けの鹿踊ワークショップを開催</p> <p>2015年8月 子ども向けの体験型イベント「こどもの夢ひろば“ボレロ”～つながる・集まる・羽ばたく～」企画にて、子ども向けの神楽ワークショップを開催</p> <p>2016年5月 G7仙台財務大臣・中央銀行総裁会議時に仙台市が市民向けに企画した東北トレジャーズカフェ「るるるる郷土芸能」にて子ども向けの鹿踊ワークショップを開催</p> <p>2016年5月 東京豊島区のとしま未来文化財団主催の「日本の民俗舞踊～踊り手が語るその魅力・祈り～」企画にて観客向けの鹿踊ワークショップを開催</p> <p>2017年2月 宮城県主催事業「文化芸術の力による心の復興フォーラム」企画にて地域の郷土芸能体験ワークショップを企画</p> <p>2017年5月 岩手県主催事業「訪日外国人向け伝統文化鑑賞・体験プログラム開発事業」にて、外国人向けの各地域プログラムを企画、ワークショップを開催</p> <p>2017年8月 八戸市主催事業「八戸ポータルミュージアムはっちプロジェクトDASHIJIN」にて教育プログラムを企画、子ども向けのお祭り参加ワークショップを開催</p> <p>2017年12月 和太鼓や神輿の製作を行う宮本卯之助商店との共同企画で「訪日外国人向けの祭り・郷土芸能体験プログラム」にて外国人向けの鹿踊ワークショップを開催</p> <p>2018年1月 郷土芸能の衣装や道具を支える人の創出、育成を目的とした「カグラツクル」を自主企画、ワークショップを開催</p> <p>2018年3月 日本自然保護協会主催の「日本の伝統文化のなかに生きる動物たち」企画にて、子ども向けの鹿踊ワークショップを開催</p>		
特別支援学校における活動実績	特になし		
参考資料の有無	<p>(A)</p> <p>Aの提出が困難な場合</p>	<p>申請する企画のチラシパンフレット等</p> <p>申請する企画の DVD または WEB 公開資料</p> <p>※WEB 公開資料有の場合 URL</p> <p>※閲覧に権限が必要な場合の ID およびパスワード</p> <p>今回申請する企画に近い活動を記録した DVD または WEB 公開資料</p> <p>※WEB 公開資料有の場合 URL</p> <p>※閲覧に権限が必要な場合の ID およびパスワード</p>	<p>有 ・ 無</p> <p>有 ・ 無</p> <p>http://bakeru.jp/</p> <p>ID: PW: 不要</p> <p>有 ・ 無</p> <p>ID: PW:</p>

対象	小学生(低学年・中学年・高学年) ・ 中学生											
企画名	BAKERU ― デジタルアートで「体感」する郷土芸能の世界 ―											
プログラム全体の流れ	<p>【プログラムの構成】</p> <table border="1"> <tr> <td></td> <td>ワークショップ 1 回 → メインプログラム</td> </tr> <tr> <td></td> <td>ワークショップ 2 回 → メインプログラム</td> </tr> <tr> <td></td> <td>ワークショップ → メインプログラム → ワークショップ</td> </tr> <tr> <td></td> <td>メインプログラム → ワークショップ 2 回</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>メインプログラム → ワークショップ 1 回</td> </tr> </table> <p>【全体の流れ】</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>※ はじめに、前年度プログラムの記録映像をご覧ください https://vimeo.com/313292823</p>  </div> <p>1日目 郷土芸能の鑑賞、レクチャー、およびワークショップ</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>デジタルアートとは何か、について分かりやすく紹介します。 また、郷土芸能と「変身すること」のつながりについてお話しします。</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>郷土芸能の一例として、岩手県「行山流舞川鹿子躍」を実演。 作品のモチーフになった実際の芸能を鑑賞します。</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>「変身すること」をテーマに衣装について解説し 着付け体験などを通して芸能に触れ、理解を深めます。</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>レクチャーを参考に「自分が変身するとしたら」をテーマに オリジナルのお面を制作。2日目の体験で使用します。</p> </div> </div> <p>2日目 「BAKERU」の体験</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>ワークショップで制作したオリジナルの体験用お面を使って デジタルアート作品「BAKERU」を体験します。</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>それぞれの想いがつまったお面。他の参加者がどのような コンセプトで自身のお面をデザインしたか、見て考えます。</p> </div> </div>			ワークショップ 1 回 → メインプログラム		ワークショップ 2 回 → メインプログラム		ワークショップ → メインプログラム → ワークショップ		メインプログラム → ワークショップ 2 回	○	メインプログラム → ワークショップ 1 回
	ワークショップ 1 回 → メインプログラム											
	ワークショップ 2 回 → メインプログラム											
	ワークショップ → メインプログラム → ワークショップ											
	メインプログラム → ワークショップ 2 回											
○	メインプログラム → ワークショップ 1 回											
児童・生徒の参加上限人数	ワークショップ (1日目)	120名程度										
	メインプログラム (2日目)	最大120名程度 (1時限あたり40名程度が体験可能のため、人数が増える場合、時限数相談)										

<p>メインプログラムの主たる指導者</p>	<p>工藤薫(ディレクター), 佐藤宏樹(テクニカルディレクター) アシスタント(エンジニア、デザイナー)2名, 稲垣拓也(プロデューサー), 山田雅也(ワークショップコーディネーター) アシスタント4名(演舞演者を兼ねる)</p>		
<p>スタッフ人数 (1公演あたり)</p>	<p>計10名</p>	<p>機材等 運搬方法</p>	<p>バン3台程度による機材搬入を想定 積載量 1 t 車長 5 m 台数 3 台</p>
<p>企画のねらい</p>	<p style="text-align: center;">伝統文化の豊かな世界観に、デジタルアートを通して触れる</p> <div style="text-align: center;">  </div> <p>長い時間を受け継がれてきた郷土芸能には、自然、人の生き方、願いなど、大変豊かな世界観が内包されています。しかし、今日を生きる子供たちはそれらに触れる機会が多くありません。デジタルアート作品『BAKERU』は東北の郷土芸能を様々なリサーチを通してデジタルアートに昇華させた作品です。本公演は、デジタルアートという普段とは違った体験を通して、子どもたちに伝統文化に対する新たな気づきやまなざしが生まれることをねらっています。</p> <p>▶ デジタルアート作品 『BAKERU』</p> <p>BAKERUは東北に古くから伝わる4つの郷土芸能(なまはげ、早乙女、鹿踊、加勢鳥)をモチーフにした、体験型のデジタルアート作品です。スクリーンの前に立って顔に体験用のお面をつけると自分の姿が変化し、それぞれの芸能の世界観で様々な体験ができます。現代的な視点と新しい表現を通して伝統文化に触れることで、その奥深さを広く知ってもらうことを目的としています。</p> <div style="text-align: right;">  </div> <p>▶ 1日目(芸能実演とワークショップ) のねらい</p> <p>1日目は、①郷土芸能のレクチャーと実演、②体験用のお面制作を行います。①では、有史以前から続くお面を使って「変身する」という行為をテーマにお話した後、例として「東京鹿踊」による実際の演舞を鑑賞します。②では、「自分が変身する」としてテーマにBAKERU体験用のお面を参加者がカスタマイズします。子どもたちが自身の「願い」と「それに対応するデザイン」を考えて制作することで、芸能で衣装が果たす役割を深く学びます。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">    </div> <p>▶ 2日目(デジタルアート体験) のねらい</p> <p>2日目は、体育館に設置したスクリーンでデジタルアート作品「BAKERU」を体験します。ここで1日目に制作したオリジナル面を利用することが、より深く作品に入り込み、体験を記憶に残すきっかけとなります。(感染症の流行状況等に応じて一回の体験人数や待機方法を柔軟に調整します)</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">    </div>		

【公演団体名 **WOW**】

実施にあたっての会場条件	実施条件等確認書①をご確認ください。									
当日の所要時間(タイムスケジュール)の目安	<p style="text-align: center;">【ワークショップ】(1日目)</p> <p>前日の夕方に機材搬入、また当日もしくは事前にワークショップの打ち合わせを行います。</p> <p style="text-align: center;">開始1～2時間前学校到着、打ち合わせ</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%; vertical-align: top;">1時限目 (45分想定)</td> <td style="border-left: 2px solid black; padding-left: 5px;"> インタロダクション (10分) 郷土芸能レクチャー (10分) 郷土芸能実演・体験 (20分) ワークショップのインタロダクション (5分) </td> </tr> <tr> <td style="vertical-align: top;">休み時間</td> <td style="border-left: 2px solid black; padding-left: 5px;"> 休憩 (10分) </td> </tr> <tr> <td style="vertical-align: top;">2時限目 (45分想定)</td> <td style="border-left: 2px solid black; padding-left: 5px;"> 体験用お面制作(40分) 1日目のまとめ(5分) </td> </tr> </table>	1時限目 (45分想定)	インタロダクション (10分) 郷土芸能レクチャー (10分) 郷土芸能実演・体験 (20分) ワークショップのインタロダクション (5分)	休み時間	休憩 (10分)	2時限目 (45分想定)	体験用お面制作(40分) 1日目のまとめ(5分)	<p style="text-align: center;">【メインプログラム】(2日目)</p> <p>前日の夕方に機材搬入を行います。</p> <p style="text-align: center;">開始1～2時間前学校到着、打ち合わせ</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%; vertical-align: top;">1時限目 (45分想定)</td> <td style="border-left: 2px solid black; padding-left: 5px;"> BAKERU体験 (25分) 参加者の制作お面鑑賞 (10分) 本企画のまとめ (10分) </td> </tr> </table>	1時限目 (45分想定)	BAKERU体験 (25分) 参加者の制作お面鑑賞 (10分) 本企画のまとめ (10分)
1時限目 (45分想定)	インタロダクション (10分) 郷土芸能レクチャー (10分) 郷土芸能実演・体験 (20分) ワークショップのインタロダクション (5分)									
休み時間	休憩 (10分)									
2時限目 (45分想定)	体験用お面制作(40分) 1日目のまとめ(5分)									
1時限目 (45分想定)	BAKERU体験 (25分) 参加者の制作お面鑑賞 (10分) 本企画のまとめ (10分)									
※採択決定後、採択団体へ学校側に提示する条件の確認書の作成をお願いします。										
特別支援学校での実施における工夫点										
実施可能時期	実施可能時期スケジュール表をご確認ください。									

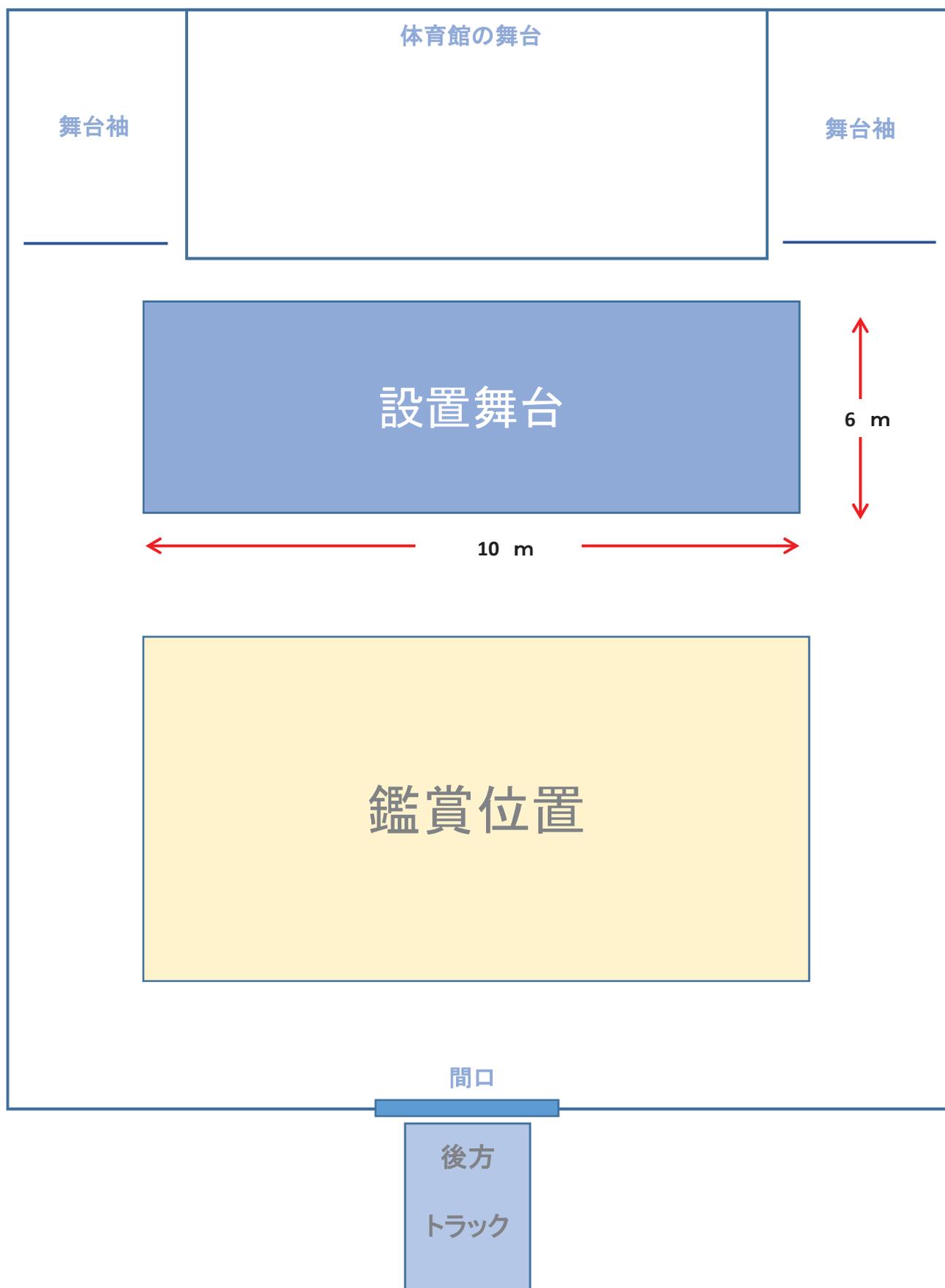
【令和3年度文化芸術による子供育成総合事業－巡回公演事業－実施条件等確認書①】

ID	1502	分野	メディア芸術	種目	メディアアート等	ブロック		区分	A区分
公演団体名	WOW			制作団体名	ワウ 株式会社				

① 会場条件等についての確認

項目	応相談	必要条件等							
控室について	可	必要数 *	2室	条件					
搬入について	可	来校する車両の大きさと台数 *			バン	3台			
	—	来校する車両の内、横づけが必要な車両の大きさ			不要				
	—	搬入車両の横づけの要否 *			不要				
	—	横づけができない場合の搬入可能距離 *			問わない				
	—	搬入経路の最低条件			問わない				
	理由								
	—	設置階の制限 *							
—	搬入間口について 単位:メートル		幅	問わない		高さ	問わない		
WSIについて	可	参加可能人数			120名程度				
	不可	学年の指定の有無 *			あり	指定学年 *	小学生のみ		
	可	所要時間の目安 単位:分			2から3時限(参加人数による)				
本公演について	理由	会場設営・本公演・メインプログラムの所要時間			※「出演希望調書」内「会場設営の所要時間(タイムスケジュール)」の目安を御参照ください。				
	可	鑑賞可能人数			120名程度				
	可	舞台設置場所 *			フロア				
	不可	舞台設置に必要な広さ 単位:メートル		幅	10m	奥行	6m	高さ	5m
	—	体育館の舞台を使用する場合の条件			舞台袖スペースの確保 *			不要	
	—				舞台袖スペースの条件 *			不要	
	—				緞帳 *	不要		バトン *	不要
	不可				遮光(暗幕等)の要否 *			要	理由
	—	ピアノの調律・移動の要否		指定位置へのピアノの移動 *	不要	※指定位置は会場設置図面にて御確認ください。			
	—			ピアノの事前調律 *		不要			
	可	フロアを使用する場合の条件		バスケットゴールの設置状況 *		格納されていれば可			
	不可	公演に必要な電源容量			30A	※主幹電源の必要容量			
	その他特記事項								

会場図面(表記単位:メートル)



搬入間口について	幅	問わない	高さ	問わない
搬入車両の横づけの要否		不要		
横づけができない場合の搬入可能距離		問わない		

※搬入に関する条件の詳細については、図面上の表にて御確認ください。

BAKERU ばける

その不思議な力を、私たちは忘れかけていた。
お面を着けて、自分以外の存在へと“化ける”
神の使いとなって、人々に恵みを分け与える。
自然への畏怖が生んだ、“ハレとケ”の文化
私たちは今何を感じ、未来を紡いでいくのだろうか。



東北に古くから伝わる祭りや伝統行事をモチーフにした体験型の映像インスタレーション作品。スクリーンの前にお面を顔につけると、自分の姿がいつしか自分ではない何者かに変化します。現実から空想の世界へと入り込み、その姿で様々な体験をすることができます。作品の対象となる東北の伝統行事の中で特にユニークなのが、1年の決まった時期になると各地に現れる“神の使い”たちの姿。三陸地方に伝わる「鹿踊（ししどり）」や、簗（みの）をかぶった若者に水をかける「加勢鳥（かせどり）」など、人々はお面や衣装を身に着けることで、豊作や無病息災をもたらす存在へと変身するのです。

この作品では「なまはげ」「鹿踊」「加勢鳥」「早乙女」の4種類の伝統行事をモチーフにし、WOWの解釈を加えてビジュアルライズしました。スクリーンの前でお面を付けると、自分のシルエットがそれぞれの姿に変化して、その行事が人々にもたらす恵みがアニメーションで映し出されます。自分以外の存在、人間以外の何者かへと“化ける”という不思議な力を、楽しみながら体験する試み。東北の風土が生んだ伝統文化に、まったく新しい表現を通して触れてもらうことで、その価値を次の世代へ受け継いでいきたいという願いを込めた作品です。



なまはげ Namahage



早乙女 Saotome



鹿踊 Shishiodori



加勢鳥 Kasedori



WOW <http://www.w0w.co.jp/> <http://wowlab.net/>

東京、仙台、サンフランシスコに拠点を置くビジュアルデザインスタジオ。CM やコンセプト映像など、広告における多様な映像表現から、さまざまな空間におけるインスタレーション映像演出、メーカーと共同で開発するユーザーインターフェイスデザインまで、既存のメディアやカテゴリーにとらわれない、幅広いデザインワークをおこなっている。

実際の作品や鹿踊の様子はこちらで動画でご覧いただけます。<http://bakeru.jp>

BAKERU

デジタルアートで「体感」する郷土芸能の世界

1日目 郷土芸能の学びと作品体験のためのお面作り

▶ 郷土芸能 実演・体験

”東京鹿踊”による演舞を鑑賞。
お祭りの意味や衣装について解説し、着付け体験をします。



▶ 体験用お面制作ワークショップ

「自分が変身するとしたら」をテーマに、デジタルアート体験のためのお面を自分でデザインします。



2日目 デジタルアート作品『BAKERU』の体験

▶ BAKERU の体験

ワークショップで作った体験用のお面を使って、デジタルアート作品『BAKERU』を体験します。

